

**(仮称) 第3次寒川町環境基本計画策定のための
町民・事業者・小中学生アンケート調査**

報告書

令和2年8月



目 次

1. 町民の環境に関する意識、意向調査結果

(1) 調査概要	1
(2) 集計結果	3
①回答者の属性	3
1) 性別 (問 1)	3
2) 年齢 (問 2)	3
3) 居住地区 (問 3)	4
4) 職業 (問 4)	4
5) 居住年数 (問 5)	5
6) 家族構成 (問 6)	5
②環境基本計画等の認知度	6
1) 環境基本計画の認知度 (問 7)	6
2) 環境報告書の認知度 (問 8)	8
③寒川町の環境イメージ (問 9)	10
④周辺環境に対する満足度 (問 10)	12
⑤「基本方針 1 : 参加と協働」について	18
1) 環境活動への参加状況 (問 11-1)	18
2) 参加した環境活動 (問 11-2)	20
3) 環境活動に参加しなかった理由 (問 11-3)	22
4) 今後、参加してみたい活動 (問 11-4)	24
⑥「基本方針 2 : 自然環境」について	26
1) 身近な自然環境に対する満足度 (問 12-1)	26
2) 自然環境とふれあう機会 (問 12-2)	30
3) 自然環境とふれあう上での不満点 (問 12-3)	32
4) 自然環境を保全する上で不十分なこと (問 12-4)	34
⑦「基本方針 3 : 生活環境」について	36
1) 身近な公害問題を感じる状況 (問 13-1)	36
2) 川や水路などの汚れや臭いの主な要因 (問 13-2)	43
3) 公共交通の利用状況 (問 13-3)	45
4) 公共交通を利用していない理由 (問 13-4)	47
⑧「基本方針 4 : 身近な都市環境」について (問 14)	49
⑨「基本方針 5 : 資源・エネルギー、地球環境」について	58
【ごみ減量・リサイクルについて】	58
1) ごみの量が増えてしまう原因 (問 15-1)	58

2) ごみ減量やリサイクルの取り組み状況 (問 15-2)	60
3) ごみを減らす上で問題と感ずること (問 15-3)	62
【省エネについて】	64
4) 省エネを意識した取り組み状況 (問 15-4)	64
5) 家庭で取り組んでいる省エネ (問 15-5)	66
6) 省エネに関する取り組みをしていない理由 (問 15-6)	68
【地球温暖化について】	70
7) 地球温暖化の原因の認知度 (問 16-1)	70
8) 地球温暖化の影響の認知度 (問 16-2)	72
9) 日常的に行っている地球温暖化防止の取り組み (問 16-3)	74
10) 地球温暖化対策に取り組まない理由 (問 16-4)	76
【マイクロプラスチックによる海洋汚染について】	78
11) マイクロプラスチック問題に関する認知度 (問 17-1)	78
12) マイクロプラスチック問題に関連する取り組み (問 17-2)	80
13) SDGs の認知度 (問 18)	82
⑩「環境のまち」としての寒川の将来像 (問 19)	84
⑪寒川町の環境のよい例として残しておきたいもの (問 20：自由回答)	86
⑫寒川町の環境の好ましくない場所 (問 21：自由回答)	93
⑬その他の自由意見 (問 22)	100

2. 事業者の環境に関する意識、意向調査結果

(1) 調査概要	108
(2) 集計結果	110
①回答事業者の属性	110
1) 業種 (問 1)	110
2) 事業所の形態 (問 2)	110
3) 従業員数 (問 3)	110
②環境基本計画等の認知度	111
1) 環境基本計画の認知度 (問 4)	111
2) 環境報告書の認知度 (問 5)	112
③環境問題への関心 (問 6)	113
④環境保全に対する取り組み	123
1) 環境保全のための担当者の設置状況 (問 7-1)	123
2) 環境マネジメントシステムや行動指針、行動計画等の策定状況 (問 7-2)	125
3) 事業所がこれまでに取り組んできた環境対策 (問 8)	127
4) 地域に対する環境活動の実施状況 (問 9)	129

5) 環境の保全を行うために必要な配慮事項 (問 10)	131
6) 地球環境の保全のために進めていくべき取り組み (問 11)	133
7) 商品のリユース (再使用) やリサイクル (再生利用) を 進める上で必要なこと (問 12) ...	135
8) 環境保全のための現在の取り組み状況 (問 13)	137
⑤SDGs について.....	151
1) SDGs の認知度・取り組み状況 (問 14-1)	151
2) 事業所で取り組む SDGs の 17 の開発目標 (問 14-2)	153
⑥マイクロプラスチックによる海洋汚染について.....	155
1) マイクロプラスチック問題に関する認知度・取り組み状況 (問 15-1)	155
2) マイクロプラスチック問題に関連する取り組み (問 15-2)	156
⑦寒川町の環境づくりの方向性について.....	157
1) 町内の環境問題における重要な課題 (問 16)	157
2) 事業所として環境保全に協力する上で行政に望むこと (問 17-1)	159
3) 環境を良くするための計画や規制を有効にする手段 (問 17-2)	161
4) 町における「経済性や利便性の向上」と「環境の保全」のバランス (問 18)	162
5) 環境税について (問 19)	163
6) 環境を保全するための土地利用規制について (問 20)	164
⑧その他の自由意見 (問 21)	165

3. 小中学生の環境に関する意識、意向調査結果

(1) 調査概要	166
(2) 集計結果	167
①回答事業者の属性	167
1) 性別 (問 1)	167
2) 学校 (問 2)	167
3) 居住地区 (問 3)	168
4) 居住年数 (問 4)	168
②家のまわりの環境について.....	169
③環境にやさしい取り組みの実施状況.....	172
1) 環境にやさしい取り組みの実施状況 (問 5)	172
2) 「さむかわの環境って、どーなってるの？」の認知度 (問 7)	177
3) 環境教室や環境イベント、ごみ拾いなどの環境活動への参加状況 (問 8) ..	177
4) 参加したことのある環境イベントや活動 (問 9-1 : 記述回答)	178
5) 環境イベントや環境活動に参加しなかった理由 (問 9-2)	178
6) こどもエコクラブの認知度・参加状況 (問 10-1)	179

7) こどもエコクラブへの参加意向 (問 10-2)	179
④どのような環境のまちになって欲しいか.....	180
1) 将来どのようなまちになって欲しいか (問 11: 2つ選択)	180
2) まちの環境をよくするために、何をすればよいか (問 12: 記述回答)	181
3) 家のまわりの環境で好きな場所・その理由 (問 13: 記述回答)	181
4) 家のまわりの環境できらいな場所・その理由 (問 14: 記述回答)	182

1. 町民の環境に関する意識、意向調査結果

(1) 調査概要

■調査対象・方法

・ 調査対象地域	寒川町全域	
・ 調査方法	①郵送配送・郵送回収方式 ②e マーケティングリサーチ（インターネットによる配信・回収）	
	①郵送配送・郵送回収方式	②e マーケティングリサーチ
調査対象	町内在住の18歳以上の男女	e モニター登録者 (応募による登録：町内在住、在勤、 在学の16歳以上の人)
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出	
調査期間	配布：令和2年4月20日 ～ 回収：令和2年4月30日	メール配信：令和2年4月17日 ～回収：令和2年4月24日
送付数	郵送配布1,500人	メール到達者235人
回収数	537人（回収率35.8%）	160人（回収率68.1%）
	計 697人（回収率40.2%）	

■設問内容

<p>1. 属性</p> <p>問1. 性別</p> <p>問2. 年齢</p> <p>問3. 居住地区</p> <p>問4. 職業</p> <p>問5. 居住年数</p> <p>問6. 家族構成</p> <p>2. 環境基本計画等の認知度</p> <p>問7. 環境基本計画の認知度</p> <p>問8. 環境報告書の認知度</p> <p>3. 寒川町の環境イメージ（問9）</p> <p>4. 周辺環境に対する満足度（問10）</p> <p>5. 「基本方針1：参加と協働」について</p> <p>問11-1. 環境活動への参加状況</p> <p>問11-2. 参加した環境活動</p> <p>問11-3. 環境活動に参加しなかった理由</p> <p>問11-4. 今後、参加してみたい活動</p> <p>6. 「基本方針2：自然環境」について</p> <p>問12-1. 身近な自然環境に対する満足度</p> <p>問12-2. 自然環境とふれあう機会</p> <p>問12-3. 自然環境とふれあう上での不満点</p> <p>問12-4. 自然環境を保全する上で不十分なこと</p>

7. 「基本方針3：生活環境」について
 - 問 13-1. 身近な公害問題を感じる状況
 - 問 13-2. 川や水路などの汚れや臭いの主な要因
 - 問 13-3. 公共交通の利用状況
 - 問 13-4. 公共交通を利用していない理由
8. 「基本方針4：身近な都市環境」について
 - 問 14. 周辺の都市環境の満足度
9. 「基本方針5：資源・エネルギー、地球環境」について
 - 【ごみ減量・リサイクルについて】
 - 問 15-1. ごみの量が増えてしまう原因
 - 問 15-2. ごみ減量やリサイクルの取り組み状況
 - 問 15-3. ごみを減らす上で問題と感ずること
 - 【省エネについて】
 - 問 15-4. 省エネを意識した取り組み状況
 - 問 15-5. 家庭で取り組んでいる省エネ
 - 問 15-6. 省エネに関する取り組みをしていない理由
 - 【地球温暖化について】
 - 問 16-1. 地球温暖化の原因の認知度
 - 問 16-2. 地球温暖化の影響の認知度
 - 問 16-3. 日常的に行っている地球温暖化防止の取り組み
 - 問 16-4. 地球温暖化対策に取り組まない理由
 - 【マイクロプラスチックによる海洋汚染について】
 - 問 17-1. マイクロプラスチック問題に関する認知度・取り組み状況
 - 問 17-2. マイクロプラスチック問題に関連する取り組み
 - 【SDGs について】
 - 問 18. SDGs の認知度
10. 「環境のまち」としての寒川の将来像（問 19）
11. 寒川町の環境のよい例として残しておきたいもの（問 20：自由回答）
12. 寒川町の環境の好ましくない場所（問 21：自由回答）
13. その他の自由意見（問 22）

一部の項目で、平成 23 年 3 月に実施した第 2 次寒川町環境基本計画策定時におけるアンケート調査結果（以下、「前回」と記載）と比較している。前回のアンケート調査概要は以下のとおりである。

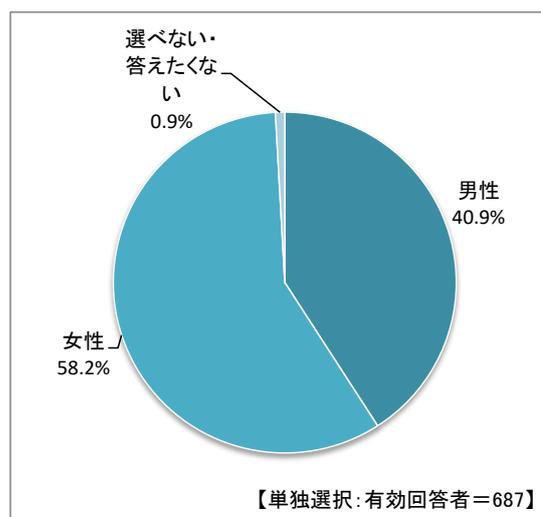
	第 2 次寒川町環境基本計画策定時アンケートの概要
調査対象	町内に在住の 20 歳以上の男女
調査対象者の抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出
送付数	郵送配布 1,700 人
回収数(回収率)	574 人 (33.8%)

(2) 集計結果

①回答者の属性

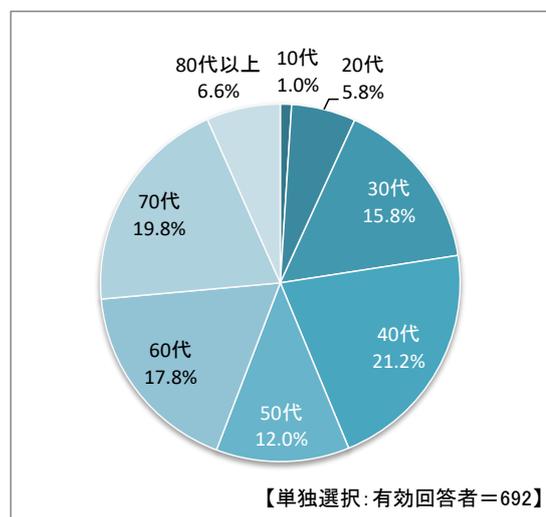
1) 性別 (問1)

- ・男性が40.9%、女性が58.2%と、女性回答者がやや多くなっている。



2) 年齢 (問2)

- ・40代が21.2%と最も多く、次いで70代が19.8%、60代が17.8%、30代が15.8%、50代が12.0%であり、30~70代が多くなっている。
- ・10代は1.0%とごくわずかであり、また、80代以上が6.6%、20代が5.8%とやや少なくなっている。
- ・郵送による年代別の回収率は70代が最も多く55.4%であり、最も少なかったのは20代の17.8%となっている。



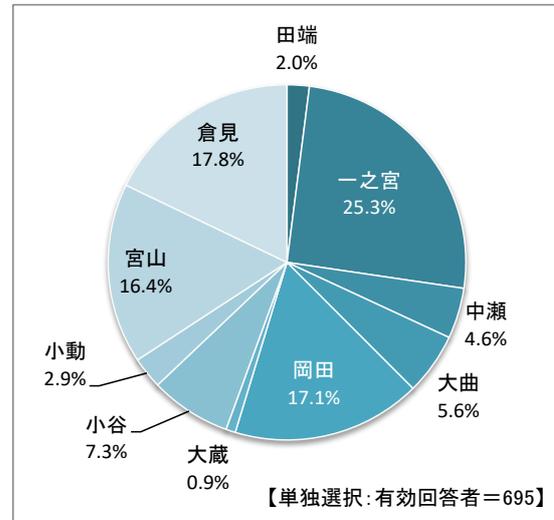
【年代別の配布数に対する回収率】

年代	配布数	回収数	回収率
10代	33	7	21.2%
20代	169	30	17.8%
30代	214	53	24.8%
40代	291	95	32.6%
50代	219	64	29.2%
60代	217	107	49.3%
70代	240	133	55.4%
80代以上	117	45	38.5%
無回答	-	2	-
計	1,500	536	35.7%

注) eマーケティングによる回収分を除く

3) 居住地区 (問3)

- ・一之宮地区が最も多く 25.3%、次いで倉見地区 17.8%、岡田地区 17.1%、宮山地区 16.4%と、面積が大きく人口の多い地区の回答者が多くなっている。
- ・下表のとおり、各地区の人口割合に概ね対応した回答者割合となっている。
- ・地区別の回収率は大蔵地区が 16.7%と比較的少なかった。最も多い回収率は宮山地区の 39.6%となっている。その他の地区は概ね 3 割前後の回収率となっている。



【地区別人口の割合に対する回答者の割合】

地区	R2.4月推計人口		回答者割合
	人口	割合	
田端	1,236	2.6%	2.0%
一之宮	10,858	22.4%	25.3%
中瀬	2,316	4.8%	4.6%
大曲	3,206	6.6%	5.6%
岡田	8,320	17.2%	17.1%
大蔵	576	1.2%	0.9%
小谷	3,689	7.6%	7.3%
小動	1,316	2.7%	2.9%
宮山	7,621	15.7%	16.4%
倉見	9,286	19.2%	17.8%
計	48,424	100.0%	100.0%

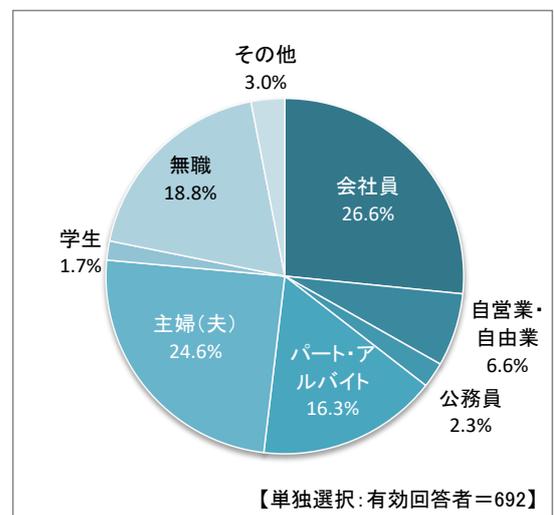
【地区別の配布数に対する回収率】

地区	配布数	回収数	回収率
田端	38	13	34.2%
一之宮	352	129	36.6%
中瀬	73	27	37.0%
大曲	95	33	34.7%
岡田	273	98	35.9%
大蔵	12	2	16.7%
小谷	103	38	36.9%
小動	36	14	38.9%
宮山	227	90	39.6%
倉見	291	91	31.3%
無回答	-	2	-
計	1,500	537	35.8%

注) e マーケティングによる回収を除く

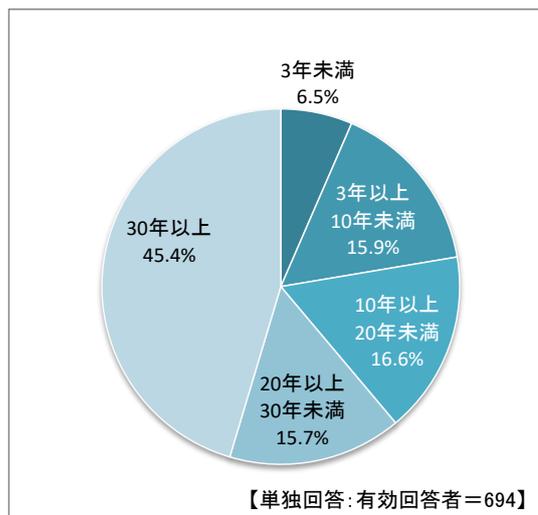
4) 職業 (問4)

- ・会社員が 26.6%と最も多く、次いで主婦(夫)が 24.6%、無職が 18.8%、パート・アルバイトが 16.3%と多くなっている。
- ・学生は 1.7%、公務員は 2.3%と少ない。



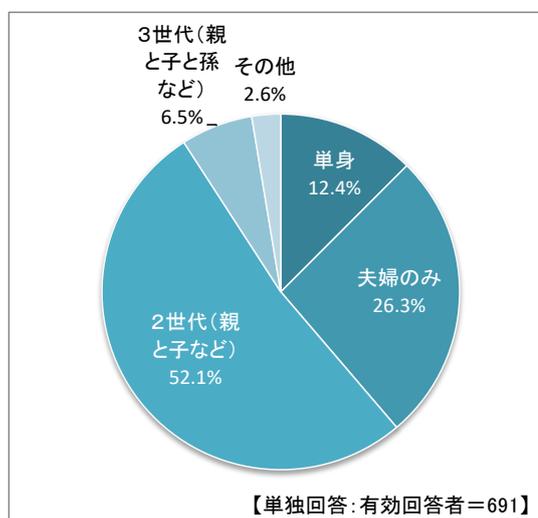
5) 居住年数 (問5)

- ・ 30年以上が45.4%と特に多くなっている。
- ・ 次いで10年以上20年未満が16.6%、3年以上10年未満が15.9%、20年以上30年未満が15.7%と、ほぼ同程度の比率となっている。
- ・ 3年未満が6.5%とやや少ない。



6) 家族構成 (問6)

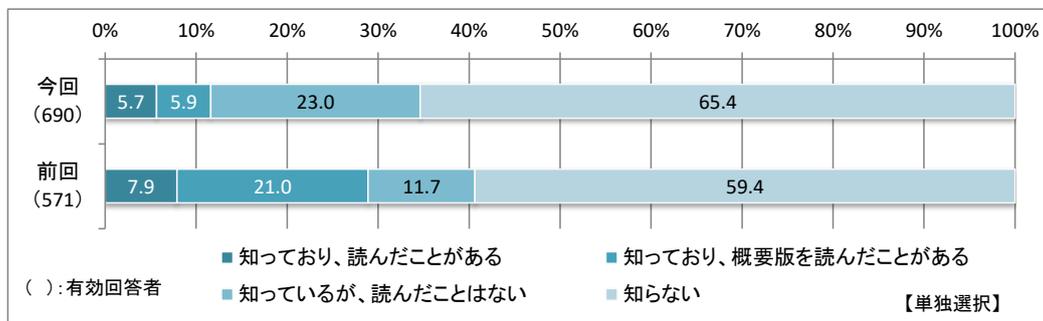
- ・ 2世代(親と子など)が52.1%と5割超を占め、次いで夫婦のみが26.3%となっている。



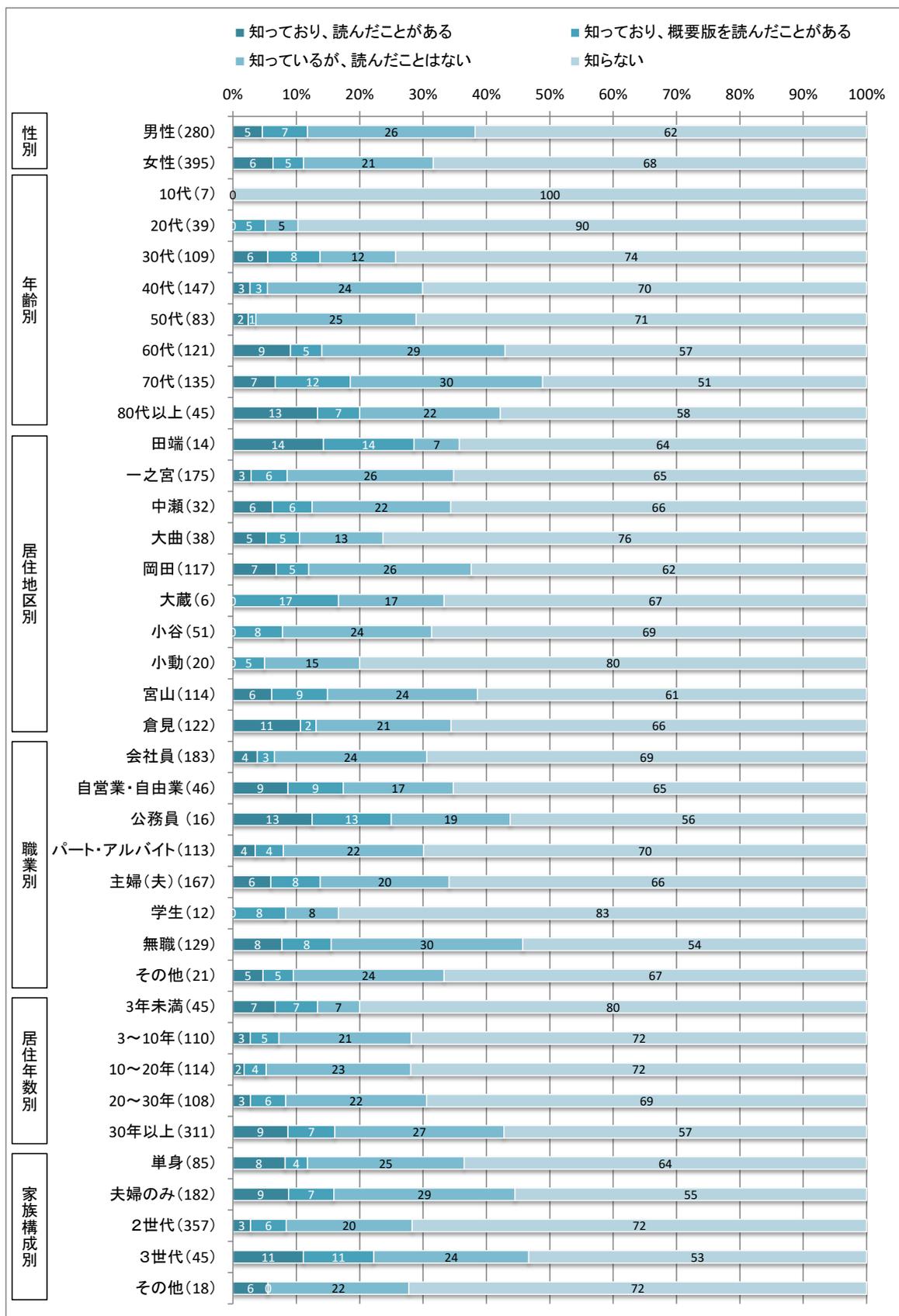
②環境基本計画等の認知度

1) 環境基本計画の認知度 (問7)

- ・環境基本計画の認知度については、「知らない」が65.4%と特に多く、町民の約2/3において知られていない。
- ・「知っている」の計は、34.6%であり、町民の約1/3に知られているが、内容を知る層（「読んだことがある」と「概要版を読んだことがある」の計）は、11.6%と少ない。
- ・前回アンケート（平成23年3月）との比較では、特に「知っており、概要版を読んだことがある」の割合が大きく低下しており、また、「知っており、読んだことがある」も低下しており、前回アンケート時よりも内容を知る層は大きく減少している。
- ・属性別集計では、60代以上において「知っている」の計が多く、高齢者において比較的認知が進んでいる。

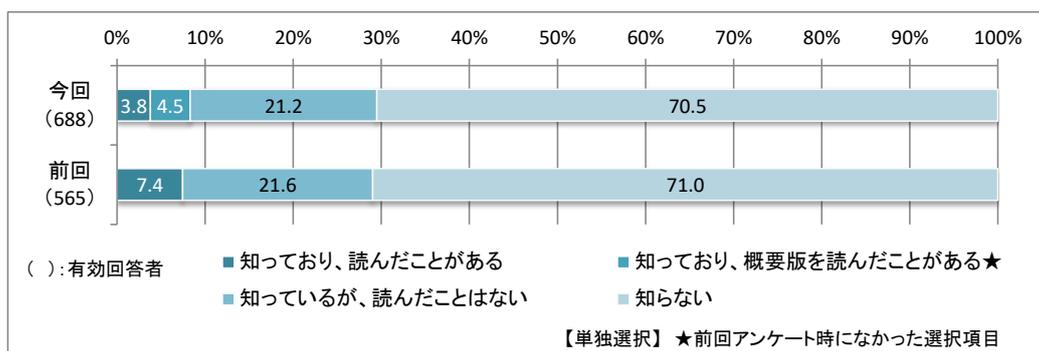


■属性別集計（問7）

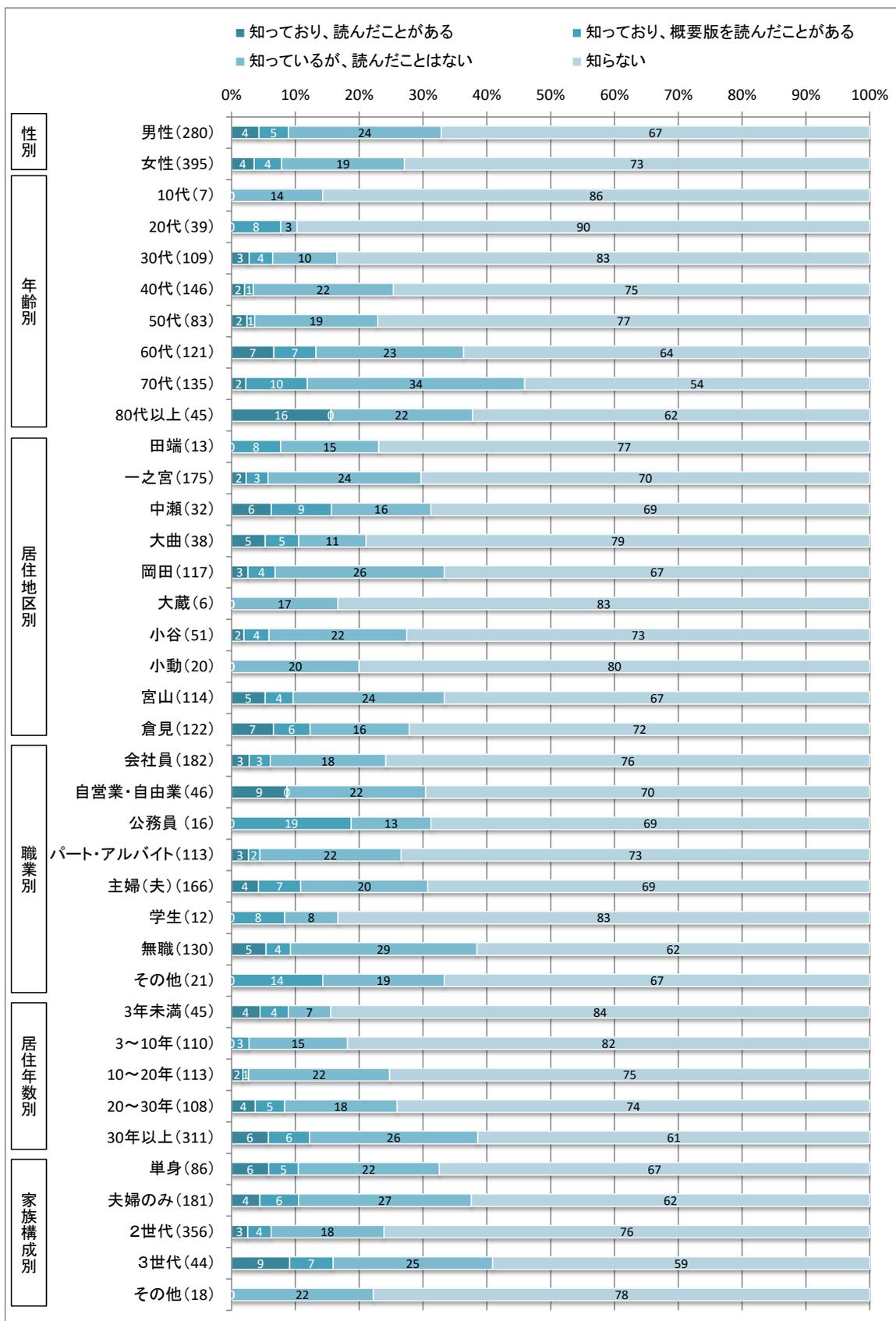


2) 環境報告書の認知度 (問8)

- ・環境報告書の認知度については、「知らない」が70.5%と特に多く、町民の7割において知られていない。
- ・「知っている」の計は、29.5%であり、町民の約3割に知られているが、内容を知る層（「読んだことがある」と「概要版を読んだことがある」の計）は、8.3%と少ない。
- ・前回アンケートとほぼ同等の傾向となっており、環境報告書の認知は前回アンケート時とあまり変わっていない。
- ・属性別集計では、60代以上において「知っている」の計が多く、高齢者において比較的認知が進んでいる。

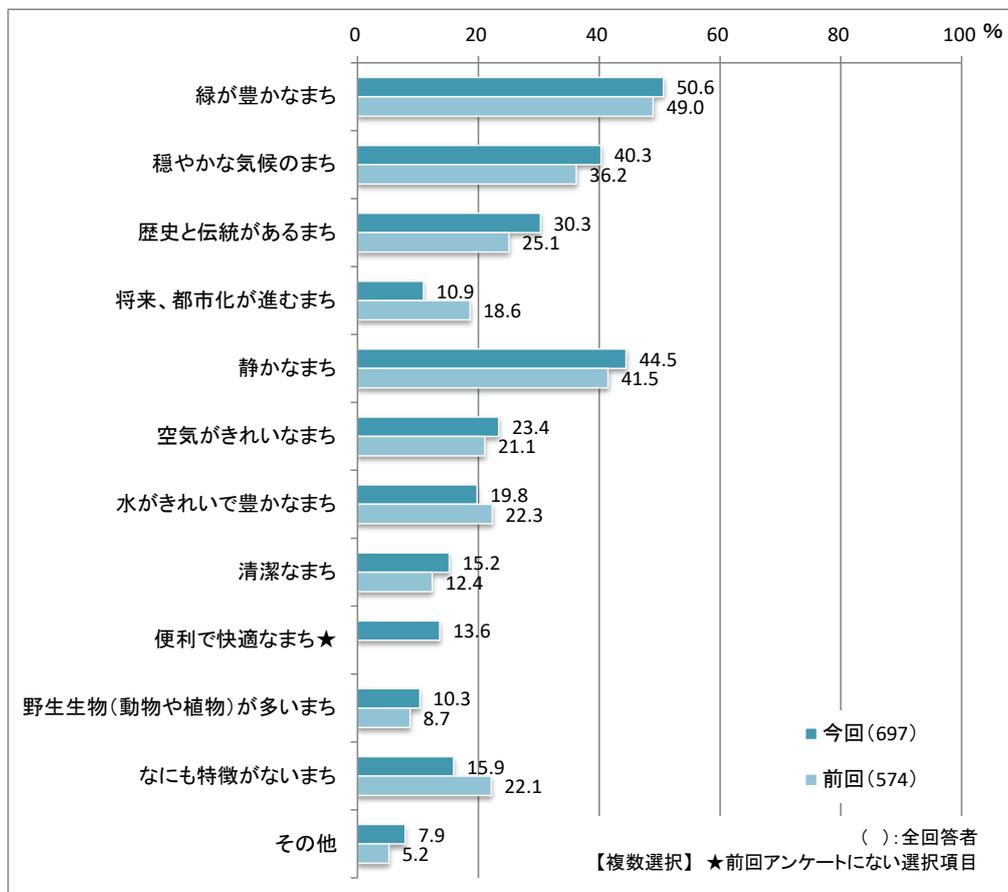


■属性別集計（問8）



③寒川町の環境イメージ（問9）

- ・寒川の環境としてのイメージについては、「緑が豊かなまち」が50.6%と最も多く、次いで「静かなまち」が44.5%、「穏やかな気候のまち」が40.3%と多く、緑が多く閑静な環境が比較的高く評価されている。
- ・回答が少ない項目としては、「野生生物（動物や植物）が多いまち」10.3%、「将来、都市化が進むまち」10.9%などがあり、緑が多いものの動植物等の多さはあまり感じられておらず、また、都市化の進展もあまり感じられていない。
- ・また、「何も特徴のないまち」が15.9%、「清潔なまち」が15.2%、「便利で快適なまち」が13.6%と、町の個性や清潔さ、便利さなどもあまり感じられていない。
- ・その他の記述回答には、寒川神社しかなく、遊ぶ場所やシンボルとなるようなものが少ないといった意見が多くみられた。街の雰囲気に関して、「ゆったりとしていい街」「富士山が大きくきれいに見える」といった肯定的な意見がある一方で、「古い・田舎」「工場地帯」といった否定的な意見も挙げられた。ほかにも「交通が不便」や「緑の手入れがされていない」といった意見も挙げられた。
- ・前回アンケートとほぼ同等の傾向となったが、「何も特徴のないまち」、「将来、都市化が進むまち」の低下がやや目立っている。
- ・属性別集計では、大蔵地区での「緑が豊かなまち」の比率が特に高くなっている。



■ 属性別集計 (問9)

	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者	279	399	7	40	109	147	82	122	136	47	14	175	32	39	118	6	50	20	114	124
緑が豊かなまち	44.4	55.1	28.6	45.0	52.3	45.6	56.1	56.6	47.8	53.2	42.9	50.3	43.8	48.7	46.6	83.3	60.0	40.0	58.8	47.6
穏やかな気候のまち	37.3	42.6	28.6	40.0	24.8	29.3	41.5	52.5	52.2	46.8	57.1	44.0	46.9	41.0	34.7	33.3	42.0	45.0	38.6	37.9
歴史と伝統があるまち	30.1	30.6	0.0	20.0	32.1	23.1	31.7	36.9	30.1	44.7	21.4	30.3	34.4	35.9	28.0	16.7	34.0	30.0	32.5	29.0
将来、都市化が進むまち	13.3	9.3	14.3	7.5	6.4	9.5	6.1	12.3	17.6	12.8	14.3	5.7	12.5	15.4	10.2	16.7	16.0	15.0	12.3	12.9
静かなまち	45.5	43.4	42.9	47.5	40.4	42.9	45.1	49.2	45.6	38.3	28.6	45.1	56.3	46.2	45.8	50.0	48.0	40.0	42.1	42.7
空気がきれいなまち	21.9	24.6	0.0	7.5	13.8	8.8	22.0	32.8	39.7	38.3	28.6	18.9	31.3	30.8	22.9	33.3	30.0	30.0	23.7	21.8
水がきれいで豊かなまち	21.1	19.3	14.3	15.0	12.8	13.6	14.6	21.3	32.4	31.9	21.4	23.4	34.4	17.9	18.6	16.7	18.0	20.0	16.7	16.9
清潔なまち	15.4	15.3	0.0	15.0	10.1	7.5	13.4	16.4	27.2	19.1	21.4	13.1	25.0	17.9	14.4	0.0	14.0	15.0	14.0	17.7
便利で快適なまち	14.3	13.5	14.3	10.0	10.1	8.8	9.8	18.9	17.6	23.4	21.4	16.0	21.9	17.9	17.8	0.0	4.0	5.0	10.5	11.3
野生生物(動物や植物)が多いまち	8.2	12.0	0.0	2.5	9.2	11.6	13.4	12.3	8.1	12.8	7.1	9.1	6.3	5.1	12.7	33.3	8.0	0.0	14.9	10.5
なにも特徴がないまち	19.0	14.0	14.3	20.0	13.8	15.6	9.8	18.9	18.4	14.9	14.3	16.0	12.5	15.4	21.2	16.7	8.0	15.0	14.9	16.9
その他	6.1	9.0	28.6	5.0	9.2	10.2	9.8	5.7	5.1	6.4	14.3	5.1	3.1	12.8	5.9	16.7	4.0	5.0	12.3	10.5

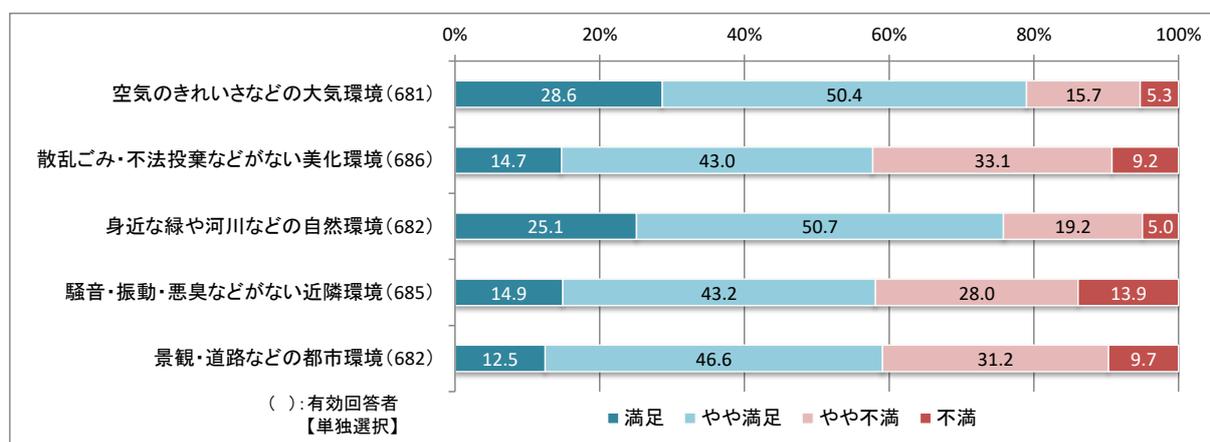
回答割合(%)

	職業別										居住年数別					家族構成別					色調
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他			
有効回答者	184	46	16	113	170	12	128	20	45	110	115	108	313	85	181	360	45	17			
緑が豊かなまち	45.1	39.1	43.8	58.4	55.9	33.3	50.8	55.0	51.1	44.5	49.6	48.1	54.3	47.1	54.1	50.0	48.9	58.8	83.3		
穏やかな気候のまち	25.5	47.8	43.8	44.2	45.3	25.0	49.2	45.0	28.9	28.2	27.8	44.4	49.5	41.2	48.1	35.8	48.9	29.4	66.7		
歴史と伝統があるまち	27.7	30.4	25.0	31.0	33.5	8.3	28.9	50.0	28.9	32.7	26.1	29.6	31.6	30.6	34.8	29.2	28.9	23.5	50.0		
将来、都市化が進むまち	12.0	6.5	0.0	9.7	10.6	0.0	12.5	30.0	4.4	10.0	12.2	7.4	13.1	9.4	13.8	9.2	17.8	11.8	33.3		
静かなまち	46.2	50.0	43.8	50.4	40.6	41.7	42.2	35.0	48.9	44.5	43.5	41.7	45.4	43.5	47.0	44.2	44.4	35.3	16.7		
空気がきれいなまち	14.7	28.3	12.5	17.7	29.4	0.0	33.6	25.0	15.6	13.6	16.5	17.6	32.6	30.6	29.3	18.6	24.4	23.5	0.0		
水がきれいで豊かなまち	13.6	28.3	12.5	10.6	25.9	25.0	26.6	20.0	8.9	9.1	16.5	16.7	27.8	20.0	23.8	18.3	20.0	11.8			
清潔なまち	10.3	15.2	6.3	12.4	17.1	0.0	25.8	10.0	13.3	7.3	12.2	12.0	20.4	22.4	17.7	11.7	24.4	11.8			
便利で快適なまち	10.3	6.5	6.3	12.4	14.7	16.7	21.9	15.0	8.9	5.5	10.4	11.1	19.5	12.9	15.5	11.9	24.4	11.8			
野生生物(動物や植物)が多いまち	9.8	6.5	25.0	11.5	11.2	8.3	10.2	0.0	11.1	9.1	12.2	11.1	9.9	7.1	9.4	11.4	15.6	5.9			
なにも特徴がないまち	14.7	23.9	18.8	10.6	15.3	25.0	18.8	20.0	11.1	14.5	13.0	18.5	17.3	18.8	17.1	14.4	24.4	5.9			
その他	8.7	6.5	18.8	8.0	7.1	16.7	5.5	10.0	17.8	10.0	7.8	6.5	5.8	5.9	7.7	7.8	11.1	11.8			

回答割合(%)

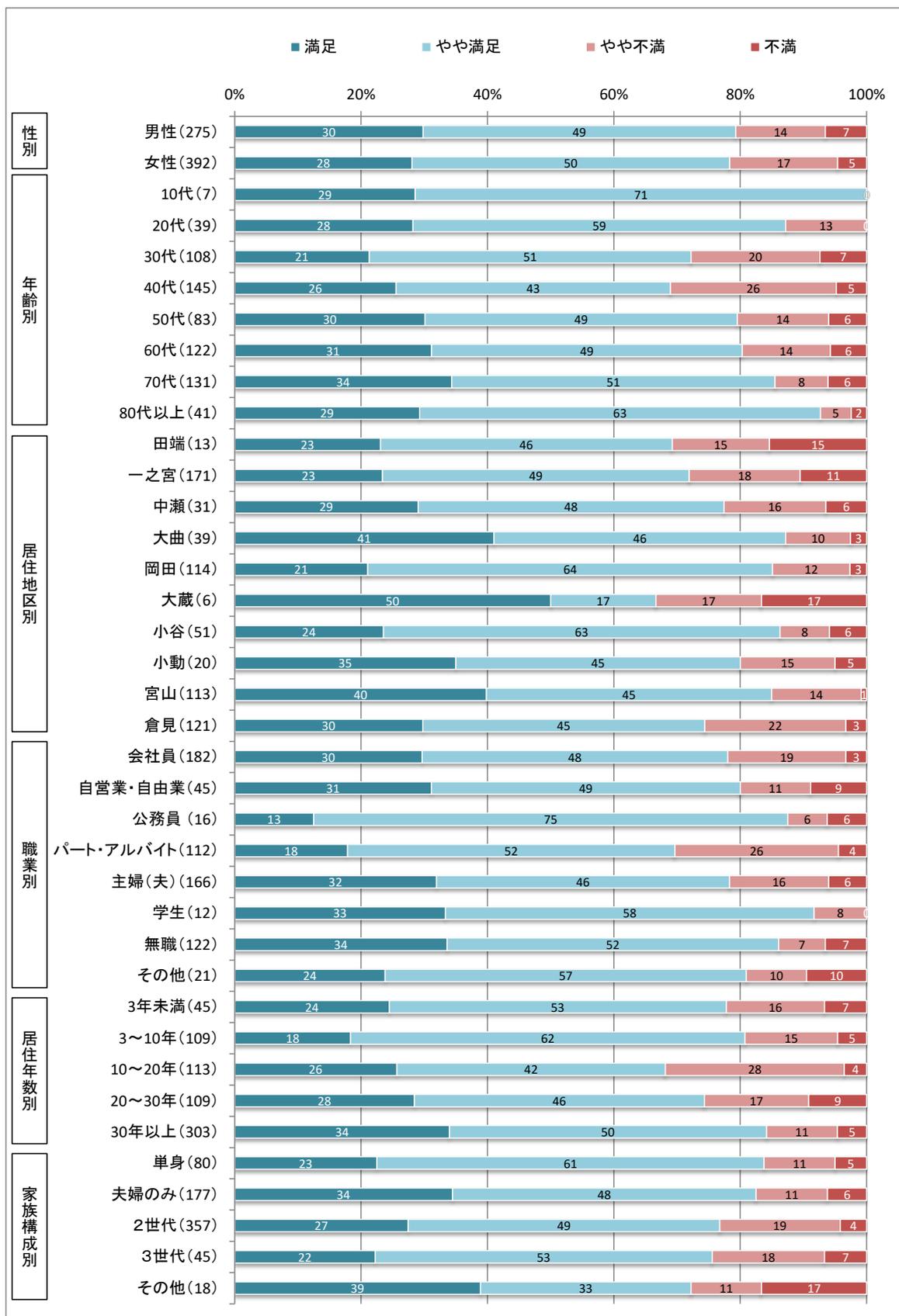
④周辺環境に対する満足度（問 10）

- ・肯定的な意見（「満足」、「やや満足」の合計）が多い項目としては、「空気のきれいさなどの大気環境」が最も多く 79.0%、次いで「身近な緑や河川などの自然環境」が 75.8%と、空気がきれい、身近な緑や川への満足度は高くなっている。
- ・否定的な意見（「不満」、「やや不満」の合計）が比較的多い項目としては、「騒音・振動・悪臭などがない近隣環境」が 41.9%、「散乱ごみ・不法投棄などがない美化環境」が 42.3%、「景観・道路などの都市環境」が 40.9%となっており、暮らしにおける音や臭い、まちの美観等がやや問題視されている状況がうかがえる。
- ・肯定的回答を属性別集計でみると、大蔵地区及び大曲地区、宮山地区において「空気のきれいさなどの大気環境」の「満足する」が多くなっている。
- ・否定的意見を属性別集計でみると、田端地区において「散乱ごみ・不法投棄などがない美化環境」の「満足しない」が特に多く、また、田端地区及び大蔵地区において、「騒音・振動・悪臭などがない近隣環境」の「満足しない」が特に多くなっている。

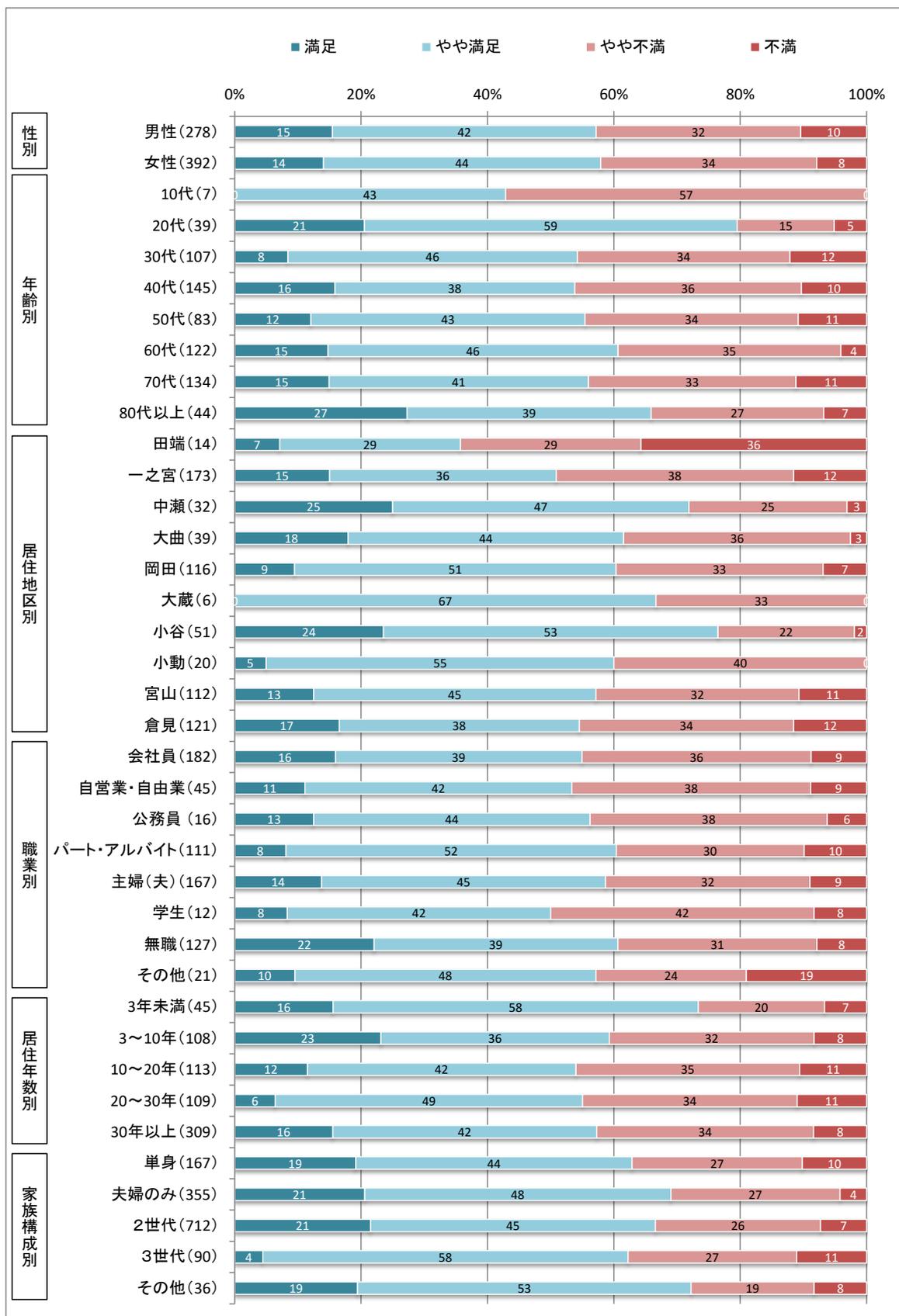


※前回アンケートでは、今回アンケートの選択 4 項目に加え「どちらともいえない」を設けており、前回アンケートとの比較は行わない。

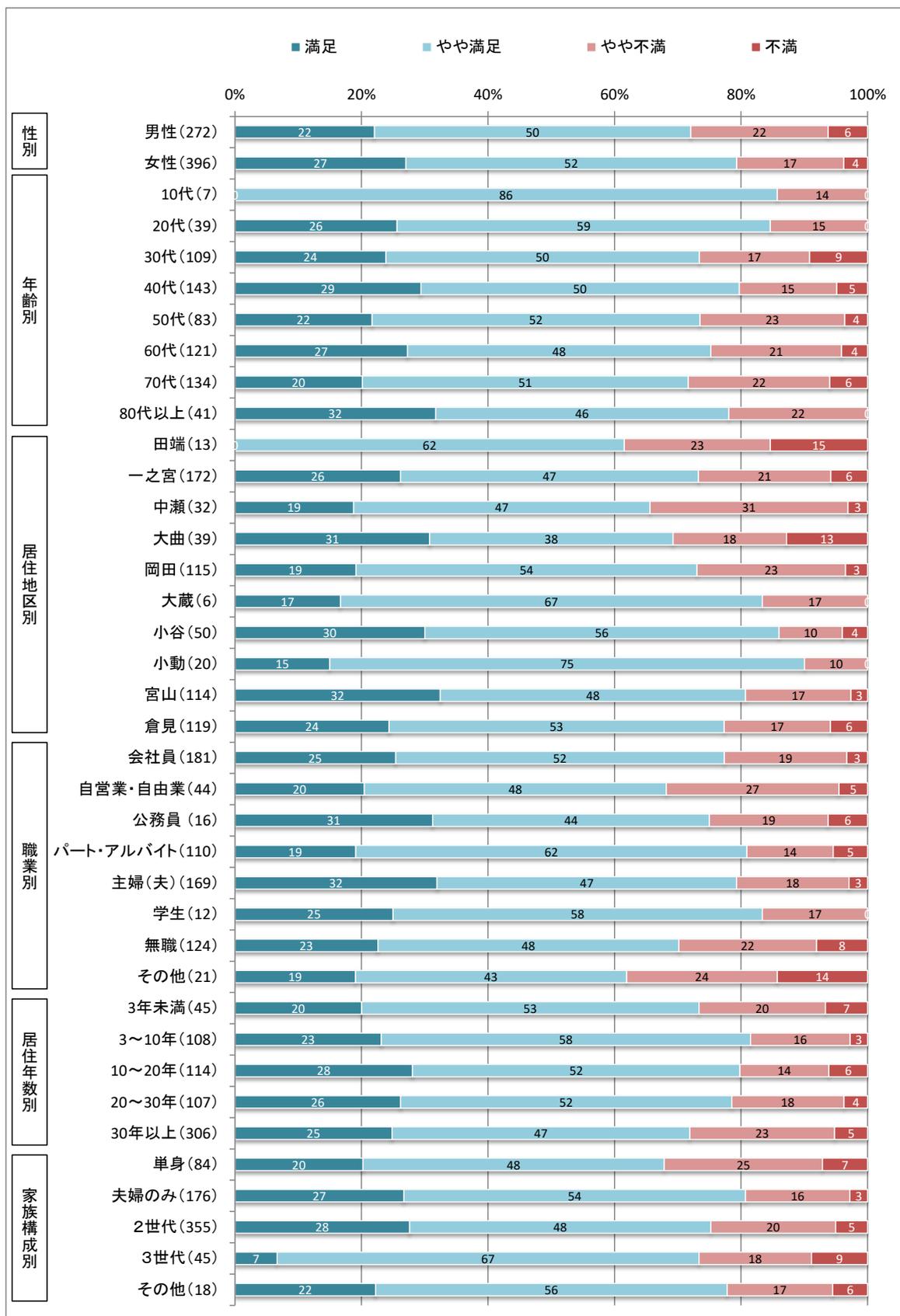
■属性別集計（問10）：1. 空気のきれいさなどの大気環境



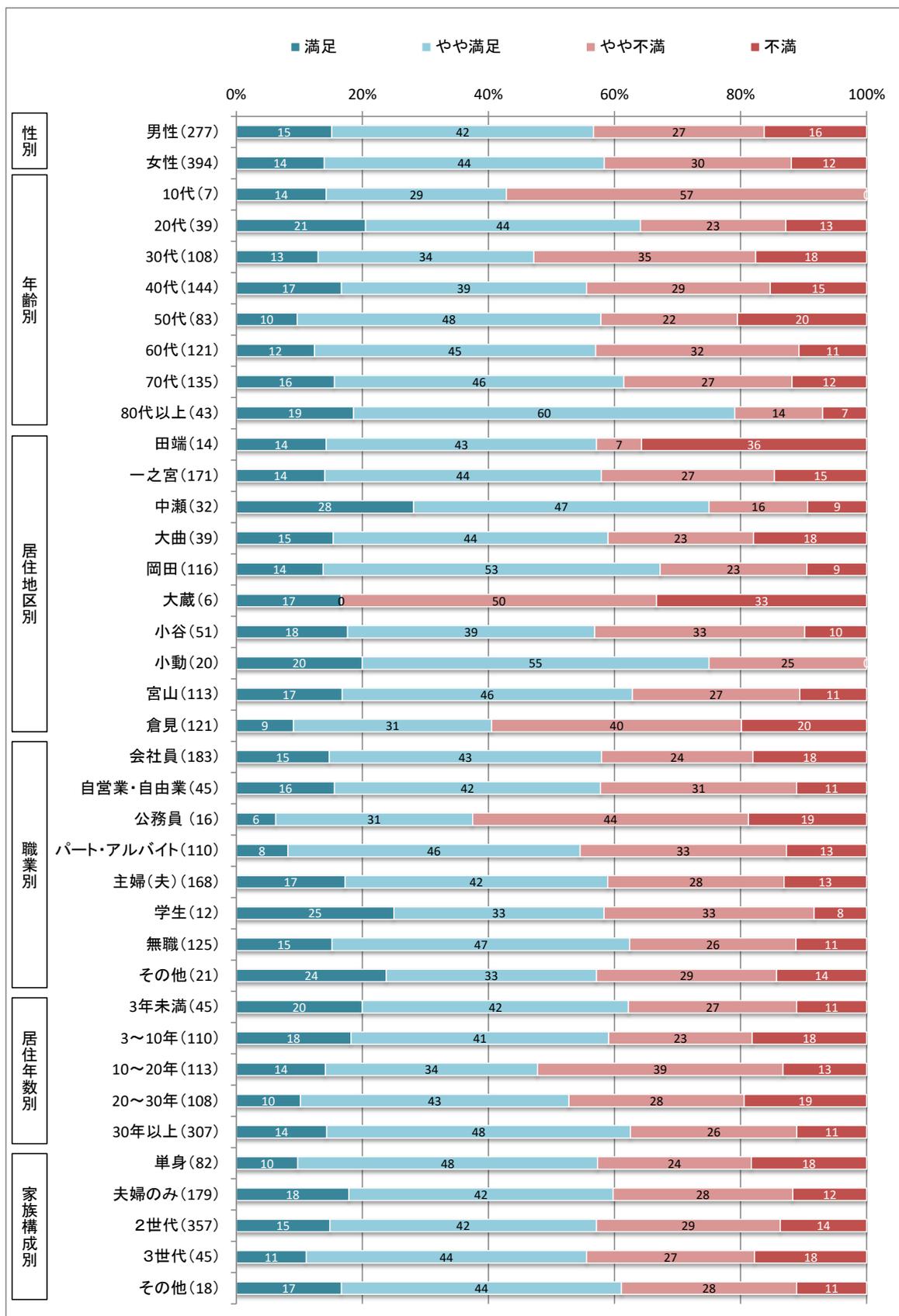
■属性別集計（問10）：2. 散乱ごみ・不法投棄などがない美化環境



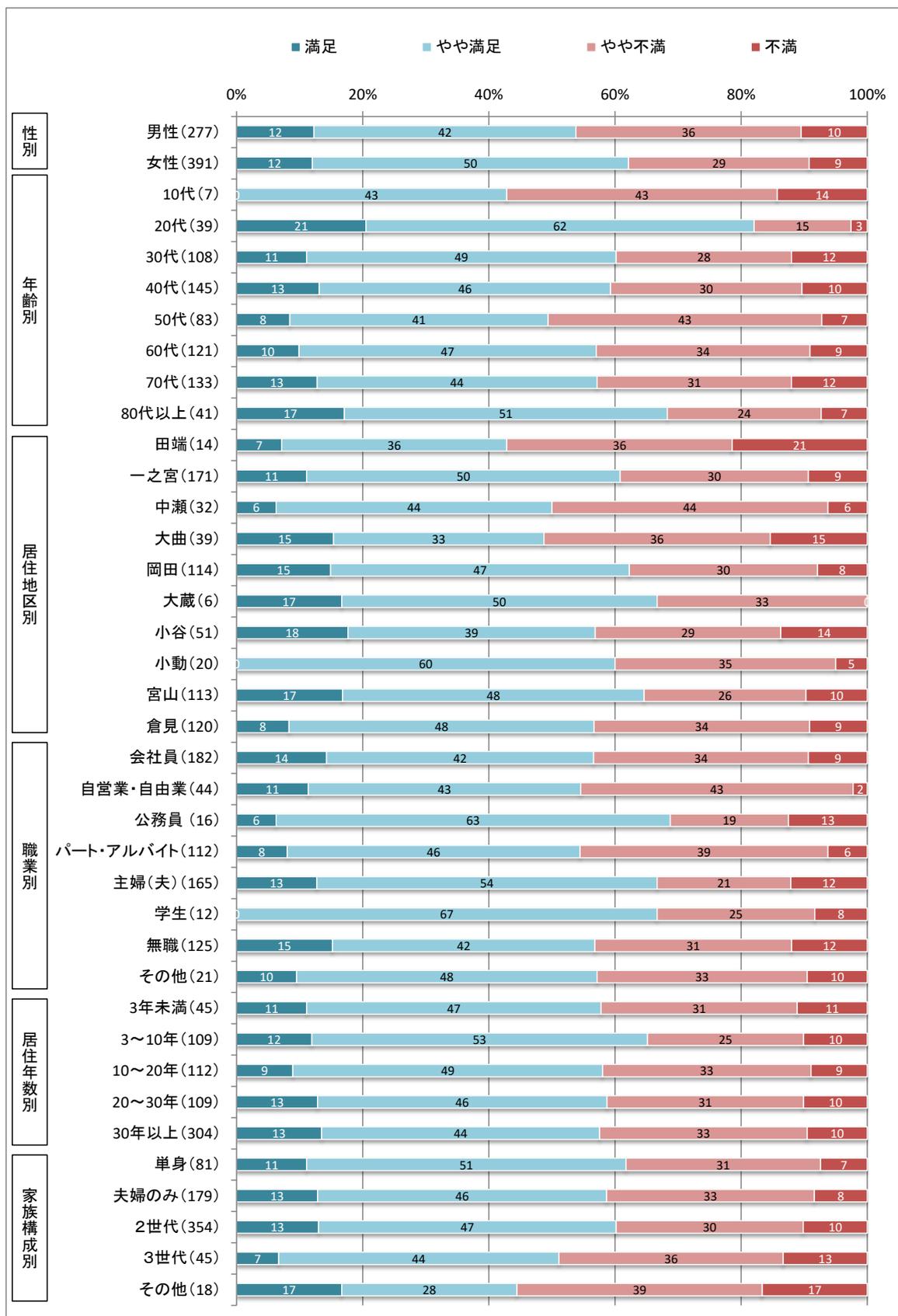
■属性別集計（問10）：3. 身近な緑や河川などの自然環境



■属性別集計（問10）：4. 騒音・振動・悪臭などが無い近隣環境



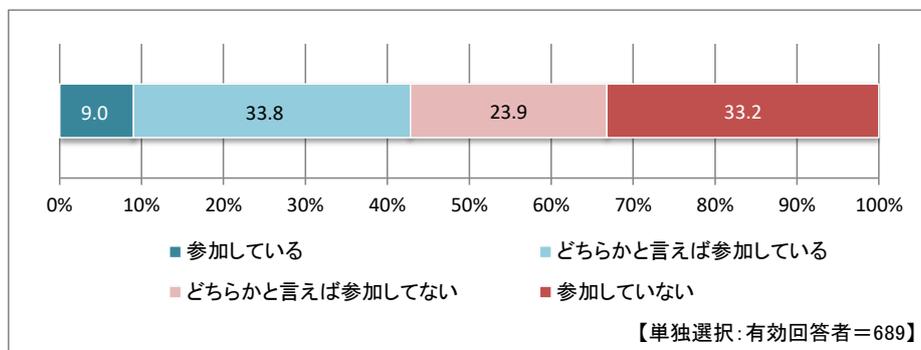
■属性別集計（問10）：5. 景観・道路などの都市環境



⑤「基本方針1：参加と協働」について

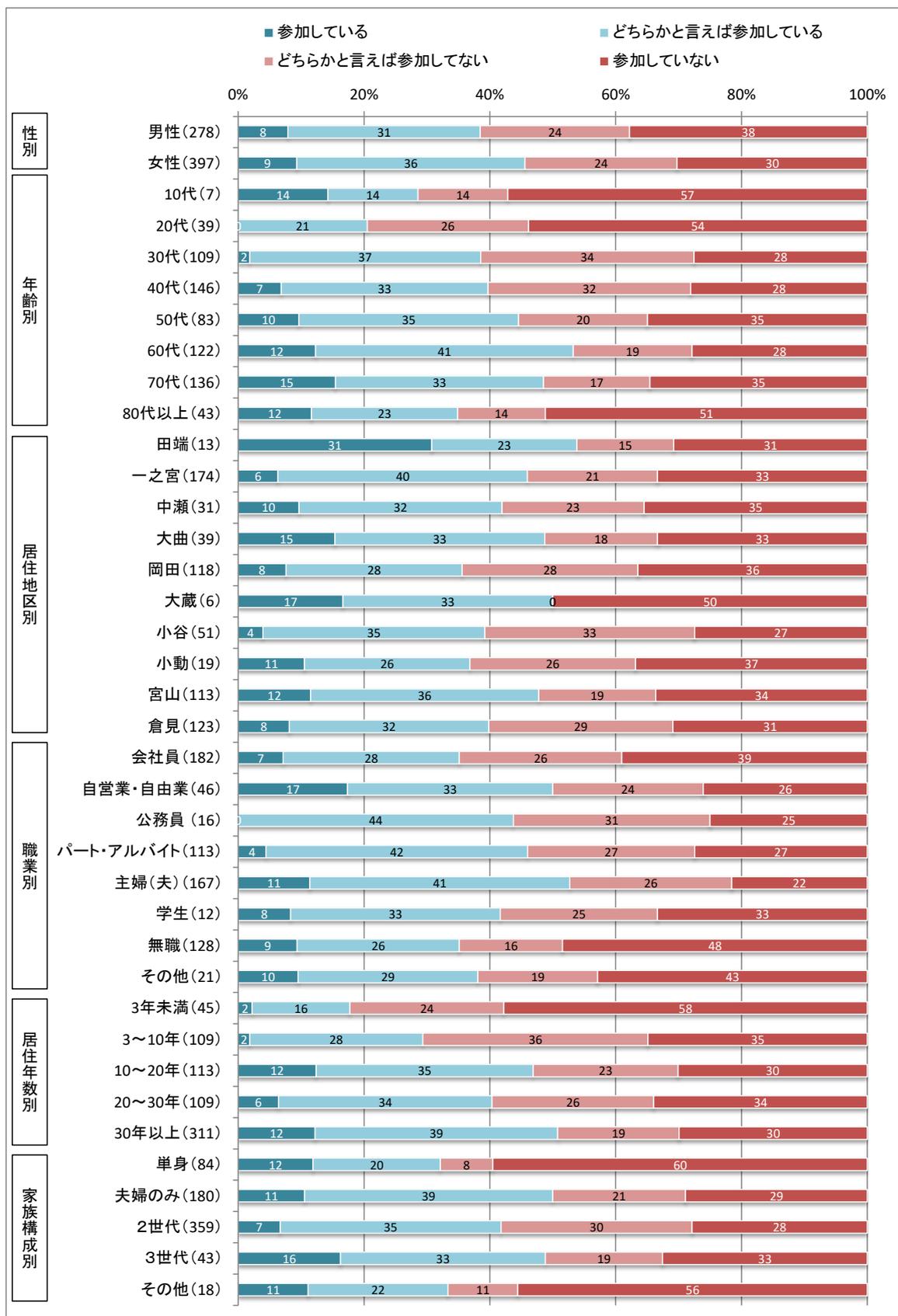
1) 環境活動への参加状況（問 11-1）

- ・日常生活での環境活動への参加状況については、参加している（「参加している」と「どちらかと言えば参加している」の計）が42.8%、参加していない（「参加していない」と「どちらかと言えば参加していない」の計）が57.1%と、参加していない層がやや多くなっている。
- ・「参加している」は9.0%であり、積極的に参加している層は限られており、また、「参加していない」は33.2%と、町民の約1/3は、参加に消極的または参加が困難な層となっている。
- ・属性別集計をみると、20代、30代の参加割合が低くなっており、10代及び50代以上の参加割合が比較的高くなっている。
- ・また居住年数10年未満の参加割合の低さが目立つほか、田端地区における参加割合の高さが目立っている。



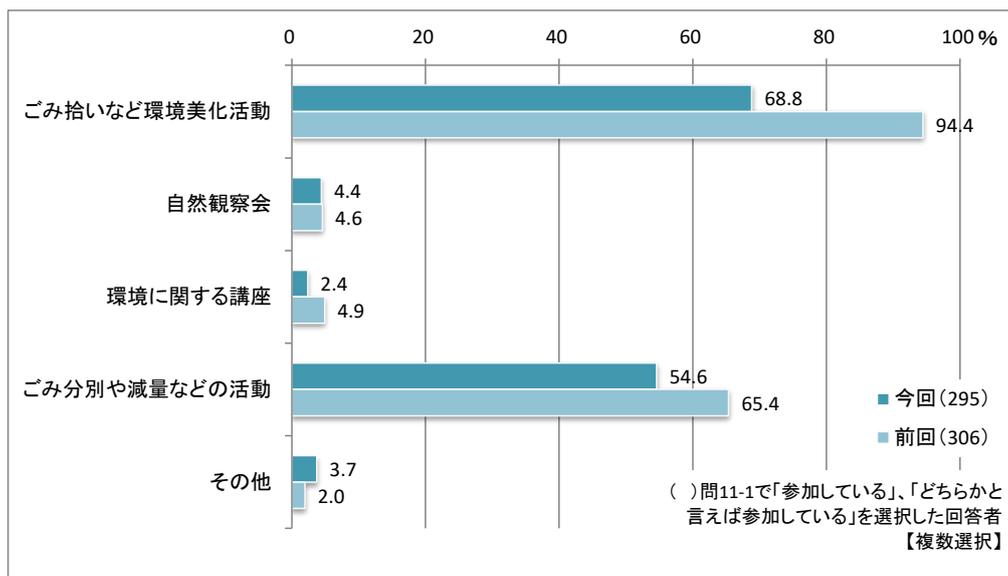
※前回アンケートでは、今回アンケートと異なる選択項目（「積極的に参加している」、「ときどき参加している」、「意識はあるので、今後参加したい」、「参加する気はない」）となっており、比較をしない。

■属性別集計（問 11-1）



2) 参加した環境活動（問 11-2）

- どのような環境活動に参加したかについては、「ごみ拾いなど環境美化活動」が 68.8%、次いで「ごみ分別や減量などの活動」が 54.6%と、環境美化・ごみ関連への参加が特に多くなっている。
- ただし、前回アンケートに比べると、上記両項目の参加割合は減少しており、環境美化・ごみ関連活動への参加意欲の低下がうかがえる。
- 「環境に関する講座」は 2.4%、「自然観察会」は 4.4%と、環境学習や体験学習等への参加者はごく限られている。
- その他の記述回答には、「生ごみはコンポストを使用して畑への堆肥として利用している」といった意見が多く挙げられていた。他には「蛍の育成の手伝い」、「環境カウンセラーのための勉強」、「緑道やビオトープの整備」といった意見も見られた。
- 属性別集計をみると、10 代、学生において「ごみ分別や減量などの活動」の参加割合が特に低くなっている。
- また、「自然観察会」では、30 代、居住年数 3～10 年の参加割合がやや高く、転居してきた子育て世代層などのニーズがうかがえる。



■属性別集計（問11-2）

	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者	107	180	2	8	42	58	37	65	66	14	7	80	13	19	42	3	20	7	54	48
回答割合	82.2	77.8	100.0	75.0	69.0	75.9	78.4	86.2	83.3	85.7	100.0	78.8	69.2	89.5	71.4	100.0	90.0	100.0	79.6	75.0
自然観察会	13.1	17.2	0.0	12.5	35.7	19.0	16.2	10.8	7.6	7.1	0.0	18.8	7.7	21.1	14.3	33.3	25.0	0.0	11.1	18.8
環境に関する講座	0.9	3.3	0.0	0.0	2.4	3.4	0.0	1.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	5.0	0.0	5.6	4.2
ごみ分別や減量などの活動	53.3	62.2	0.0	62.5	54.8	63.8	67.6	61.5	56.1	50.0	42.9	55.0	76.9	68.4	64.3	0.0	45.0	85.7	61.1	60.4
その他	3.7	3.9	0.0	0.0	0.0	1.7	10.8	3.1	6.1	0.0	0.0	3.8	0.0	5.3	2.4	0.0	10.0	0.0	5.6	2.1

	職業別										居住年数別						家族構成別					
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他				
有効回答者	64	23	7	52	88	5	44	8	8	32	53	44	157	27	90	149	21	6				
回答割合	76.6	82.6	85.7	76.9	76.1	100.0	86.4	100.0	50.0	78.1	84.9	75.0	80.9	81.5	78.9	79.9	85.7	66.7				
自然観察会	17.2	4.3	28.6	17.3	20.5	20.0	9.1	12.5	12.5	40.6	22.6	9.1	10.8	14.8	10.0	21.5	9.5	0.0				
環境に関する講座	1.6	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	12.5	0.0	3.1	1.9	2.3	2.5	0.0	4.4	2.0	0.0	0.0				
ごみ分別や減量などの活動	56.3	78.3	57.1	57.7	64.8	0.0	47.7	75.0	87.5	59.4	43.4	63.6	62.4	70.4	63.3	53.7	61.9	83.3				
その他	6.3	0.0	0.0	3.8	2.3	0.0	4.5	12.5	12.5	0.0	3.8	2.3	4.5	3.7	4.4	3.4	4.8	0.0				

色調

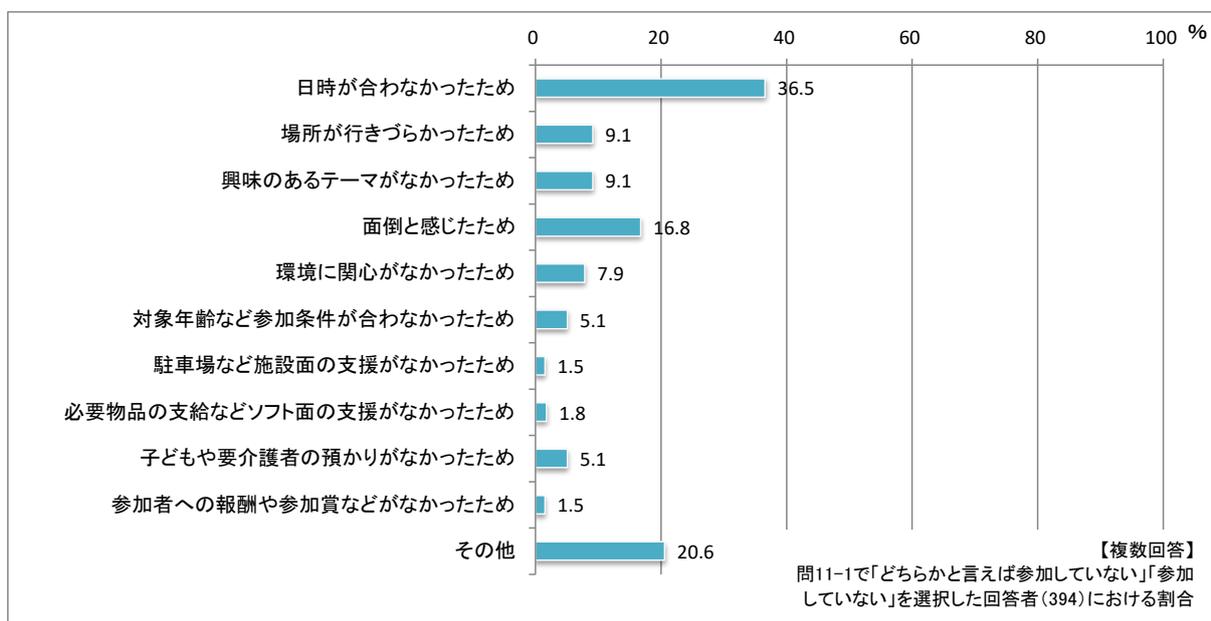
高

100.0
80.0
60.0
40.0
20.0
0.0

低

3) 環境活動に参加しなかった理由（問 11-3）

- ・環境活動に参加しなかった理由については、「日時が合わなかったため」が 36.5%と特に多く、次いで「その他」が 20.6%、「面倒と感じたため」が 16.8%となっており、主に、開催日時の問題と参加意識の低さが参加しない理由となっている。
- ・「その他」の記述回答には、「活動内容や日時を知らなかった」、「活動があることを知らなかった」などが多く、活動に関する情報がいきわたっていない状況がうかがえ、また、「体力がない」、「介護を行うため」など自身や家族の体力・健康上の問題をあげる意見も多くみられた。
- ・属性別集計をみると、不参加の主因の「日時が合わなかったため」では、40～60代、10代における割合が高くなっている。
- ・また、「興味のあるテーマがなかったため」は、やや年齢層による傾向の違いがみられ、20代、30代において割合が高くなっていた。



※前回アンケートは5項目からの選択であり、今回は選択肢数が大きく増加しているため、比較は行わない。

■属性別集計（問11-3）

	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	富山	倉見
有効回答者	161	203	5	29	65	84	41	53	65	28	5	89	17	18	75	2	27	12	57	68
日時が合わなかったため	41.6	36.5	40.0	24.1	27.7	46.4	58.5	41.5	38.5	21.4	40.0	39.3	41.2	55.6	26.7	0.0	40.7	41.7	36.8	47.1
場所が行きづらかったため	12.4	10.3	0.0	0.0	7.7	7.1	17.1	7.5	21.5	21.4	20.0	5.6	11.8	0.0	13.3	0.0	25.9	8.3	12.3	13.2
興味のあるテーマがなかったため	23.6	27.6	0.0	37.9	43.1	28.6	17.1	28.3	13.8	7.1	20.0	25.8	23.5	16.7	29.3	50.0	22.2	33.3	24.6	26.5
面倒と感じたため	20.5	18.2	20.0	10.3	23.1	13.1	17.1	22.6	26.2	17.9	20.0	22.5	17.6	11.1	18.7	0.0	25.9	16.7	17.5	17.6
環境に関心がなかったため	14.3	3.4	20.0	13.8	6.2	7.1	14.6	9.4	6.2	3.6	20.0	9.0	5.9	16.7	4.0	0.0	11.1	16.7	7.0	10.3
対象年齢など参加条件が合わなかったため	7.5	4.9	0.0	3.4	4.6	2.4	0.0	1.9	12.3	28.6	20.0	5.6	5.9	5.6	12.0	0.0	3.7	0.0	5.3	2.9
駐車場など施設の支援がなかったため	3.1	2.0	0.0	0.0	4.6	1.2	2.4	1.9	4.6	0.0	20.0	1.1	0.0	0.0	2.7	0.0	14.8	0.0	0.0	1.5
必要物品の支給などソフト面の支援がなかったため	2.5	2.0	0.0	0.0	4.6	1.2	2.4	0.0	6.2	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	2.7	0.0	7.4	0.0	3.5	2.9
子どもや要介護者の預かりがなかったため	2.5	9.4	0.0	10.3	21.5	1.2	9.8	0.0	1.5	0.0	20.0	2.2	5.9	16.7	4.0	0.0	14.8	0.0	5.3	8.8
参加者への報酬や参加賞などがなかったため	3.7	1.5	0.0	6.9	4.6	1.2	4.9	0.0	1.5	0.0	20.0	2.2	0.0	0.0	1.3	0.0	7.4	0.0	3.5	1.5
その他	21.1	23.6	20.0	20.7	10.8	20.2	14.6	28.3	30.8	39.3	40.0	21.3	23.5	22.2	25.3	50.0	7.4	16.7	31.6	17.6

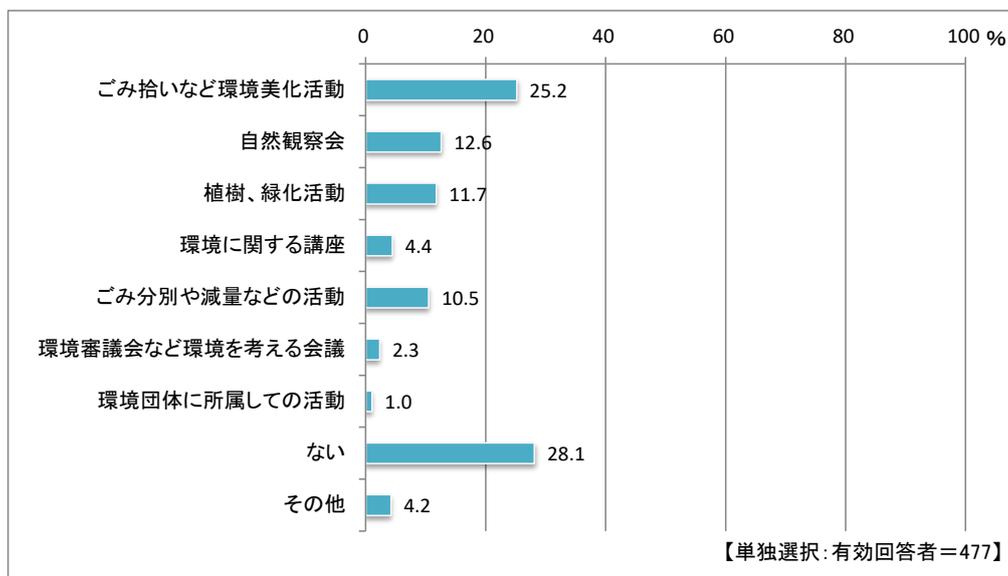
	職業別										居住年数別							家族構成別					色調
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他	高				
有効回答者	112	21	9	57	72	7	80	12	37	72	58	59	143	55	87	197	18	10	70.0				
日時が合わなかったため	44.6	61.9	44.4	43.9	30.6	42.9	25.0	50.0	35.1	41.7	48.3	30.5	37.8	41.8	42.5	36.0	22.2	70.0	56.0				
場所が行きづらかったため	7.1	4.8	11.1	8.8	15.3	0.0	18.8	8.3	0.0	9.7	8.6	10.2	16.8	14.5	12.6	8.6	22.2	20.0	42.0				
興味のあるテーマがなかったため	25.0	23.8	11.1	31.6	31.9	28.6	21.3	16.7	27.0	31.9	24.1	32.2	21.0	14.5	20.7	34.0	11.1	10.0	28.0				
面倒と感じたため	13.4	4.8	33.3	22.8	18.1	14.3	28.8	16.7	10.8	23.6	17.2	20.3	19.6	20.0	23.0	17.8	16.7	10.0	14.0				
環境に関心がなかったため	15.2	23.8	11.1	0.0	1.4	28.6	6.3	8.3	10.8	6.9	10.3	10.2	7.7	16.4	9.2	5.1	16.7	20.0	0.0				
対象年齢など参加条件が合わなかったため	1.8	9.5	0.0	0.0	8.3	0.0	16.3	0.0	2.7	4.2	0.0	1.7	12.6	10.9	3.4	6.1	5.6	10.0	0.0				
駐車場など施設の支援がなかったため	1.8	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	3.8	8.3	0.0	1.4	0.0	5.1	3.5	0.0	3.4	2.5	0.0	10.0	0.0				
必要物品の支給などソフト面の支援がなかったため	2.7	0.0	0.0	3.5	4.2	0.0	1.3	0.0	0.0	2.8	1.7	6.8	1.4	0.0	3.4	2.5	5.6	0.0	0.0				
子どもや要介護者の預かりがなかったため	4.5	0.0	0.0	5.3	18.1	0.0	1.3	8.3	10.8	11.1	6.9	0.0	4.9	3.6	1.1	9.6	5.6	0.0	0.0				
参加者への報酬や参加賞などがなかったため	4.5	0.0	11.1	3.5	1.4	0.0	0.0	0.0	2.7	4.2	0.0	5.1	1.4	3.6	0.0	3.0	5.6	0.0	0.0				
その他	20.5	0.0	22.2	21.1	22.2	0.0	33.8	25.0	21.6	19.4	13.8	23.7	26.6	25.5	29.9	17.8	22.2	30.0	0.0				

回答割合（%）

色調
高
70.0
56.0
42.0
28.0
14.0
0.0
低

4) 今後、参加してみたい活動（問 11-4）

- ・今後参加してみたい活動については、「ない」が 28.1%と最も多く、活動への参加意向がない層が約 3 割を占めた。
- ・次いで「ごみ拾いなど環境美化活動」が 25.2%と多く、参加意向がある層においては、美化活動への参加意向が高い状況がうかがえる。
- ・また、「自然観察会」が 12.6%、「植樹、緑化活動」が 11.7%、「ごみ分別や減量などの活動」が 10.5%あり、それら活動へのニーズも一定程度ある状況がうかがえる。
- ・その他の記述回答には、高齢等による健康面・体力面での問題によって参加したくてもできないという意見が多く挙げられていた。
- ・属性別集計をみると、最もニーズの高い「ごみ拾いなど環境美化活動」では、20 代及び高齢者（60 代、70 代）における割合がより高くなっている。
- ・10 代は「ない」の比率が最も高い一方、「植樹、緑化活動」における参加意欲は最も高くなっている。



※前回アンケートでは複数選択（該当するもの全選択）としており、比較は行わない。

■ 属性別集計 (問 11-4)

	性別		年齢別										地区別								
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見	
有効回答者	239	328	7	36	98	130	72	95	102	35	10	146	25	35	105	6	43	16	88	102	
ごみ拾いなど環境美化活動	24.3	24.1	14.3	27.8	18.4	17.7	19.4	29.5	35.3	25.7	40.0	24.0	32.0	25.7	20.0	50.0	32.6	37.5	18.2	23.5	
自然観察会	10.5	13.7	0.0	11.1	12.2	13.1	18.1	11.6	11.8	8.6	10.0	10.3	4.0	8.6	17.1	0.0	7.0	18.8	12.5	16.7	
植樹、緑化活動	13.8	11.6	28.6	11.1	16.3	16.2	13.9	7.4	7.8	11.4	0.0	13.0	16.0	14.3	11.4	16.7	11.6	0.0	20.5	7.8	
環境に関する講座	4.6	4.3	0.0	2.8	3.1	3.8	2.8	11.6	2.0	0.0	0.0	3.4	0.0	5.7	3.8	0.0	7.0	12.5	4.5	4.9	
ごみ分別や減量などの活動	8.8	13.7	0.0	8.3	14.3	12.3	12.5	9.5	12.7	5.7	10.0	11.6	20.0	5.7	12.4	0.0	9.3	6.3	10.2	13.7	
環境審議会など環境を考える会議	4.2	1.5	0.0	0.0	1.0	3.1	2.8	7.4	1.0	0.0	10.0	2.7	0.0	8.6	1.0	16.7	0.0	0.0	1.1	3.9	
環境団体や環境を考慮する会議	2.5	0.3	0.0	0.0	0.0	3.1	2.8	0.0	1.0	0.0	0.0	1.4	4.0	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.0	
環境団体に所属しての活動	28.9	25.9	57.1	36.1	34.7	27.7	25.0	23.2	21.6	22.9	30.0	31.5	16.0	17.1	30.5	16.7	32.6	25.0	25.0	24.5	
ない																					
その他	2.5	4.9	0.0	2.8	0.0	3.1	2.8	0.0	6.9	22.9	0.0	2.1	8.0	8.6	3.8	0.0	0.0	6.8	0.0	3.9	

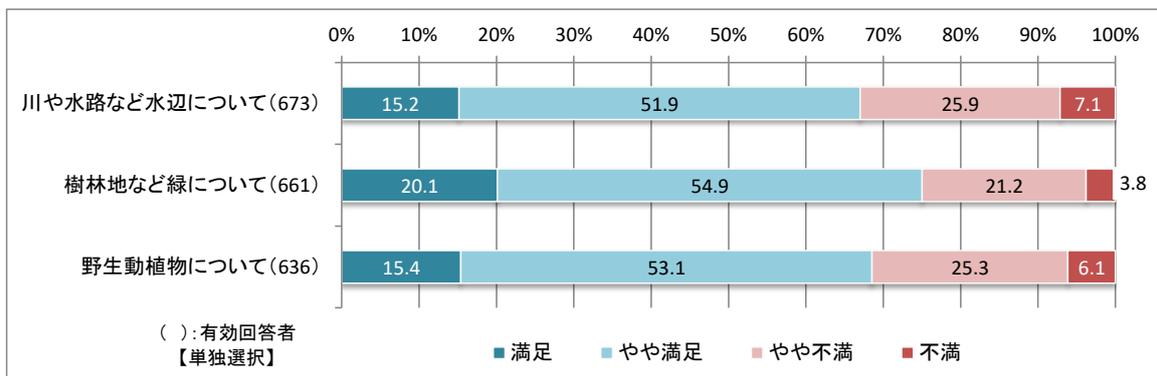
	職業別										居住年数別					家族構成別					色調
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他			
有効回答者	178	43	16	107	162	12	115	20	39	96	102	92	247	67	144	312	36	15			
ごみ拾いなど環境美化活動	16.9	27.9	6.3	24.3	21.6	33.3	24.3	20.0	12.8	14.6	28.4	19.6	30.0	20.9	31.3	22.1	25.0	13.3			
自然観察会	10.7	11.6	12.5	12.1	13.6	0.0	7.0	15.0	25.6	17.7	8.8	16.3	8.5	13.4	14.6	12.2	8.3	0.0			
植樹、緑化活動	18.0	11.6	12.5	11.2	7.4	16.7	4.3	10.0	10.3	11.5	21.6	13.0	9.3	7.5	11.8	13.5	16.7	13.3			
環境に関する講座	3.9	2.3	0.0	2.8	4.3	0.0	3.5	15.0	0.0	5.2	2.9	5.4	4.9	4.5	6.3	3.2	2.8	13.3			
ごみ分別や減量などの活動	7.9	11.6	0.0	12.1	11.1	16.7	8.7	15.0	12.8	15.6	10.8	6.5	11.3	10.4	13.2	10.6	13.9	6.7			
環境審議会など環境を考える会議	4.5	2.3	0.0	0.0	2.5	0.0	1.7	0.0	2.6	1.0	1.0	5.4	2.8	4.5	2.1	2.9	0.0	0.0			
環境団体に所属しての活動	2.2	0.0	0.0	0.9	0.6	0.0	0.9	0.0	0.0	3.1	2.0	0.0	0.8	1.5	0.7	1.6	0.0	0.0			
ない	23.6	27.9	50.0	24.3	19.1	33.3	27.0	20.0	33.3	28.1	21.6	32.6	26.7	28.4	17.4	30.8	30.6	46.7			
その他	1.7	0.0	0.0	0.0	4.9	0.0	9.6	0.0	2.6	3.1	2.9	1.1	5.7	9.0	2.8	3.2	2.8	6.7			



⑥「基本方針2：自然環境」について

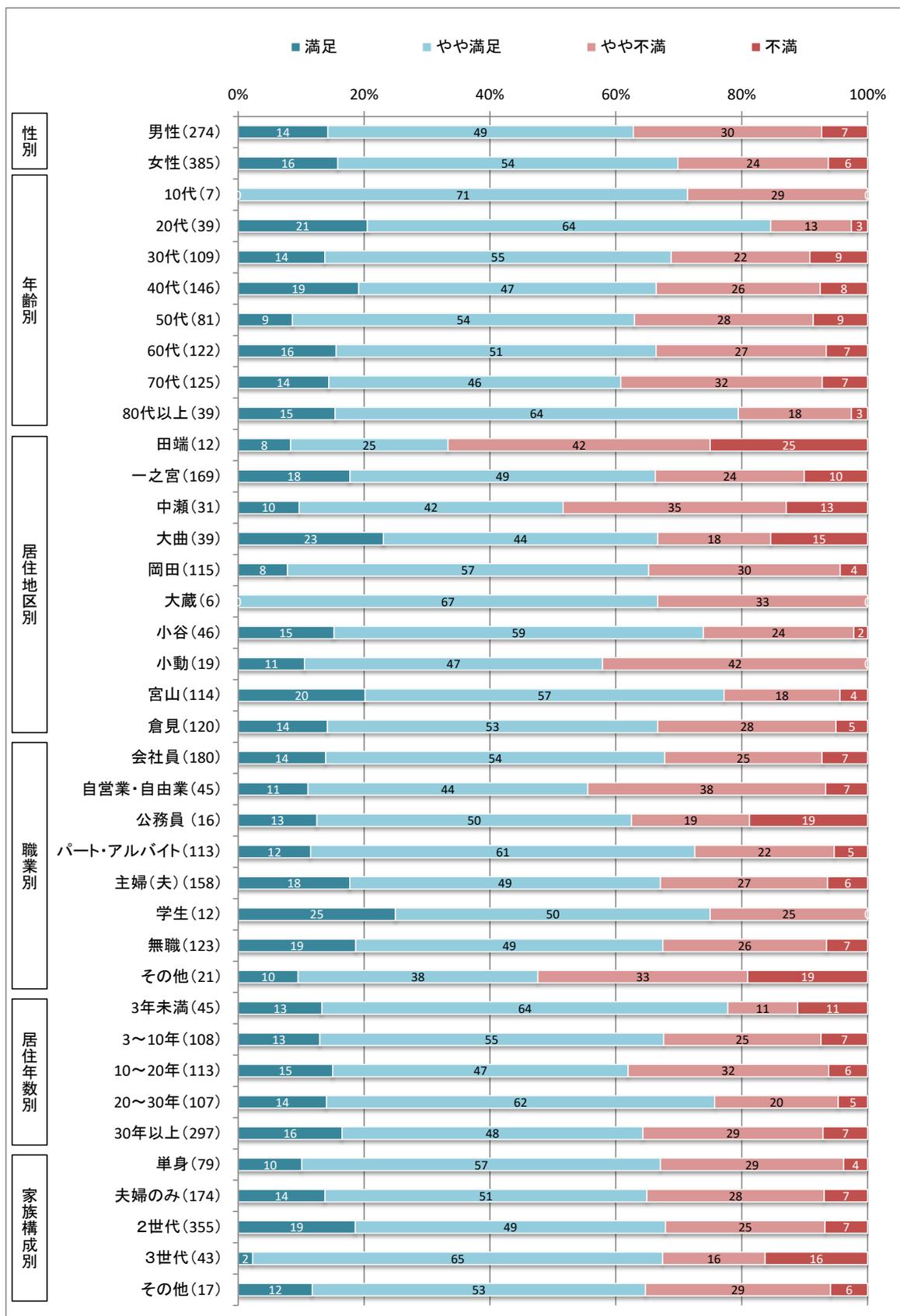
1) 身近な自然環境に対する満足度（問 12-1）

- ・住まい周辺の自然環境に対する満足度については、各項目において肯定的な意見（「満足」、「やや満足」の合計）が約70～75%と多くなっている。また、「不満」は3.8～7.1%とわずかであり、樹林地など緑を中心として総体的に満足度は高めとなっている。
- ・属性別集計では、田端地区における「川や水路など水辺について」の満足度の低さが目立っている。
- ・また、学生においては、「樹林地など緑について」、「野生動植物について」の満足度が高くなっている。

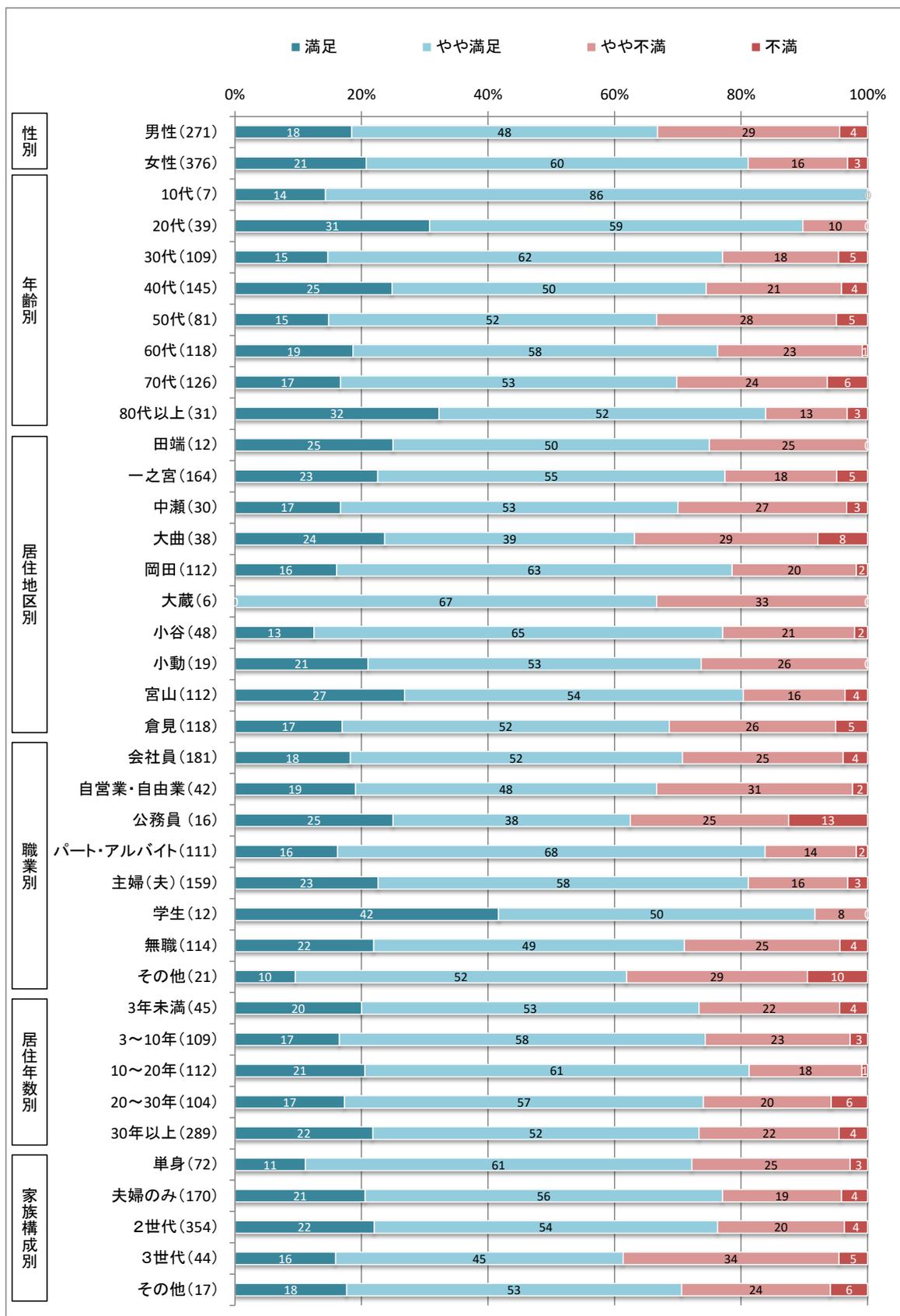


※前回アンケートでは、今回アンケートの選択4項目に加え「どちらともいえない」を設けており、今回アンケートとの比較は行わない。

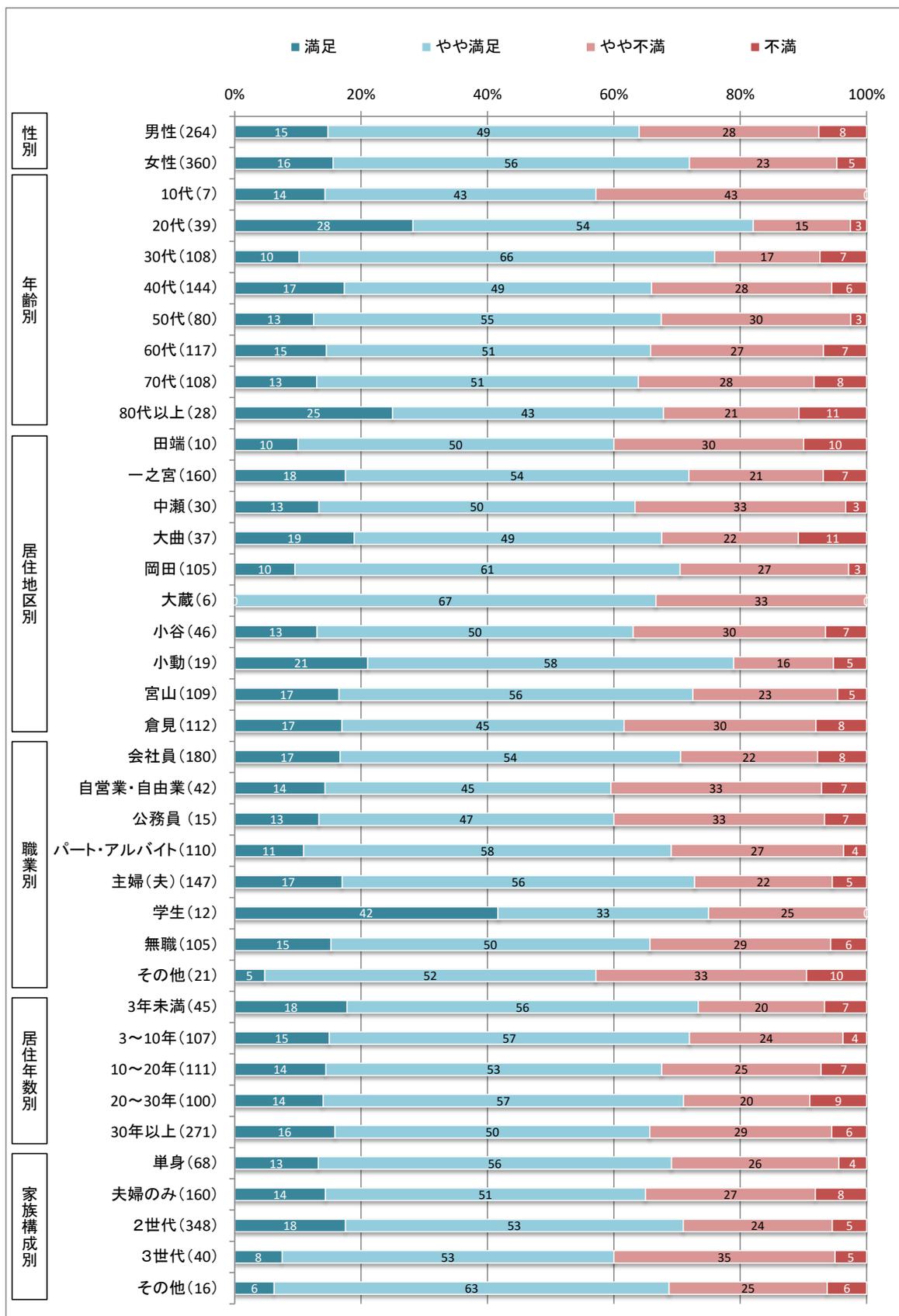
■属性別集計（問 12-1）：1. 川や水路など水辺について



■属性別集計（問 12-1）：2. 樹林地など緑について

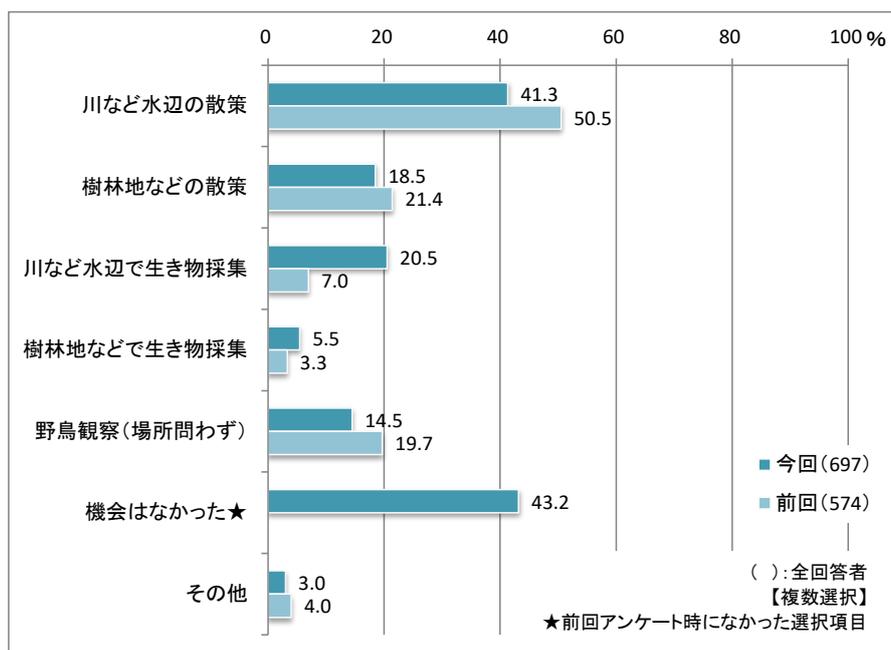


■属性別集計（問 12-1）：3. 野生動植物について



2) 自然環境とふれあう機会（問 12-2）

- ・この1年くらいの間にあった自然環境とふれあう機会としては、「機会がなかった」が43.2%と最も多く、約4割の町民において自然とのふれあいはあまり行われていない。
- ・次いで「川など水辺の散策」が41.3%、「川など水辺で生き物採集」が20.5%、「樹林地などの散策」が18.5%、「野鳥観察」が14.5%と、町においては、川を中心とした散策、水辺の生き物採取や野鳥観察等が比較的多く行われている状況がうかがえる。
- ・前回アンケートとの比較では、「川など水辺の散策」が減少しているが、「川など水辺で生き物採集」が大きく増加している。
- ・その他の記述回答では「マダケの採取」「砂利の採取」「どんぐり拾い」など生き物以外の採取に関する意見が挙げられた。また「家の敷地内に鳥が巣を作った」「緑道やビオトープの整備」という意見も見られた。
- ・属性別集計をみると、10代において「機会がなかった」が特に多くなっており、一方、60代・70代においては、「川など水辺の散策」が多く、30代・40代は「川など水辺で生き物採集」が比較的多くなっている。
- ・また、中瀬地区において、全般的に自然にふれあう機会が低くなっており、一方、大蔵地区、宮山地区、小動地区において「川など水辺の散策」が比較的多くなっている。



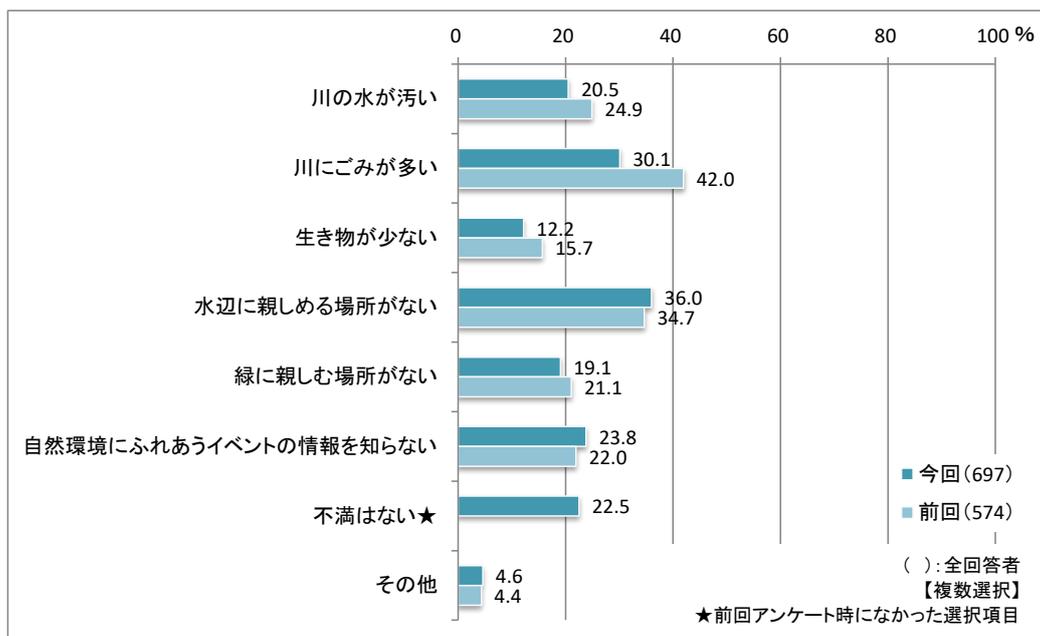
■属性別集計（問 12-2）

	性別		年齢別										地区別									
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見		
有効回答者	277	389	7	39	109	147	83	121	130	41	13	171	30	39	116	6	50	19	113	122		
回答割合（％）	43.0	41.6	14.3	25.6	44.0	37.4	42.2	52.1	46.9	24.4	46.2	46.2	33.3	48.7	27.6	66.7	30.0	52.6	54.0	41.0		
川など水辺の散策	20.2	18.3	0.0	7.7	18.3	20.4	16.9	25.6	16.2	12.2	15.4	22.8	13.3	15.4	14.7	33.3	16.0	26.3	23.0	15.6		
樹林地などの散策	19.9	21.9	0.0	25.6	43.1	32.7	14.5	14.0	3.8	7.3	7.7	24.6	13.3	17.9	18.1	33.3	26.0	15.8	19.5	23.0		
川など水辺で生き物採集	5.8	5.7	0.0	7.7	10.1	7.5	2.4	5.8	1.5	2.4	0.0	4.7	10.0	0.0	6.9	0.0	6.0	10.5	5.3	6.6		
樹林地などで生き物採集	11.2	17.0	0.0	15.4	11.9	15.0	10.8	14.9	16.2	22.0	7.7	12.9	13.3	10.3	17.2	16.7	10.0	21.1	18.6	13.9		
野鳥観察(場所問わず)	45.1	43.4	85.7	61.5	42.2	47.6	51.8	31.4	41.5	48.8	46.2	40.4	60.0	48.7	51.7	16.7	52.0	36.8	35.4	45.1		
機会はなかった	3.2	2.8	0.0	0.0	0.9	3.4	0.0	3.3	5.4	9.8	0.0	2.9	0.0	0.0	3.4	16.7	0.0	0.0	4.4	4.9		
その他																						

	職業別										居住年数別					家族構成別					色調 高 85.7 68.6 51.4 34.3 17.1 0.0 低
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他			
有効回答者	183	43	16	113	164	12	124	21	45	109	113	106	305	81	177	356	44	17			
回答割合（％）	39.3	32.6	62.5	44.2	46.3	16.7	40.3	52.4	35.6	40.4	40.7	36.8	46.2	35.8	46.3	43.0	43.2	17.6			
川など水辺の散策	15.3	27.9	12.5	22.1	20.7	0.0	15.3	33.3	20.0	15.6	15.9	17.9	21.0	18.5	23.7	17.4	18.2	5.9			
樹林地などの散策	24.6	11.6	37.5	24.8	24.4	16.7	10.5	19.0	22.2	37.6	28.3	18.9	13.1	6.2	10.7	31.7	11.4	5.9			
川など水辺で生き物採集	4.9	11.6	6.3	6.2	4.3	8.3	4.0	14.3	0.0	7.3	7.1	10.4	3.6	4.9	2.8	7.6	4.5	0.0			
樹林地などで生き物採集	11.5	14.0	12.5	15.0	18.9	0.0	14.5	19.0	6.7	16.5	6.2	15.1	18.0	18.5	13.6	14.3	20.5	5.9			
野鳥観察(場所問わず)	50.3	48.8	25.0	42.5	39.0	75.0	42.7	38.1	53.3	45.9	49.6	47.2	39.7	46.9	39.5	44.4	47.7	64.7			
機会はなかった	1.1	2.3	12.5	2.7	1.2	0.0	6.5	14.3	0.0	2.8	0.0	2.8	4.6	2.5	3.4	1.7	9.1	11.8			
その他																					

3) 自然環境とふれあう上での不満点（問 12-3）

- ・自然環境とふれあう上での不満点では、「水辺に親しめる場所がない」が 36.0%、次いで「川にごみが多い」が 30.1%と多く、また「川の水が汚い」も 20.5%あり、散策の場として親しまれている水辺環境の改善を求める声が多い様子がうかがえる。
- ・「自然環境にふれあうイベントの情報を知らない」が 23.8%、「緑に親しむ場がない」が 19.1%あり、イベント情報や、緑を活かしたふれあいの場が不足しているという意見も比較的多い。しかし、反面では「不満はない」も 22.5%を占めた。
- ・前回アンケートとの比較では、「川にごみが多い」の減少が目立っている。
- ・その他の記述回答では、川の水の悪臭に関する意見や、川だけでなく池や用水路の水も汚いといった意見、ゴミの散乱に関する意見が多くみられた。「障害者が親しめる憩いの場所が欲しい」「高齢者の安全が確保できる環境が必要」などだれもが安全に自然と触れ合える環境を求める意見も見られた。
- ・属性別集計では、大蔵地区において「川の水が汚い」が多く、田端地区、中瀬地区において「水辺に親しめる場所がない」が多くなっている。
- ・また、10代において、「川にごみが多い」が多くなっている。



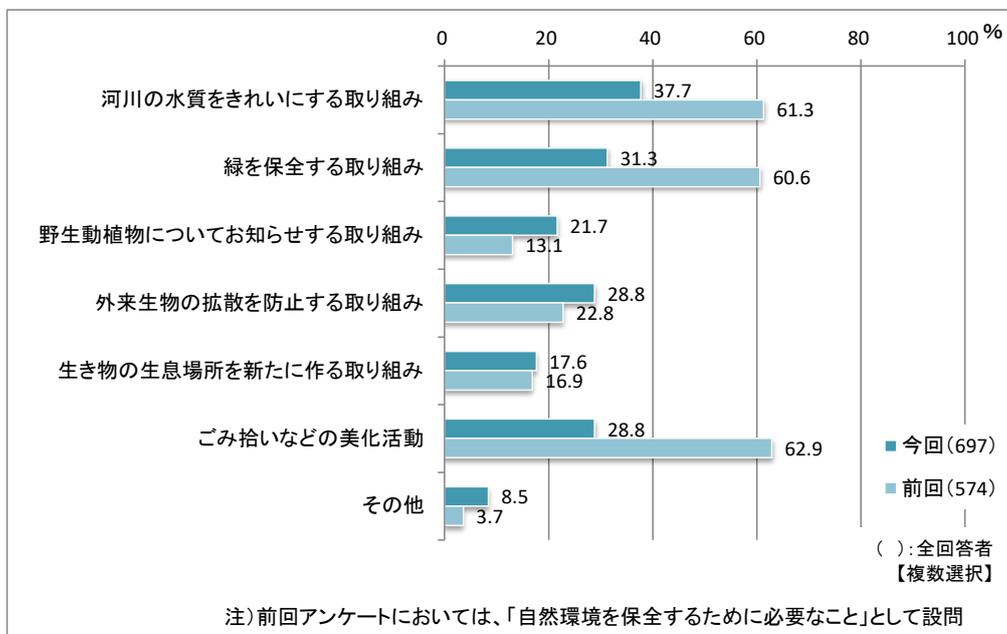
■ 属性別集計 (問 12-3)

	性別		年齢別										地区別									
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見		
有効回答者	274	384	7	40	108	147	81	121	127	38	14	171	29	39	113	6	48	19	111	121		
川の水が汚い	22.3	20.3	0.0	30.0	21.3	21.8	23.5	18.2	21.3	15.8	21.4	16.4	31.0	28.2	22.1	66.7	16.7	5.3	21.6	24.0		
川にごみが多い	35.0	28.4	57.1	20.0	34.3	25.2	28.4	28.9	43.3	21.1	35.7	32.7	13.8	38.5	27.4	33.3	33.3	36.8	31.5	32.2		
生き物が少ない	17.9	9.4	0.0	7.5	17.6	10.2	14.8	12.4	15.0	2.6	0.0	11.7	13.8	12.8	10.6	0.0	14.6	5.3	16.2	14.9		
水辺に親しめる場所がない	39.4	35.9	14.3	22.5	33.3	38.1	34.6	40.5	43.3	36.8	50.0	36.8	51.7	33.3	32.7	33.3	33.3	36.8	33.3	44.6		
緑に親しむ場所がない	19.7	19.0	14.3	12.5	15.7	21.1	14.8	23.1	24.4	18.4	21.4	13.5	34.5	23.1	19.5	16.7	18.8	26.3	15.3	28.1		
自然環境にふれあうイベントの情報を知らない	23.7	25.5	0.0	40.0	33.3	24.5	28.4	24.8	17.3	7.9	21.4	21.1	31.0	20.5	26.5	16.7	27.1	21.1	27.9	25.6		
不満はない	23.0	23.4	28.6	25.0	19.4	24.5	25.9	20.7	23.6	28.9	21.4	26.3	20.7	23.1	23.9	33.3	29.2	21.1	22.5	17.4		
その他	5.1	4.4	28.6	2.5	6.5	6.1	3.7	5.0	1.6	5.3	0.0	4.1	0.0	12.8	8.0	16.7	0.0	7.2	1.7	1.7		

	職業別		居住年数別						家族構成別						色調			
	会社員	自営業・自由業	パート・アルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ		2世代	3世代	その他
有効回答者	182	45	15	112	161	12	20	44	110	114	107	295	84	173	349	45	16	
川の水が汚い	24.2	17.8	26.7	24.1	15.5	8.3	30.0	18.2	20.9	20.2	23.4	21.0	17.9	15.6	22.3	31.1	43.8	
川にごみが多い	31.9	22.2	40.0	29.5	29.8	33.3	55.0	25.0	27.3	28.1	30.8	34.9	20.2	36.4	28.1	51.1	50.0	
生き物が少ない	16.5	22.2	6.7	9.8	9.3	0.0	25.0	20.5	11.8	8.8	12.1	13.6	8.3	13.3	13.8	11.1	12.5	
水辺に親しめる場所がない	33.5	44.4	46.7	36.6	39.1	8.3	40.0	31.8	40.0	30.7	38.3	39.7	38.1	42.2	35.2	35.6	43.8	
緑に親しむ場所がない	15.9	20.0	26.7	17.9	20.5	16.7	30.0	11.4	17.3	14.9	16.8	25.1	21.4	21.4	18.3	24.4	12.5	
自然環境にふれあうイベントの情報を知らない	31.3	24.4	20.0	25.0	21.1	16.7	40.0	36.4	27.3	20.2	28.0	22.7	22.6	19.1	28.4	28.9	12.5	
不満はない	26.4	13.3	13.3	20.5	23.6	25.0	15.0	25.0	23.6	24.6	26.2	21.4	29.8	22.5	23.8	11.1	18.8	
その他	6.0	4.4	20.0	1.8	4.3	16.7	5.0	9.1	6.4	6.1	2.8	3.7	4.8	2.3	5.4	8.9	6.3	

4) 自然環境を保全する上で不十分なこと (問 12-4)

- ・自然環境を保全する上で不十分なことについては、「河川の水質をきれいにする取り組み」が 37.7%であった。次いで「緑を保全する取り組み」が 31.3%、「ごみ拾いなどの美化活動」及び「外来生物の拡散を防止する取り組み」が 28.8%と、水質改善、緑の保全、環境美化、外来生物対策など、水質を筆頭に多岐にわたる取り組みが求められている。
- ・前回アンケートと比べ、「河川の水質をきれいにする取り組み」、「緑を保全する取り組み」、「ごみ拾いなどの美化活動」が大きく減少しているが、前回アンケートでは、「自然環境を保全する上で必要なこと」として選択を求めており、設問の違いによる影響も大きいと考えられる。
- ・その他の記述回答としては、「ポイ捨てや不法投棄への対策」「カラスへの対策」といったゴミに関する意見と、川や水路の草刈りに関する意見が多く挙げられた。活動がよくわからないなどの意見もあり、取り組みが認知されていない状況もうかがえる。
- ・属性別集計をみると、大蔵地区における「河川の水質をきれいにする取り組み」が特に多くなっている。



■ 属性別集計 (問 12-4)

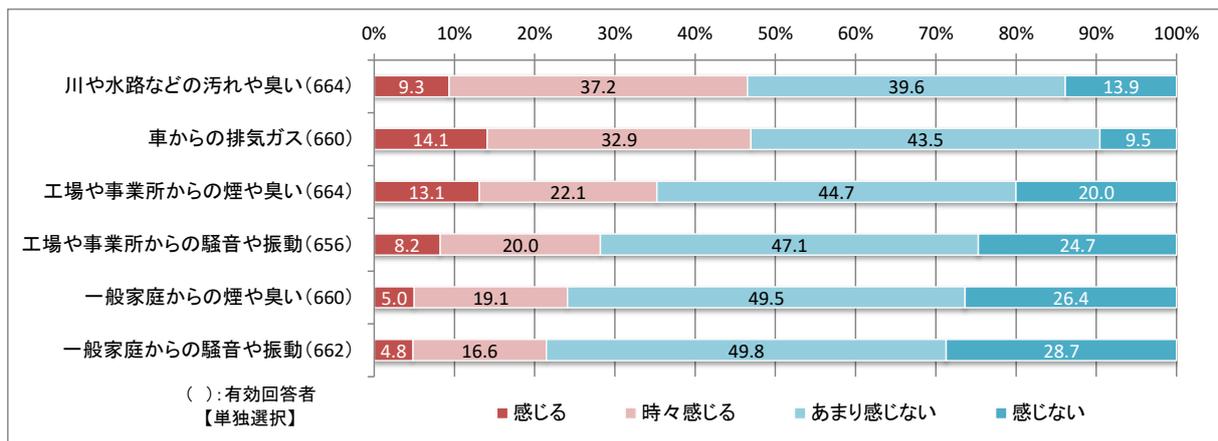
	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者	261	369	7	37	107	144	78	112	119	36	13	157	29	38	110	6	44	19	108	118
河川の水質をきれいにする取り組み	43.7	38.2	28.6	43.2	47.7	34.0	34.6	47.3	45.4	27.8	46.2	30.6	37.9	55.3	44.5	83.3	36.4	52.6	38.0	46.6
緑を保全する取り組み	38.3	30.6	14.3	16.2	28.0	30.6	26.9	38.4	50.4	27.8	30.8	28.7	24.1	34.2	33.6	16.7	43.2	36.8	33.3	41.5
野生動物植物についてお知らせする取り組み	23.8	23.3	0.0	21.6	21.5	19.4	33.3	25.9	22.7	19.4	23.1	19.7	17.2	23.7	24.5	33.3	27.3	21.1	27.8	22.9
外来生物の拡散を防止する取り組み	29.1	32.8	0.0	13.5	23.4	35.4	34.6	39.3	28.6	36.1	38.5	36.9	27.6	18.4	26.4	50.0	34.1	26.3	28.7	33.9
生き物の生息場所を新たに作る取り組み	22.2	17.3	14.3	18.9	19.6	25.7	17.9	14.3	16.8	11.1	15.4	21.7	20.7	13.2	16.4	0.0	25.0	10.5	26.9	13.6
ごみ拾いなどの美化活動	31.0	31.4	57.1	24.3	29.9	27.1	21.8	31.3	42.0	33.3	38.5	36.9	34.5	26.3	20.9	16.7	25.0	42.1	37.0	29.7
その他	7.7	10.0	14.3	13.5	10.3	9.7	15.4	7.1	5.0	2.8	15.4	7.6	17.2	10.5	10.9	0.0	6.8	5.3	7.4	10.2

	職業別		居住年数別							家族構成別					色調				
	会社員	自営業・ 自由業	公務員	パート・ アルバイト	主婦 (夫)	学生	無職	その他	3年 未満	3~10 年	10~20 年	20~30 年	30年 以上	单身		夫婦 のみ	2世代	3世代	その他
有効回答者	177	42	16	108	154	11	113	18	43	104	106	101	287	74	166	339	44	16	
河川の水質をきれいにする取り組み	41.8	38.1	50.0	42.6	39.6	27.3	39.8	44.4	44.2	44.2	34.0	36.6	43.2	44.6	38.6	39.2	50.0	62.5	
緑を保全する取り組み	26.0	35.7	31.3	34.3	31.2	27.3	45.1	61.1	18.6	31.7	24.5	29.7	41.8	39.2	39.2	29.8	36.4	37.5	
野生動物植物についてお知らせする取り組み	24.3	14.3	43.8	22.2	25.3	0.0	21.2	33.3	27.9	18.3	21.7	20.8	25.8	31.1	19.9	23.3	25.0	25.0	
外来生物の拡散を防止する取り組み	28.2	40.5	18.8	37.0	33.1	18.2	27.4	27.8	14.0	25.0	24.5	39.6	35.5	24.3	31.9	31.9	38.6	25.0	
生き物の生息場所を新たに作る取り組み	22.6	23.8	18.8	16.7	19.5	9.1	14.2	22.2	9.3	22.1	24.5	18.8	17.4	16.2	16.9	21.2	20.5	12.5	
ごみ拾いなどの美化活動	31.6	31.0	25.0	25.9	29.9	54.5	35.4	38.9	34.9	28.8	32.1	27.7	32.4	29.7	36.1	29.5	31.8	31.3	
その他	11.3	7.1	18.8	8.3	7.8	9.1	4.4	27.8	11.6	12.5	6.6	11.9	7.0	9.5	6.6	9.7	13.6	6.3	

⑦「基本方針3：生活環境」について

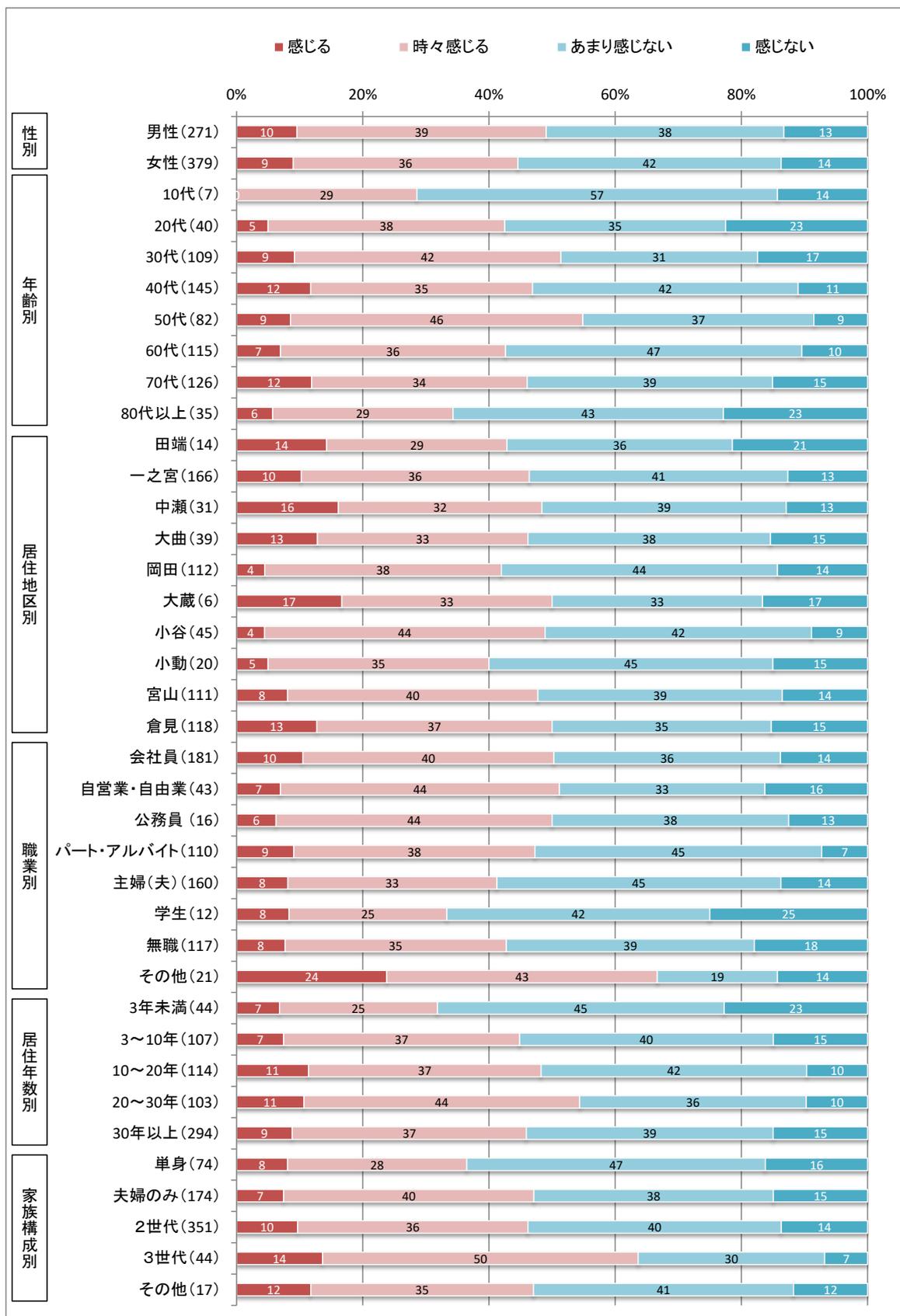
1) 身近な公害問題を感じる状況（問13-1）

- ・身近な公害問題を感じる状況については、「川や水路などの汚れや臭い」と「車からの排気ガス」において、否定的回答（「感じる」・「時々感じる」の計）が47%程あり、町内において最も問題視されている公害となっている。
- ・「工場や事業所からの煙や臭い」で否定的回答が35.2%、「工場や事業所からの騒音や振動」で否定的回答が28.2%あった。また、「一般家庭からの煙や臭い」、「一般家庭からの騒音や振動」で否定的回答が20～25%程あり、工場の公害問題は、一般家庭の公害問題よりも問題視されている。
- ・属性別集計をみると、主要な問題項目である「川や水路などの汚れや臭い」では、大蔵地区、中瀬地区、田端地区、大曲地区、倉見地区で「感じる」が多くなっており、もう一つの主要項目である「車からの排気ガス」では、田端地区、倉見地区の「感じる」が多くなっている。
- ・田端地区は、「工場や事業所からの煙や臭い」、「工場や事業所からの騒音や振動」においても「感じる」が多くなっており、身近な公害問題が比較的多い地区となっている。

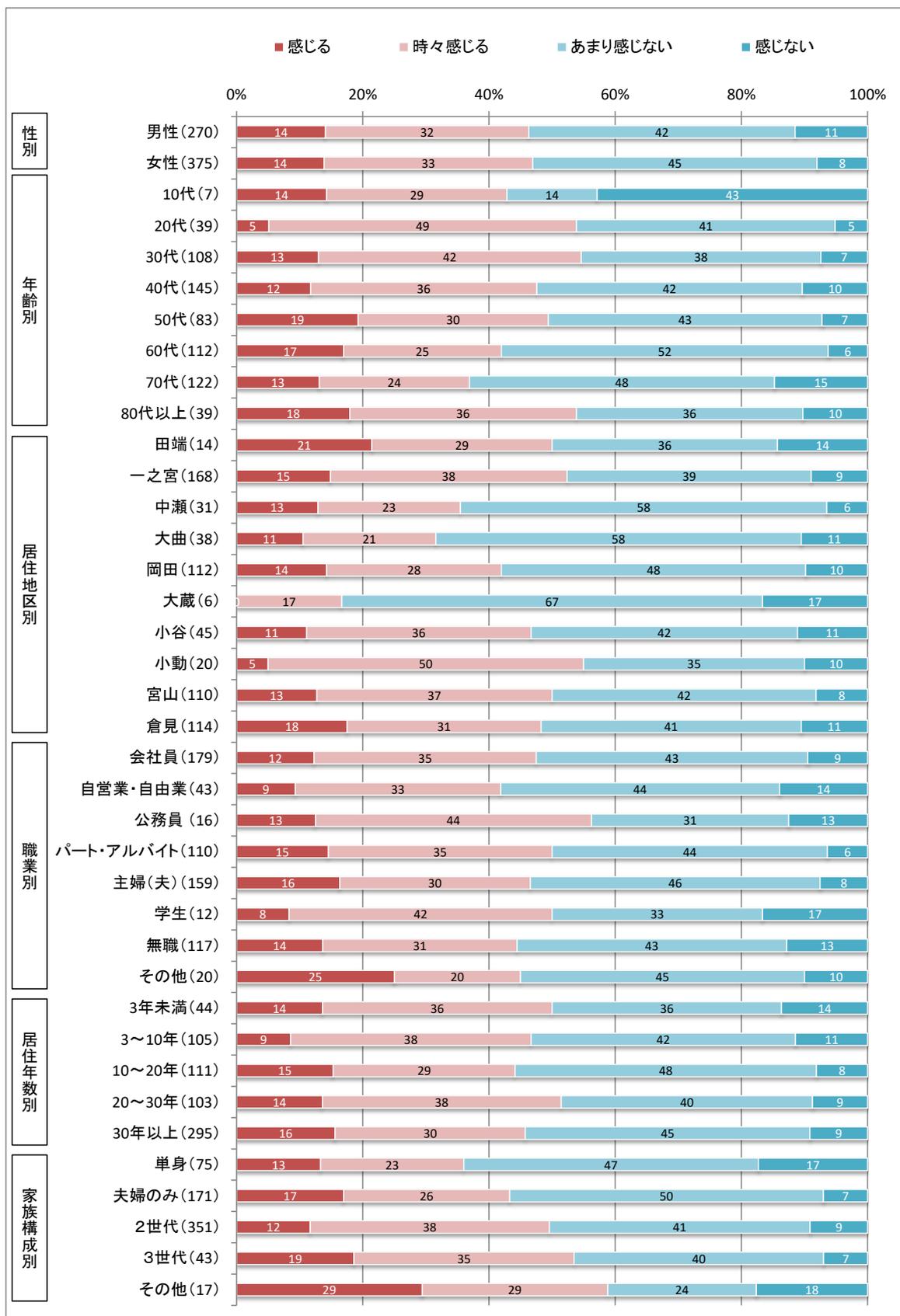


※前回アンケートでは、今回アンケートと異なる選択項目（「過去にあったが今はない」、「現在も頻繁に感じている」、「時々感じることもある」、「感じたことはない」、「わからない」）となっており、前回アンケートとの比較は行わない。

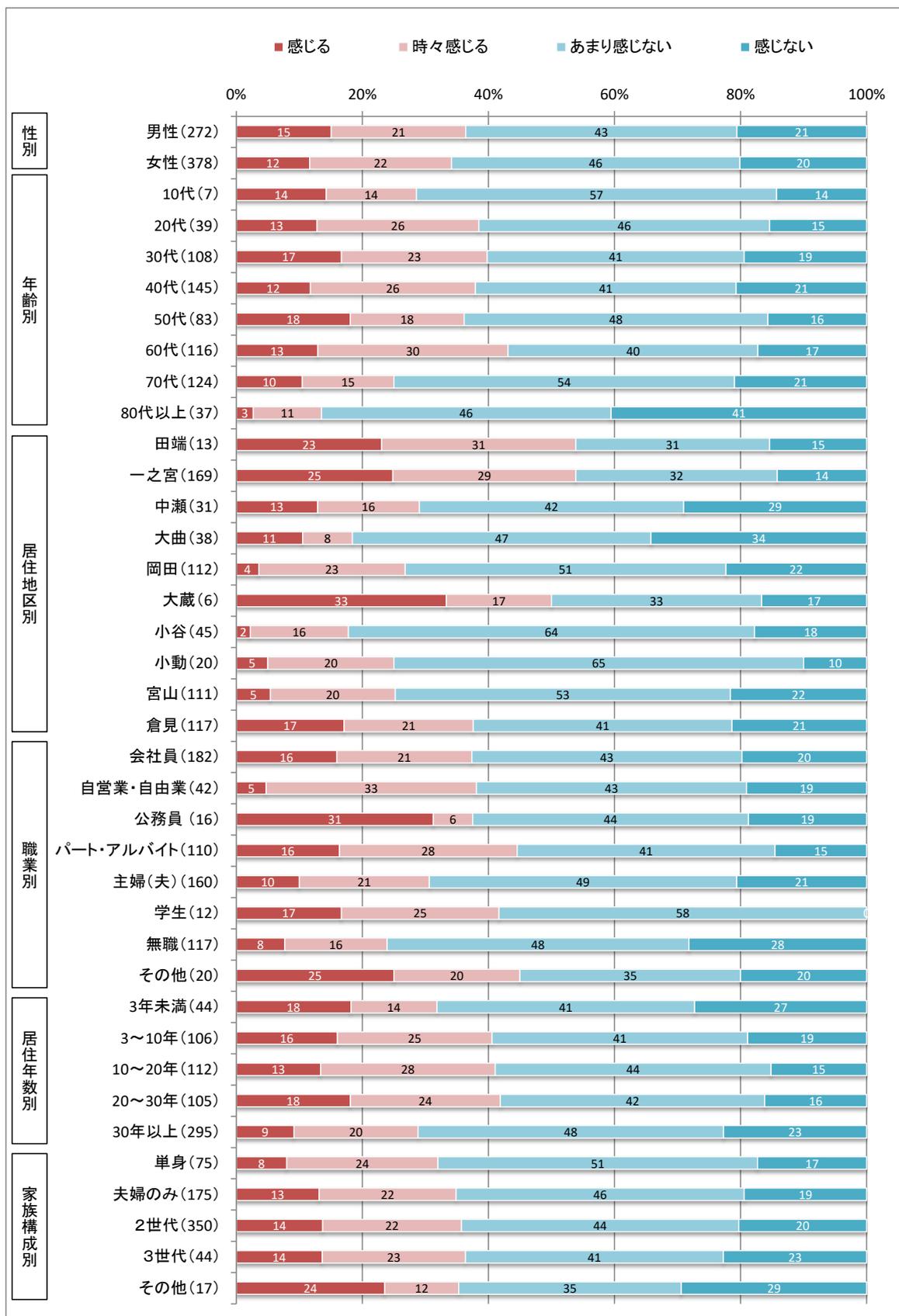
■属性別集計（問 13-1）：1. 川や水路などの汚れや臭い



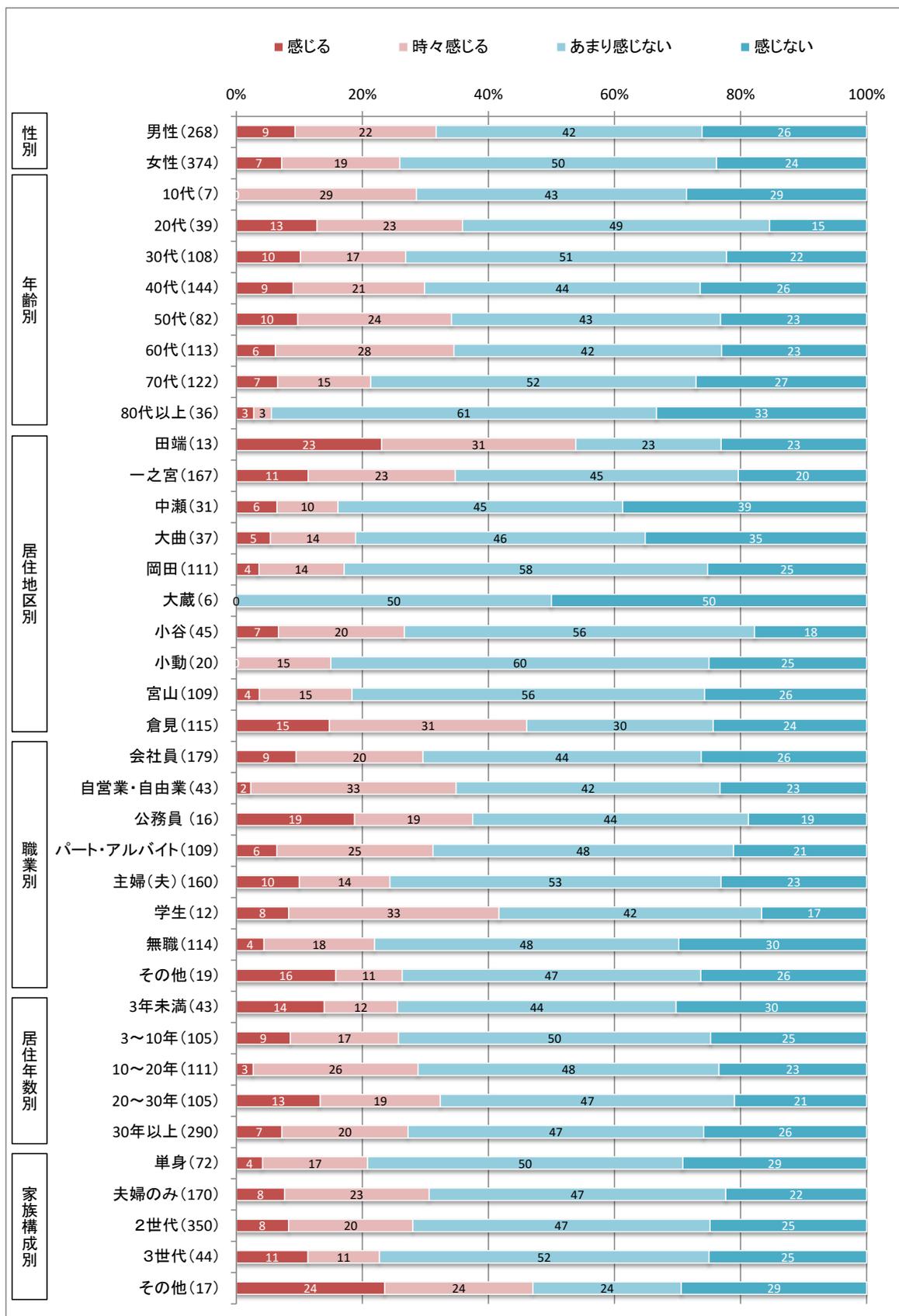
■属性別集計（問 13-1）：2. 車からの排気ガス



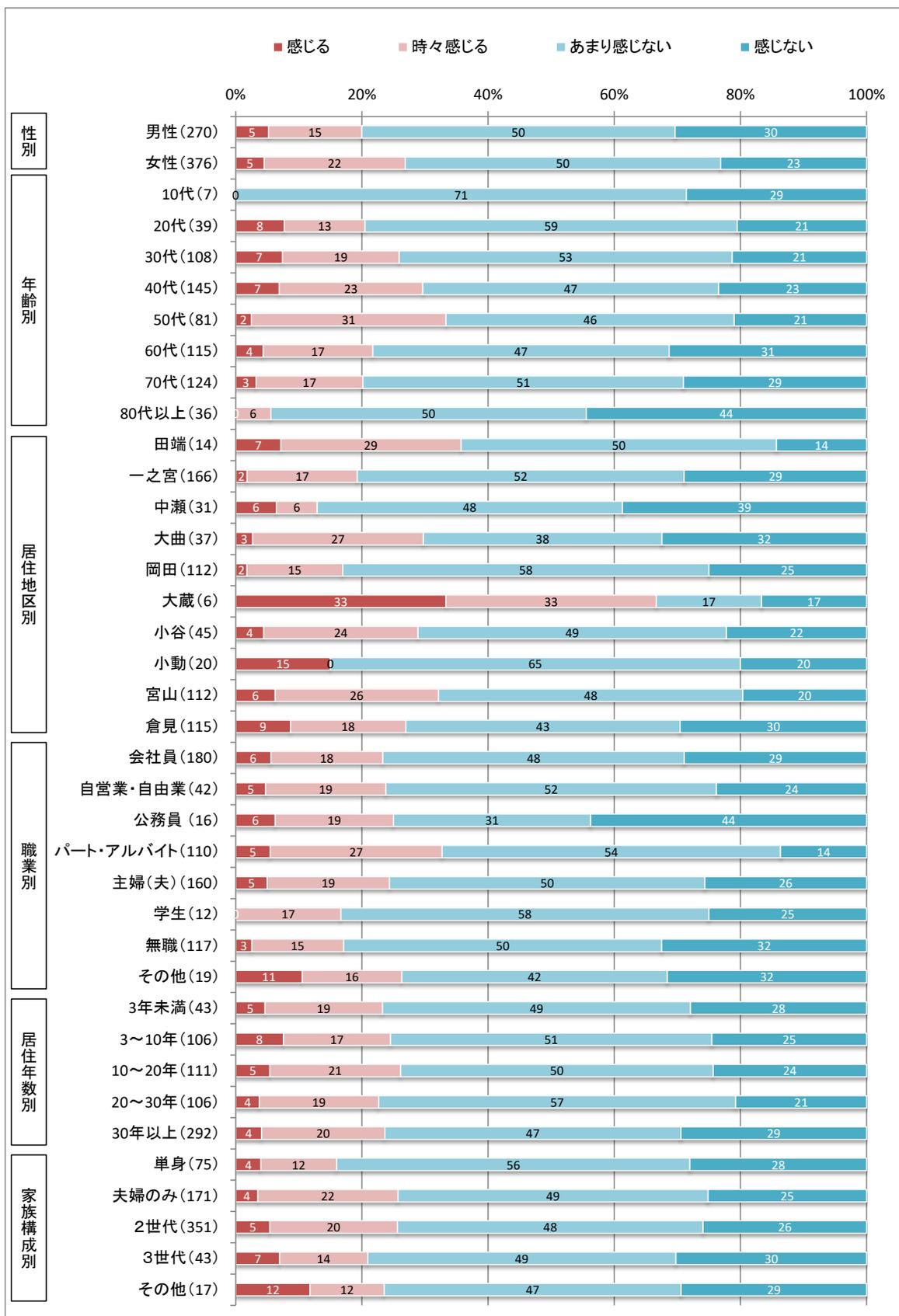
■属性別集計（問 13-1）：3. 工場や事業所からの煙や臭い



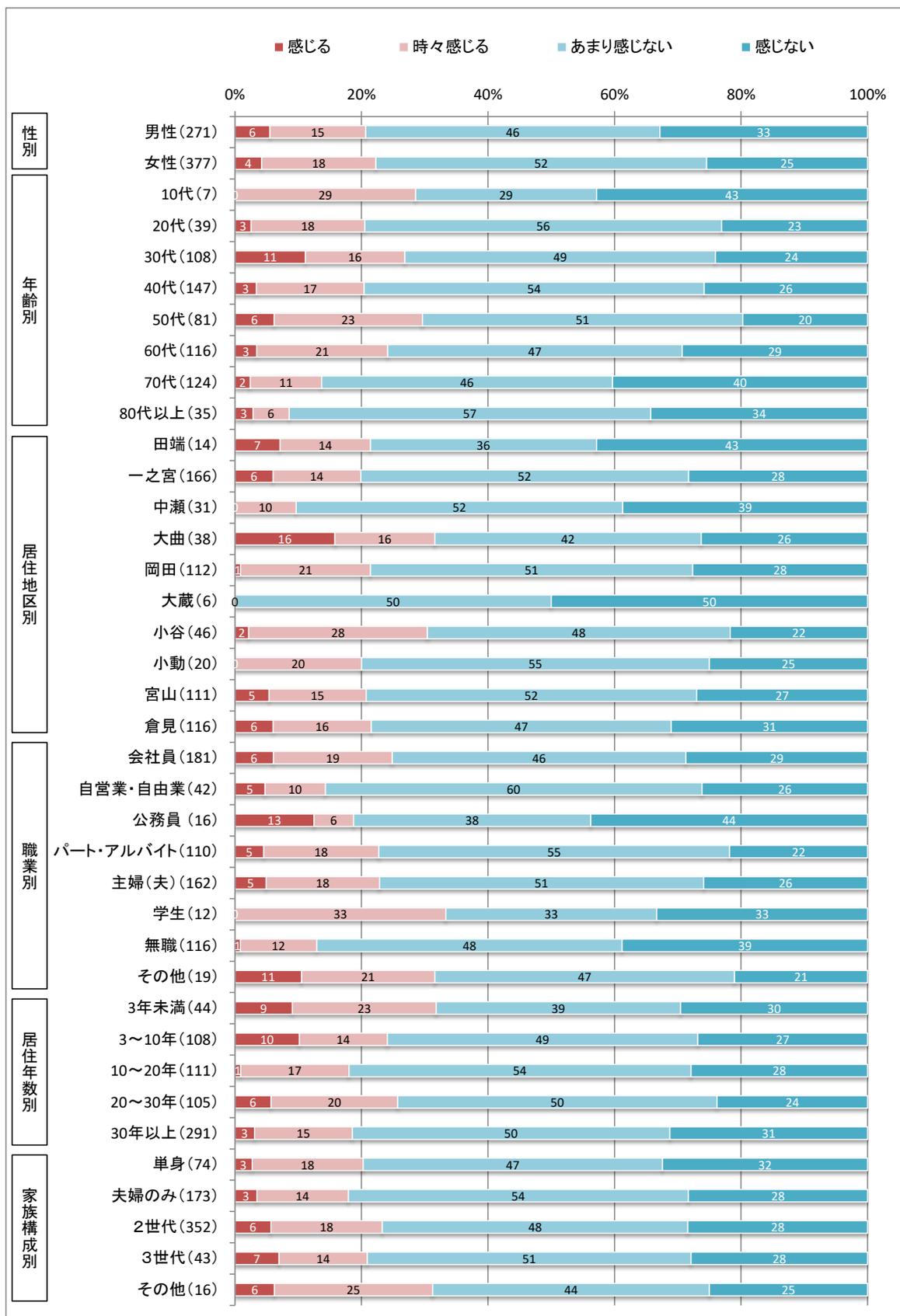
■属性別集計（問 13-1）：4. 工場や事業所からの騒音や振動



■属性別集計（問 13-1）：5. 一般家庭からの煙や臭い

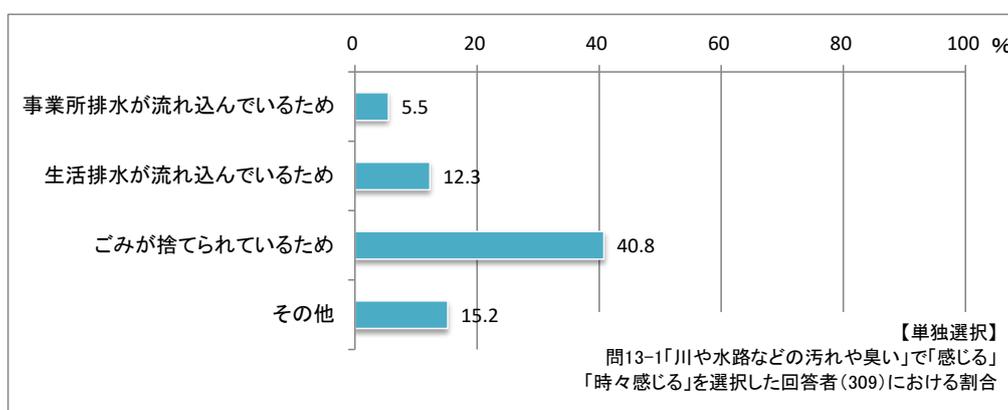


■属性別集計（問 13-1）：6. 一般家庭からの騒音や振動



2) 川や水路などの汚れや臭いの主な要因（問 13-2）

- ・川や水路などの汚れや臭いの主な要因として感じることにについては、「ごみが捨てられているため」が 40.8%と特に多く、水辺のごみ問題が強く意識されている。
- ・次いで「その他」が 15.2%となっており、「その他」の記述回答では、汚れの要因として「雑草やコケ」「側溝の泥」などが挙げられており、臭いの要因としては「家畜等の糞尿」「畑の堆肥」「工場の煙」などが挙げられている。
- ・「生活排水が流れ込んでいるため」が 12.3%、「事業所排水が流れ込んでいるため」が 5.5%と、排水面では、事業所よりも家庭による排水がより問題視されている。
- ・属性別集計をみると、主因の「ごみが捨てられているため」では、小動地区、一之宮地区、大曲地区がやや多くなっている。
- ・「生活排水が流れ込んでいるため」では、大蔵地区、田端地区、宮山地区でやや多くなっている。



※前回アンケートにはなかった設問であり、前回アンケートと比較しない。

■ 属性別集計 (問 13-2)

回答割合 (%)	性別	年齢別										地区別								
		年齢別										地区別								
		男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山
有効回答者	115	151	2	16	55	61	39	42	47	9	5	68	12	16	42	2	20	8	43	55
事業所排水が流れ込んでいるため	7.0	7.3	50.0	6.3	7.3	9.8	5.1	4.8	6.4	0.0	0.0	2.9	0.0	6.3	9.5	0.0	5.0	12.5	7.0	12.7
生活排水が流れ込んでいるため	16.5	16.6	0.0	12.5	16.4	16.4	28.2	11.9	19.1	11.1	40.0	10.3	8.3	18.8	16.7	5.0	2.0	12.5	32.6	12.7
ごみが捨てられているため	52.2	43.0	50.0	50.0	29.1	39.3	43.6	57.1	66.0	55.6	40.0	51.5	41.7	50.0	47.6	0.0	45.0	62.5	41.9	41.8
その他	24.3	33.1	0.0	31.3	47.3	34.4	23.1	26.2	8.5	33.3	20.0	35.3	50.0	25.0	26.2	5.0	30.0	12.5	18.6	32.7

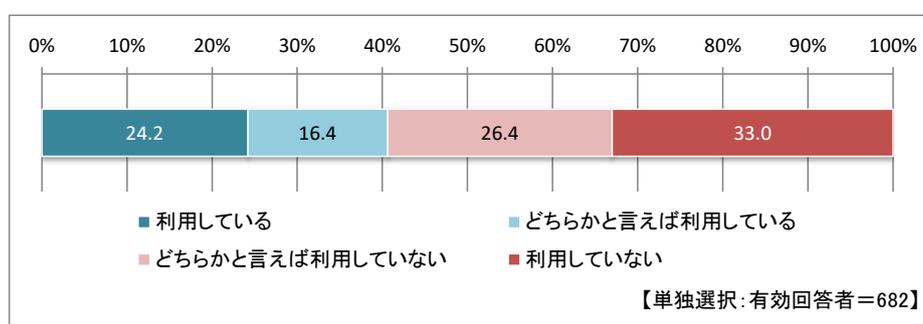
回答割合 (%)	職業別	居住年数別										家族構成別					色調	
		居住年数別										家族構成別						
		会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ		2世代
有効回答者	83	16	6	48	59	4	44	11	13	46	48	50	115	20	73	148	24	5
事業所排水が流れ込んでいるため	6.0	6.3	16.7	8.3	5.1	25.0	4.5	18.2	7.7	8.7	6.3	8.0	6.1	10.0	4.1	8.1	8.3	0.0
生活排水が流れ込んでいるため	19.3	12.5	16.7	20.8	18.6	25.0	9.1	9.1	23.1	21.7	10.4	18.0	17.4	25.0	16.4	17.6	12.5	20.0
ごみが捨てられているため	47.0	43.8	0.0	47.9	39.0	50.0	65.9	27.3	30.8	23.9	47.9	44.0	57.4	55.0	54.8	36.5	62.5	80.0
その他	27.7	37.5	66.7	22.9	37.3	0.0	20.5	45.5	38.5	45.7	35.4	30.0	19.1	10.0	24.7	37.8	16.7	0.0

低

高

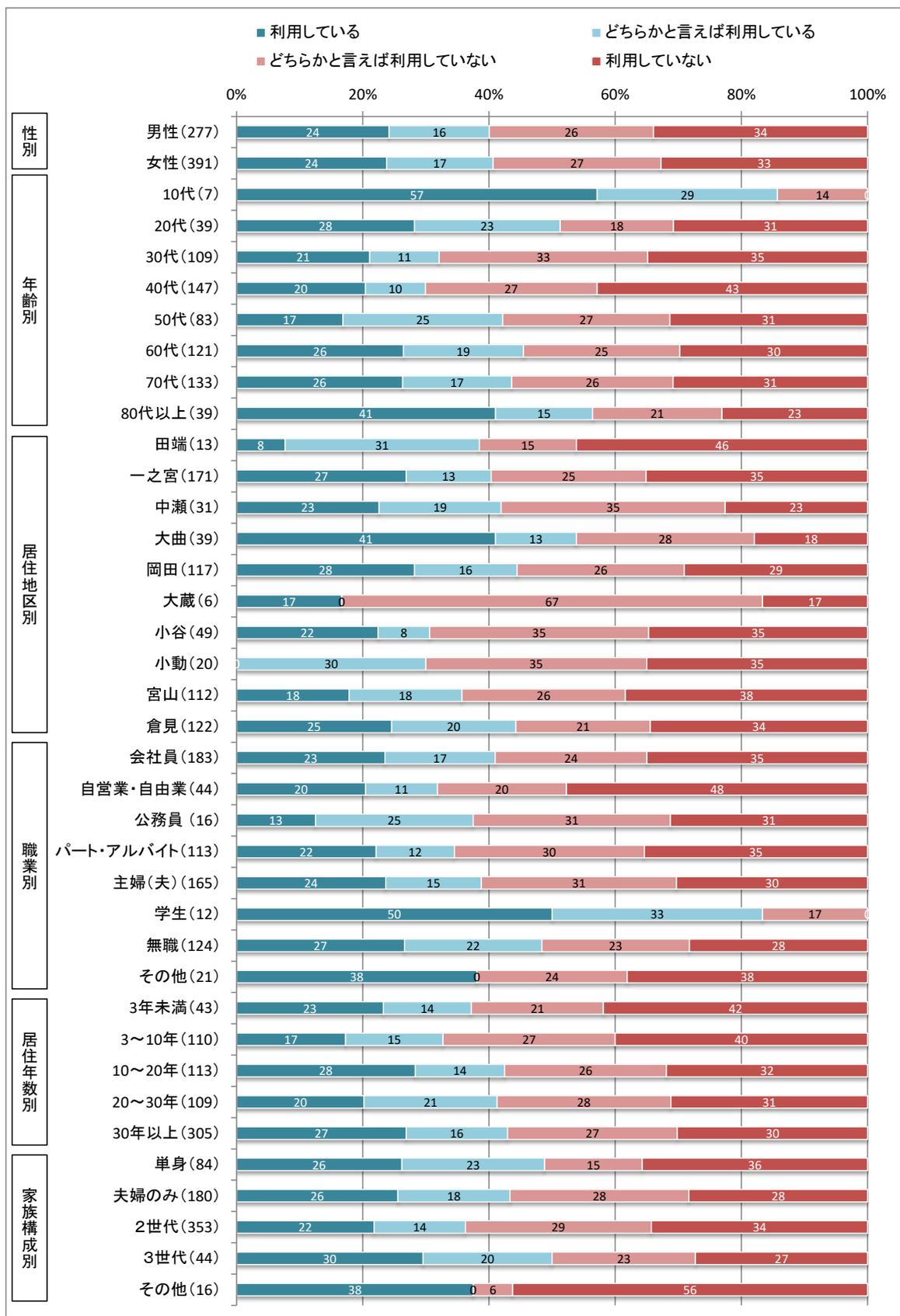
3) 公共交通の利用状況 (問 13-3)

- ・自動車排出ガス対策として効果が期待される公共交通の利用状況については、「利用していない」が33.0%と、町民の約1/3において公共交通は利用されていない。
- ・「どちらかと言えば利用していない」を合わせた、あまり利用していない層は約6割となっている。
- ・属性別集計では、10代、80代以上、学生の「利用している」が特に多くなっており、運転免許証のない層の移動や通学に際して公共交通が重要な交通手段となっている状況がうかがえる。
- ・また、小動地区では「利用している」が0%となっているほか、田端地区において「利用していない」が特に多くなっており、両地区において日常的に公共交通が利用しづらい状況がうかがえる。



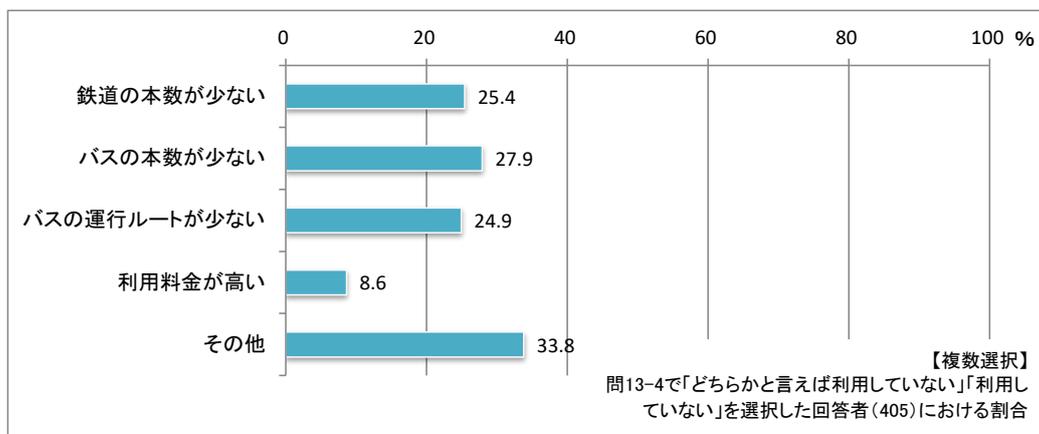
※前回アンケートにはなかった設問であり、前回アンケートと比較しない。

■属性別集計（問 13-3）



4) 公共交通を利用していない理由（問 13-4）

- ・公共交通を利用していない理由については、「その他」が 33.8%と最も多くなっている。
- ・「その他」の記述回答としては、「自動車（自家用車）を利用している」、「自家用車（自動車）の方が便利」など、自家用車を利用するとの理由が特に多くなっており、具体的には「バス停や駅が遠い」「小さい子供がいる」「仕事の都合上」などの理由が多かった。中には身体的な理由によって自家用車が必要という意見も見られ、また「感染防止のため」「徒歩や自転車で移動している」「機会がない」といった意見も複数挙げられていた。
- ・「バスの本数が少ない」、「バスの運行ルートが少ない」、「鉄道の本数が少ない」も 25%前後あり、バス・鉄道の運行状況も利用しない主な理由となっており、料金はあまり問題視されていない。
- ・属性別集計において、大蔵地区において「鉄道の本数が少ない」「バスの本数が少ない」「バスの運行ルートが少ない」が特に多く、また、田端地区において「バスの本数が少ない」が比較的多くなっている。
- ・公共交通利用の多い 80 代以上をみると、「バスの運行ルートが少ない」が多くなっている。
- ・同じく、公共交通利用の多い 10 代・学生は、回答数が少なく傾向をとらえる上での信頼度には欠けるが、「鉄道の本数が少ない」「バスの本数が少ない」を選択しており、運行本数に不足を感じている状況がうかがえる。



※前回アンケート時にはなかった設問であり、前回と比較しない。

■ 属性別集計 (問 13-4)

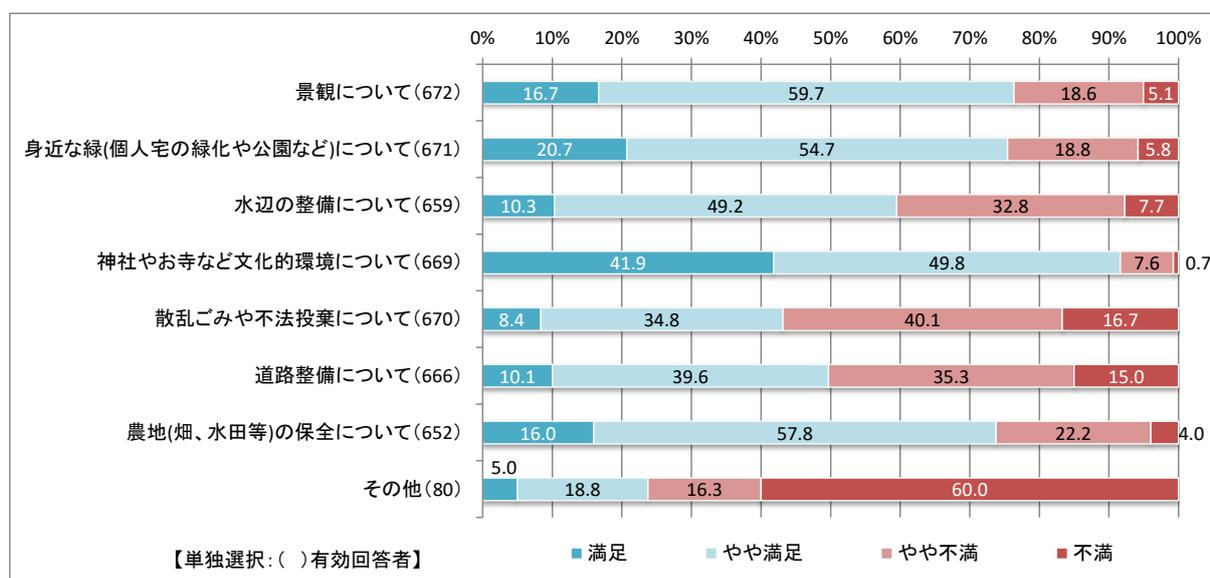
	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者	154	226	1	19	74	97	45	65	67	18	7	95	16	18	61	5	33	14	70	67
回答割合	36.4	40.7	100.0	52.6	56.8	41.2	53.3	32.3	16.4	5.6	0.0	43.2	43.8	50.0	36.1	100.0	27.3	21.4	41.4	37.3
バスの本数が少ない	37.0	40.7	0.0	47.4	40.5	38.1	53.3	43.1	25.4	33.3	71.4	36.8	25.0	50.0	24.6	100.0	57.6	42.9	34.3	44.8
バスの運行ルートが少ない	30.5	38.1	0.0	36.8	41.9	30.9	42.2	26.2	29.9	55.6	57.1	27.4	31.3	16.7	26.2	100.0	54.5	42.9	40.0	35.8
(利用料金が高い	9.7	13.3	0.0	26.3	16.2	15.5	15.6	4.6	6.0	5.6	0.0	10.5	12.5	22.2	9.8	0.0	18.2	7.1	10.0	14.9
(%)	41.6	38.1	0.0	47.4	31.1	43.3	22.2	43.1	53.7	22.2	28.6	40.0	25.0	44.4	52.5	0.0	30.3	42.9	34.3	41.8

	職業別										居住年数別							家族構成別			
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他			
有効回答者	105	26	10	69	99	2	61	12	27	72	60	62	165	38	98	218	21	9			
回答割合	53.3	30.8	40.0	40.6	36.4	50.0	19.7	50.0	51.9	56.9	45.0	48.4	23.6	21.1	39.8	42.2	42.9	22.2			
バスの本数が少ない	43.8	38.5	20.0	40.6	43.4	50.0	27.9	33.3	55.6	47.2	38.3	45.2	31.5	28.9	35.7	41.3	42.9	66.7			
バスの運行ルートが少ない	39.0	42.3	40.0	33.3	38.4	0.0	27.9	8.3	33.3	36.1	33.3	37.1	34.5	31.6	33.7	34.4	47.6	44.4			
(利用料金が高い	11.4	3.8	0.0	23.2	10.1	0.0	8.2	25.0	18.5	11.1	15.0	19.4	7.9	5.3	8.2	13.3	19.0	33.3			
(%)	32.4	42.3	50.0	34.8	41.4	0.0	49.2	50.0	33.3	31.9	35.0	33.9	47.3	52.6	40.8	37.6	33.3	22.2			

色調
高
100.0
80.0
60.0
40.0
20.0
0.0
低

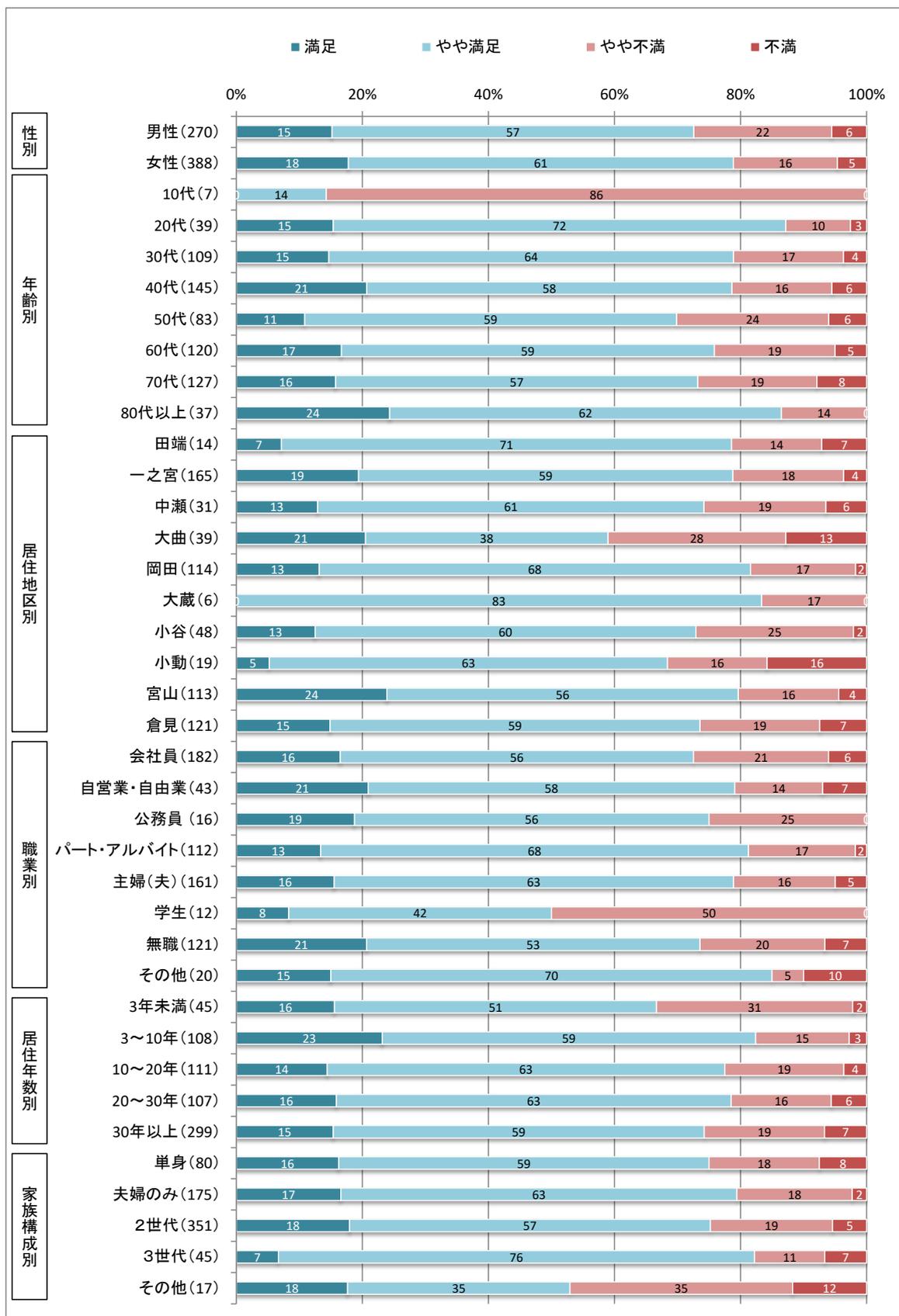
⑧「基本方針4：身近な都市環境」について（問14）

- ・住まい周辺の都市環境の満足度については、「神社やお寺など文化的環境について」が「満足」41.9%、「やや満足」49.8%と、両回答を合算した肯定的回答は91.7%を占め、特に高い評価となった。
- ・次いで「景観について」、「身近な緑(個人宅の緑化や公園など)について」、「農地(畑、水田等)の保全について」も肯定的回答が75%程あり、公園や宅地・農地等の緑と景観についての評価も高くなっている。
- ・否定的回答（「不満」・「やや不満」の計）をみると、「散乱ごみや不法投棄について」が56.8%、と5割超あり、また、「道路整備について」も約5割となっており、都市環境上の問題として意識されている。
- ・その他の記述回答では、悪臭（家畜、堆肥等）や空き家に関する否定的な意見が多く挙がっていた。その他にも、「近隣の騒音」「歩道の整備」「ごみ捨てのマナー」「増水対策」などに関する意見が見られた。
- ・属性別集計をみると、満足度の高い「神社やお寺など文化的環境について」では、各地区とも「満足」が多く、町の全体的なイメージとして共有されている。
- ・不満足度が比較的高い「散乱ごみや不法投棄について」では、田端地区、小動地区において「不満」が多く、「道路整備について」では、小動地区の「不満」が多くなっている。

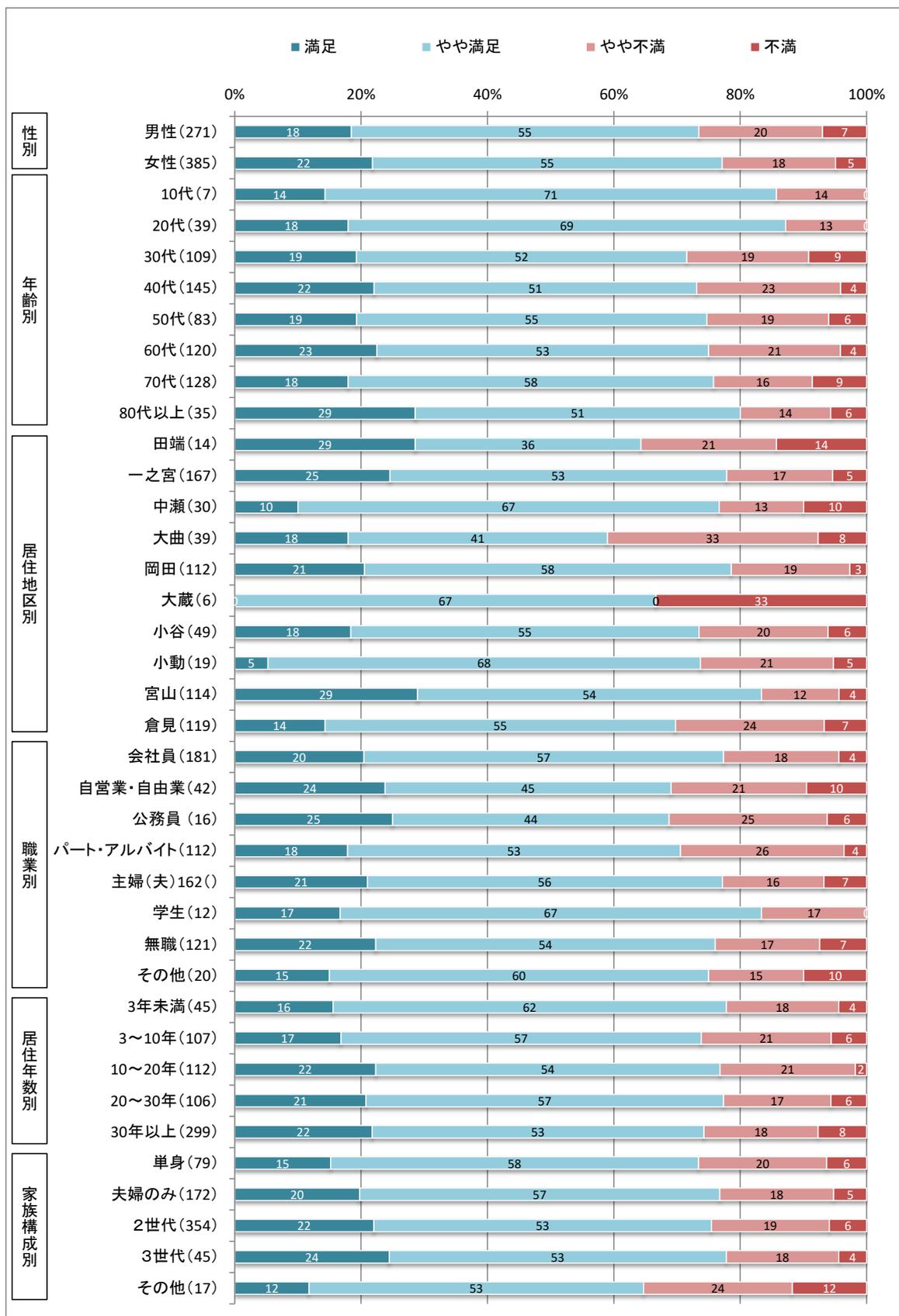


※前回アンケートでは、今回アンケートの選択4項目に加え「どちらともいえない」を設けており、前回アンケートとの比較は行わない。

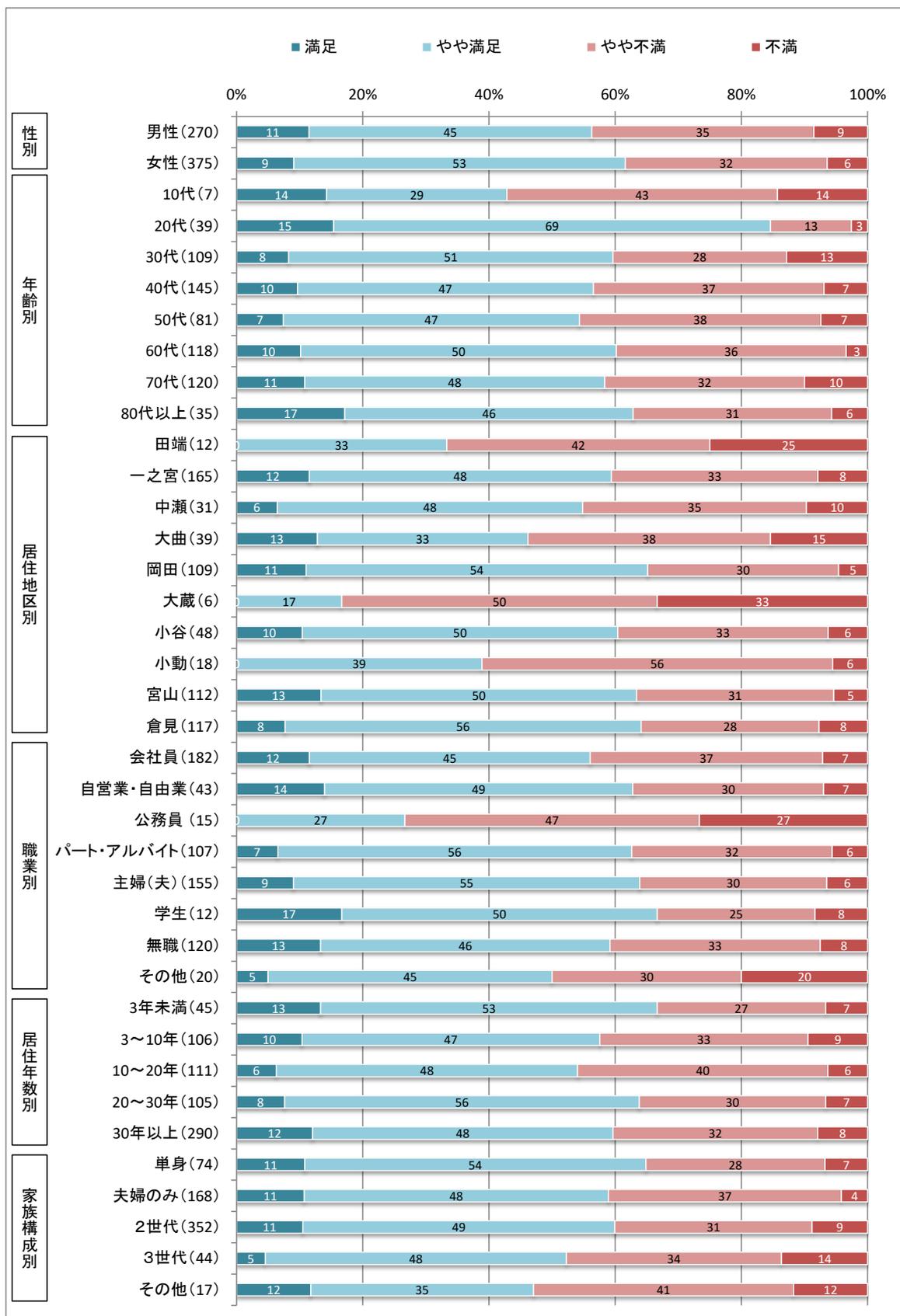
■属性別集計（問14）：1. 景観について



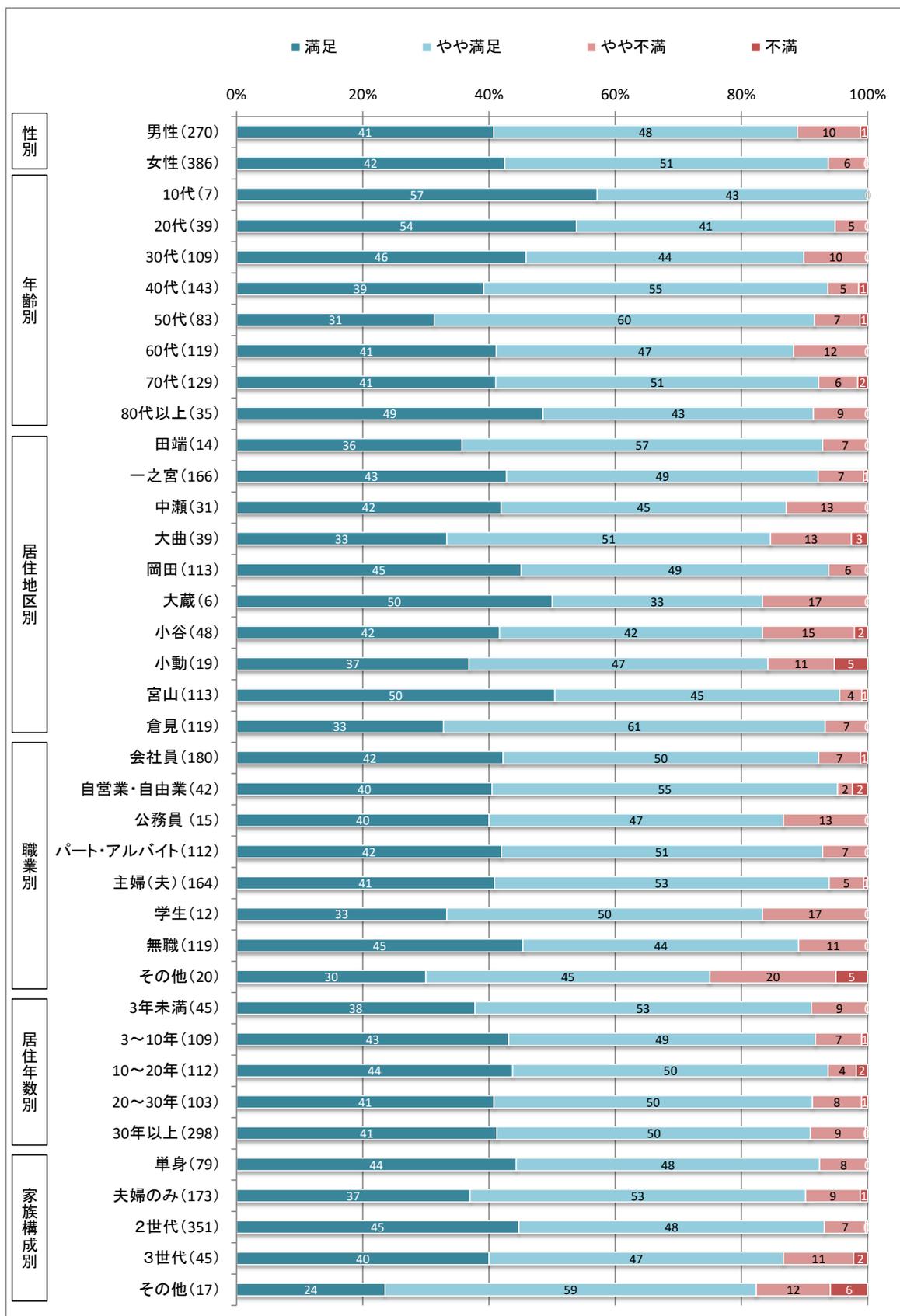
■属性別集計（問 14）：2. 身近な緑（個人宅の緑化や公園など）について



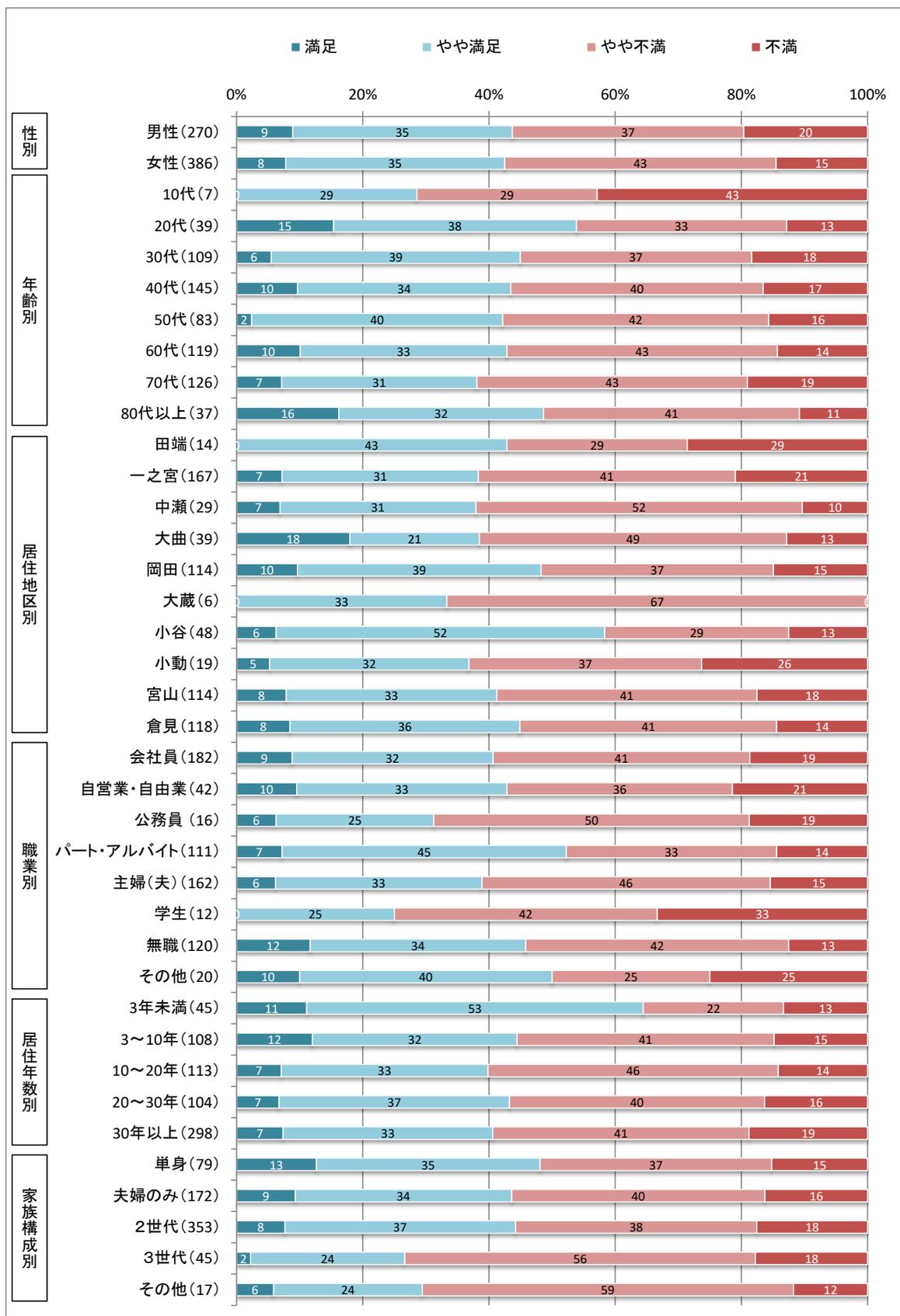
■属性別集計（問 14）：3. 水辺の整備について



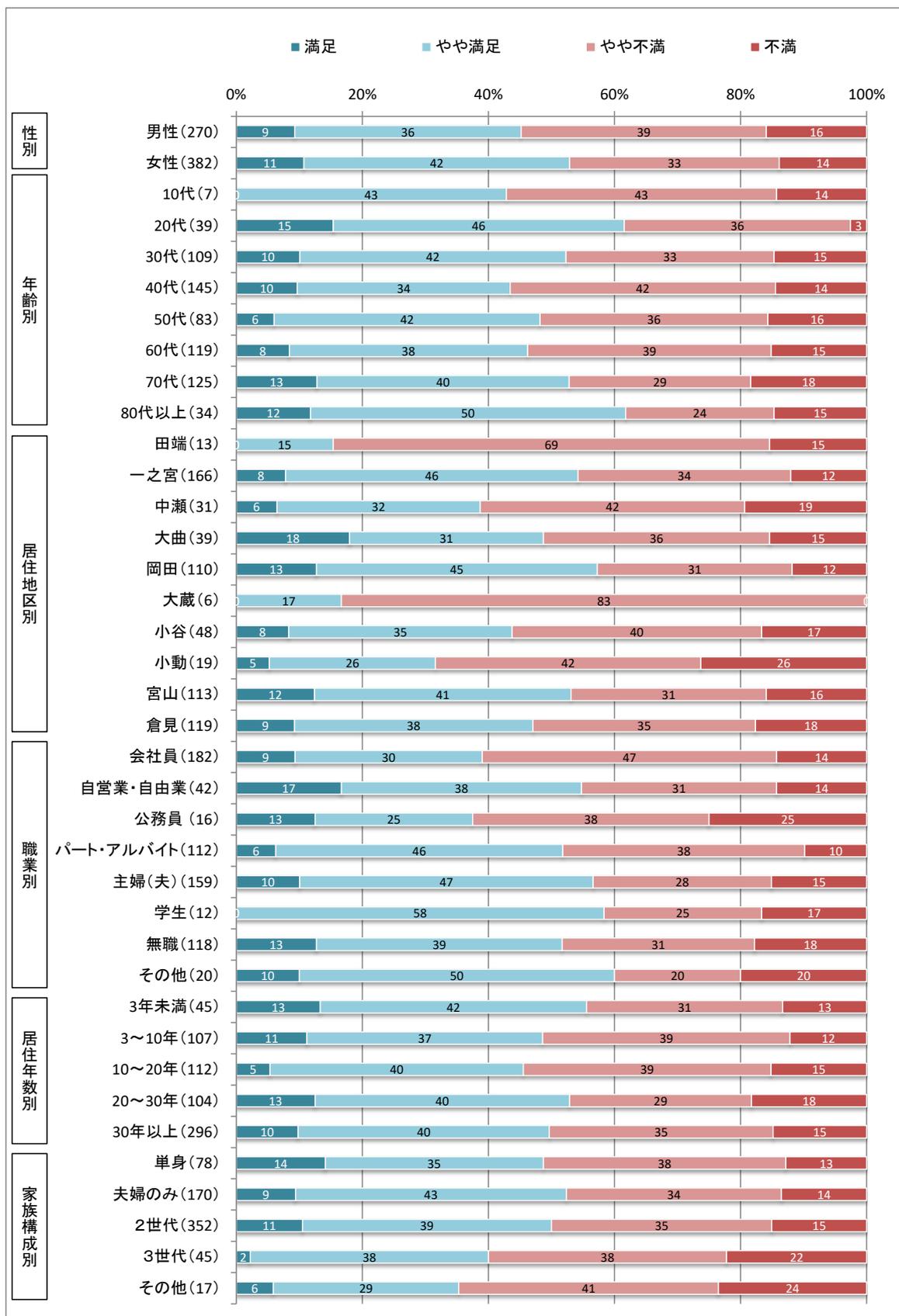
■属性別集計（問14）：4. 神社やお寺など文化的環境について



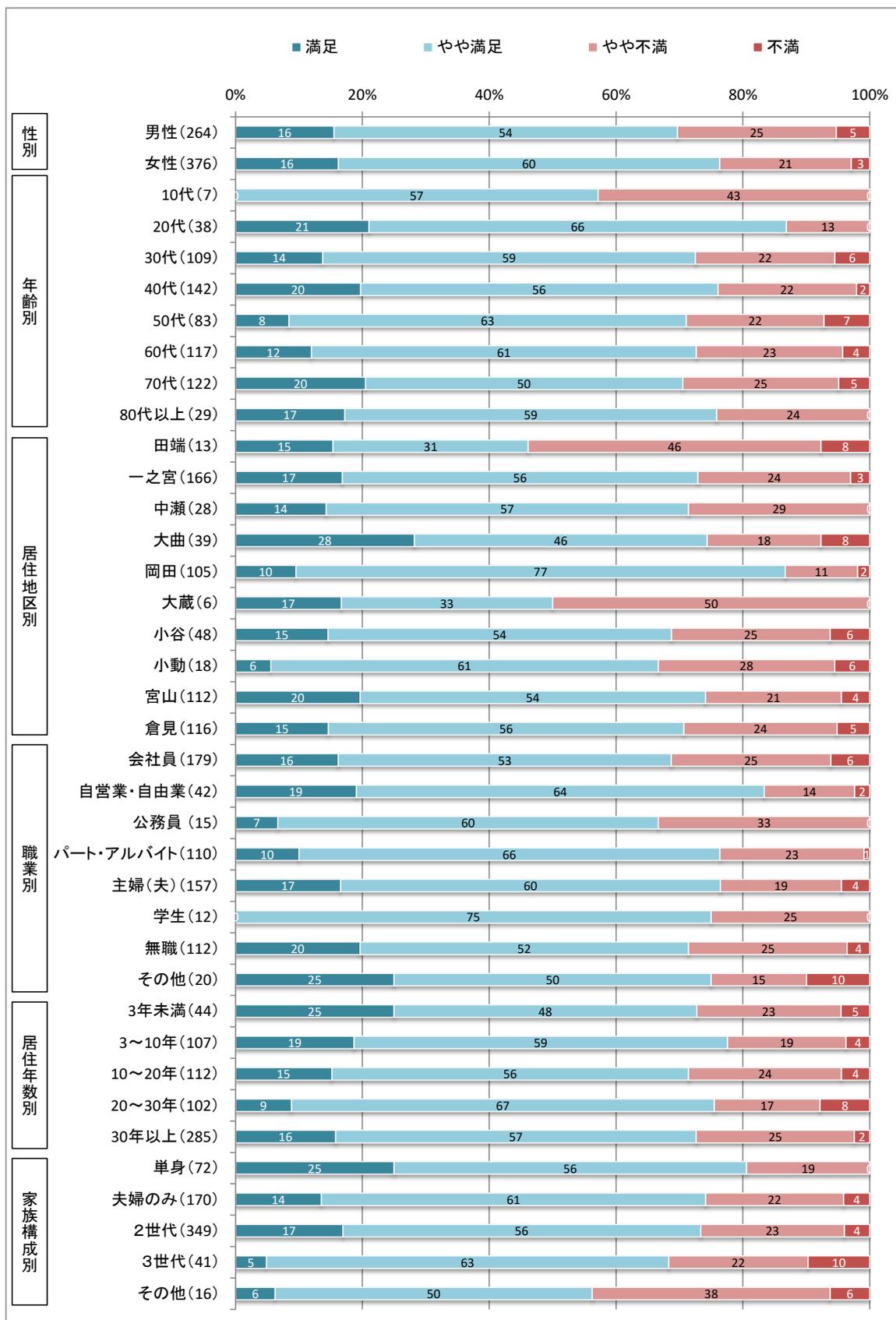
■属性別集計（問14）：5. 散乱ごみや不法投棄について



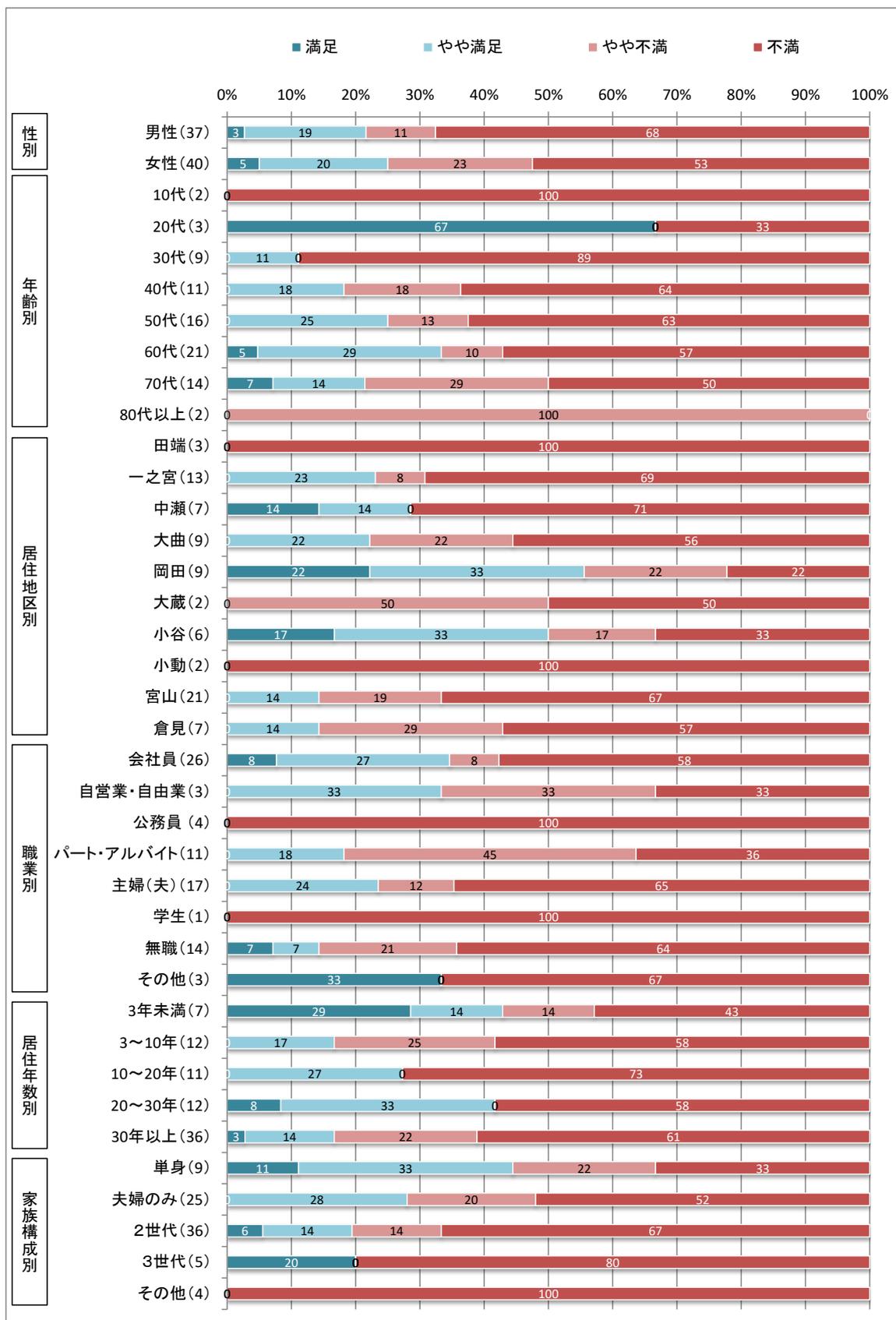
■属性別集計（問14）：6. 道路整備について



■属性別集計（問14）：7. 農地(畑、水田等)の保全について



■属性別集計（問14）：8. その他

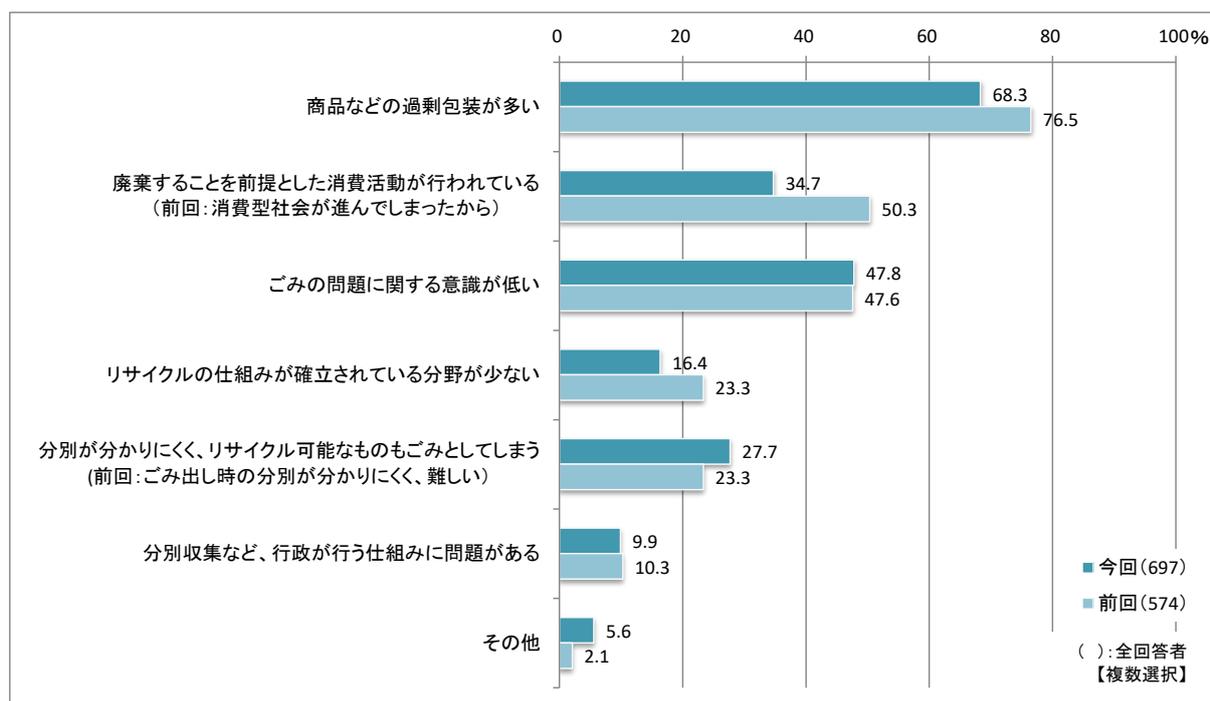


⑨「基本方針5：資源・エネルギー、地球環境」について

【ごみ減量・リサイクルについて】

1) ごみの量が増えてしまう原因（問 15-1）

- ・ごみの量が増えてしまう主な原因として考えられることについては、「商品などの過剰包装が多い」が68.3%と特に多く、過剰包装等の商品側の問題が大きいと考えられている。
- ・次いで「ごみの問題に関する意識が低い」が47.8%、「廃棄することを前提とした消費活動が行われている」が34.7%と、消費側の意識不足、使い捨ての習慣等も問題と考えられている。
- ・「分別が分かりにくく、リサイクル可能なものもごみとってしまう」が27.7%あり、分別の分かりにくさも問題と考えられているが、「分別収集など、行政が行う仕組みに問題がある」は9.9%と選択項目中最も低く、分別収集の必要性自体は広く理解されていると考えられる。
- ・その他の記述回答では、「資源ごみ等の回収が月1回では少ない」という意見が最も多かった。「過剰な買いだめ」「ネット通販の普及」が原因であるという意見も見られた。
- ・前回アンケートに比べ、「廃棄することを前提とした消費活動が行われている（前回：消費社会が進んでしまったから）」が大きく減少しているが、設問の違いの影響も考えられる。
- ・属性別集計をみると、10代、学生において「ごみの問題に関する意識が低い」が多くなっている。



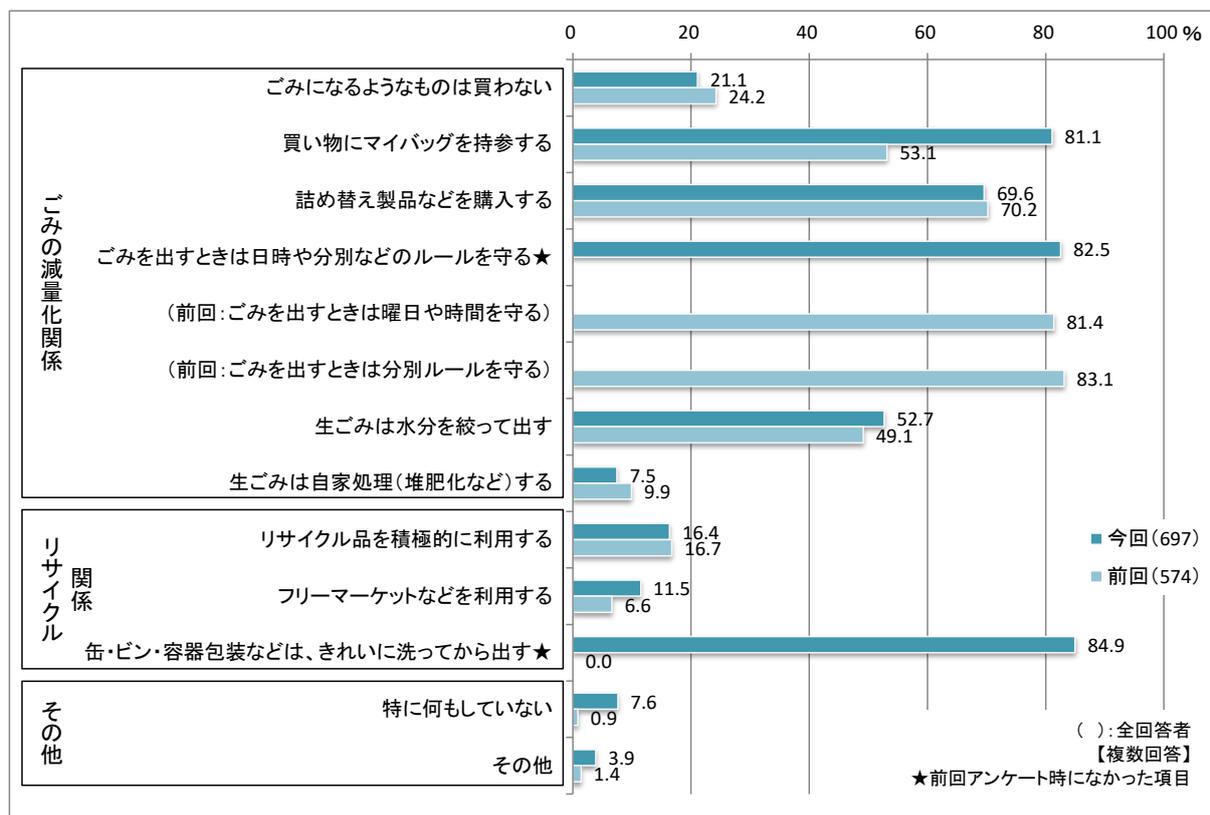
■ 属性別集計 (問 15-1)

	性別		年齢別										地区別									
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見		
	273	392	7	39	108	147	83	120	130	42	13	172	32	38	115	6	48	20	113	121		
有効回答者	67.4	72.4	42.9	61.5	68.5	66.7	75.9	72.5	70.8	73.8	69.2	62.8	78.1	76.3	74.8	33.3	70.8	70.0	75.2	67.8		
商品などの過剰包装が多い	37.7	34.2	0.0	23.1	28.7	35.4	43.4	38.3	41.5	31.0	7.7	34.3	43.8	34.2	40.0	66.7	35.4	50.0	31.0	35.5		
廃棄することを前提とした消費活動が行われている	47.3	49.7	100.0	41.0	46.3	44.2	51.8	46.7	56.9	50.0	69.2	44.8	40.6	44.7	50.4	66.7	50.0	70.0	52.2	47.1		
ごみの問題に関する意識が低い	17.6	16.6	0.0	10.3	19.4	15.0	26.5	15.8	14.6	16.7	7.7	19.2	25.0	23.7	12.2	33.3	16.7	10.0	15.9	15.7		
リサイクルの仕組みが確立されている分野が少ない	28.6	29.1	28.6	35.9	35.2	27.9	21.7	31.7	25.4	21.4	38.5	27.9	21.9	31.6	25.2	16.7	37.5	20.0	25.7	32.2		
分別が分かりにくく、リサイクル可能なものもごみとしてしまう	12.8	8.4	0.0	7.7	11.1	12.9	12.0	10.8	9.2	0.0	7.7	8.7	0.0	7.9	7.8	33.3	12.5	10.0	8.0	17.4		
分別収集など、行政が行う仕組みに問題がある	5.1	5.9	0.0	5.1	9.3	6.8	3.6	4.2	6.2	0.0	15.4	5.8	6.3	2.6	9.6	0.0	0.0	0.0	3.5	6.6		
その他																						

	職業別										居住年数別					家族構成別					色調
	社員	自営業・自由業	公務員	パート・アルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他			
	181	44	16	112	166	12	123	21	43	109	112	108	305	84	175	355	45	17			
有効回答者	70.7	75.0	50.0	70.5	73.5	41.7	66.7	71.4	55.8	66.1	68.8	73.1	73.1	63.1	69.7	71.8	71.1	64.7	100.0		
商品などの過剰包装が多い	29.8	45.5	43.8	34.8	36.1	25.0	37.4	57.1	23.3	29.4	30.4	35.2	42.0	38.1	39.4	33.2	42.2	23.5	80.0		
廃棄することを前提とした消費活動が行われている	44.2	38.6	50.0	53.6	48.2	75.0	55.3	42.9	41.9	45.0	48.2	52.8	50.5	46.4	49.7	49.0	53.3	47.1	60.0		
ごみの問題に関する意識が低い	17.1	13.6	25.0	19.6	17.5	0.0	12.2	33.3	9.3	21.1	14.3	19.4	16.4	10.7	18.3	17.7	15.6	17.6	40.0		
リサイクルの仕組みが確立されている分野が少ない	27.6	34.1	25.0	29.5	30.1	25.0	25.2	33.3	32.6	33.0	27.7	32.4	25.2	31.0	24.6	29.9	17.8	52.9	20.0		
分別が分かりにくく、リサイクル可能なものもごみとしてしまう	12.2	9.1	12.5	8.0	7.8	16.7	7.3	33.3	11.6	11.9	9.8	12.0	8.9	11.9	9.7	9.6	6.7	23.5	0.0		
分別収集など、行政が行う仕組みに問題がある	4.4	9.1	12.5	9.8	2.4	0.0	3.3	23.8	9.3	8.3	2.7	3.7	5.6	7.1	5.1	4.8	8.9	11.8	低		
その他																					

2) ごみ減量やリサイクルの取り組み状況（問 15-2）

- ・日ごろ行っているごみの減量化の取り組みについては、「ごみを出すときは日時や分別などのルールを守る」が 82.5%、「買い物にマイバッグを持参する」が 81.1%と多く、分別等ごみ出しルール遵守、マイバッグの持参は、8割超の町民において広く行われていると考えられる。特に「買い物にマイバッグを持参する」においては前回アンケートから大きく増加しており、定着の広がりが見られる。
- ・「詰め替え製品などを購入する」が 69.6%、「生ごみは水分を絞って出す」が 52.7%と、5割超の広がりが見られるが、「ごみになるようなものは買わない」が 21.1%と、過剰包装商品等の不買などはやや広がりが見限されている。
- ・また、「生ごみは自家処理（堆肥化など）する」は、あまり行われていない。
- ・リサイクルに関しては、「缶・ビン・容器包装などは、きれいに洗ってから出す」が 84.9%と多く、分別収集とともに、ごみ出しルールを通じたリサイクルは広く行われている。
- ・一方で、「リサイクル品を積極的に利用する」が 16.4%、「フリーマーケットなどを利用する」が 11.5%と、リサイクル品を活用する取り組みはあまり普及していない。
- ・「特に何もしていない」は 7.6%と少数層となっているが、前回アンケートより増加しており、分別等に関してより徹底した啓発が必要と考えられる。
- ・その他の記述回答では、「リサイクルショップに引き取りを依頼する」「ゴミを小さく切ってから捨てる」「食品トレーをスーパーに持ち込む」という意見が挙げられた。中には「リサイクル品、フリーマーケットの利用方法がよくわからない」という意見があった。
- ・属性別集計をみると、10代において、リサイクル品やフリーマーケットの活用等があまり行われておらず、また、20代において、マイバックの持参や分別ルールを守るなどがやや少なくなっており、若年層において取り組みがやや滞っている状況が見られる。



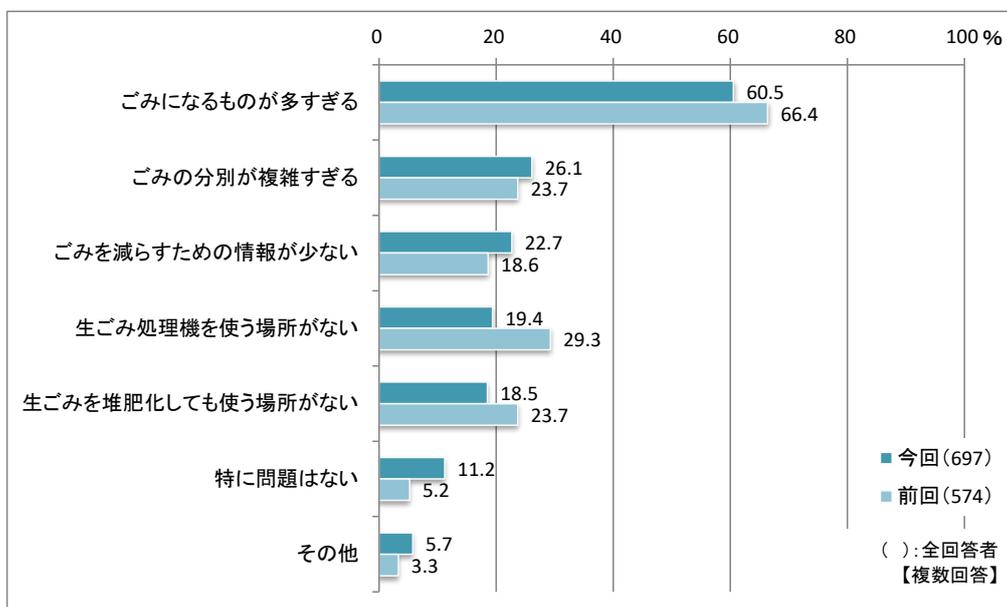
■属性別集計（問15-2）

	性別	年齢別										地区別								
		年齢別										地区別								
		男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山
有効回答者	278	396	7	40	109	147	82	123	134	43	14	174	29	39	119	6	50	20	113	123
ごみになるようなものは買わない	16.5	24.5	14.3	20.0	30.3	26.5	18.3	18.7	15.7	14.0	7.1	18.4	20.7	20.5	21.0	16.7	20.0	35.0	17.7	29.3
買い物にマイバッグを持参する	73.0	88.4	71.4	57.5	80.7	79.6	82.9	86.2	87.3	86.0	85.7	83.3	93.1	82.1	81.5	83.3	80.0	75.0	80.5	81.3
詰め替え製品などを購入する	61.2	77.3	57.1	62.5	78.0	79.6	73.2	67.5	60.4	58.1	71.4	72.4	58.6	64.1	69.7	66.7	70.0	65.0	65.5	78.0
ごみを出すときは日時や分別などのルールを守る	81.3	84.6	71.4	62.5	80.7	81.0	85.4	87.8	88.8	83.7	64.3	86.8	89.7	87.2	82.4	100.0	80.0	80.0	83.2	80.5
生ごみは水分を絞って出す	42.4	60.6	0.0	30.0	43.1	51.7	52.4	57.7	63.4	69.8	64.3	54.0	55.2	61.5	53.8	50.0	50.0	35.0	48.7	56.1
生ごみは自家処理(堆肥化など)する	7.6	6.8	0.0	2.5	6.4	9.5	2.4	6.5	11.9	7.0	14.3	4.0	13.8	10.3	5.0	33.3	4.0	15.0	9.7	8.1
リサイクル品を積極的に利用する	16.9	16.7	0.0	12.5	23.9	17.7	19.5	19.5	8.2	11.6	7.1	17.2	10.3	17.9	9.2	16.7	16.0	20.0	17.7	23.6
フリーマーケットなどを利用する	6.5	15.2	0.0	10.0	21.1	17.0	12.2	5.7	6.0	2.3	21.4	12.6	3.4	10.3	11.8	33.3	6.0	15.0	9.7	13.0
缶・ビン・容器包装などは、きれいに洗ってから出す	80.6	89.6	85.7	75.0	84.4	80.3	86.6	87.0	92.5	90.7	85.7	89.1	96.6	79.5	84.9	66.7	80.0	90.0	85.0	85.4
特に何もしていない	11.9	5.1	28.6	12.5	8.3	4.8	8.5	9.8	7.5	2.3	14.3	6.3	3.4	10.3	10.9	0.0	12.0	5.0	8.8	4.1
その他	2.2	5.1	0.0	2.5	2.8	2.7	6.1	6.5	3.7	0.0	7.1	4.6	3.4	0.0	4.2	16.7	0.0	5.0	5.3	3.3

	職業別										居住年数別					家族構成別					色調
	職業別										居住年数別					家族構成別					
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	3世代	その他	高				
有効回答者	183	45	16	113	168	12	127	20	45	110	115	108	308	83	178	360	45	17	100.0		
ごみになるようなものは買わない	23.5	15.6	18.8	13.3	29.2	33.3	15.7	20.0	20.0	34.5	20.0	21.3	17.2	19.3	20.2	22.8	20.0	23.5	80.0		
買い物にマイバッグを持参する	69.9	77.8	87.5	88.5	90.5	58.3	85.0	90.0	80.0	77.3	80.9	82.4	84.7	85.5	87.1	80.0	88.9	47.1	60.0		
詰め替え製品などを購入する	70.5	62.2	81.3	76.1	80.4	50.0	57.5	60.0	71.1	70.9	71.3	68.5	70.5	62.7	66.9	74.4	75.6	58.8	40.0		
ごみを出すときは日時や分別などのルールを守る	78.7	82.2	75.0	81.4	90.5	66.7	85.8	85.0	82.2	84.5	77.4	79.6	87.0	80.7	86.0	83.1	95.6	70.6	20.0		
生ごみは水分を絞って出す	42.6	44.4	37.5	56.6	67.3	0.0	59.1	40.0	42.2	52.7	49.6	53.7	56.5	56.6	59.0	50.0	60.0	47.1	0.0		
生ごみは自家処理(堆肥化など)する	3.8	15.6	18.8	8.0	7.1	0.0	7.9	15.0	4.4	5.5	1.7	7.4	10.4	7.2	10.7	5.3	15.6	0.0	0.0		
リサイクル品を積極的に利用する	17.5	22.2	31.3	16.8	15.5	8.3	11.8	25.0	15.6	20.0	20.9	20.4	12.3	14.5	12.9	18.6	20.0	17.6	0.0		
フリーマーケットなどを利用する	10.4	8.9	18.8	15.0	16.7	0.0	3.1	20.0	11.1	17.3	14.8	11.1	8.4	6.0	5.6	15.8	13.3	11.8	0.0		
缶・ビン・容器包装などは、きれいに洗ってから出す	80.9	80.0	87.5	86.7	92.3	83.3	89.8	60.0	77.8	85.5	77.4	87.0	90.3	84.3	87.6	86.7	91.1	64.7	80.0		
特に何もしていない	7.1	11.1	0.0	8.0	6.0	25.0	7.1	20.0	6.7	5.5	9.6	9.3	7.5	9.6	5.6	8.1	4.4	17.6	40.0		
その他	2.7	2.2	6.3	6.2	3.6	0.0	1.6	20.0	2.2	2.7	4.3	4.6	3.6	2.4	4.5	3.3	6.7	5.9	20.0		

3) ごみを減らす上で問題と感ずること (問 15-3)

- ・日ごろの生活の中で、ごみを減らすのに問題と感ずていることについては、「ごみになるものが多すぎる」が60.5%と特に多く、容器包装等、日々の暮らしで生じることごみの多さが問題視されているものと考えられる。
- ・次いで「ごみの分別が複雑すぎる」が26.1%と、分別の複雑さもやや問題視されている。
- ・また、「ごみを減らすための情報が少ない」が22.7%、「生ごみ処理機を使う場所がない」が19.4%、「生ごみを堆肥化しても使う場所がない」が18.5%と、ごみ減量に関する情報不足、生ごみ処理を行いつらい事情などを問題とする層も2割前後あった。
- ・その他の記述回答では、「意識の低い人が多い」という意見が多く挙げられている一方で、「意識は強くあるが、生ごみ処理機や生ごみの堆肥化は現実的に厳しい」という意見も挙げられた。
- ・前回アンケートに比べ、「特に問題はない」が増加し、主要問題である「ごみになるものが多すぎる」が減少するなど、総体的には問題が縮小する傾向がうかがえる。一方で「ごみの分別が複雑すぎる」や「ごみを減らすための情報が少ない」は増加しており、分別の分かり易さや情報提供への要望はやや高まっている。
- ・属性別集計をみると、「ごみの分別が複雑すぎる」や「ごみを減らすための情報が少ない」で、60代以上における比率がやや少なくなっており、高齢者層において、ゴミ出しに関する知識が比較的普及している状況がうかがえる。



■属性別集計（問 15-3）

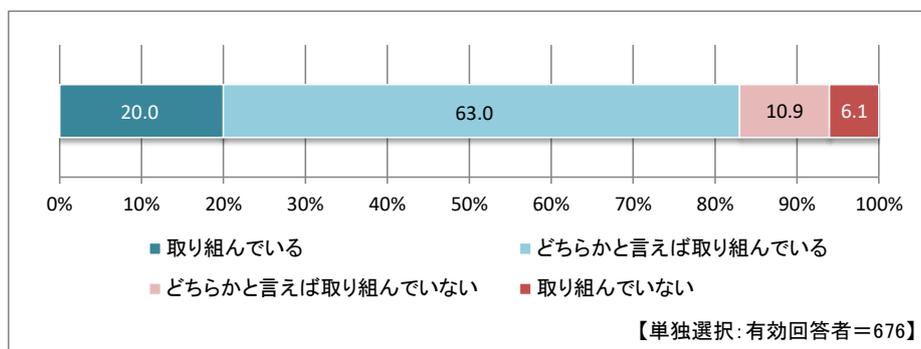
	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者	275	392	7	39	107	147	82	120	130	45	13	172	30	39	115	6	50	20	112	122
ごみになるものが多すぎる	61.8	61.7	57.1	51.3	56.1	58.5	67.1	66.7	63.1	66.7	53.8	52.9	60.0	64.1	67.8	66.7	58.0	90.0	62.5	66.4
ごみの分別が複雑すぎる	25.5	27.6	28.6	28.2	33.6	30.6	30.5	20.0	22.3	17.8	30.8	29.7	6.7	30.8	21.7	50.0	32.0	35.0	25.0	27.0
ごみを減らすための情報が少ない	25.1	21.2	28.6	30.8	30.8	27.9	18.3	20.8	16.2	17.8	15.4	25.0	20.0	35.9	22.6	16.7	20.0	25.0	20.5	22.1
生ごみ処理機を使う場所がない	18.9	20.4	0.0	17.9	22.4	17.0	14.6	23.3	25.4	11.1	15.4	21.5	26.7	15.4	21.7	0.0	12.0	15.0	20.5	19.7
生ごみを堆肥化しても使う場所がない	16.4	20.2	14.3	25.6	17.8	20.4	13.4	20.0	19.2	17.8	15.4	16.3	16.7	17.9	23.5	0.0	24.0	0.0	24.1	16.4
特に問題はない	12.7	11.0	0.0	7.7	6.5	10.2	8.5	16.7	14.6	15.6	7.7	15.1	10.0	7.7	9.6	0.0	10.0	0.0	13.4	11.5
その他	7.6	4.3	0.0	2.6	7.5	6.8	7.3	5.0	5.4	2.2	15.4	6.4	3.3	5.1	4.3	0.0	2.0	5.0	9.8	4.9

	職業別										居住年数別						家族構成別				色調 高 90.0 72.0 54.0 36.0 18.0 0.0 低
	会社員	自営業・ 自由業	公務員	パート・ アルバイト	主婦 (夫)	学生	無職	その他	3年 未満	3~10 年	10~20 年	20~30 年	30年 以上	単身	夫婦 のみ	2世代	3世代	その他			
有効回答者	182	43	16	113	167	12	123	20	42	109	115	107	305	82	177	357	44	16			
ごみになるものが多すぎる	61.0	67.4	68.8	59.3	63.5	58.3	61.0	60.0	38.1	58.7	67.0	65.4	63.3	57.3	65.5	59.4	70.5	75.0			
ごみの分別が複雑すぎる	31.9	23.3	6.3	28.3	24.0	16.7	22.8	45.0	42.9	28.4	21.7	31.8	23.9	24.4	23.2	27.7	27.3	50.0			
ごみを減らすための情報が少ない	26.4	23.3	37.5	19.5	19.8	41.7	23.6	15.0	26.2	23.9	25.2	29.0	19.3	23.2	21.5	25.2	15.9	18.8			
生ごみ処理機を使う場所がない	20.3	14.0	12.5	15.9	25.1	0.0	17.9	30.0	26.2	22.9	16.5	20.6	18.7	15.9	24.9	19.9	9.1	12.5			
生ごみを堆肥化しても使う場所がない	21.4	9.3	6.3	19.5	22.2	16.7	14.6	25.0	9.5	18.3	25.2	23.4	16.4	13.4	16.9	22.4	9.1	18.8			
特に問題はない	9.9	9.3	0.0	9.7	11.4	8.3	19.5	5.0	9.5	10.1	9.6	7.5	14.4	17.1	11.9	10.9	9.1	0.0			
その他	7.7	7.0	18.8	4.4	3.0	0.0	3.3	25.0	2.4	9.2	4.3	7.5	4.9	3.7	5.6	5.9	11.4	6.3			

【省エネについて】

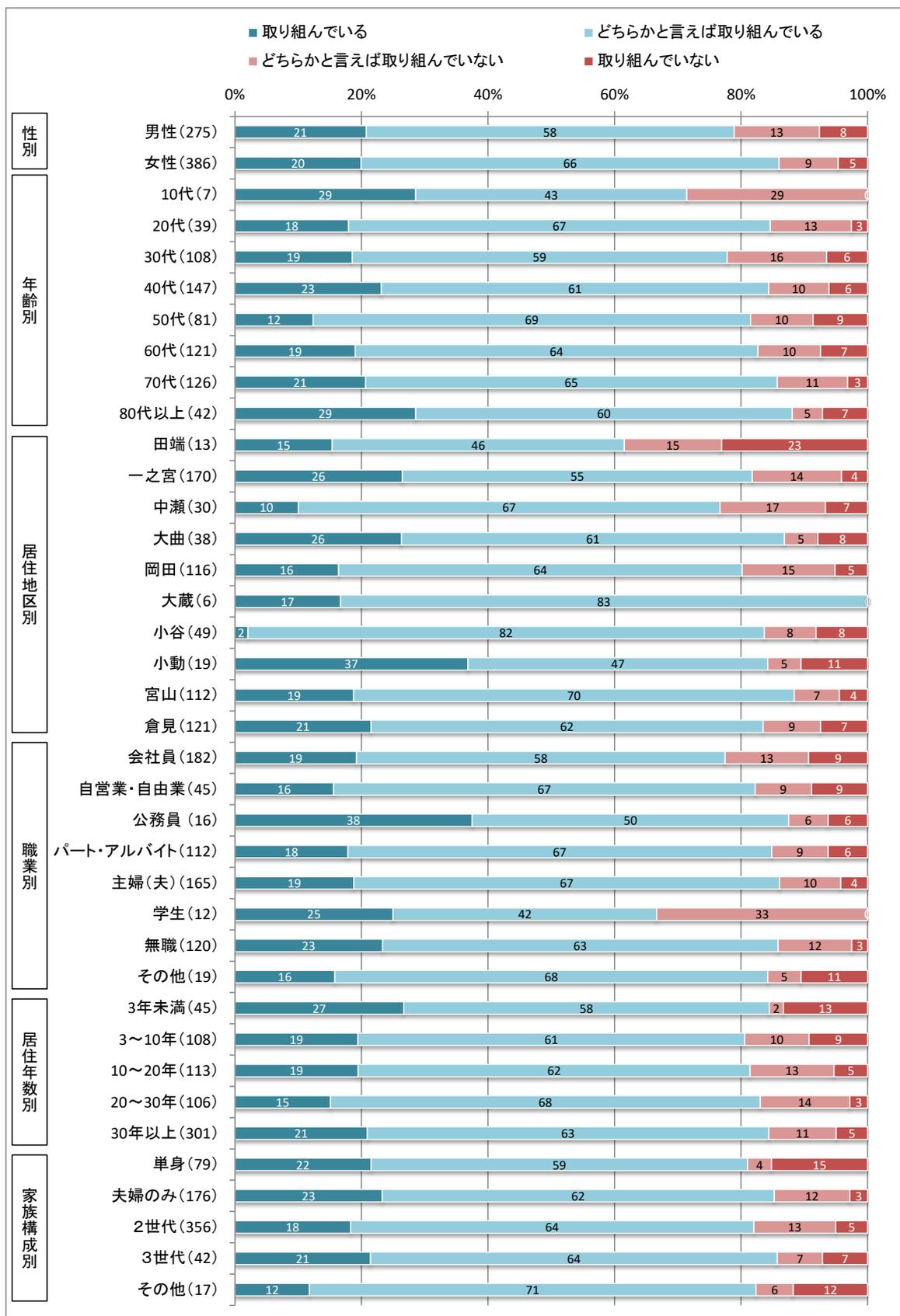
4) 省エネを意識した取り組み状況 (問 15-4)

- ・家庭での省エネを意識した取り組みの状況については、「取り組んでいる」が20.0%、「どちらかといえば取り組んでいる」が63.0%と、何らかの取り組みを行っている層は83.0%を占めている。一定水準の省エネは広く浸透していると考えられるが、より積極的な層を広げる施策が重要と考えられる。
- ・属性別集計をみると、10代、40代、80代以上で「取り組んでいる」がやや多く、積極的に取り組んでいる層がやや多くなっている。
- ・ただし、10代、学生では、「どちらかといえば取り組んでいない」が多くなっており、取り組んでいない層も多くなっている。



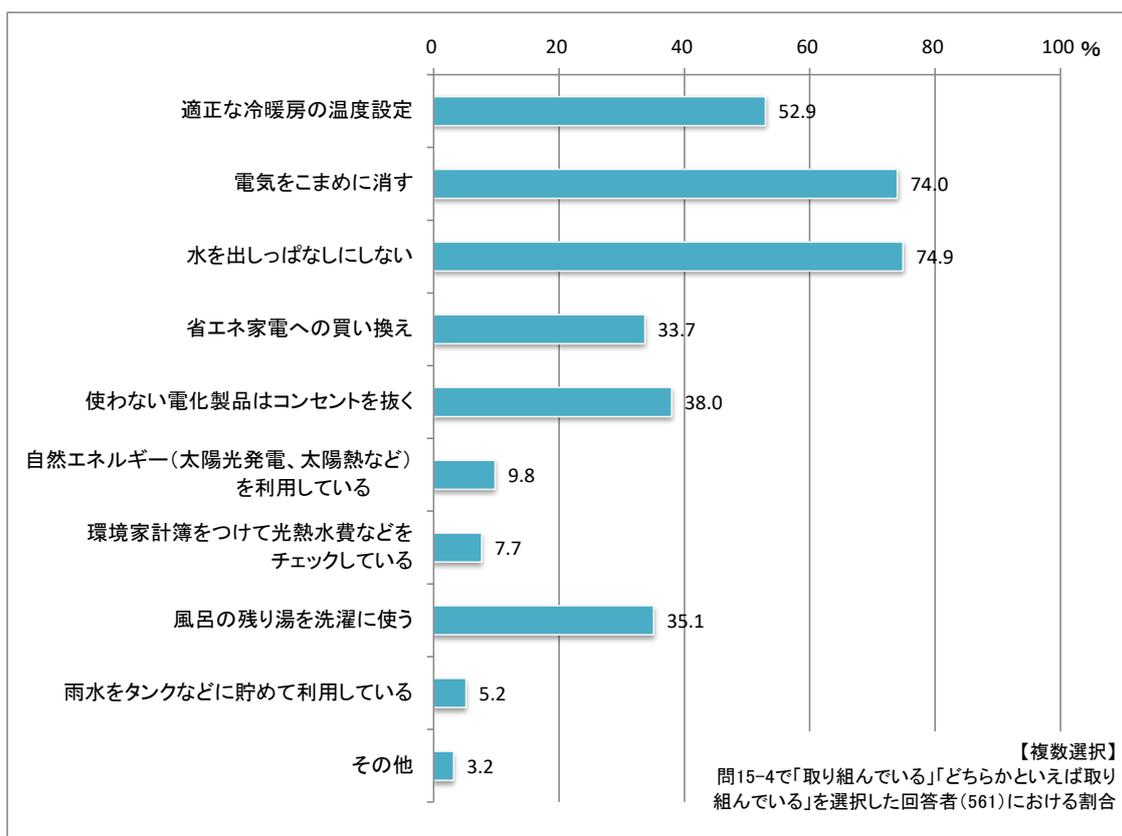
※前回アンケートでは、今回アンケートと異なる選択項目（「過去にあったが今はない」、「現在も頻繁に感じている」、「時々感じることもある」、「感じたことはない」、「わからない」）となっており、前回アンケートとの比較は行わない。

■属性別集計（問 15-4）



5) 家庭で取り組んでいる省エネ（問 15-5）

- ・家庭で取り組んでいる省エネについては、「水を出しっぱなしにしない」が74.9%、「電気をこまめに消す」が74.0%と、明らかなエネルギー・資源の無駄遣いは7割超において実施されている。
- ・快適さに関わる「適正な冷暖房の温度設定」は52.9%と約5割に留まっており、また、「使わない電化製品はコンセントを抜く」が38.0%、「風呂の残り湯を洗濯に使う」が35.1%、「省エネ家電への買い換え」が33.7%と、やや手間やコストのかかる行動は3~4割程度となっている。
- ・また、「自然エネルギー（太陽光発電、太陽熱など）を利用している」が9.8%、「環境家計簿をつけて光熱水費などをチェックしている」が7.7%、「雨水をタンクなどに貯めて利用している」が5.2%と、コストを要する取り組み、より手間のかかる取り組みはあまり進んでいない。
- ・その他の記述回答では、「冷暖房をなるべく利用しない」という意見が多く、具体的には断熱カーテンやグリーンカーテンを利用するといったものが挙げられた。他にもなるべく自転車を使い、車を利用しないという意見や、テレビや照明の照度を下げるといった意見、風呂の水を洗濯以外に使っているという意見も見られた。
- ・属性別集計では、「適正な冷暖房の温度設定」においてやや世代別の濃淡があり、10代、60代、70代においてやや多くなっている。



※前回アンケートでは、各項目における取り組み状況（「日常的に取り組んでいる」、「ときどき取り組んでいる」、「まれに取り組んでいる」）を設問しており、前回アンケートとの比較は行わない。

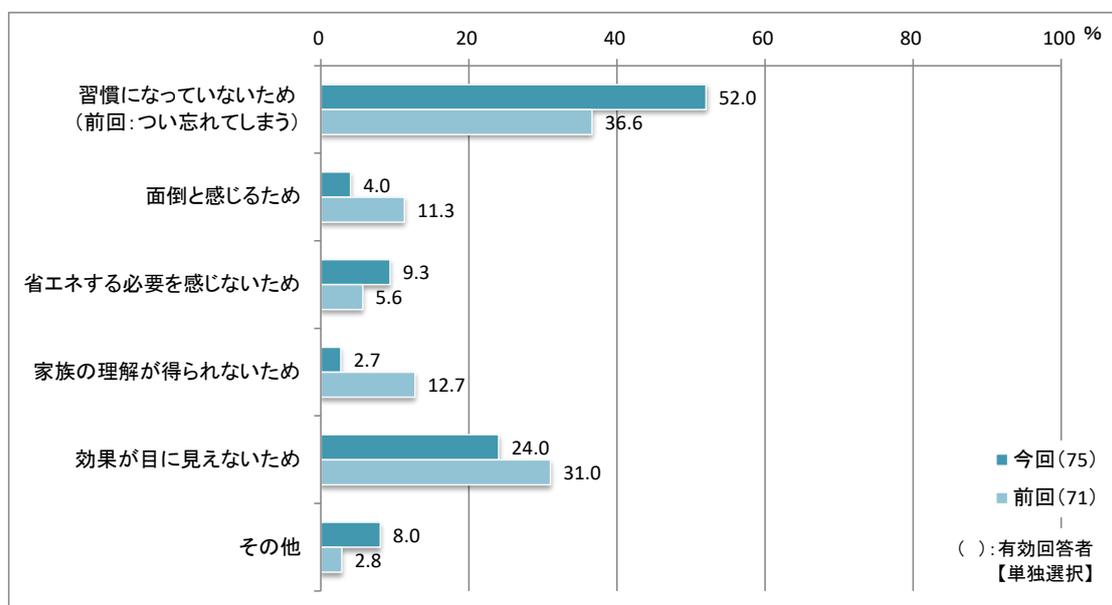
■ 属性別集計 (問 15-5)

	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者	217	331	5	33	84	124	66	100	108	36	8	139	23	33	92	6	41	16	99	101
適正な冷暖房の温度設定	58.1	63.4	80.0	54.5	54.8	58.1	56.1	65.0	74.1	58.3	62.5	59.0	60.9	75.8	60.9	66.7	61.0	81.3	55.6	64.4
電気をこまめに消す	86.2	87.6	100.0	93.9	86.9	83.9	90.9	93.0	83.3	77.8	100.0	84.9	82.6	90.9	91.3	83.3	78.0	93.8	85.9	89.1
水を出しっぱなしにしない	85.7	88.8	100.0	87.9	88.1	86.3	81.8	91.0	88.9	86.1	87.5	92.1	95.7	81.8	85.9	50.0	78.0	81.3	89.9	88.1
省エネ家電への買い換え	36.9	40.5	20.0	21.2	36.9	40.3	33.3	49.0	40.7	36.1	37.5	39.6	39.1	42.4	35.9	16.7	36.6	50.0	36.4	44.6
使わない電化製品はコンセントを抜く	38.7	47.1	60.0	33.3	36.9	49.2	45.5	40.0	46.3	50.0	75.0	39.6	34.8	48.5	43.5	0.0	46.3	50.0	40.4	52.5
自然エネルギー(太陽光発電、太陽熱など)を利用している	13.4	13.0	20.0	15.2	25.0	18.5	6.1	8.0	9.3	5.6	12.5	10.1	13.0	9.1	4.3	50.0	14.6	6.3	18.2	19.8
環境家計簿をつけて光熱水費などをチェックしている	6.5	10.6	0.0	15.2	9.5	7.3	7.6	4.0	13.0	16.7	0.0	7.9	21.7	9.1	12.0	16.7	0.0	6.3	10.1	7.9
風呂の残り湯を洗濯に使う	33.2	47.7	40.0	45.5	42.9	42.7	42.4	43.0	38.0	44.4	37.5	44.6	47.8	39.4	32.6	83.3	41.5	37.5	43.4	44.6
雨水をタンクなどに貯めて利用している	6.5	5.4	0.0	3.0	6.0	5.6	1.5	6.0	8.3	13.9	0.0	5.0	8.7	6.1	3.3	33.3	7.3	6.3	9.1	5.0
その他	6.0	1.8	0.0	0.0	3.6	4.0	6.1	3.0	3.7	0.0	25.0	3.6	0.0	3.0	3.3	16.7	0.0	0.0	4.0	4.0

	職業別										居住年数別							家族構成別				色調
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他				
有効回答者	141	37	14	95	142	8	102	16	38	87	92	88	253	63	150	292	36	14	高			
適正な冷暖房の温度設定	56.7	62.2	50.0	67.4	63.4	62.5	64.7	43.8	65.8	59.8	57.6	63.6	62.5	65.1	65.3	59.6	69.4	42.9	100.0			
電気をこまめに消す	86.5	73.0	92.9	93.7	87.3	100.0	83.3	93.8	76.3	90.8	88.0	90.9	85.8	92.1	88.7	85.3	86.1	100.0	80.0			
水を出しっぱなしにしない	83.7	81.1	100.0	89.5	87.3	100.0	91.2	87.5	76.3	90.8	87.0	88.6	88.1	79.4	90.0	88.0	88.9	92.9	60.0			
省エネ家電への買い換え	34.0	48.6	35.7	33.7	46.5	25.0	34.3	62.5	28.9	40.2	31.5	42.0	42.3	36.5	44.0	38.0	41.7	28.6	40.0			
使わない電化製品はコンセントを抜く	41.1	35.1	42.9	49.5	41.5	37.5	46.1	56.3	39.5	42.5	50.0	38.6	44.3	57.1	46.7	38.4	52.8	57.1	20.0			
自然エネルギー(太陽光発電、太陽熱など)を利用している	14.9	16.2	28.6	11.6	13.4	12.5	7.8	18.8	10.5	23.0	12.0	11.4	11.5	6.3	5.3	17.5	16.7	28.6	0.0			
環境家計簿をつけて光熱水費などをチェックしている	6.4	8.1	21.4	7.4	10.6	0.0	11.8	12.5	13.2	10.3	8.7	6.8	9.1	19.0	8.7	8.6	2.8	0.0	80.0			
風呂の残り湯を洗濯に使う	34.8	24.3	50.0	51.6	47.2	50.0	41.2	37.5	31.6	37.9	39.1	48.9	43.5	23.8	46.0	41.8	52.8	50.0	60.0			
雨水をタンクなどに貯めて利用している	5.0	8.1	7.1	4.2	4.9	0.0	9.8	12.5	0.0	5.7	2.2	3.4	9.5	11.1	5.3	6.2	2.8	0.0	40.0			
その他	5.0	2.7	14.3	2.1	0.7	0.0	3.9	12.5	0.0	4.6	3.3	4.5	3.2	3.2	2.0	3.8	8.3	7.1	20.0			

6) 省エネに関する取り組みをしていない理由（問 15-6）

- ・省エネに関する取り組みをしていない理由については、「習慣になっていないため」が52.0%と特に多くなっており、省エネを進めるためには行動を習慣化する普及策の強化が重要と考えられる。
- ・また、「効果が目に見えないため」が24.0%あり、普及を進める上で効果の見える化も重要と考えられる。
- ・その他の記述回答では、「よくわからない」「在宅介護のため必要」「体調がよくないので暖房を中心に使っている」「省エネを意識するレベル感がわからない」といった意見が挙げられた。
- ・前回アンケートに比べ「習慣になっていないため」が増加し、また、「省エネする必要を感じないため」が増加しており、原発事故で高まった省エネに対する意識が近年やや低下している状況がうかがえる。
- ・属性別集計では、各属性の有効回答者数が少なく、回答のばらつきが大きくなっており、属性別の傾向を評価することが困難となっている。



■属性別集計（問 15-6）

回答割合（％）	性別	年齢別										地区別											
		男性		女性		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
		46	43	44.2	43	2	4	22	18	11	17	12	4	4	25	5	3	17	0	6	2	11	17
有効回答者		58.7	44.2	100.0	25.0	59.1	55.6	36.4	52.9	58.3	25.0	50.0	52.0	60.0	33.3	33.3	58.8	-	33.3	100.0	54.5	47.1	
習慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		2.2	9.3	0.0	25.0	13.6	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	-	16.7	0.0	9.1	5.9	
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		8.7	7.0	0.0	25.0	0.0	0.0	9.1	23.5	0.0	25.0	0.0	12.0	0.0	0.0	11.8	-	0.0	0.0	0.0	9.1	5.9	
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		2.2	2.3	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	20.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		23.9	27.9	0.0	25.0	18.2	27.8	36.4	11.8	41.7	50.0	0.0	32.0	20.0	33.3	17.6	-	-	33.3	0.0	27.3	29.4	
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		4.3	9.3	0.0	0.0	9.1	11.1	9.1	5.9	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	33.3	5.9	-	-	16.7	0.0	0.0	11.8	

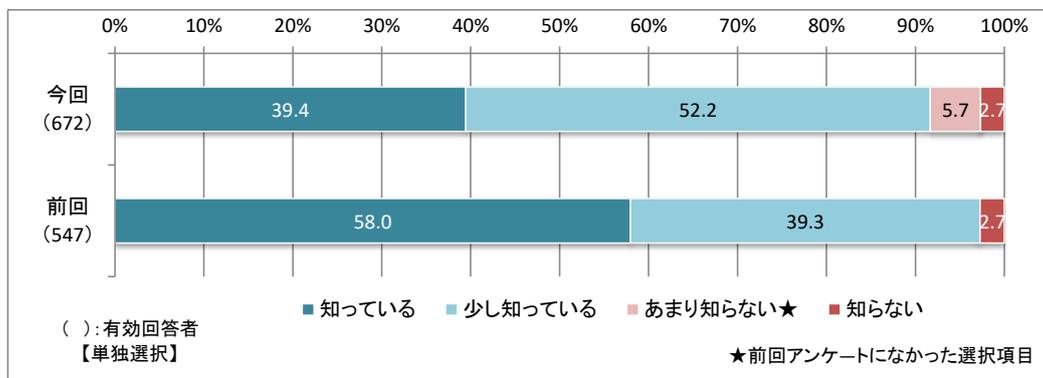
回答割合（％）	職業別	居住年数別										家族構成別						
		会社員	自営業・自由業	パート・アルバイト	主婦（夫）	学生	無職	その他	3年未満	3～10年	10～20年	20～30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他
		30	5	2	15	17	3	15	6	18	17	13	35	12	19	49	6	3
有効回答者		56.7	80.0	100.0	33.3	47.1	66.7	66.7	50.0	61.1	70.6	30.8	48.6	50.0	73.7	49.0	50.0	0.0
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		6.7	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	6.7	16.7	16.7	0.0	7.7	0.0	8.3	0.0	6.1	0.0	33.3
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		3.3	0.0	0.0	13.3	5.9	0.0	20.0	0.0	0.0	5.9	23.1	8.6	25.0	5.3	4.1	16.7	0.0
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	5.9	7.7	0.0	0.0	5.3	2.0	0.0	0.0
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		23.3	20.0	0.0	33.3	29.4	33.3	20.0	0.0	16.7	17.6	30.8	37.1	8.3	5.3	34.7	33.3	66.7
慣になっ 面倒と感 省エネす 家族の理 効果が目 その他		6.7	0.0	0.0	20.0	5.9	0.0	0.0	33.3	5.6	0.0	0.0	5.7	8.3	10.5	4.1	0.0	0.0

色調 高 100.0 80.0 60.0 40.0 20.0 0.0 低

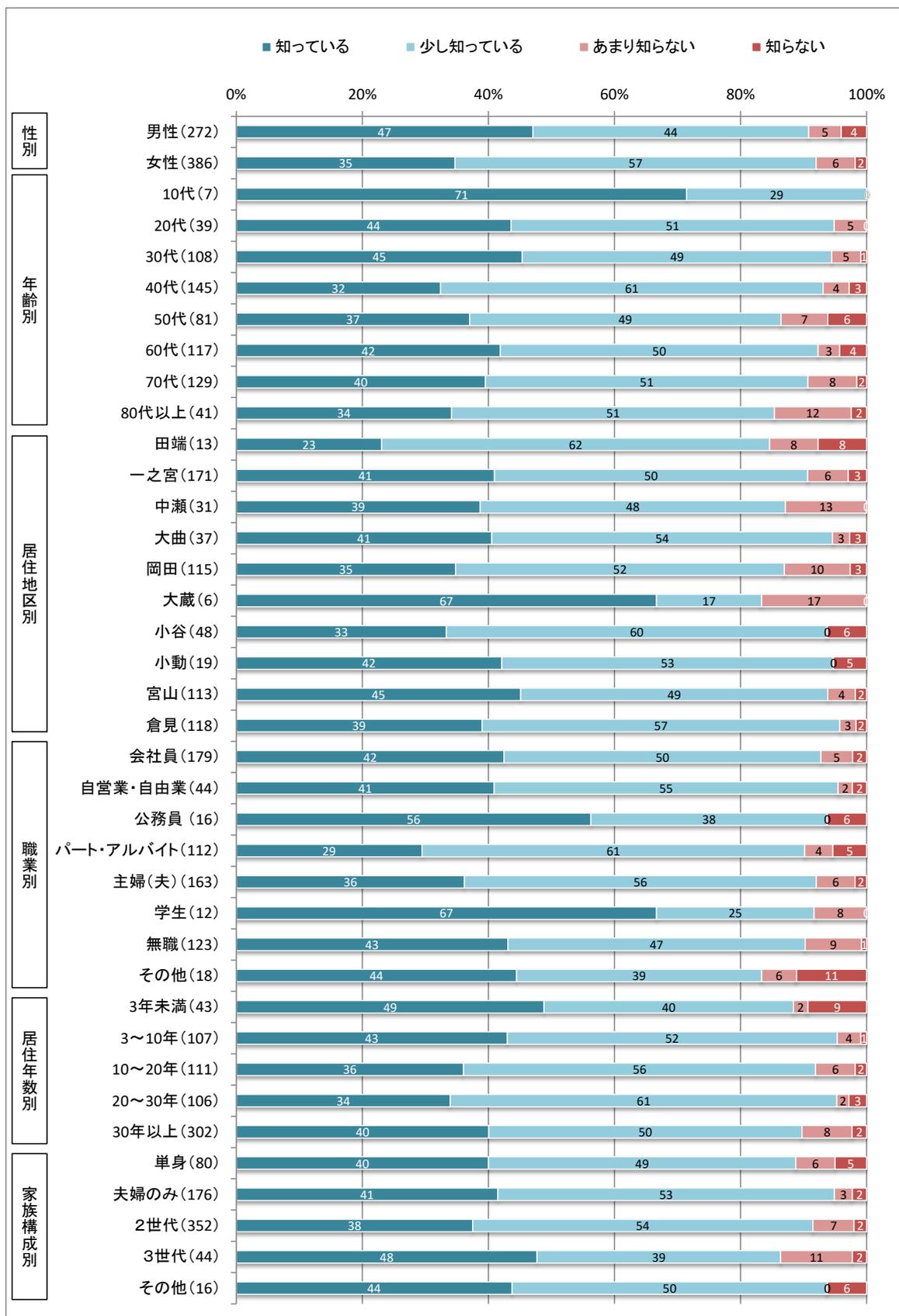
【地球温暖化について】

7) 地球温暖化の原因の認知度 (問 16-1)

- ・地球温暖化の原因について知っているかについては、「少し知っている」が52.2%、「知っている」が39.4%あり、知っている層は計91.6%と、一定水準の認知は広く浸透しており、今後はより詳しい知識の普及が課題となる。
- ・前回アンケートと比べると、「知っている」の割合が大きく減少しており、認知の度合いはよりあいまいとなっている。これは、近年、地球温暖化問題に対する知見や国際情勢が流動的で複雑化しているためと考えられる。
- ・属性別集計をみると、10代、学生において「知っている」が特に多くなっており、学校教育による効果が考えられる。

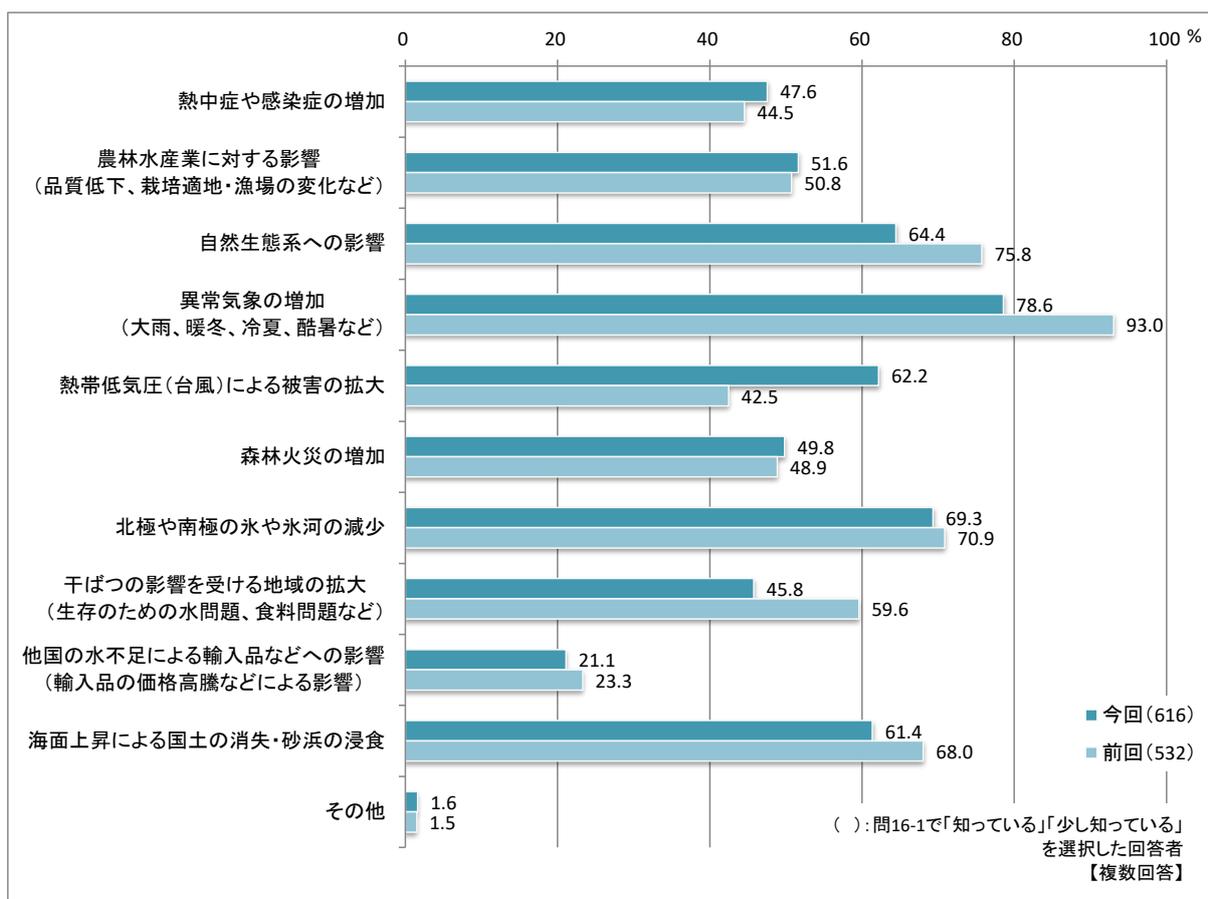


■属性別集計（問 16-1）



8) 地球温暖化の影響の認知度 (問 16-2)

- 地球温暖化の原因を知っている層において、地球温暖化の影響について、どのようなものを知っているかについては、「異常気象の増加」が78.6%と最も多くなっていた。次いで「北極や南極の氷や氷河の減少」が69.3%、「自然生態系への影響」が64.4%、「熱帯低気圧(台風)による被害の拡大」が62.2%、「海面上昇による国土の消失・砂浜の浸食」が61.4%と、異常気象を筆頭に多くの影響が広く知られている。
- 「他国の水不足による輸入品などへの影響(輸入品の価格高騰などによる影響)」が21.1%と、認知度が低くなっている。
- その他の記述回答では、「住みよい環境を求めての移民移動によるトラブル」「CO₂排出権の問題」などの意見が挙げられた一方で、「地球の温度サイクルによるものなのか、又は環境破壊によるものなのかは、人の歴史が浅いので誰も証明できない」といった、そもそも地球温暖化の影響ではないのではないかという意見も見られた。
- 前回アンケートに比べ、「熱帯低気圧(台風)による被害の拡大」が大きく増加しており、近年多発している豪雨や台風被害など、より具体的に影響が実感されている状況がうかがえる。
- 属性別集計をみると、10代、公務員において、幅広い問題がより認知されている。



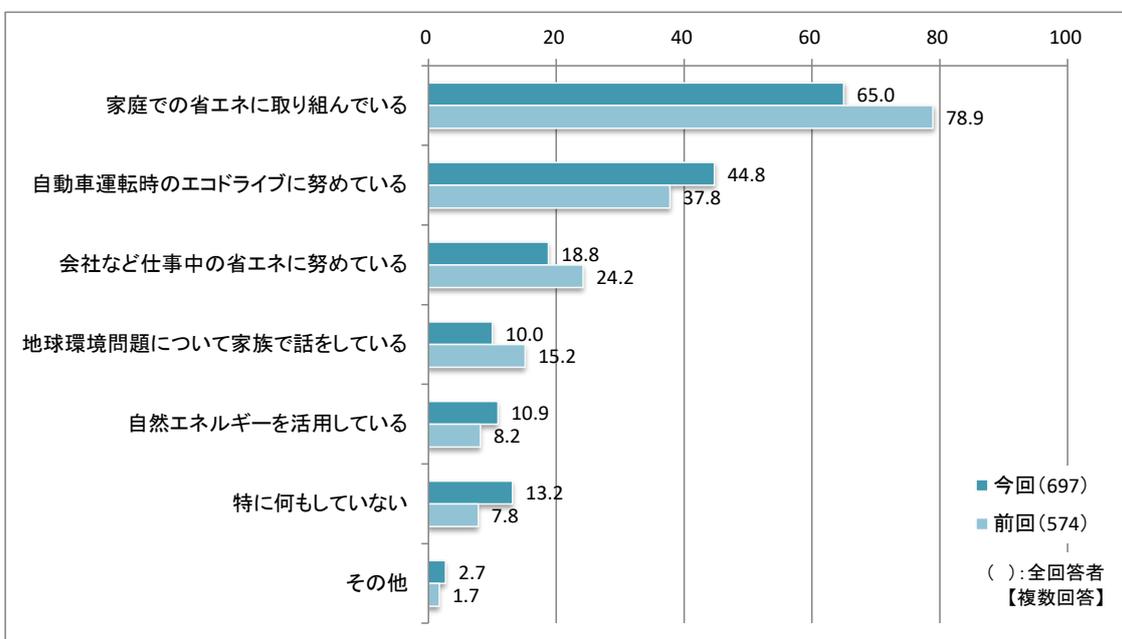
■属性別集計 (問 16-2)

	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者	247	355	7	37	102	135	70	108	117	36	11	155	27	35	100	5	45	18	106	113
熱中症や感染症の増加	62.8	56.1	57.1	62.2	60.8	58.5	64.3	54.6	61.5	41.7	54.5	62.6	48.1	54.3	63.0	60.0	55.6	55.6	57.5	55.8
農林水産業に対する影響【品質低下、栽培適地・漁場の変化など】	60.7	62.0	85.7	59.5	59.8	60.7	68.6	67.6	59.8	41.7	36.4	59.4	55.6	62.9	69.0	60.0	64.4	61.1	65.1	56.6
自然生態系への影響	75.7	78.0	85.7	81.1	70.6	83.7	81.4	78.7	76.1	52.8	54.5	73.5	92.6	74.3	84.0	100.0	71.1	72.2	77.4	77.0
異常気象の増加【大雨、暖冬、冷夏、酷暑など】	92.3	94.1	85.7	89.2	89.2	92.6	98.6	97.2	93.2	88.9	81.8	95.5	96.3	94.3	96.0	100.0	88.9	88.9	93.4	89.4
熱帯低気圧(台風)による被害の拡大	77.7	70.1	71.4	59.5	69.6	66.7	77.1	85.2	76.1	63.9	72.7	73.5	81.5	74.3	70.0	100.0	73.3	77.8	75.5	68.1
森林火災の増加	57.1	57.7	28.6	43.2	48.0	54.1	70.0	67.6	64.1	50.0	54.5	51.0	55.6	60.0	64.0	100.0	48.9	72.2	60.4	58.4
北極や南極の水や氷河の減少	79.8	82.5	85.7	75.7	74.5	83.0	85.7	88.0	76.1	86.1	63.6	83.9	88.9	80.0	82.0	100.0	84.4	77.8	81.1	76.1
干ばつの影響を受ける地域の拡大 (生存のための水問題、食料問題など)	57.1	53.0	85.7	54.1	49.0	53.3	60.0	60.2	54.7	44.4	45.5	50.3	59.3	60.0	61.0	80.0	46.7	55.6	59.4	50.4
他国の水不足による輸入品などへの影響 (輸入品の価格高騰などによる影響)	28.7	22.0	28.6	21.6	24.5	27.4	20.0	29.6	25.6	8.3	9.1	21.3	18.5	25.7	33.0	40.0	17.8	33.3	24.5	25.7
海面上昇による国土の消失・砂浜の浸食	72.9	71.5	85.7	75.7	63.7	71.1	80.0	75.0	68.4	77.8	63.6	73.5	85.2	74.3	80.0	100.0	57.8	66.7	70.8	65.5
その他	2.8	1.1	0.0	0.0	2.0	1.5	1.4	2.8	2.6	0.0	9.1	0.6	0.0	0.0	2.0	20.0	2.2	5.6	0.9	3.5

	職業別										居住年数別					家族構成別					色調
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他			
有効回答者	166	42	15	101	150	11	111	15	38	102	102	101	271	71	167	322	38	15			
熱中症や感染症の増加	57.8	64.3	73.3	54.5	60.0	63.6	55.9	73.3	65.8	57.8	61.8	53.5	58.7	57.7	56.9	59.9	57.9	60.0			
農林水産業に対する影響【品質低下、栽培適地・漁場の変化など】	63.9	57.1	93.3	60.4	58.7	72.7	57.7	73.3	68.4	53.9	60.8	65.3	62.4	59.2	65.3	59.6	65.8	60.0			
自然生態系への影響	78.9	76.2	100.0	79.2	76.0	81.8	71.2	80.0	81.6	71.6	83.3	80.2	75.3	71.8	76.0	78.3	84.2	73.3			
異常気象の増加【大雨、暖冬、冷夏、酷暑など】	91.6	92.9	93.3	95.0	94.0	90.9	92.8	100.0	89.5	94.1	93.1	90.1	94.8	94.4	94.0	92.2	94.7	93.3			
熱帯低気圧(台風)による被害の拡大	73.5	71.4	80.0	70.3	71.3	63.6	74.8	93.3	60.5	68.6	69.6	69.3	79.3	76.1	79.6	68.3	78.9	73.3			
森林火災の増加	52.4	64.3	93.3	61.4	60.0	18.2	54.1	73.3	50.0	50.0	55.9	56.4	63.1	59.2	62.9	55.0	60.5	46.7			
北極や南極の水や氷河の減少	81.3	83.3	86.7	84.2	78.7	81.8	80.2	86.7	76.3	75.5	80.4	78.2	86.0	81.7	83.8	78.6	92.1	80.0			
干ばつの影響を受ける地域の拡大 (生存のための水問題、食料問題など)	54.2	57.1	93.3	47.5	54.7	54.5	55.0	60.0	50.0	52.0	53.9	53.5	57.2	50.7	59.9	51.6	68.4	53.3			
他国の水不足による輸入品などへの影響 (輸入品の価格高騰などによる影響)	31.9	26.2	46.7	19.8	21.3	18.2	20.7	20.0	23.7	25.5	24.5	23.8	25.1	26.8	25.1	22.7	31.6	40.0			
海面上昇による国土の消失・砂浜の浸食	68.7	71.4	86.7	73.3	66.7	81.8	78.4	86.7	71.1	61.8	69.6	73.3	76.4	73.2	73.1	69.9	81.6	73.3			
その他	2.4	2.4	0.0	2.0	0.0	0.0	1.8	13.3	2.6	2.9	0.0	0.0	2.6	2.8	1.8	1.6	2.6	6.7			

9) 日常的に行っている地球温暖化防止の取り組み (問 16-3)

- ・日ごろの生活で取り組んでいる地球温暖化防止策としては、「家庭での省エネに取り組んでいる」が 65.0%と多く、家庭での省エネが 6 割超において取り組まれている。
- ・次いで「自動車運転時のエコドライブに努めている」が 44.8%と、4 割超となっているものの、その他の取り組みはあまり広く行われていない。
- ・「特になにもしていない」が 13.2%あり、一部、地球温暖化対策に無関心な層もみられる。
- ・その他の記述回答では、「車をなるべく使わない」「ごみを減らす」といった意見が挙げられた。
- ・前回アンケートに比べ、「家庭での省エネに取り組んでいる」が減少しており、省エネ意識がやや緩んでいる状況がうかがえる。
- ・属性別集計をみると、主要な取り組み項目である「家庭での省エネに取り組んでいる」では、60 代以上の高齢者において多く取り組まれ、10 代、30 代、40 代で取り組む割合がやや低くなっている。



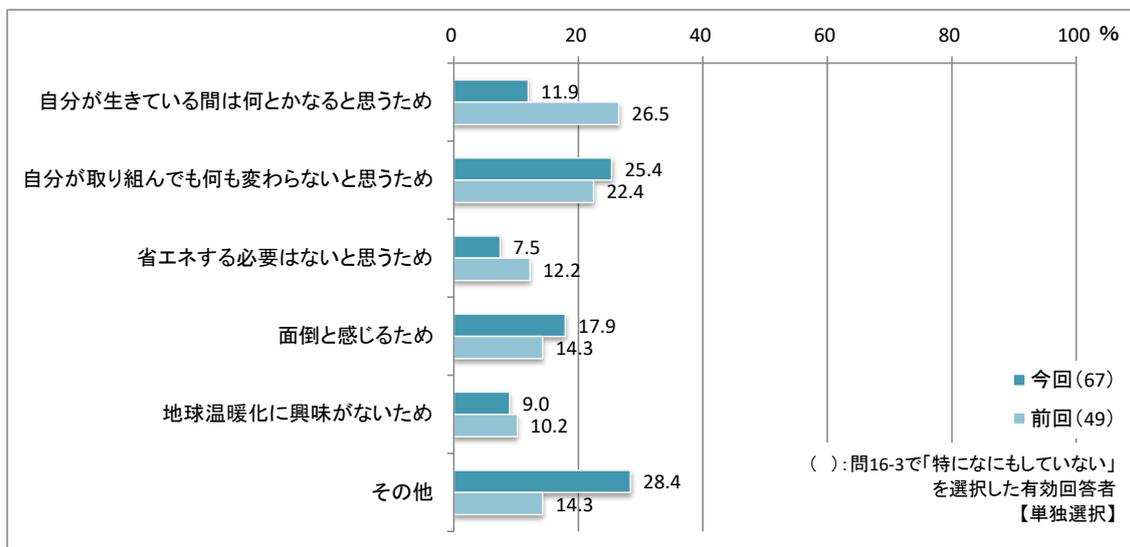
■属性別集計（問 16-3）

	性別	年齢別										地区別											
		男性		女性		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
		割合	人数	割合	人数																		
有効回答者		274	390	7	37	109	146	82	120	130	42	13	172	31	39	116	6	48	19	111	121		
家庭での省エネに取り組んでいる		60.9	71.0	57.1	62.2	56.9	58.9	62.2	73.3	80.0	73.8	69.2	64.5	58.1	71.8	75.9	66.7	68.8	57.9	65.8	63.6		
自動車運転時のエコドライブに努めている		51.8	42.1	14.3	29.7	40.4	45.9	58.5	56.7	46.9	19.0	46.2	45.9	45.2	59.0	36.2	66.7	47.9	42.1	46.8	49.6		
会社など仕事中の省エネに努めている		22.6	16.4	0.0	21.6	16.5	29.5	30.5	20.8	6.2	0.0	7.7	22.1	19.4	23.1	18.1	33.3	14.6	10.5	18.0	19.8		
地球環境問題について家族で話している		8.4	11.5	0.0	0.0	9.2	4.1	13.4	10.8	15.4	19.0	15.4	9.9	9.7	5.1	11.2	33.3	2.1	21.1	11.7	10.7		
自然エネルギーを活用している		12.0	10.8	14.3	10.8	19.3	15.8	6.1	6.7	9.2	4.8	7.7	7.0	9.7	10.3	5.2	50.0	12.5	5.3	18.0	16.5		
特に何もしていない		16.8	11.8	28.6	16.2	22.0	11.6	8.5	10.8	13.8	11.9	7.7	17.4	22.6	7.7	13.8	0.0	14.6	21.1	9.0	11.6		
その他		3.3	2.3	0.0	2.7	3.7	4.1	4.9	0.8	1.5	0.0	7.7	1.2	6.5	0.0	0.9	0.0	4.2	0.0	6.3	3.3		

	職業別										居住年数別							家族構成別					色調		
	会社員		自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他						
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数						
有効回答者	181	45	16	109	165	12	124	20	44	109	114	105	302	81	177	354	44	17							
家庭での省エネに取り組んでいる	52.5	71.1	62.5	71.6	72.7	58.3	74.2	70.0	61.4	58.7	66.7	68.6	70.2	69.1	72.3	63.3	68.2	70.6							80.0
自動車運転時のエコドライブに努めている	44.8	48.9	62.5	48.6	44.8	25.0	45.2	45.0	38.6	51.4	44.7	46.7	45.4	38.3	57.1	43.2	45.5	29.4							64.0
会社など仕事中の省エネに努めている	38.1	22.2	56.3	22.9	4.2	0.0	2.4	30.0	22.7	30.3	16.7	25.7	13.2	13.6	17.5	20.3	25.0	29.4							48.0
地球環境問題について家族で話している	6.1	17.8	6.3	9.2	10.9	0.0	12.9	25.0	4.5	11.9	5.3	6.7	13.6	4.9	13.0	10.2	15.9	0.0							32.0
自然エネルギーを活用している	11.6	11.1	25.0	11.0	12.1	8.3	6.5	25.0	9.1	18.3	11.4	7.6	10.3	7.4	5.1	14.4	13.6	23.5							16.0
特に何もしていない	16.6	13.3	6.3	11.9	11.5	25.0	12.9	20.0	13.6	15.6	12.3	18.1	11.9	19.8	10.2	13.6	15.9	17.6							0.0
その他	1.7	2.2	6.3	2.8	1.2	0.0	2.4	25.0	4.5	2.8	1.8	1.9	2.6	0.0	1.1	2.5	11.4	11.8							低

10) 地球温暖化対策に取り組まない理由（問 16-4）

- ・地球温暖化対策として特に何もしていない理由としては、「その他」が28.4%と最も多く、その記述回答は様々であるが、「よく分からないため」が多く、知識不足が主な理由となっている。ほかにも「国レベルで取り組む問題」「エネルギーの無駄使いはしていない」といった意見も挙げられた。また、「在宅介護のため常に使用している」という生活に必要不可欠である意見も見られた。
- ・選択項目では、「自分が取り組んでも何も変わらないと思うため」が25.4%、「面倒と感ずるため」が17.9%あり、効果が実感できない、面倒さなどが取り組みを阻む主な具体的要因となっていると考えられる。
- ・前回アンケートに比べ、「自分が生きている間は何とかなると思うため」は大きく減少しており、地球温暖化が現在起きつつある問題として認識されている状況がうかがえる。
- ・属性別集計では、各属性の有効回答者数が少なく、回答のばらつきが大きくなっており、属性別の傾向を評価することが困難となっている。



■ 属性別集計 (問 16-4)

回答割合 (%)	性別	年齢別										地区別											
		男性		女性		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
		39	38	1	6	23	14	6	10	15	2	1	25	4	3	15	0	5	4	10	10		
		10.3	18.4	0.0	0.0	8.7	14.3	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	12.0	25.0	0.0	20.0	-	20.0	0.0	20.0	10.0		
		28.2	23.7	0.0	0.0	21.7	14.3	16.7	20.0	53.3	100.0	0.0	36.0	0.0	33.3	20.0	-	0.0	0.0	25.0	10.0	50.0	
		10.3	2.6	0.0	0.0	4.3	7.1	16.7	20.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	6.7	-	0.0	0.0	25.0	20.0	0.0	
		20.5	18.4	100.0	33.3	21.7	28.6	16.7	10.0	6.7	0.0	0.0	12.0	25.0	66.7	26.7	-	0.0	0.0	25.0	30.0	10.0	
		7.7	7.9	0.0	16.7	8.7	7.1	16.7	0.0	6.7	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	-	20.0	0.0	20.0	10.0		
		23.1	28.9	0.0	50.0	34.8	28.6	33.3	10.0	13.3	0.0	100.0	28.0	50.0	0.0	26.7	-	60.0	25.0	0.0	20.0		

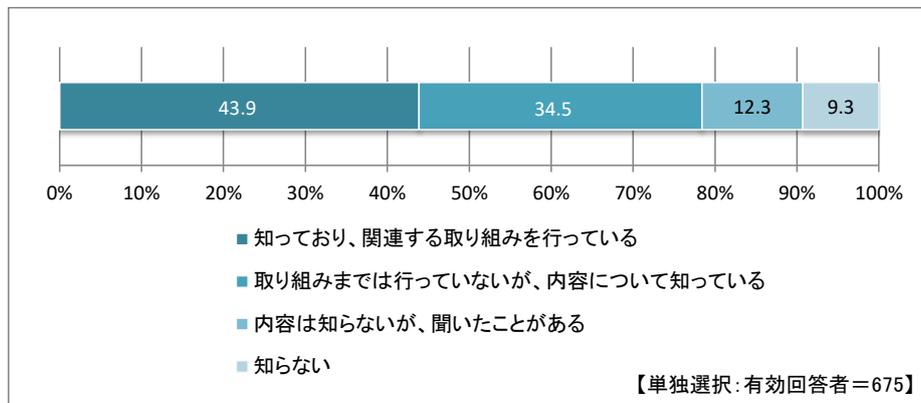
回答割合 (%)	職業別	居住年数別										家族構成別					色調						
		会社員		自営業・自由業	公務員	パート・アルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身		夫婦のみ	2世代	3世代	その他		
		27	5	1	12	15	2	12	3	5	13	13	18	28	11	16	43	5	2				
		11.1	20.0	0.0	0.0	33.3	0.0	8.3	33.3	0.0	23.1	23.1	5.6	14.3	18.2	37.5	7.0	0.0	0.0				
		14.8	60.0	0.0	25.0	13.3	0.0	66.7	0.0	0.0	7.7	23.1	38.9	32.1	54.5	25.0	23.3	0.0	0.0				
		11.1	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	5.6	10.7	9.1	6.3	7.0	0.0	0.0				
		22.2	0.0	0.0	0.0	20.0	100.0	25.0	33.3	60.0	23.1	30.8	11.1	10.7	0.0	6.3	25.6	40.0	50.0				
		14.8	0.0	0.0	8.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	16.7	7.1	0.0	0.0	11.6	20.0	0.0				
		25.9	20.0	100.0	50.0	26.7	0.0	0.0	33.3	40.0	30.8	23.1	22.2	25.0	18.2	25.0	25.6	40.0	50.0				

高 100.0
80.0
60.0
40.0
20.0
0.0
低

【マイクロプラスチックによる海洋汚染について】

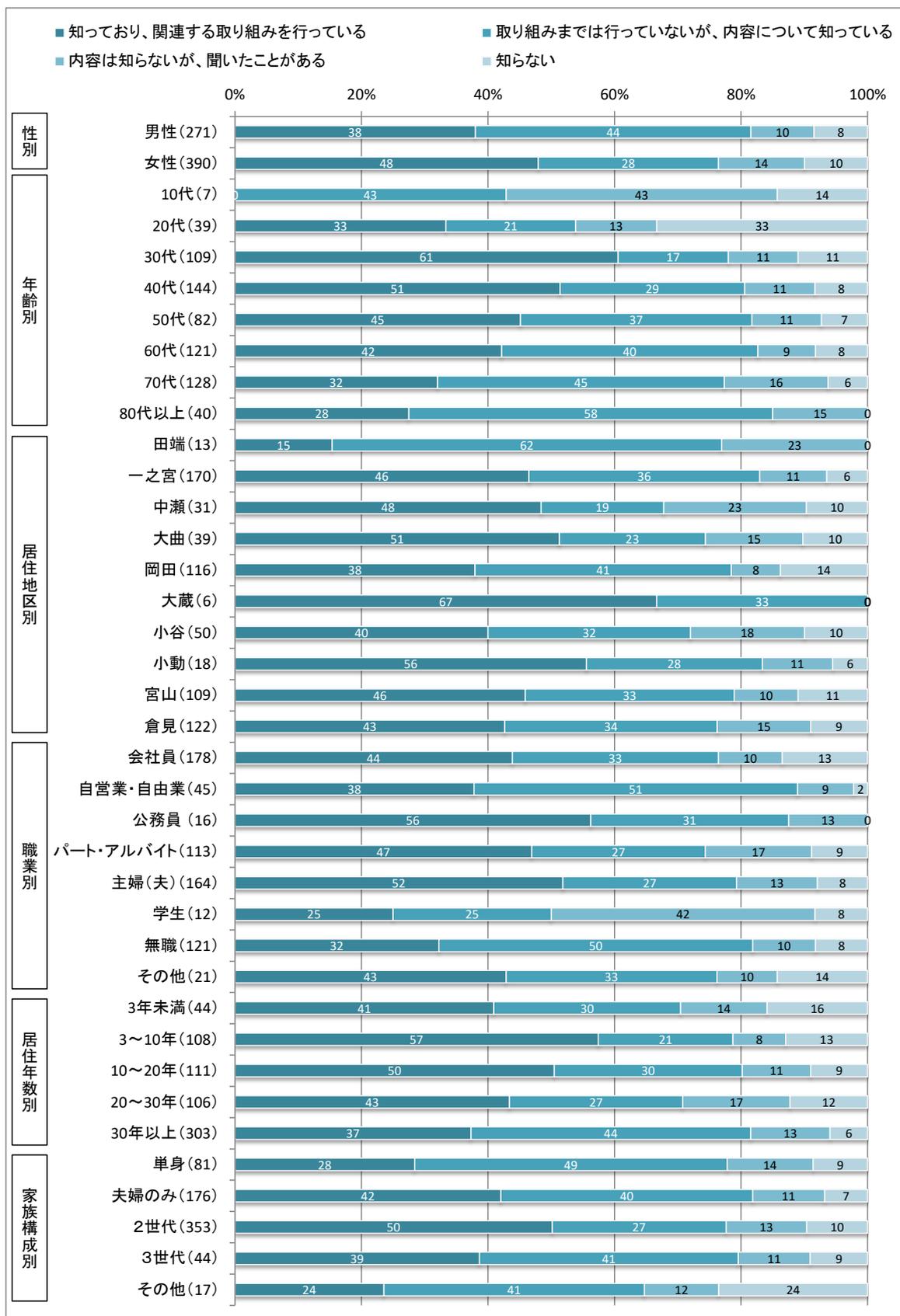
11) マイクロプラスチック問題に関する認知度・取り組み状況（問 17-1）

- ・マイクロプラスチック問題を知っているかについては、「知っており、関連する取り組みを行っている」が 43.9%、「取り組みまでは行っていないが、内容について知っている」が 34.5%あり、両回答を合わせた 78.4%において認知されている。
- ・属性別集計をみると 10 代において「知っており、関連する取り組みを行っている」が 0%となっている。
- ・また、20 代、学生において「知っており、関連する取り組みを行っている」が少なくなっている。また、30 代をピークに年齢が上がるほど少なくなっており、若年層、高齢者において、マイクロプラスチック問題に対する取り組みへの意識は低くなっている。



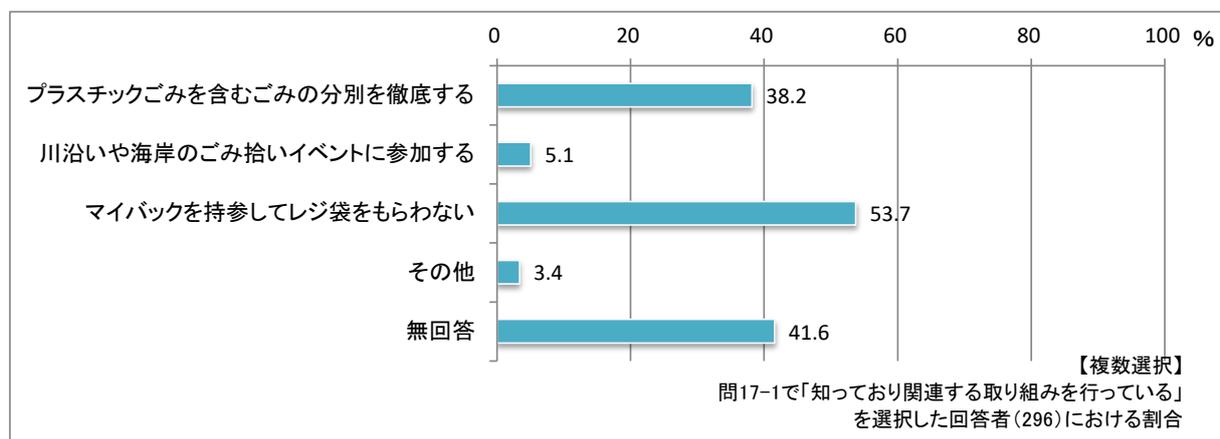
※前回アンケートにはなかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

■ 属性別集計 (問 17-1)



12) マイクロプラスチック問題に関連する取り組み（問 17-2）

- ・マイクロプラスチック問題に関連して行っている取り組みについては、「マイバッグを持参してレジ袋をもらわない」が 53.7%、「プラスチックごみを含むごみの分別を徹底する」が 38.2%と、マイバックの持参と分別の徹底は比較的行われているが、ごみ拾いイベントへの参加は 5.1%に留まっている。
- ・また、当設問においては無回答が 41.6%と多くなっており、マイクロプラスチック問題に関連する具体的な取り組みについてあまり知られていない状況もうかがえる。
- ・「その他」の記述回答としては、「水筒を持ち歩く」「ストローを使わない」といったプラスチック製品の使用を減らす取り組みをしている意見が多く挙げられた。その一方で、日本の問題ではないととらえている意見も見られた。
- ・属性別集計をみると、60 代以上の高齢者層において、マイバックの持参、プラスチックごみの分別が多く行われている。
- ・20～40 代においては、マイバックの持参、プラスチックごみの分別の回答割合が低くなっており、また、無回答が多くなっている。



※前回アンケートにはなかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

■属性別集計（問17-2）

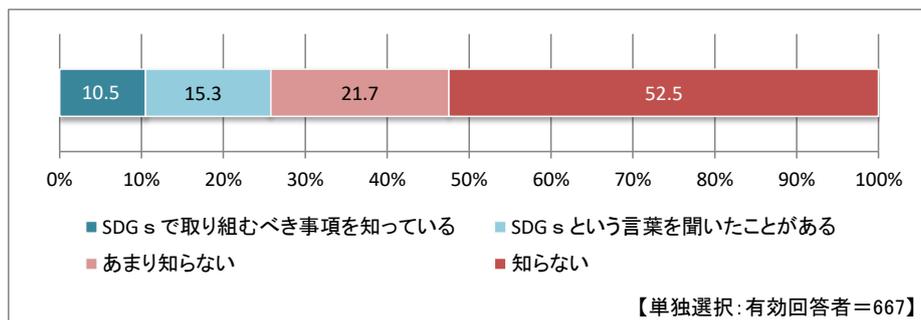
	性別		年齢別								地区別									
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者+無回答	103	187	0	13	66	74	37	51	41	11	2	79	15	20	44	4	20	10	50	52
プラスチックごみを含むごみの分別を徹底する	35.9	39.0	-	23.1	7.6	25.7	45.9	62.7	70.7	63.6	50.0	30.4	60.0	55.0	43.2	0.0	30.0	30.0	48.0	30.8
川沿いや海岸のごみ拾いイベントに参加する	5.8	4.3	-	0.0	1.5	5.4	5.4	5.9	7.3	9.1	50.0	3.8	6.7	15.0	4.5	0.0	0.0	0.0	4.0	5.8
マイバックを持参してレジ袋をもらわない	51.5	54.5	-	23.1	30.3	41.9	56.8	70.6	90.2	90.9	50.0	49.4	80.0	65.0	50.0	50.0	60.0	60.0	54.0	48.1
その他	2.9	3.2	-	0.0	3.0	2.7	8.1	2.0	0.0	9.1	50.0	2.5	6.7	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	4.0	1.9
無回答	38.8	43.3	-	69.2	66.7	55.4	35.1	23.5	4.9	0.0	50.0	44.3	20.0	30.0	43.2	50.0	40.0	40.0	40.0	48.1

	職業別										居住年数別				家族構成別				色調
	会社員	自営業・自由業	公務員	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	单身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他	
有効回答者	78	17	9	53	85	3	39	9	18	62	56	46	113	23	74	177	17	4	
プラスチックごみを含むごみの分別を徹底する	28.2	47.1	33.3	47.2	31.8	33.3	51.3	44.4	22.2	16.1	39.3	39.1	51.3	60.9	58.1	24.9	47.1	75.0	90.9
川沿いや海岸のごみ拾いイベントに参加する	5.1	5.9	11.1	5.7	2.4	0.0	2.6	22.2	5.6	4.8	7.1	4.3	3.5	4.3	6.8	4.0	11.8	0.0	72.7
マイバックを持参してレジ袋をもらわない	42.3	58.8	77.8	54.7	51.8	0.0	71.8	66.7	55.6	37.1	48.2	52.2	65.5	87.0	73.0	39.5	70.6	75.0	54.5
その他	3.8	0.0	0.0	1.9	4.7	0.0	2.6	0.0	5.6	1.6	7.1	0.0	2.7	0.0	5.4	2.8	5.9	0.0	36.4
無回答	51.3	35.3	22.2	41.5	45.9	66.7	23.1	33.3	33.3	61.3	48.2	41.3	29.2	8.7	17.6	58.2	29.4	0.0	18.2

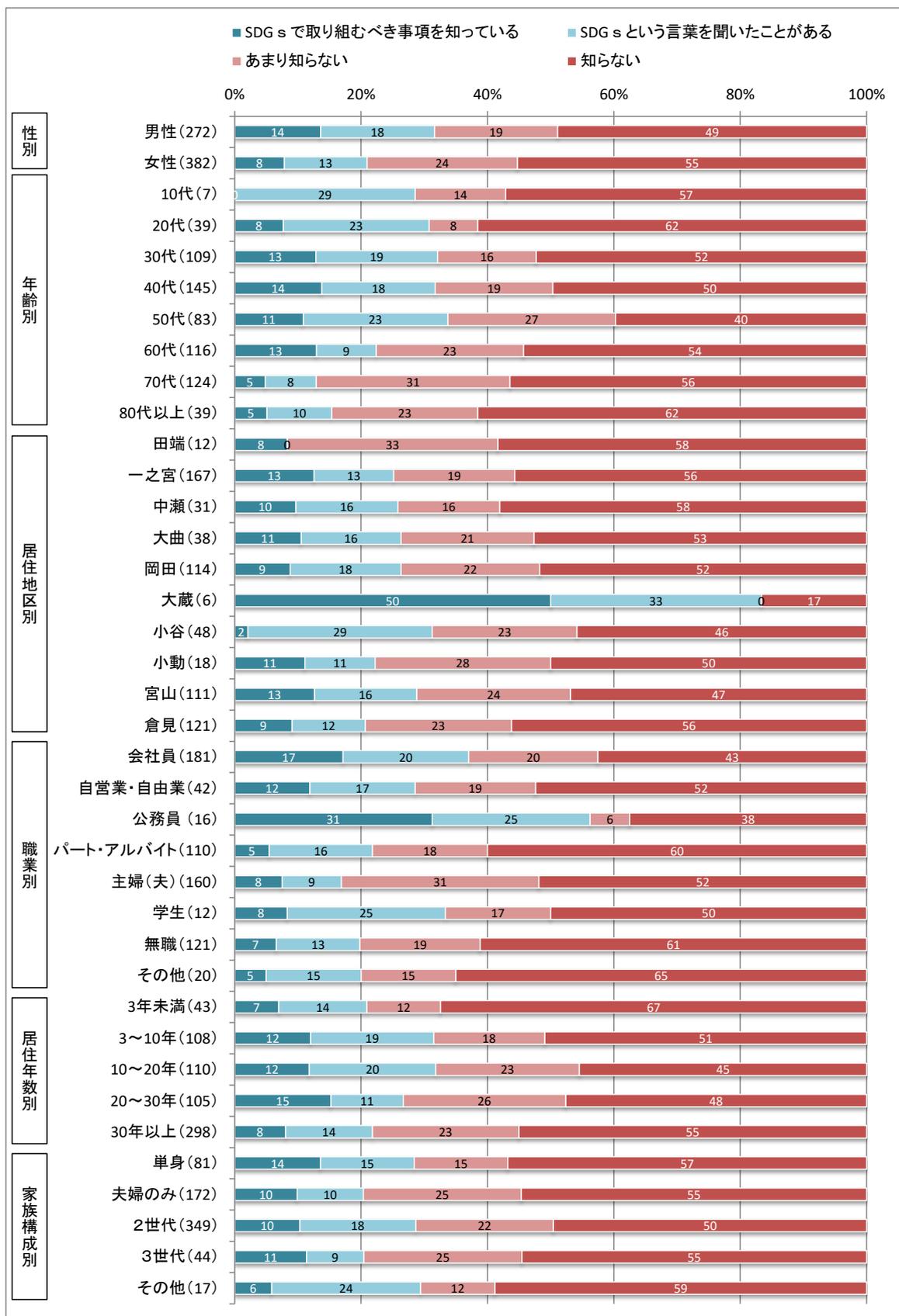
低

13) SDGs の認知度 (問 18)

- SDGs について知っているかについては、「知らない」が 52.5%、「あまり知らない」が 21.7%と、計 74.2%において知られておらず、認知はあまり広がっていない。
- 属性別集計をみると、30～60 代において「SDGs で取り組むべき事項を知っている」が比較的多く、認知がやや広がっている。
- 10 代では、「SDGs で取り組むべき事項を知っている」が 0%であり、また、20 代、70 代以上においても比較的少なくなっており、若年層、70 代以上の高齢者層においては認知があまり進んでいない。

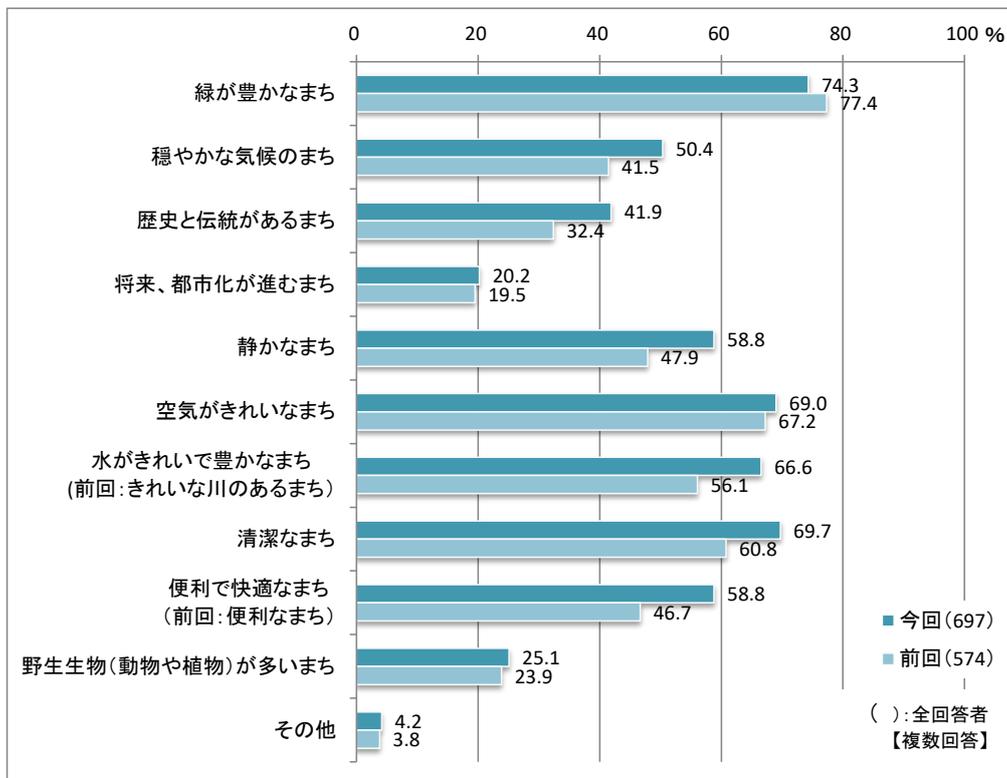


■属性別集計（問 18）



⑩「環境のまち」としての寒川の将来像（問 19）

- ・寒川町は将来どのような「環境のまち」であって欲しいかについては、「緑が豊かなまち」が74.3%であった。次いで「清潔なまち」が69.7%、「空気がきれいなまち」が69.0%、「水がきれいで豊かなまち」が66.6%と7割前後あり、緑の豊かさ、空気や水のきれいさ、まちの清潔さが多く望まれている。
- ・また、「静かなまち」及び「便利で快適なまち」が58.8%と約6割あり、静かさや利便性への要望も比較的高い。
- ・「野生生物が多いまち」は25.1%、「将来、都市化が進むまち」は20.2%と、生き物の多さや都市化は、比較的要望の低い項目となった。
- ・その他の記述回答では、「外国人の多いまち」「若者が興味をもつまち」といった今後の経済の発展を期待するような意見や、「バリアフリーなまち」「老人や子供がゆっくりと出来る場所が多くあるまち」など安全で暮らしやすいまちを望む意見が多く見られた。また、新幹線の駅の設定に関して、肯定的な意見と否定的な意見の両方が挙げられた。
- ・前回アンケートに比べ「緑が豊かなまち」が若干減少しているが、その他の項目は全て前回アンケートよりも増加している。
- ・属性別集計では、10代において「便利で快適なまち」が特に高くなるなど、他世代とやや異なる傾向がみられた。



■属性別集計（問19）

	性別		年齢別										地区別							
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	田端	一之宮	中瀬	大曲	岡田	大蔵	小谷	小動	宮山	倉見
有効回答者	273	388	7	38	109	147	83	118	129	41	13	169	32	39	114	6	49	18	113	121
緑が豊かなまち	72.5	79.9	57.1	76.3	71.6	74.1	75.9	81.4	77.5	82.9	53.8	75.1	84.4	71.8	81.6	100.0	79.6	66.7	78.8	73.6
穏やかな気候のまち	47.6	54.9	57.1	50.0	48.6	43.5	48.2	59.3	57.4	58.5	69.2	56.2	56.3	51.3	52.6	33.3	44.9	50.0	46.0	52.1
歴史と伝統があるまち	43.2	43.0	28.6	42.1	39.4	38.8	45.8	51.7	38.0	56.1	30.8	42.0	50.0	43.6	41.2	16.7	38.8	44.4	46.9	46.3
将来、都市化が進むまち	19.4	22.2	57.1	28.9	24.8	17.7	15.7	22.9	19.4	19.5	7.7	19.5	12.5	23.1	23.7	33.3	28.6	16.7	21.2	19.8
静かなまち	62.3	59.0	42.9	63.2	62.4	57.1	63.9	60.2	59.7	61.0	30.8	63.9	53.1	64.1	61.4	83.3	69.4	55.6	56.6	59.5
空気がきれいなまち	67.4	73.7	71.4	76.3	70.6	66.0	67.5	71.2	75.2	75.6	76.9	73.4	84.4	74.4	74.6	100.0	65.3	44.4	64.6	70.2
水がきれいで豊かなまち	64.5	71.4	71.4	57.9	70.6	64.6	66.3	72.9	70.5	68.3	61.5	68.6	84.4	69.2	69.3	100.0	71.4	61.1	65.5	65.3
清潔なまち	70.0	73.2	71.4	63.2	74.3	75.5	72.3	71.2	72.9	58.5	61.5	74.6	68.8	76.9	67.5	100.0	77.6	72.2	67.3	72.7
便利で快適なまち	55.3	64.2	85.7	60.5	64.2	59.9	51.8	62.7	59.7	63.4	69.2	58.0	68.8	64.1	59.6	66.7	63.3	50.0	58.4	62.8
野生生物(動物や植物)が多いまち	27.1	25.8	14.3	21.1	26.6	31.3	28.9	27.1	17.1	26.8	7.7	23.1	31.3	25.6	28.9	50.0	22.4	22.2	31.9	23.1
その他	4.8	3.9	0.0	5.3	0.0	5.4	8.4	2.5	6.2	0.0	7.7	3.6	3.1	2.6	6.1	16.7	0.0	5.6	5.3	4.1

	職業別										居住年数別							家族構成別					色調 高 100.0 80.0 60.0 40.0 20.0 0.0 低
	会社員	自営業・自由業	パートアルバイト	主婦(夫)	学生	無職	その他	3年未満	3~10年	10~20年	20~30年	30年以上	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他						
有効回答者	181	43	16	111	164	12	124	20	44	110	110	104	305	82	177	354	42	17					
緑が豊かなまち	71.8	76.7	75.0	80.2	83.5	66.7	70.2	90.0	65.9	74.5	71.8	78.8	80.0	65.9	83.1	75.7	78.6	76.5					
穏やかな気候のまち	43.6	55.8	50.0	59.5	57.3	41.7	49.2	60.0	47.7	44.5	45.5	55.8	56.1	47.6	57.6	48.0	64.3	64.7					
歴史と伝統があるまち	42.0	51.2	37.5	44.1	44.5	33.3	37.9	65.0	34.1	45.5	37.3	48.1	44.3	41.5	46.9	42.7	40.5	41.2					
将来、都市化が進むまち	17.1	9.3	18.8	20.7	23.8	33.3	21.0	55.0	25.0	26.4	24.5	19.2	17.7	18.3	23.7	18.4	26.2	47.1					
静かなまち	60.2	53.5	56.3	63.1	65.2	58.3	58.1	40.0	56.8	65.5	52.7	64.4	61.0	64.6	58.2	62.7	50.0	47.1					
空気がきれいなまち	66.3	76.7	62.5	70.3	78.0	75.0	67.7	75.0	63.6	70.9	64.5	73.1	74.1	64.6	77.4	69.8	69.0	70.6					
水がきれいで豊かなまち	64.6	72.1	75.0	64.9	78.0	58.3	62.9	75.0	45.5	66.4	60.0	71.2	75.1	63.4	70.6	68.9	66.7	70.6					
清潔なまち	67.4	62.8	75.0	82.9	77.4	66.7	65.3	70.0	70.5	75.5	67.3	76.9	70.8	63.4	72.3	73.7	69.0	82.4					
便利で快適なまち	58.6	46.5	37.5	61.3	67.1	58.3	62.1	70.0	59.1	61.8	60.0	60.6	60.7	56.1	63.3	59.3	64.3	76.5					
野生生物(動物や植物)が多いまち	32.6	32.6	25.0	25.2	22.0	16.7	18.5	40.0	22.7	30.0	27.3	26.0	24.3	20.7	22.0	28.0	33.3	35.3					
その他	4.4	4.7	6.3	6.3	2.4	8.3	1.6	15.0	2.3	2.7	5.5	2.9	4.6	3.7	2.8	4.0	11.9	5.9					

⑪寒川町の環境のよい例として残しておきたいもの（問20：自由回答）

・寒川町の環境のよい例として残しておきたいものとして、主に自然・景観、生き物、施設・コミュニティに対して以下のような意見が挙げられた。

●自然・景観

- ・中央公園の桜
- ・川沿いの自然（目久尻川・相模川・小出川）
- ・宮山緑地
- ・農地（畑、田んぼ）
- ・富士山が見える景色
- ・寒川神社の松林
- ・歩道の花

●生き物

- ・野鳥（カワセミ、サギ、カモ、フクロウ）
- ・クワガタ
- ・鯉

●施設・コミュニティ

- ・寒川神社
- ・史跡（古墳等）
- ・町内の公園（憩いの場）
- ・美化運動
- ・寒川総合体育館、田端スポーツ公園
- ・水道記念館
- ・コミュニティバス

- ・「中央公園の桜」「川沿いの自然（目久尻川・相模川・小出川）」「農地（畑、田んぼ）」をはじめとした豊かな自然を残したいという意見がかなり多く挙げられていた。
- ・その理由としては「四季を感じることができる」「癒される」「散歩するのに良い」などが多かった。
- ・また、「野鳥（カワセミ、サギ等）」などの生き物や「寒川神社」「史跡（古墳等）」などの文化的遺産、「町内の公園」「美化運動」をはじめとしたコミュニティ形成の場などを残していきたいという意見も多くみられた。

No.	問 20
1	寒川駅周辺のような近代的と緑の残しかたは凄くいいと思います。歩きやすさもあり、車のときも走行しやすいです。自然の残しかたが他の町とちがってちゃんと緑を大事にしているのがたつたります。公園などもゴミがおちてないところもすごく良いと思います。
2	小出川周辺・・・四季の移り変わりを感じる。大切な自然環境です。寒川神社、中央公園・・・町の自慢だと思います。
3	寒川神社・・・寒川町の象徴
4	あまり都市化は望みません。子供たちが健やかに成長し、大人としてしっかり成長が出来る環境がほしい。緑のある町はほかにはないので、生き物と共存し、人や動物に対し優しく心が豊かな子供が育つ環境をお願いします。
5	穏やかなのんびりした寒川町の生活心地は良いと思います。後世の人は、後世で色んな形で残してゆくでしょう。我々が生まれた時代は、いつまでもその環境の中で生まれ、徐々に変化はあるが「ホット」する「癒す」があれば良いと思います。
6	寒川中央公園の桜や芝を残してほしいです。
7	寒川神社と参道
8	・寒川の浄水場周辺の整備 ・中央公園（体育館横）の池が汚い。
9	季節が良いこと。雪や台風などが比較的少なく温暖。目久尻川周辺の緑が多く、野鳥が観察できること。鳥のさえずりやカエルの鳴き声、秋の虫の声など自然を感じることが出来るのが好きです。田や畑がなくなり住宅が増えるのは淋しい。
10	・直売所（農家の野菜など）：地産地消、輸送による排ガスなし、包装資材などゴミ削減につながるから ・ゴミ拾い目などの取り組み（特に駅前の美化）：美化につながるから
11	中央公園の桜。とつてもきれいで毎年春を感じられるから。
12	小出川沿いの自然は大切に残しておいて下さい。桜やハギ、梅、アジサイととても楽しく散歩しています。
13	特に意識してみたことがないので、得ありません。
14	寒川中央公園
15	神社、寺が多く、その周辺は自然も多く癒される。野鳥の森も貴重な場所だと思うので残してほしい。
16	美化運動は、自治会役員の方たちの活躍もあり、地域の良い交流の場となっていて、さらに美化活動への子供たちへの意識向上につながっていて継続して欲しい。
17	各地公園の整備は比較的よく出来ていると思う。自分は趣味が川釣りで相模川によく行くが、以前に比べて河川敷や川岸は格段にきれいになっておると思う。
18	公園や緑道、緑地など季節を感じる草木やいこいの場となっている。
19	畑や田んぼを残して欲しい。地産地消ができるから。
20	寒川町のシンボルでもある寒川神社を中心として、寒川町中央公園、田、畑など緑が多い環境が維持していたら良いなと思います。まだまだ田畑が多くのにびり生活ができます。
21	目久尻川沿いの緑の多い道。散歩していてとても気持ちがいいから。
22	いつまでも田園風景が残っている環境。気持ちが癒されます。
23	自然が多く神社等も近所にある。町ぐるみ美化運動、川の清掃などよい取り組みだと思う。（子供がスポーツ少年団で清掃活動に取り組んでいたの）
24	資源物を出す日があること。年2回の美化運動（近所の人と顔を合わすことがない）
25	中央公園の桜が見事です。いつまでも憩いの場として残してほしいです。
26	自然豊かな町で、田畑も多き花も美しく咲きいつまでもこの素晴らしい環境を残してほしいと思います。富士山を見ながら散歩でき心もやすらぎ健康的な生活もできると思います。また、子供たちにとつてもこの自然の中でのびのびと育っていくことができるので教育環境にも良いと思います。
27	町内にある大小様々な公園をこれからも残して、町民の憩いの場として管理願いたく、又、相模川等の河川敷も大事な緑と水との関係から残してもらいたい。
28	美化キャンペーン、小出川、目尻川クリーン作戦
29	下水道の普及率 寒川町は比較的高低差のない平坦な町である。すでに市街化区域は下水道が普及している。しかし調整区域の多い宮山地域は、なかなか下水道が敷かれない。だが、町はすでに田端などの調整区域でも下水道が整備されており、ほかの自治体よりはすごいことであると思う。予算の問題もあると思うが、宮山地区の下水道整備を望む。
30	寒川神社を中心とした歴史や伝統を守り継承していくとともに、周辺の緑を守っていくことを寒川中央公園の桜や緑を守り育てていく。
31	ほどよい田舎っぽさ。都市化せずのにびりしていて心地が良いまちだから。
32	工場等の製造業は工業団地としてまとまった地域にあり、そのおかげで住宅地は静かで空気もきれいと感じます。
33	野鳥の来る川が近所にあるので、その場所の保全
34	緑地の多い町に
35	河原周辺の不法投棄。ごみ収集場所のカラスのごみ荒らし。
36	公園が緑豊かだと良いと思います。
37	年2回の美化運動。町指定のごみ袋。
38	人工的に作ったものでない自然。昔からある自然を残しておいてほしいです。
39	宮山緑地 最近水質が悪いが、こういう所を増やして残してほしい
40	寒川神社はじめ、歴史的遺産があります。歴史と進歩の調和のとれた街へ、又、市へ昇格することもその一つです。郡では人は集まらず→イメージ「寒川」がマイナスに感じられる。
41	一度壊した環境は元に戻せないなので、せめて今の環境を現状維持してほしい。
42	相模川・目尻川の景観・自然を残してほしい。

43	「寒川神社」 理由は、本殿や参道など緑豊かな静観で厳かな場所であるから
44	寒川神社、中央公園。東京から長男家族の家の近くに6年前に引っ越してきましたが、東京でも寒川神社は有名で、皆参ります。寒川町は孫たちが生まれてからずっと会いに来てお天気の日には富士山が大きくきれいに見え、空気もよくほっとしました。公園は老人会の友達とお花見も楽しみました。老後、寒川町で暮らせて本当にうれしく思います。
45	公園
46	畑があるのが気に入ってます。電車に乗れば少し都会、夜家に帰ってくると静かで、夏には虫の鳴き声が聞こえてとても居心地が良いので、都会へとあまり進んでほしくない気持ちがあります。
47	調整区域と市街化区域の区分を明確に。特に倉見地区。
48	目久尻川美化キャンペーン、河川がきれいになりアユも上ってきているとのこと、もっと魚種や個体数が増えることが期待できる
49	神社や公園、学校、プールも利用していたので再開を楽しみにしています。
50	何でもかんでもそろっているより今まで通りの少し田舎っぽいところが良い
51	・広い中央公園・体育館・図書館・健康に過ごせる
52	森(って、どこにあるか知らないですが)。木は多いほうが良いと思っています。うちには夏はクワガタが飛んできますので…
53	寒川神社周辺の環境が変わることのないように
54	寒川神社の社
55	多すぎず、少なすぎない田んぼや畑。新幹線なんて呼ばなくてよいので、このままの寒川が良い。外部の人が出入りすると、環境が乱れる原因にもなると思う。寒川神社があれば十分。余計なことはせず、今の環境を守ることが大切。
56	さむかわ中央公園 町の人が老若男女の憩いの場として楽しみとても良い場所と思っています。水道記念館 水について遊びながら学べる良い施設です。「水の広場」もあり、ウォーキングに適しています。
57	中央公園は大好きです。美しく整備されている。
58	相模川沿いの歩道。水道局(公園)。野球場(川)。神社の歩道。
59	川と田畑。原風景だから。神社と古墳。歴史だから。
60	寒川神社。アリーナ中央公園周辺。緑豊かな安心して子供たちが遊べ(公園) 静粛な神社は心のよりどころ。
61	川沿いを散策すると多くの鳥と出会う。カワセミ、鷺、雉、カモ等々。いつまでもこの環境を残して行ってほしい。(寒川に来てからこの楽しみを知りました!)
62	緑地が多い。土手や神社の参道など、散歩がとても気持ちが良い。
63	田園風景。相模川の河川敷。富士山の絶景。寒川神社参道の桜。のどかな目久尻川。日没時の夕景。宮山駅周辺の田舎さ。寒川神社の厳かな雰囲気。寒川みんなの花火の素晴らしさ。相模線の単線駅。
64	カワセミが暮らしている環境。花がたくさんある道。
65	田舎っぽいところ。落ち着くから。
66	中央公園や寒川神社は素晴らしい環境だと思います。とにかくキレイに整備されています。
67	緑の豊かさ。寒川中央公園の桜の木。理由:いつまでも自然は残してほしい。植物をみると心が温かくなりエネルギーをもらえるため。
68	寒川神社と参道にある松林。あんなに立派な松の木は少ない。
69	寒川といえば寒川神社だと思うので、神社はもちろん、神社の周辺環境がより良くなれば良いと思います。元旦は県外からも参拝に来る方もいるので駐車場の確保などあるかと思いますが、やはり、穏やかな場所であってほしいし、緑が多くきれいでいつでも立ち寄りたくなるような場所であってほしいです。
70	寒川神社というランドマーク的な場所。水辺の風景。
71	緑の豊かな町と田園風景。汚染のない川。〈理由〉昨今、畑であった場所(特に家庭菜園であったところ)が宅地として開発されています。地主さん側の諸事情があるのだと思いますが、なるべく町で借り上げ、菜園として提供することも大事ではないかと思います。作物を育てながら、人との交流の輪が広がるメリットがあります。
72	寒川総合体育館～寒川中央公園があって、いろいろとスポーツが出来るし学生たちも運動が出来る。体育館がいつまでも利用できる。
73	寒川神社。ホッとする場所である。
74	神社、歴史。
75	問9に書いたとおりである。町道の木、垣根の刈り込みに条例を作ること。
76	大型ショッピングモールがなく静かで住みやすい。
77	田、畑
78	緑が豊かな町。穏やかな町。静かな町。水がきれいな町。清潔な町。便利で快適な町。野生生物が多い町。将来、穏やかな生活を送りたい。
79	緑の多い町にして欲しい。気持ちが穏やかになるので。
80	神社などの文化環境を残しておきたい。
81	先日、目久尻川沿いを散策した。過去にゴミ拾いに参加(今は体調不良で不参加)していた頃は、大きなゴミやプラゴミ等が点在していたが、今はゴミもなく菜の花が美しい岸辺になっていた。目久尻川にホテルが戻る環境づくりを残しておきたい。自然の美しい寒川であることを願う。
82	元農家の屋敷林。元農家の風よけに植えた木々や竹が林のように残っている風景は美しく環境が良い。
83	寒川神社の参拝客が多い割には宮山駅が栄えていない。川を散策しながら神社に行けたらと思ったりします。駅から神社の往復の道が狭く、駅周辺は舗装を見直してほしい所です。
84	緑が多くて散歩しやすいので、これからも残してほしいです。
85	清潔なまち。コロナをみて分かる通り。
86	歩道に花が植えられていること。理由として花が咲いている方がキレイに見える。心が穏やかになる。

87	大きい建物が少ない。景観が損なわれない。田畑が多く残っているところ。
88	環境ではないが、寒川神社はいつまでも残っていて欲しい。
89	寒川神社。中瀬景観寺（宝）
90	川辺がきれいに思います。ただ、相模川沿いの畑の存在が気になります。
91	美化運動
92	寒川神社や公園等、きれいで広々していて散歩するのにとても良いところです。
93	自分が生きてるときだけ
94	田畑を残したい。家はもう良いです。美しい富士山がだんだん見えにくくなりました。でも寒川は良い町です。
95	中央公園のような大きい公園も大切だが、近くにあり、気軽にいけるような小さい公園も残し、もっと増やし整備して欲しい。広場、砂場、すべり台、ブランコ、ベンチなどがあれば、子ども、高齢者が集まり、コミュニティができる。小さい公園を増やして欲しい。
96	寒川中央公園 緑が多くカラッとしているし、治安も大丈夫。
97	目久尻川に亀、鯉、鳥が見られるのが良い。中央公園にはフクロウが来てくれるのもうれしい。未来を担う子供たちが喜んでみている。
98	緑が多く、のんびりした環境で子供を育てるのによいと思う。
99	寒川神社の参道 いやされます
100	・歴史のある神社、お寺はこれからの子供たちにも伝わり、寒川の誇りに思い、身近に感じてほしい。・緑地の桜並木、足元の季節を感じる草花も寒川はボランティアの方々のおかげでいつも美しいこの習慣を大切に。・水辺に飛来する鳥たちもいつまでも来てくれることを願っています。年寄りの勝手な思いですが、都市化も良いが、寒川はいつまでも水と緑の豊かな自然がいっぱいの町でいてほしい。
101	寒川駅前活性化をはかってほしい。気軽に入れる飲食店や小売店、安らげる場所を。役場で店の誘致を。
102	70年以上も住んでいると「良い」、「悪い」も常態化してあまり感じなくなってきた。
103	・中央公園 広い場所が少ないので（子供たちの遊ぶ場所）・田端スポーツ公園
104	寒川神社 年二回町で行われている美化運動 川の清掃等継続して行ってほしいと思います。目久尻川大雨の後等ごみ（ビニール製品等）多く流れ、川岸等付着しております。
105	寒川神社 中央公園 緑豊かで町民の憩いの場所となっている。
106	洪水対策のためにも水田は残したほうが良いと思いますが、難しいのでしょうか。以前は、市政への憧れもありましたが、人口増加による宅地開発、ごみの不法投棄等環境の悪化が懸念されます。
107	・寒川神社・祭 浜降り祭等・花火 中止となった河川敷での花火
108	田畑をこのまま残してほしい。レンゲソウをまいてほしい。
109	寒川神社の参道の松。中央公園の桜
110	寒川神社：寒川の名を広められる。寒川浄水場：湘南一帯に給水する 100 万人の人々と社会を支える社会基盤。寒川取水所：横浜 370 万人もここがなければ豊かな生活を傍受できない。
111	町民参加の美化運動 町民皆の環境に対する意識の向上になる。
112	神社仏閣（寒川神社） 地主神として守っていただいているという安心感があり、参拝することによって、心穏やかに過ごせるので、私の生活の一部になっている大切な場所なので、神聖な場所があることによって、町全体が凜としていて空気が澄んでいるように感じる。
113	田畑や樹木など多い点。気持ち穏やかになる環境が遠出しなくても身近にある豊かさです。
114	人と人の助けあい。若い世代の人たちの活躍と先輩世代の知恵や心の深さ、子どもたちが遊べる環境
115	公園や史跡は素晴らしいと思います。意外に古墳が多く、その周辺は静かであり人工的に飾り立てていないほうが好きです。
116	寒川町は大木が多く、散歩していても感動することが多い。しかしながら切り倒してしまい、残念に思うことがある。反対に木が朽ちて危険だなど思うこともある。
117	環境を守る人々を残す。
118	小出川（鷹匠橋付近）の菜の花が咲く景色は良いです。心が和みます。
119	寒川神社周辺
120	寒川町立寒川東中学校の桜
121	田んぼが多く広がっている景色がとても好きです。稲が成長していく姿は、散歩をしながら見ていると、すごく楽しみです。稲が植えられていない時でも、キジがいたりとても自然豊かで癒されるので、いつまでも残っていてほしいです。
122	1.相模川の景観 2.目久尻川の景観 3.小出川の景観 4.中央公園の桜
123	寒川神社を中心に歴史のある街づくり。しかし、若い人にも住んでもらえるよう公園や子供と遊べる施設を増やしてほしいです。緑はこのまま残してほしい。
124	目久尻川を散歩しております。富士山もきれいに見え、田んぼの自然と緩やかな川の流れは最高の宝物です。だんだん長く歩いていると、ベンチがあったらうれしいのにとおもいます。ごみ焼き場の川沿いに少しベンチを置いていただけたらありがたいのですが。（花畑の中にもありますが、足りません）
125	中央公園のような広くて大きい公園、とてもいいと思います。きれいな芝生もあり、空が青い、天気の良い日はとてもすがすがしい気持ちになります。
126	田畑。散歩する環境（排ガスのない場所）
127	富士山と大山の景観。川辺の歩道。豊かな緑、桜等。自然に囲まれた寒川町であってほしいと思います。
128	緑が豊かな町。理由；のどかさのある街であってほしいから。
129	水道局の緑、中央公園の池をもう少しきれいであればよいと思う。
130	比較的、高層階の建物が少なく、町内各所から富士山、丹沢、大山が見渡せる。心のよりどころとなる風光明媚な雰囲気は続いて行ってほしい。
131	小出川周辺の自然（茅ヶ崎や藤沢も含め）や田畑。日本の里山的風景を守りたいし、今後、海老名の利便性が進めば、住宅地から徒歩圏内にこのような環境がある寒川に魅力を感じる人が多く現れるかもしれないから。

132	ゴミの収集システムが良い。住民の意識が高い。
133	寒川神社
134	寒川神社や寒川公園とその近くの産業道路脇のお花や桜などがとてもきれいでまた行きたいと思います。
135	コミュニティーバスはいつまでも残してほしい。利用する人は少ないかもしれないけれど、これからは高齢者も増えるから少しずつ利用者も増えると思う！
136	水道記念館は子どもたちが水の大切さを知るのにとっても良い環境だと多いです。田んぼや畑が多いのもとても良い環境だと思います。
137	毎年彼岸花が咲く美しい景観と、その周辺の小出川の環境。 寒川中央公園の桜並木と広い公園の敷地、町民はじめ人々が楽しく過ごせますように。
138	小学生の頃に学校でつくった川の水をきれいにする菌の入った泥団子を川に投げるという行事。川の美化に繋ぐことにもなるし、小学生のうちに環境問題について触れることができるとてもよい経験になったから。
139	昔は田んぼにレンゲの花がいっぱいでした。最近あまり見られなくなりました。ぜひ町指導でレンゲ畑を復活させて下さい。
140	緑と静かな街、寒川町とても静かな街。私は岡田と大曲に住んで岡田と大曲では人の良さが段違いです。大曲はあまりにもひどい。だから、緑と静かな街を残して
141	・寒川神社の参道→2度と作れない。 ・横浜や川崎と比べて緑が多い→町外に働きに行っているから分かることかもしれない。 ・一之宮緑道とくに線路はフォトスポットとしてよいと思う。(線路内立入禁止ですが、廃線なので写真撮れない人にとってとてもありがたい)
142	寒川神社
143	寒川にある公園は私が小さい頃から利用していました。現状の環境に大変良く思っています。寒川町民でこれらの環境を守っていききたいです。
144	寒川中央公園 (1) 寒川町門の憩いの場所に、又、子どもたちの遊び場として欠かせないです (2) 公園内の施設も整い、春になると周りの桜並木で心が癒されます。 (3) 諸所のイベント会場としても必要な場所で、いつまでも残しておきたいものです。
145	寒川神社の周辺と参道。特に参道を通るとび緑が多くホッとします。(桜が咲いたり、提灯が灯ったり)
146	桜並木を残して・・・本年はとてもきれいに花をつけ日にちも長くて毎日桜を見に行きました。富士山がとてもきれいで気分が良いです。
147	宮山中里にいるフクロウは守ってあげて下さい。
148	田畑。農作物や花などの成長過程を目にして力をもっている
149	倉見緑道と JX 金属の緑地はこのところセイヨウタンポポとカントウタンポポの分布比率で、固有種のカントウタンポポが優勢となって来ているので見守っていききたい。又、倉見緑道では、シジウカラの営巣が見られる。コケが樹木の上部まで繁茂するなど、よい環境の指標となるものが見られる。 宮山のサギのコロニーは、ゴイサギ、コサギ等、複数の種のサギが営巣しており貴重な場所だと思う。 寒川神社の神苑は人工的な庭だが、カルガモ等の取りに受け入れられており、安定した環境の中で、明治神宮のような森になっていって欲しい。
150	・寒川中央公園の桜 ・寒川神社参道の桜並木 寒川住民に春が待ち遠しい名所の一つ
151	寒川町は背の高い建物がない
152	農業を継承・継続していくことは大変なことと思いますが、田畑の多い町に戻って欲しい。近年、田んぼもやめ、建築物増えすぎている。地産地消ということで町で取り組むとか。
153	まちぐるみ美化運動。町民の環境意識向上できる。
154	田畑の風景。土手沿いの歩道。公園の桜並木。
155	緑道、川沿いや水路の散策道。自然と触れあうことで心が豊かになるから。
156	寒川神社がとても環境がよく落ち着きます。
157	適度な水辺、緑があり、四季の花が咲いたり、渡り鳥や虫等がいて、四季や自然を感じることが出来るところは残しておきたいです。すでに成人しましたが、子供達もその様な環境下で実際の動植物に接して成長できた事は、貴重な体験であり、宝であると思えるので残していければ良いと思います。
158	寒川町は気候は穏やかで災害も少なく住みやすい町です。今の状態があまり変化しないようこのままでいいと思います。
159	自然、畑、田んぼ（四季を身近に感じる事が出来ること）
160	田畑、水場 いなかっぽいところ。虫や草花がふつうに見られるから。
161	野鳥の飛来 人間も安心して暮らせる場所だと思うから
162	寒川神社
163	川沿いの菜の花
164	一之宮公園の緑の多さと線路→他にはない雰囲気が良い。
165	高層のビルがなく、空が広々として見え、平地でも富士山が見える所がよいと思います。心身ともに晴れやかな気持ちになります。
166	相模川及び河原をきれいにしたい。もっと川を浅くして、子供も安心して遊べる川にして欲しい。
167	・川沿いを歩ける。田畑がたくさんある。 ・今コロナで外出が出来ない為、毎日の散歩が唯一の楽しみである。そんな中のどかな風景がいやしになる。
168	寒川神社。相模川（水道記念館含む）。歴史を感じ先人への恩を感じ将来へ恩を返す。
169	寒川神社の周辺。緑が多い
170	畑、田んぼを今のままで残してほしい。ホッ！とする。散歩にいいです。
171	寒川神社

172	現在 自治会に加入住民がゴミ集積所清掃や資源ごみ当番を行っているから綺麗が保たれているが自治会に未加入者&脱会者が増えている現状で、この先の未来の清掃環境が不安。
173	農業の畑。食育の話の場にもなるし、存在するだけで癒されるから。
174	寒川神社周辺緑地と、浄水場周辺の緑地化の推進
175	参道を含めた寒川神社周辺。樹木が多く癒しの場である。
176	花や野菜などを栽培して販売してる
177	田や畑が多い。最近減ってきていますが・・・
178	ゴミの焼却の郊外への委託。
179	目久尻川周辺の環境は守ってほしい
180	何もない
181	寒川神社はいつ参拝しても清掃が行き届いている。毎朝の丁寧な清掃風景も見ていて気持ちがよい
182	町中のゴミは少ない方だと思います。
183	水と植物
184	寒川神社
185	寒川神社
186	家の前にある田んぼ
187	ごみの分別、回収がよく行われている
188	田んぼや畑。景観が美しいしザリガニや花とふれあえて野菜の出来るところも子どもに見せられるので
189	昨年、相模川のカヌー体験に参加しましたが、そこで実施していた川の生き物とのふれ合いなどは、自然環境を意識する一つのきっかけとして大切な取り組みだと思います。
190	相模川の支流、目久尻川の川辺にある菜の花の咲き誇る風景は、季節を感じることができ、残っていくといいなと思います。
191	寒川神社参道、いつもきれいにせいそうや手入れをしてくれている。
192	寒川の良いところ 繁華街が無いことは良いことだと思います。近所に繁華街があると教育上良くないし、悪い人が集まることが多く、治安の悪化、街が汚れると思います。
193	のどかな環境…自然が程よくあるところ
194	緑豊かな公園
195	旧目久尻川ふるさと緑道/越の山緑地：数少ない自然環境なので
196	中央公園
197	倉見の日廣金属近くの桜並木、目久尻川の水をより綺麗に。
198	この頃設置された住所の標識等の看板など美化活動、維持していくことで気持ちも豊かになる
199	川沿いの遊歩道
200	安全な形で子供達が遊べる雑木林
201	宮山地区の『サギの森』。毎年たくさんのサギが子育てをしている様子を間近に見られることは素敵なことだと思う。これからも見守り続けたい。
202	寒川神社と周辺の緑の確保
203	早い段階からゴミの分別を行なっている。
204	カブトムシ、クワガタが育つ森。子ども時代に自然のものが採取、観察できると嬉しいから。
205	寒川中央公園は花と緑が多くて良いと思う
206	寒川北部公民館近くに鷺の繁殖地を保全することや、そこに流れる清流の蜚の飼育等
207	空が広く大山や富士山が眺められる景観(低い建物)。その景色に寒川を感じるから。
208	どんな世代も楽しめる魅力的な自然あふれる公園
209	寒川神社は新しく綺麗になったにも関わらず旧く厳かな雰囲気を保っており自然も共存しており素晴らしいと思う。
210	自然を感じられるスポットが様々な所にありリラックスできる町であり、そしてそれが住宅の合間にもあるという点
211	公園が多くて自然が多い
212	寒川中央公園、あらゆる世代の人が楽しめ、くつろげる場所。季節の花が咲き、水辺もあり、遊具、ベンチ、お手洗いもある。コロナで遠くには行けず寒川中央公園にしばしば散歩に行くようになり良さとありがたさを改めて感じました。
213	中央公園
214	田んぼがある。自然がいっぱい
215	田畑や森。歩いているだけで心が癒されるし、直売野菜があるのはとてもよい
216	旧目久尻川の野鳥観察ポイントなど、野生の動物が観察出来る場所を長く残せたら良い
217	寒川町には中央公園や青少年広場、河川広場など数多くの外で活動出来る場所があり、これらは後年の青少年育成に必要な場所と思われる。
218	田園風景。理由は最近寒川の田園も少なくなってきた感じがします。無くなってしまうのは寂しいです
219	川
220	相模川、中央公園
221	高層建築物が少ないこと。
222	中央公園
223	緑道の自然
224	ない
225	目久尻川流域はかなり良くなったと思う。町を代表する川だから。
226	目久尻川や小出川は川べりを歩きながら自然観察ができる素晴らしい場所です。寒川の財産として大切にすべきです。
227	高い建物が少ないので景観が良い

228	図書館はすてき 立派
229	特に無し
230	さむかわ中央公園
231	神社など、歴史のある物を大事にしていきたい。
232	富士山の景観 縦貫道は、便利にはなったもののがっかりです。あれ以上のものは作らないで欲しい。
233	田舎。田園地帯で富士山が見える
234	田畑や果樹栽培地、神社など緑が適度に豊かであるところ。
235	倉見の緑道。季節を感じながら子供と散歩が出来るから。
236	夏は涼しく冬はあまり寒くない
237	家の近くに田畑がある、自然が身近に感じられるところ。
238	寒川神社の周辺環境
239	静か、自然が多い
240	寒川神社周辺
241	公園
242	中央公園前の花壇。手入れが行き届いて綺麗だから。
243	広い公園。丸太の広場は廃線と桜がきれいなので残してほしい
244	特になし

⑫寒川町の環境の好ましくない場所（問 21：自由回答）

・寒川町の環境の好ましくない場所として、主に公害・ゴミ、自然・景観、インフラなどに対して以下のような意見が挙げられた。

●公害・ゴミ

- ・ゴミのポイ捨て、不法投棄（川沿い、道路、水田）
- ・悪臭（家畜、堆肥、工場、排水溝）
- ・たばこの吸い殻
- ・カラス
- ・工場の煙
- ・ペットの糞
- ・騒音（工場、飲食店）

●自然・景観

- ・雑草等の管理（川沿い、歩道、空き家、街路樹）
- ・野良猫
- ・緑が少ない（駅周辺）
- ・殖産住宅近くの森の整備

●インフラ

- ・道が狭い
- ・歩道の整備（段差、水たまり、数が少ない）
- ・自然災害への対策（大雨、台風、地震）
- ・街灯の整備
- ・公共交通機関（鉄道、コミュニティバス）

●教育・観光

- ・学校教育の充実
- ・遊べる場所が少ない（川、公園）
- ・遊具の整備
- ・飲食店や土産屋が少ない（増やす）

・「ごみのポイ捨て・不法投棄」「悪臭（家畜、堆肥等）」「たばこの吸い殻」をはじめとしたマナーや公害、ゴミに関する意見と、「道路や歩道の整備」「自然災害への対策（大雨等）」をはじめとしたインフラに対する意見が多く挙げられていた。

・また「雑草の管理（川沿い、歩道）」「街路樹の管理」など自然や景観に関する意見も多くみられた。数は少なかったが、「学校の教育の充実」「観光施設（飲食店や土産屋）」などの意見も挙げられた。

No.	問 21
1	①全体的に不法投棄が多い。特に中小企業が立ち並ぶ周辺。→中小企業の従業員への教育不足など意識向上の取り組みが必要。 ②圏央道高架下(寒川浄水場横)～茅ヶ崎方向へ向かう道路 ③才戸1、第2の工場地帯周辺
2	住宅街に入ると道が細いのになげ道で走行する車のマナーのわるさがすごいです。歩行の時も、自分が運転していてもこわいです。歩道をふやしてほしい所が多くあります。
3	寒川東中学校、周辺道路・・・交通量が多いと歩行者が危険です。歩道が合ったらと思います。
4	子供の学校環境。学、スポーツ、共に他の市に負けている。子供のために「私学」を教える。もっと「子供が成長できる場所」がほしい。学校(小学校、中学校のLv up)スポーツ育成(野球、サッカー、水泳、ラグビー、自転車etc.)スポーツ教室や大会の実施、競技場の設立などの環境作り
5	公衆衛生上好ましくないモノは廃棄するか駆除するかしないのではないかと、ウィルスやばい菌の元になっているのは積極的に除去する必要があります。近隣についても、整理できれば整理する。廃棄できれば廃棄すればよい。そして清潔な町であってほしい。
6	朝、風向きによって畜産系?の悪臭がひどい。
7	家の前の小川。水が流れていないから。
8	ゴミ置き場。ルールを守ってない人がおり、ゴミが置きっぱなしの時があります。カラスや猫でゴミが散乱しているときがあります。
9	相模川で、子供や家庭が遊べるような施設を作してほしい。
10	相模川周辺のゴミが多い
11	せっかく寒川神社という多くの人を訪れる文化遺産があるのに、町として生かされていないのが残念。飲食店や土産物屋など観光施設ゾーンを造って、町外から訪れる人を楽しませることは検討してないのだろうか。静かな厳かな環境も良いと思うが観光施設もあるのが望ましいと思う。
12	・駅前での喫煙(禁煙にすべき):たばこの吸いながらおちている ・道路のデコボコ:穴が開いていたり危険 ・歩道の障害物:図書館前、産業道路など歩道に植林があり、歩行者・自転車・車椅子のすれ違いが出来ないところがある。歩道の段差が高いところがある(大曲付近)
13	・一之宮5丁目付近(コーワテックなどがあるあたり)圏央道の下草がたくさん生えているあたりのゴミの不法投棄が多くて困っています。 ・その場所の草がたくさん生えているせいなのか、目久尻川が近くにあるのでそのせいなのか分かりませんが昨年の9月～11月頃カメムシが大量に発生して洗濯物などについて大変でした。消毒するとか草を刈っていただきたいです。うちだけでなく近所の方も言っていたので早急になんとかしていただきたいです。
14	カラスが多く各場所でゴミネット等をしているが、荒らされているのを見ると嫌だなと感じます。
15	工場地域の近くに住んでいます。大型トラックがすごく多く騒音と振動があり標識を守らず通行している大型トラックがいます。子供たちに通学路にもなっているので注意して欲しい。一之宮小の学区です。
16	新しく建つ家が多く空き地や緑地が少なくなっている。特に倉見は。一方、空き家も多く、自然を残しつつ土地の有効利用がなされれば良いのと思う。
17	家の前の道路は水が溜まりやすく大雨が降るたびに車や家が心配になります。避難も出来なくなるほど水が溜まる事が多くあります。
18	産業道路の歩行者優先道路:ゴミが多い(道路にも水路にも)
19	粗大ゴミを不法投棄している所 旭中周辺 見受けられた
20	去年、田端の用水路で見かけたのですが、ジャンボタニシの卵がびっしりとついていたのを覚えています。ジャンボタニシって特定外来種でなかったですか。マズイと思います。拡散したら手が付けられなくなると思っています。これって役場の責任ですか?農協の責任ですか?それと相模川の河川敷にアレチウリが散見できます。これもたちの悪い外来種です。がんと同じですから早期発見・早期除去。
21	工場の煙。寒川駅前のゴミ屋敷。
22	“環境”に含まれるかはわからないが、歩道がない又はあっても狭い上に生け垣や雑草でほとんど意味をなしていないところが多くある。海老名との境のあたりがひどい。
23	目久尻川にはまだまだ不法投棄する人も多く残念です。
24	緑道や川沿い、他の道路でも、犬のフンがとても多い。マナーについての看板は見かけるが、ほとんど守られていない。子どもが散歩して踏んでしまい困っています。
25	下水口の泥をとって下さい。
26	工場多過ぎ
27	路側帯の雑草がめだち他の市町村から移動・通過したときに差を感じます。
28	茅ヶ崎から移り住んで20年になるが、その冬季と比較してもさほど変わらない環境である。町自体が都市と都市との通過点でしかないの、ゴミのポイ捨てが目立つ。特に幹線道路やバイパス道路の側道にゴミが多く捨てられている。又、町内にある事業所に入り込んでいる車などからポイ捨てを時々見受けられる。行政として各事業所へのアプローチをもっと強化すべき。
29	圏央道の下草の不法投棄は絶対に許せない! 神川橋～南へ行く道が特にひどい。町として何とか対策をしていただきたい! フェンスまたは注意喚起の看板など、徹底して不法投棄削減をお願いしたいと切に思っております。
30	トラック等の路上駐車が多い場所は事故にもつながるが、ポイ捨てがとても多い。エンジンをつけてエアコンを入れている季節は、排気ガスがひどいので、自転車で横を通るときは最悪!
31	家畜の臭気の問題 宮山地区(寒川神社付近)には、2軒の養鶏農家がある。過去から養鶏を営み、新鮮な卵が生産されていることは消費者にとってはありがたいことではあります。しかしながら夏場(南風)には臭気が寒川神社付近まで漂っており、窓が開けられないことがたびたびあります。鶏舎でもあまり外に臭いの出ないものも最近はあるようですので、町のほうで改善されるよう働きかけていただきたい。
32	下水、水路が大雨時にあふれそうになる。大雨のたびに浸水してこないか不安になる。

33	河川の整備がコンクリートでの補修でなく、人が優しく集えたり散歩ができる環境を作ってほしいと思います。
34	道路や水田へのごみポイ捨てが多い
35	相模川が近いので台風の時など怖い
36	目尻川の両岸の雑草が伸び放題。道路の両側の雑草も他市町に比べて伸びている。
37	田んぼの脇の道路に車を駐車して、たばこを吸い、その吸殻をその場に捨てていってしまいます。また、その道の所へ立小便をしている人がいます。両方とも罪にあたいすると思うので、早急に対処してほしいです。
38	町役場の人たちは少しは町民の声に配慮してもよいのではないかと。住んでいるアパートの向かいで住宅を建てていたが、騒音、埃、振動がひどいので役場の人間に業者を指導してほしいと相談したら、一応話はしてみるところで全くやる気がなく困っている。町民のことは一切思っていないようだった。もうちょっとちゃんと仕事をしたらどうか。
39	道が狭い。修理工場の音が気になる。環境の良さを意識するほど、良い場所（まち）であるとは感じられない。
40	小動地区の生ごみ回収が遅いため、散乱がひどい（カラスのせいで）
41	「パンプトラックさむかわ」を利用しているという町民にあったことがないのですが、町民でどのくらいの利用率があるのでしょうか。子供が安全に遊べる公園をもう少し増やしてほしいです。中央公園も遊具が少なすぎると思います。
42	寒川浄水場近くの相模川付近 ※特に夏場のBBQ あとのごみの放置
43	相模川河川敷に駐車場あり、放置車や引っ越し時に家財道具、食料品を投棄する町民が多い。他県から見れば魚釣りに来る、キャンプに来る人たちに逆に利用されやすい→人間は道徳心理が、一人がマネすれば悪い意味で感染します。→駐車場整備し有料化もいいし、子供向けに遊技場公園にしてもいい。人目につかない所にあるため、やりたい放題になっている。国土省の土地のため、簡単ではないが、空き地はあるので利用価値はあると思います。
44	毎年秋になると、町道の街路樹（いちよう）の落葉に悩まされている。樹もだいが大きくなってきているので、早めに枝落として、できる限り葉がつかないようにしてほしい。（老人にとって）落葉掃除はかなりの負担である。
45	側溝のつまり、町内全て
46	高いお金を出して植えた木を枯らさないようにしてほしい。寒川駅の広場の木、中央公園のケヤキ等。小・中学校の庭に気が少なく、殺伐としている、校庭も大事だから別の場所に中庭のような庭を作ってやりたい。元の公民館の跡地があまりにもほったらかし。
47	相模川周辺、特に神川橋あたりの河川敷の畑。あれは私有地なのか？公用地なのか？畑の理由で河川までのアクセスが困難になっている。公用地であるのであれば退去するよう行動をとってほしい。
48	「倉見周辺の工場地帯」理由は、夜間人通りも少なく物騒な感じがするから
49	”水のまち”と呼ばれる寒川町だが、その実情はたいしたことはない。とにかく川が汚い。又、どこからか漂ってくる肥料（牛糞？）の臭いがとても不満である。気分が悪くなってしまいます。行政指導してもらいたいものだ。
50	野良猫を捕獲してほしい。猫に餌を与える人がいる。不衛生。飼育していたメダカが食べられた。冬場に庭の角に死んでいた。しばらく気づかず硬直していた。無人の戸建てが増えていて、雑草が生い茂っている、不要人。
51	風向きによると思うが、すごく臭くて窓も開けられない。
52	1. 茅ヶ崎、寒川町のカナ忠バスの道路の歩道、段差があり雨の時は大きな水たまりができます。2. ラエルシア横の南小へ行く通路の歩道に小さな山があり、急に低くなり歩きにくいと思います。3. 街灯が少ない。
53	ゴミ捨て場、カラスが生ごみを散乱している
54	まだ道路の排水が悪い所（雨が降ったりすると）、水が溜まって歩けない場所がいくつかあります。相模線の駅の周りが汚い。新幹線導入どころではない。
55	1-1 田畑に木系置場 1-2 農業委員会は、問題を把握しているのが疑問、県も問題あるのでは
56	ゴミの回収日にカラスに荒らされ散乱しているのに何も対策せず、繰り返し荒らされている地区がある。
57	パチンコ
58	歩道に缶、ビニール袋が時々散乱している（決まったところに）。同じ人が捨てているのかな？
59	・牛屋、小屋、田端、萩園の田畑臭いが風向きにより来る・不法投棄、岡田～里山公園につながる道路沿い
60	道路の冠水がちよっと多いかなと思います。長靴がないとちょっと大変
61	基本的に夏ごろに家畜の臭いのような悪臭がただよるのが困ります。夏の暑い時期、窓が開けません。今まで町内で4回引越しましたが、一番ひどかったのが小谷4丁目付近でした。
62	虫が多い。変なおいがする。
63	相模川の左岸が雑草が多く、右岸のように整備をしてほしい
64	駅周辺に緑が少ない。
65	小出川（鷹匠橋付近）→雑草が生えすぎ
66	各場所のごみ回収所。カラスによるごみの散乱がすごい。うちの近所では古紙回収の日ではないのに出されていたり、それが何日たってもそのまま。ごみを出した人の意識が低いと思う。
67	騒音ですけど、近所で1日中どなってる。茅ヶ崎保健所にも何回か相談したんですけど、どうにもならない。
68	中央公園の池や水辺の汚れは気になります。池の整備は大変ですが、鯉やカモ、サギ etc. の姿を見るたびに常に汚れが気になります。
69	開発した駅北側。中途半端。寒川らしくない。都市開発ではなく寒川開発してほしい。池や湿地をつぶしたのはマズイ。後できっと何かある。
70	目尻川、小出川河川周辺の整備。散歩道の整備をしていただくと散歩したりするのが楽しみになる。
71	寒川高校周辺。田んぼで変質者に2回会った。街灯が少ないので怖い。
72	オートバックス近くの交差点の危険さと渋滞。神川橋あたりの道路の危険さ、渋滞。

73	川沿いを歩いているとくつつき虫?刺さる種がたくさんあるのでなんとかしてほしい。道に犬のウンチが沢山ある。
74	アスファルトの道路が傷んでいるところが多い
75	町民センター駐車場ななめ前、北野測量建設事務所たて壊して下さい。屋根も崩れ落ちている。ホームレス寝泊まりしている。そのうち、事故や犯罪がおきると思います。
76	周辺に工場があるので、においが気になります。ゴム工場のおい?くさくて外を歩きたくないくらい(夜10時過ぎとか)。工場周辺の道路も悪いし、道路脇にはトラックドライバーが捨てたであろうゴミが散らかっていて見苦しい。(日東化工のところのカーブから圏央道下の所とか)
77	暴走族の通り道。田園風景は良いが、ブルーシートや散乱した物、農薬散布時はとても辛い!!無農薬は無理と思うが何か対策がほしい。
78	・河原に平気でゴミを捨てる人がいる一之宮地区ですと、目久尻川。<理由>せつかくに清掃が台無しになってしまうこと。景観が悪くなる。ゴミはやがて川に流れてしまい水質汚染の原因となるので。 ・目久尻川の土手に、犬のフンがそのままの状態になっている状況をよく見かける。(飼い主の意識に疑問)たばこのポイ捨ても。<理由>知らずに踏みつけてしまう方もおり、不衛生である。
79	田んぼへの家庭ゴミの放棄
80	講堂は幅が狭く、自転車は歩道を通行している。いつも危険を感じている。道路に設置してあるガイド版の止め金具(ボルト、ナット)の位置について不満である。(★イラスト入り)で、絵のようであれば自転車がふらついたときでもけがが少しですむが、ナットが内側にきており、けがが大きくなる、取り付け方法を改良してほしい。
81	・歩道自転車道が少なく通学路の安全も確保されていない。 ・寒川神社の参拝者が急増する時期の道路状況が悪化することへの対策が何もされていないため、地域住民の日常生活へ大きな影響がある。(酷い渋滞、ゴミのポイ捨て、不法駐車などなど)
82	相模線の本数は無少し増えないものか・・・。
83	時々、肥料?畜産?の臭いがする。
84	一之宮の工場から騒音、大型トラックの通行騒音、先日火事もあり危険を感じた。
85	交通の便を増やしてほしい
86	町内で好ましくない環境は特にないと思います。
87	寒川町内に特に多いのではないかと思う(小動方面) ・土木工業の資材置き場(ヤード?)周りを囲った区画は環境が怪しげにしている。 ・大きな工場へ通勤するマイカーが住宅街を突っ切っていくあさひ小学校前の信号付近の整備。
88	神川橋周辺の河川敷の整備・遊歩道や緑地・駐車場の整備をして、公園利用を促進してほしい。
89	参道の桜は素晴らしいです。中央公園の桜も素晴らしいです。
90	目久尻川が氾濫しないか、大雨の際いつも気になります。(自宅が近いから)。昨年のような大雨が降った時、安心して過ごせる環境にして欲しいです。難しいと思いますが、ご検討のほどお願い致します。
91	寒川町前、ベンチの部分にタバコのゴミがおちている。理由としてキタナイ。また通るときにタバコの臭いがする。
92	住宅地近くガソリンスタンド。夜うるさい。
93	公園が少ないと思います。
94	相模川の近くは、ごみの不法投棄が多く、川沿いの道も時々、草がぼうぼうです。
95	自宅裏の水路が大雨で水位が上がります。その度に、家が浸水するのは心配です。水路の掃除など改善して頂きたいです。個人では、ふたが重く取ることが出来ません。
96	かわら
97	・道路が狭くて歩道がないところが多い。 ・病院(町営の総合病院)がない。 ・障害者の福祉施設を町営でつくって欲しい。 ・コミュニティバスをもっと便利にして欲しい。(新幹線新駅はいりません)これこそ町の環境も経済も駄目にします。
98	商業施設がないのにパチンコ店が多すぎる。コロナで自粛しないとイケないのに、パチンコ店が営業されていて驚いています。
99	寒川町は「ちょうど良い田舎」である。利便性を重視するなら近隣の市に行くし、自然などを優先するなら他にもいくらでも選べる。この町を選ぶのは、地価や近隣に大型施設や1時間程度で横浜や新宿等に出られるという郊外であるからである。そういう土地は、子育て支援に力を入れなければ、近くない将来、子供が大人になり出て行くなどして、簡単に淘汰される。そんな事例は全国各地に無数にある。その一つであることを十分に自覚して、同様のベッドタウンや郊外の自治体、市町村が行っている取り組みを謙虚かつ迅速に取り入れるべき。
100	歩道がガタガタしている。本来、歩行者、子ども、車椅子の人が歩く道が歩きにくい。雨の次の日は、水たまりができ、歩けない。車道の方が平らで歩きやすい。
101	側道の道路が悪い
102	目久尻川の草と上流から流れてきたゴミ袋。田に使う用水のそばに1本川らしいのがあるが、ヘドロが臭い。
103	家畜なのか肥料なのかかわからないがたまに臭い。野焼きの煙でベランダがすすける。
104	70年以上も住んでいると「良い」、「悪い」も常態化してあまり感じなくなってきた。
105	当てはまるかどうかわかりませんが、コミュニティバスでお願いがあります。本来役場は町民にとってとても重要な場所だと思いますが、コミュニティバスが役場に止まらないルートがあり一度駅まで行って、乗り換えなければならないという不便を感じている方がいます。全線が役場を中心に動いてほしいと深く思います。何回か役場受け付けに申し出ましたが、その後、どうなっているのかと思っています。
106	近隣騒音が好ましくない。町の責任ではないが、生活していれば騒音は出て当然という態度が良くない。住民が周囲への配慮をお互いに実施できないようでは、他の環境が全て改善しても住み良い町にはならない。各個人のモラルの問題で解決策などありませんが。

107	不法投棄のごみの不始末
108	住宅地の車の通り抜けうるさい。公園が少ない。
109	例えば寒川駅前の通りに新しくできたローソンの駐車場で深夜若者がずっと騒いでいてもほったらかし。寒川駅前の通りで若者が深夜に大声をあげていても交番があるのに全然注意しない。治安はどうなっているのか。
110	町内の所々にある産廃業者の処分場、騒音・振動等で住民に迷惑を与える工業団地等一箇所に集約できないだろうか、
111	自宅から駅までの道路の水はけがあまり良くないと思います。歩道を歩いていても道路を車が通るたびに止まって端に逃げています。場所によっては歩道まで水たまりが出来て通れない場所があります。
112	・残念なのは個人宅の裏庭にあたる部分の植木や道路沿いの植木が手入れされていることが少ない状態で、はみ出しているところが多くみられる。防災や交通安全上、危険があると思う。個人宅であっても行政、警察と共同し、手入れの促し等出来ないでしょうか。・県道 46 号（産業道路）の歩道に明かりがほとんどない。歩行者、自転車に分かりづらく危険です。
113	・コンビニが悪いわけではないと感じているが、コンビニが多く結果としてその周辺のごみのポイ捨てが多い。・緑道の木の管理があまりにひどい。→伐採の説明もなく、作業、管理が雑
114	特定の場所を言うよりも、都市計画の中で過剰なマンション、アパート建設を規制するようになっていただくとありがたいです。お隣の市のように無計画になると環境も景観も守れません。あとは高校を含めた教育レベルを上げないと地価が比較的安いので、何も考えない人が増えると思います。とにかく「人」によると思います→住民の質
115	春先に雑草が多く、草刈りとをしたいと思っているが、手を出してよいかどうかかわからない。（小さな公園とか道路の植木の根本）ゴミが捨てられているが、どこに出してよいか分らない。自宅へ持ち込むには衛生面で抵抗がある。
116	川（寒川だけのお問題ではない）。→水が汚いから。不法投棄（川も畑も）。→ゴミだから。
117	道路、歩道に家庭の木の枝が出ている。※旭中に行くところの樹木の枝がすごい。通学路でもあり危ない。薄暗い。※神部医院の手前のカーブ。木の枝が出ていて大型トラックがぶつかっている。※後藤クリニックの枝。信号が見づらくなっている。町として所有者に伐採の指導をしたほうが良いと思います。
118	川沿いの植物が育つところは良いのですが、台風等の備え、河川の氾濫、川底の清掃等進んでいるのかが心配です。
119	・グラウンド広場（野球場、サッカー場）公園等の場所に防犯カメラの設置がほとんどない。理由：過去に物置の屋根に穴をあけられたり、フェンスのネットを破損したり、ベンチを燃やしたり等の被害防止対策。・街中、一般通において防犯カメラの設置が少なすぎる。理由：事件、悪質な事故等が起きた時のため。
120	水道の水を相模川からとっていること
121	・身近な住民の環境に知ってほしい、家の前の U 字溝から（排水溝）悪臭（特に夏）がひどく大きいネズミが出たり入ったり、不衛生で防ぎたいものです。・散歩していると近くの鳩小屋周辺にてネズミがちょろちょろ見かけました。・犬と散歩の飼い主にあきれられる。糞の持ち帰りしてほしい。
122	神川橋を渡る前の高架下の坂のごみと草が伸びた時とても邪魔です。
123	歩道の植樹（日影が少ない）。特に大きい道路。
124	ごみの収集日を増やす。
125	私の住んでいる中倉見の交差点は歩道がなく、危ないし裏の駐車場に赤信号を待つ人が通勤時には多く危ないです。歩道にしてくれたらと思います。
126	変電所ーマクドナルド間の渋滞（排ガス）
127	夜に騒ぐ人が減ると良いのですが、個人の問題なので、親や学校の注意で無理なら仕方ないです。
128	時々、家庭の庭でゴミを燃やしていて、その煙が風に乗ってくると不快、不安を感じます。
129	民家のない道路の隅、又、茂みに缶、ペットボトル等のごみが目立ちます。理由：ごみのない清潔な町でありたいから。
130	寒川東中学校への道で夜、田んぼとの境が見づらく危ないので、道外に反射板があると良いと思います。
131	スポーツ公園のトイレや水道事情がよろしくない。防犯面の不安や不法投棄も見受けられる。
132	河川敷の「川とふれあいの公園」入口と内部の草刈りが不十分だと思います。整備が行き届かなかった時期に、違法投棄の温床となっていました。改善していただくと嬉しいです。
133	道路、歩道に民家の生垣や樹木がはみ出し、通路の障害になっている。これは緑化とは違います。
134	木戸公園、大村公園の砂場やごみの多さが汚い。猫の糞もたくさんあってとても汚いです。遊具も少なくなったり古くなっていて危ないです。
135	寒川駅前の居酒屋源平は好ましくない。居酒屋だからというのをいいことに、店内だけでなく外にまで席を出し、客がギャーギャー騒いでも店員・店長は注意しない。ゴミも散らかし放題。退去させろ!!
136	私に住んでいる場所隣の嫌がらせ。 私が住んでいる隣近所 寒川町大曲一丁目 6-16 付近。 寒川町に毎日嫌がらせつまりイジメの毎日。 (★イラスト（地図）付き)
137	①八角広場の空っぽのいけ。→噴水はなくてもいいので、水を入れてほしい。 ②歩道。～茅ヶ崎丸子線～
138	寒川町周辺が 21 時くらいになるとフンのような臭いがする。
139	ボーリング場に治安が悪く感じます。
140	町で運営する駐車場を駅（寒川駅）に来たときに安く止められるように出来ると良いと思います。（駐輪場のように）※環境が好ましくないとの答えと違うかもしれません。すいません。
141	道路の整備。特に土、日は野球に行く子供達の自転車が多くどぎまぎしています。
142	相模川河川敷→せっかく良い自然環境が残っているのにもっと親しめる整備が出来ていない。自然公園みたいな整備を期待する。
143	肥料散布?をされたときの異臭がひどいので改善して頂きたいです。

144	家の前の道路に大型トラックが通っています。子供達が通る通学路になっているので大変危険です。
145	道路がせまい。段差が多く車イスやベビーカーなどがとても不便。
146	川とのふれあい公園・中央公園の水遊び場がとても汚れているにも関わらず子供達が遊んでいるのでとても心配です。圏央道下のポイ捨て。
147	・宮前駅周辺・・・街灯が少ない ・各家周辺・・・資源ごみ回収少ないため空き缶など山積みになっている
148	整備されていない緑地、樹林。落ち葉が周辺道路に散乱する。
149	踏切から県道への道（★イラストあり） 歩道がでこぼこしていて歩きづらい。足が悪いのでできれば平らにしてほしい。
150	・台風が来たら河川の近くは氾濫の恐れがあり怖い。土家の地盤も軟らかいです。 ・小学校、中学校、寒校が古く、耐震が心配です。
151	相模川の近くの土手の雰囲気が悪く、灯りも少ないので夜道が怖いです。学生が川とのふれあい公園から、宮山駅に向かって団体で暗い道を歩いているのをよく見かけます。街頭を多く設置して下さい!!安全な町にして下さい。よろしくをお願いします。
152	・川が臭いところがある。 ・枯れ葉を焼いている家がある。 ・川にゴミが沈んでいるのに土木事務所の「なかった」ですます町に態度はゴミ以下です。早く回収して下さい。(アルミの物干し竿)
153	寒川駅前、駅前広場。緑が少ない。
154	不法投棄 川沿いでよく見かけます。野生動物や景観への悪影響が心配です。
155	ほかの市町村で道路が整備されたり、新しい道路ができるにつれ、近隣で交通量が増え、スピードを出して通る車が増えた。騒音や交通に伴う振動が多くなった。
156	一之宮のセブンに夜な夜な若者たち。外国の方も自転車でうろうろ。こわい。
157	トラックが多く、排気ガスが少し気になる
158	12-4 でいった、小動 530 番地回り下流はいくらたっても水がきれいになりません。直さないなら、投稿します。
159	・資源物置き場に指定されているところは、指定日以外（前日夜からなど）に資源物が出されていたり、不法投棄のような状況のところもあります。びん・かん・ペットボトルは通常の収集場所でよいのではないのでしょうか。 ・カラスによる収集物の散乱 ・犬のフンの不始末、水を持たずに散歩させ、他人の家の塀や電柱に尿をさせていく飼い主が多く見受けられる。町オリジナルの水を入れて持ち歩く容器など作って配布し、飼い主のマナーアップにつなげてはどうか。
160	近くの川の工場が何の為に分からない。そして、いつも行われていない。
161	現時点において大きな問題はないが、地方再生は国家の一大事業として推進すべき課題であり、自治体以前に国が積極的に投資（将来への）を行うべきであると考え次第である。
162	殖産住宅の近くの森。整備されていなくてウォーキングするのですが、何か恐ろしい感じで安心して歩けない。せつかくの森なのでもっと整備して見通し良くすると良いのでは。
163	自治会加入者が少ない地域では加入者のみの負担が大きい ゴミ集積所のエリアの住民ではない車がゴミをおろして去っていき、その汚されたゴミ集積所を後で自治会加入者が当番で掃除している姿は心が痛む
164	廃棄物業者・処理場が散乱しており、集約化することで、街の美化と緑地の推進になる
165	旭ヶ丘中学周辺のゴミの 不法投棄
166	高齢化が進み、家庭の樹木も減らしているのが現状だ。手入れのゴミの処理にも金と労力がかかる為
167	トラックが多く通るのに道が狭かったりして歩いても運転しても怖い
168	近くに公園がない為、子供が道路で遊んでいる
169	都市型の整備された自然環境作りにするのか、手付かずの自然を残すのか、はっきりした方が良いと思う
170	ない
171	用水路に小さな虫が飛んでいる。川が汚い（雑草
172	モラル低下だと思いますが、飼い犬の散歩のときに糞などの処理をすることなく通り過ぎていく人が多いのにはびっくり折角美化運動等できれいにしても何もありません。多くの飼い主の方はきちんとしていらっしゃるのにとっても残念です。
173	田畑への不法投棄ゴミの多さ。人通りが少なく電灯が少ない暗いところが特に多い。
174	夜工場の排気ガスのような匂いがひどい時がある
175	県道 46 号線が渋滞して排ガス臭い。
176	圏央道路下の不法投棄のゴミや車
177	歩道がない、狭い。
178	道等のポイ捨て、壊れた物をそのまま放置する
179	使用していない農地に雑草等がはえている
180	寒川駅北口側の道路。大型トラックがよく通ることで、騒音や排ガスがとても気になる。
181	寒川神社の参道に水が溜まりやすくなっているところ。素晴らしい神社があるのに、参道の整備がきちんとされていない為、残念な感じです。
182	水路の臭い。中央公園以外の砂場に清潔感がなく積極的に遊ばせられない
183	住宅街の中で、昼夜を問わず、若者がたむろしゴミをポイ捨てしていきます。行政として具体的な取り組みをして頂けると、地域の環境がよくなると感じます。
184	特に思い当たりません。
185	川とのふれあい公園の、水の池周辺がどろどろの水。
186	寒川神社の近くの川 雑草がぼうぼうでゴミも落ちていました
187	倉見地区は子供たちが遊べる公園が少ない。中央公園まで行かなくてはならず、不便。公共機関を使いたいが、バスの本数が少なすぎる。

188	空き地が多い。寂れた街に見える。
189	相模縦貫道とインター付近：環境汚染がひどくなっている
190	駅前公園
191	とくになし
192	畑が多くゴミの焼却の規制が緩いこと
193	主要県道や町道付近 相模線路沿いや新幹線陸橋付近
194	相模川の土手の強化
195	近隣アパートがゴミ出しのルールを守っていないので収集場にゴミが散乱している。
196	管理されていない自然が多い。
197	具体的な場所が分かりませんが、町内で馬糞のような臭いがする事がよくあります。肥料として使われているのかもしれませんが、もう少し臭いを抑えたものを使うなり改善できないでしょうか。
198	水道局のあたりに不法投棄のゴミが多い。
199	縦貫道下の占有地にゴミが投棄されている事。農業用水路にゴミが捨ててある事
200	ゴミが投げ捨てられた空き地。
201	計画性のない宅地開発
202	河川が度々氾濫しそうになるのが不安
203	水路や空き地などにポイ捨てされているゴミがあり、自然が多い故に非常に目立つ
204	公園などに植えられている木が手入れされていなく伸びっぱなし
205	日産工機からの臭いが嫌だ。あと、畜産臭がひどい。綾瀬から匂っている？
206	道が狭い、歩道がなかったりして怖い
207	相模川の川沿いのゴミが多く海に流入しマイクロプラスチック問題が深刻化していると思う
208	川沿いの雑草が多過ぎて、どうなのかと思う。 各家庭の木々が道路にはみ出している。子供たちの通学路にもあり車との通り道との事を考えると、危険でしかない。
209	散歩をしていると、道路脇の植樹や田畑等にゴミが多数落ちていて、嫌な気持ちになる
210	河原でのバーベキュー等のゴミ
211	近所の畑
212	特になし
213	畜産臭、日産工機鋳物臭
214	光化学スモッグ、日産工機の有機溶剤が臭い、家畜の糞の臭いがどこから来るのか酷いときがある
215	近くの工場の周辺で時々強い異臭がするところ
216	小出川の水質、相模川周辺の違法投棄ゴミ。越の山の違法投棄ゴミ。
217	違法投棄されたごみがあちこちに見られる。町民の意識はまだまだ低いと思う。
218	工場地帯
219	大曲4丁目の川沿いの環境が不備である、なんでも野放しな感じを受ける。法令遵守の行動規範を町として求めるべきと思う
220	無法地帯状態。住宅地を激しく車（違反車両も含めて）が通り、家が揺れます。
221	河川付近の不法投棄ゴミ。
222	産業道路沿いの歩道にポイ捨てされたゴミが多い。
223	一之宮の用水路はどこを見てもゴミが浮いていて汚い
224	無駄な緑道。キリンビバレッジ東側。日鉦金属周辺。整備もされていないし、前は小川のような流れを再現したりしていたのに。作ったのならきちんと管理して欲しい
225	工場からの嫌な臭い
226	ゴミのポイ捨てが目立つ。特に畑などによく捨てられている。また、ごみ置き場が昔ながらの形でカラスなどに荒らされてきたない。鉄製の檻みたいなどに捨てられる仕様だとよい。
227	公園内の犬のフン、川の近くのゴミの不法投棄
228	無いと思います。
229	藤沢町に養豚場が有り 近い為 匂いが夏になると特にキツイ！
230	公園がとにかくない、道路が、狭い
231	田畑の野焼き。煙がすごく迷惑。
232	なし
233	特になし

⑬その他の自由意見（問 22）

- ・その他の自由意見としては、主に「ごみのポイ捨て・不法投棄」「悪臭（家畜、堆肥、野焼き等）」
「ごみの分別」をはじめとした公害やごみに関する意見、「道路整備（歩道、自転車道、散策路）」
「公共交通機関」をはじめとしたインフラに対する意見、「個人の意識向上、意識啓発」の町民の意識に関する意見が多く挙げられていた。

●公害・ゴミ

- ・ゴミのポイ捨て、不法投棄（川沿い、道路、水田）
- ・悪臭（家畜、堆肥、排水溝、野焼き）
- ・大型トラック通行による騒音・振動・排気ガス
- ・ごみの分別（分別方法や分別理由の広報）
- ・資源ごみの収集回数増加
- ・ごみ集積場をネットタイプから BOX タイプにしてほしい
- ・ごみ袋（サイズの多様化、レジ袋をゴミ袋として活用したい）
- ・ごみ処理場を寒川町として持つべき

●自然・景観

- ・緑化（公園、河川敷）
- ・街路樹等の植樹後の管理
- ・美化活動の推進
- ・公園の整備や充実
- ・河川の災害対策（堤防整備、川底掘削による氾濫防止）

●インフラ

- ・道路整備（歩道、自転車道、散策路等）
- ・街灯の整備
- ・公共交通機関（鉄道、コミュニティバス）
- ・レンタサイクルの設置

●生活

- ・商業施設や病院を増やす
- ・施設の体験会や見学会の実施

●その他

- ・個人の意識向上、意識啓発
- ・他自治体、他団体、事業所等との連携強化
- ・町の PR（町の花、農作物のブランド化、SNS の活用）
- ・経済性を優先した町づくり

No.	問 22
1	7月1日有料化がスタートする寒川町小売・スーパーのレジ袋を生活系ゴミ袋として使用できるようにする。(レジ袋に寒川町と表記し、少し料金を上乗せしてもよい) ※富士宮市の取り組みを参照する。
2	産業道路沿いにもっといろいろなお店がふえてほしい。(他の町へ買い物に行かなくてもよいかんじになれたら)
3	寒川町に移住してまだ11年ですがとても住みやすい町だと思います。今回は環境を考える機会を与えていただき、ありがとうございました。これからも環境を意識して日々に生活を送りたいと思います。
4	寒川町の大半はまだ田園風景ののどかな町が殆どです。地方から来ている人は生まれたふるさとに癒しを求めています。寒川町長、環境部課長、職員の方々のご努力に常日頃感謝申し上げます。皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。
5	私は50年ほど前に寒川まちに移転してきました。その当時は全く田舎で道はせまく、石ころ風が吹けば砂ぼこりでなやみ、交通事情も悪くなやみました。しかし、子育てするには穏やかな町でよかったと思います。近年は、地球環境のせいで大雨や台風などで道路冠水するなど不安な思いが致します。その度に地球環境に気を配り寒川町はこれまでのように豊かで、穏やかで快適な町で宛てほしいと願っています。
6	小川に一年中水を流して下さい。
7	自分もそうですが、もっと各自意識を持った方が良いと思います。
8	リサイクルの持ち込みポイントシステムが欲しい。ペットボトル、プラスチックトレイ、牛乳パックなど。例えばペットボトル100本で10円とか。
9	寒川に来て、公園や子供たちの遊び場が本当に少ない所だなと感じました。あと、歩道も整備されておらず、正直子育てには不満、不安が多く感じます。より住みやすい町を目指して改善をお願い致します。
10	歩行者優先と書きながら自転車はチリンチリンとならされるし、歩行者がとまり自転車を優先させて通るのはどうなのかと思う。とまった人に対して「ありがとう」などの言葉をかかわす人が少ない。歩行者がよけるのが当たり前だと思っている自転車が多い。
11	才戸公園の樹木のうち、何本かは春から夏にかけて樹液を飛ばし、それが公園横の車に付着して困る。樹液を飛ばす木は是非切って欲しい。
12	歩道の幅を広げて欲しい。パルアフリー化の促進。
13	まだまだ人事であり、ひとりひとりの意識が変わらないと難しいのかなと思います。
14	温暖化で大雨は降ることが多くなり心配です。近辺の排水溝の掃除など、美化活動で行ったら良いのでは。詰まっているところが結構あるように思われます。
15	集積所が道路で、朝ゴミ袋が並べてあるところは収集日後は他の地域の方がわからないので良い場所と思っています。
16	早く倉見にエレベーターつけて下さい。
17	安心して散歩できる場所を増やしてほしいです。
18	行政として町民への環境問題取り組みをもっと強力に推進して、意識改革をしないといけないと一向に進まない。行政の問題として解決する前に町民の意識改革を進めないと解決できない。又、同時に各事業所への問題提起も忘れないでお願いしたい。
19	路線バスまたはバス(コミュニティバス等)の本数を増やしてほしいです。
20	役所内だけでなく、他団体や事業者との連携をもっと深めて、意思疎通を図ってほしい。今回の調査用紙が少し分かりにくいです。
21	ウォーキングが健康に良いと流行しているので、車道からはなれて信号も少ない川沿い等に歩きやすい遊歩道があると良い。
22	寒川町は圏央道が出来てから、海老名市等に大型物流施設ができ、倉見地区、宮山地区の生活道路に大型トラックが走るようになりました。寒川町の道路は狭いところが多く、歩道のないところもたくさんあります。道路整備を早くお願いしたい。良好な環境づくりは、安全・安心なまちづくりであると思います。寒川町を取り巻く市を見習って、危険な道路の点検と整備をすることをお願いします。
23	寒川に住んで45年になりますが、だいぶ変わりました。田、畑が少なくなり、住宅が多くなり、2階、3階建ての家やビルが増えました。何年住んでもバイクの騒音は未だにありますね。若い子のバイク、特に週末にエンジンをふかして自分本位でこればかりは何十年も一緒。バイクの騒音さえなければ、本当に住み良い町で大好きです。寒川町から離れようとは思いません。
24	空き地や休耕田にプラスチック容器やごみが捨てられているところが見られます。看板などを設置してほしいと思います。
25	ゴミ拾いなどの環境美化活動へ子どもたちの参加を促す。これにより、将来ごみのポイ捨てが減ることを期待する。
26	出来れば一之宮にもスーパーマーケットが欲しい。燃えるごみの日のごみは、ポストに入れられた紙だけ。広告など勝手に入れないでほしい。入れる業者をやめさせてほしい。
27	各家庭が自宅の周りだけでもいつも綺麗にしておこうという意識が高まれば、町の環境はもっと良くなるだろう。町民は行政ばかりに頼らず、行政も自治会等の地域に頼りすぎないようにすること。
28	物流倉庫などがたくさん建ちはじめ、大型車が非常に多くなり、車の騒音・振動・排気ガス等が気になります。特に、家は道路脇のため、昼夜問わず大型車が通るたびに、すごい振動で揺れます。スピードがゆっくりとか台数が少なければ我慢しますが、スピード出しすぎで何十台も通るので、家が壊れないか心配になるくらいひどいです。なんとかしてほしいです。
29	ショッピング施設の有無や電車の利便性など、町が栄えて住みたいという思いがあつてこそ、良好な環境も考えられると思います。環境への取り組みと並行して、町の利便性向上についても考えてほしい。
30	川が多いので増水対策、水害対策を被害が出るより先に行ってほしい。若い人が新たに来なくなり、高齢化が進む。又、新幹線など箱ものに金を使わず、住人が喜ぶようなソフトな対策を立ててほしい。
31	寒冷化しています。CO2が増えて温暖化するわけがない。
32	自然との共存と安心して住める街
33	街灯を増やしてほしい。夜道が暗すぎる。

34	環境づくりは町民一人一人が意識が高い必要あります。もっと広報セミナー等でPR するべきです。町民のレベルを上げることで→自然と良好な町になります。新幹線は30年先の話です。それまでには、ボトムアップする必要があり、日本一の町・市例になります。
35	植樹したあと、時々、手入れしてほしい
36	環境基本計画に盛り込みすぎでは？今、一番やりたいことだけ1年やったらどうかと思う。例えば、地球温暖化防止だけとか。凶らずもコロナウイルスで石油の需要が激減して、少し歯止めがかかったのでは。
37	災害対策含め、河川敷の整備を行ってほしい。
38	”水のまち”と呼ばれる寒川町だが、その実情はたいしたことはない。とにかく川が汚い。又、どこからか漂ってくる肥料(牛糞?)の臭いがとても不満である。気分が悪くなってしまふ。行政指導してもらいたいものだ。
39	目久尻川の整備、斜面に芝桜、菜の花を植え、自然を楽しみながら散策できる遊歩道を作り、海老名までつなげる。町全体の景観が良くなるような働きかけ、きっかけづくりを町として先導してほしいです。例、大磯町のオープンガーデン
40	これからも住み良い寒川町でありますよう、よろしく願いいたします。
41	寒川神社参道方面より藤沢、綾瀬方面へ向かって目久尻川西岸の整備をしてもっと歩きやすくしてほしい。昨今の時勢もあり、リサイクルセンター付近は以前より人が多く歩いています。桜を植樹する etc. 出来たら綾瀬方面より寒川神社へより多くの人の流れができるのでは。人の目があれば川へのごみ投棄も減少するのでは。
42	今の状態を維持していれば特に望むものがない。水・空気、木にしたことがない(安心しているからかな)
43	地主の土地利用 行政が計画的にコントロールし、広い道路とゆったりした住環境を整備していく
44	マンションに住んでいます。コンポスト使いたいけれど土地がない。共有で使えたらいいなあ
45	海老名の方から自転車道が来ています。寒川の方も早く開通することを楽しみにしています。
46	マスクが手に入らないので一軒に一箱最低でも配ってほしいです。
47	近年、自然災害が多発してきています。町からは被害が増大しない旨の危機管理と発生してしまった時の迅速な対応・情報提供・支援をお願いしたい。
48	庁舎東側の池(ビオトープ)を定期的に清掃したほうが良いと思います。
49	町民に対するごみの分別意識、ごみ出しのルールなどもう一度見直すべき。少し方向性が違うことを言うと寒川神社の周りに鎌倉にある小町通りのようなものがあればよい。小さくてよいので。
50	寒川町民センター生涯学習は都合がある限り参加させていただいております。見学をして知識を高め心に潤いを与え素晴らしいことと思っています。
51	産業道路の交通が車が多くて騒音や振動となり飲食店のゴミ(生ゴミ)が民間と一緒に出していてカラスや臭いやうるさいのに困ります!!
52	確たる一定のビジョンがあった方がいい。日和見では先々駄目になる。都市化で新しい町づくりをするか、歴史を重んじるのか、経済優先なのか？又、役場の中にも、役場の中から発信しても届かない、環境づくりは、町がつくるのではなく、民の一人一人がつくるのだから。
53	高齢化が進む寒川町なので、緑地などウォーキングできる道があれば良いなと思います。(未病につながる環境づくり)
54	今後、寒川も都市化が進むと思われるが、都市化と環境悪化は比例するものと思われる。可能な限りの「環境に優しい都市化」をめざして町当局も、将来に向けて頑張ってください。
55	寒川の町は、静かで空気がきれい、清潔な町としてのイメージがあり、住みよい町だと思っています。これから先も、このイメージを継続していけるよう自分自身においても環境問題について関心を持ちながら生活して生きたいと思っています。
56	自転車道が出来たらうれしいです。
57	夜のウォーキングに安心して通れる道(明るさ、トイレ、歩道)がないので、公園に来るまで行って歩いている。この町に住んでからバイクと自転車は危険なので乗っていない。河川敷にサイクリングロードなどがP付きであると良いと思う。花や緑を植え、ペットの散歩や車椅子の人も通れると良い。
58	ポイ捨てを見て役場に電話したのですが、何もしてもらえず……。青少年広場のネコをなんとかしてほしい。
59	ボランティアやシルバーセンターの方々、お花や芝の整備ありがとうございます。
60	交通の便が悪い。相模線の本数を増やしてほしいです。これからも寒川町を今より素敵な町へして下さい。いつもありがとうございます!!
61	バスを充実させてほしい!!
62	・河原に平気でゴミを捨てる人がいる一宮宮地区ですと、目久尻川。〈理由〉せつかくに清掃が台無しになってしまうこと。景観が悪くなる。ゴミはやがて川に流れてしまい水質汚染の原因となるので。 ・町の花が「水仙」であることをもう少しアピールしても良いのではないかと思います。(ex.水仙畑をつくるなど) ・ゴミの収集場所が道路の片隅になっており地区がほとんどかと思っています。新興住宅地に於けるネットの張ったボックス型の収集場所を設置されているのを見ますと、景観もよく衛生的ですがカラスもついたりしません。
63	歩行者、自転車専用ラインをつくってほしい。自転車との接触が危険です。
64	若い人が寒川に住みたいと思える町にして欲しい。緑が少しある公園があると良いと思う。中央公園は遠い人もいるはず。
65	倉見駅に関して早くエレベーターを設置して下さい。
66	ニコニコフリーマーケットの活用でリユース活動していますが、参加費が1000円だと売り上げ分の単価が安いので、赤字になることが多い。→参加者減の要因。不要なものの回収に費用がかかっていると思うので、回収品がある人はプラス500円など、参加費を500円に戻したら、出店者が増えると思う。
67	寒川のインスタグラムで、写真を投稿するとき、場所の位置情報や、店のタグ付けや店名がはっきり知りたい。ex. チューリップ畑の場所が知りたかったりおいしそうなお料理の投稿もどこの店か分からなかった。

68	茅ヶ崎市とのコラボによる環境づくり
69	商店が1軒1件はなれているので商店街（マーケット）がほしい。
70	ゴミ分別について 1. プラゴミをいまだ分別せず可燃ゴミで出している人がいる。その人たちの言い分は「生ゴミだけでは燃えにくいから。プラゴミと一緒にの方が燃えやすい。行政もそうしているはずだ」と言う。 2. 資源ゴミの分別について。間違えやすいものについては繰り返し広報すべきだと思う。ビンのふたで金属のものは金属で出したら、裏にゴムがついているのは不燃ゴミと言われた。
71	理解力乏しい高齢の私には、問の内容が皆似ていて理解不能です。要年齢制限!!では?
72	寒川神社の横の専用駐車場入場までの渋滞の列の解消（★イラスト付きです）
73	寒川神社参道の歩道整備や夜間の街灯の設置を希望。夜間は暗くて歩道も狭いので自転車ですれ違うことも出来ない。
74	カンやペットボトル回収機の設置。ポイントがたまる（何かに使える）。ポイ捨て減少。
75	★イラストを描いての解説あり ・ペットボトル、館の回収をせめて月2回にして頂ければ、ゴミ置き場に大量のゴミを放置しておかなくても良いと思うのですが・・・
76	町民1人ひとりの意識の問題だと思います。
77	あまり、環境づくりに参加できていませんが、いろいろ良好な環境づくりのためにいろいろして頂いているのは知っています。ありがとうございます。環境問題になるのかは厳しいところだとは思いますが、駅前公園に若い男の方が夜中集まっているのは、少し怖いと思います。街灯をもう少し付けるか。明るく出来たりは出来ないのでしょうか?
78	岡田周辺の下水溝をなんとかしてほしい。そのせいで、夏になると蚊が多く外で活動しづらい。(岡田 3丁目5周辺)
79	プラゴミと生ゴミを分別する意味が分からない。
80	自転車でするののが怖い。車道は車がビュンビュン走るし、歩道はせまい。安心して走れる道が欲しいです。※他の市は自転車のペイントが塗ってある。(たとえば)
81	よろしくお願いします。
82	ゴミのカラス・ネコ対策でネットではなく、カゴやボックスを設置して欲しい
83	産まれてからずっと倉見に住んでおります。とても住みやすい町で大好きです。ほどよい自然と交通の利便性が高い所が良いと思います。微力ではありますが、私なりに寒川町のためにやれることはやっています!!
84	町に住んで30年以上たちましたが、とてもきれいで便利になったと思います。買い物もお店がふえてうれしいです。
85	かわらをきれいにする
86	寒川町をこれ以上都会化しないで下さい。
87	若者向けの商業施設がないので、近隣の市へ出かける必要がある。
88	今は環境より町の経済を優先すべきと考えます。自粛を行っている店を見ません。職場（横浜）の近くはほぼ稼働してません。人口の問題もあると思いますが・・・
89	問10の2 自治会未加入の方が、自販機のゴミ箱にビン・缶・ペットボトルを廃棄しがち。もえるゴミなど同様。上記の物も各ゴミステーションで回収またはスーパー等に補助金を出し、回収場所や機会をつくることで改善可能。 問10の4 財政問題と推測できるが、河川敷の整備が不足しており、環境を活用できていない。相模原市の高田橋の様に水遊びとBBQを楽しめるようにしたり、中津川のようにキャンプできるように整備すれば町外からも観光客が来る。
90	新幹線を開通してもらいたい
91	(以前住んでいた) 横浜に比べて水道水がまずい。→土管が古いのでは。
92	広報等、各家庭に配布される冊子類の紙質が上質すぎる。茅ヶ崎と比べても贅沢すぎませんか
93	・美化運動がもう一回はあったほうがよい。・町全域（調整区域にも）下水道を作り、生活排水が流れないようにしてほしい。田にも入ってはいないか心配（目久尻川には確実に入っている）。・個人で大木を持っていると処理に大金がかかるため、やむなく下から伐採してしまうため小鳥が激減してしまった。地球温暖化にもつながる。
94	・果物の花も農作物もそれぞれの方々の努力で多くのものがたくさんありますが、高座ブランドになると良い。・現在、町には旅館がないので民宿でもあったほうが良い。・年寄りによくわからないが、これと見える高座ブランドのものができると寒川町のイメージがますますよくなると思う。
95	緑が多く、便利な町であって、県内で一番の「住みたいまち」、「住んでみたいまち」に期待します。
96	人口が徐々に増え、交通量も多くなってきていますので、道路の整備（道幅）や用水路の整備を（小さな川）しては？寒川町として病院やごみ処理場を持つべきかと。
97	寒川は、環境、気候の面から非常に住みやすい良い場所と30数年住んでみてつくづく思っております。ありがたいことと感謝はしております。これからもそう思える町であってほしいと願っております。
98	台風など自然災害の時、避難できるような町内にある会社と話し合ってほしい。
99	自然環境はすでに良好なことから、これを維持していけばよいのですが、「それでは町は経済的に発展しない」というご意見もごもっともです。寒川町は他よりも上記の問題の両立がうまくいっているほうだと思っています。環境づくりも時間をかけてじっくり行って問題を解決していけばよいのではないのでしょうか。
100	今後も水を大切に継続を願う
101	自然、リサイクル等も大事ですが、車いすや足の不自由な方などが安心して動けるような道路整備を進めてほしいです。
102	若い人の意見を聞いて将来を考えてほしい。

103	若者が誇りをもって生きていくためには十分な収入が必要。そのためには十分な給与を払える企業が必要。そのような企業が立地できるようにするために厳しい環境規制があってはならない。環境第一ではなく人間の幸せが第一である。人間が幸せになるには金が必要である。金を稼ぐにはどうすべきかを第一に考えてもらいたい。
104	住宅街のあちこちに個人の墓が見受けられるが、無理とは思いますが、墓地等に移設して明るい街並みにしてほしい。
105	ゴミ収集場所が可燃ごみはやはりカラスに荒らされがちなので、一律 BOX タイプに統一したほうが良いと思います。ネットをかぶせるタイプは 100%荒らされていて、それ以上に道路が汚されるのが気になります。
106	現町政は「観光」に重点がおかれているように見えます。これも大事ですが、寒川町に住んでよかったと思える住環境を整えることも大切だと思います。安全に歩ける歩道、相模線複線化による発着数の増加でマイカー利用の減少、良好な緑保全のための行政側からのかわりかた（個人・法人へのアドバイス）など、町が手助けすることによって、個人の重い腰が上がることもあるかと思えます。
107	レンタル自転車の導入とそれに伴う道路整備
108	私としては現状で満足しています。ありがとうございます。
109	・スローライフを求める人たちに魅力があるまちづくりをすると、若い人にとっても魅力のある土地になります。意外にも不便さも楽しむ若い人は多いです。・寒川町の環境への取り組みや美しい景観（寺社でなく自然）を YouTube で UP してみても。啓蒙活動になると思います。
110	・正しい知識を持つ。・環境カウンセラーなど助言ができる人材を増やす。・環境に関して近代的な取り組みができる自治体になる。
111	町民センターのセミナー等楽しく参加しているので、これからも計画していただけたらと思います。
112	多少問とずれてしまいましたが、先日、家の（自分）前の歩道で犬の散歩をしていたところ近所の方に「歩道で犬に糞をさせるな」と直接言われました。私はしっかり糞は処理していますと答えたら「そういう問題ではない、汚れるからやめて」と納得してもらえませんでした。歩道で糞させたらだめでしょうか。寒川町からダメと言われれば他の市町村に引っ越したり糞させないように努めることはします。至って真剣です。飼い主としての責任は持ちます。具体的に表明していただきたいです。
113	小さい子供やお年寄りが安全で安心して歩ける歩道づくり
114	住民 1 人 1 人のすべてのマナーに良好な環境に作り上げられるのでは。
115	最近、宅地化→建売の住居が増えている、そのまわりの環境対策に計画性がないように思います。
116	寒川神社をもっと盛り上げてほしい。土産屋さんやら多くしてほしい。
117	サージカルマスクが手に入らない。渋滞をなくす。高台のある公園（増水）
118	交通インフラの充実をお願いします。
119	住宅ばかり建てず、広い公園、大人も子供も利用できる場所を作ってほしい。
120	町民 1 人 1 人の意識を高める。
121	子どもたちが安心安全に過ごせたり、外遊びができる場所が増えるといいなと思います。
122	アンケート回答に際し、わが町について色々振り返りましたが、自然豊かで清潔な町だなと感じました。資源ごみ回収など手間ですが、良い取り組みだと思います。町を束ねる立場の皆様には寒川町をどのような町にしていきたいのかビジョンがわかりかかっています。そのビジョンに合う形で、必要な環境整備等を決定、実行していただきたいです。よろしくお願ひいたします。
123	申し訳ありませんが、今は環境よりコロナです。
124	都市計画も良いが、緑や自然も残してほしい。
125	相模線の本数を増やして欲しい。
126	相模線の本数と夜間も、もう少し増やしたり（夜のホームは仕事帰りの人で長蛇の列でいっぱいのため）、台風により鉄道が動かなくなったときのため、海老名行きバスの本数を増やすなど、自然環境がよい町と同時にもう少し便利さ（交通の）が合ったらと思います。
127	出来れば有料ポリ袋も（大・中・小）とサイズが出来ないか？（単身・少人数ではこまめに使えます）
128	木々が茂る遊歩道を整備して欲しい。歩くところは増えてきましたが、緑が少ないような気がします。庭園のような公園、散策の出来る公園を造って欲しい。
129	小・中学校のうちに環境美化運動などを行事としてもっと行っていくべきだと考えます。
130	問 13-1 の 5 一般家庭というより、周りの畑を持っている人が時々、野焼き？何かを燃やしてそれが風に乗って布団や洗濯物につく。
131	寒川総合公園のような家族で遊べる公園が少ないです。水辺で遊べるような場所がぜひ欲しいです。バーベキューやキャンプも楽しめればもっといいです。
132	寒川町を良くしようと思うなら、人と人とのふれあい、緑、静かな町と思います。
133	県の施設 ・寒川取水堰（水道記念館）とコラボ。私なら堰を一度近くで見てみたい。 ・転入者の方が、町の良いところ悪いところが分かると思います。市外勤務者。 《でてみてわかる寒川の良さ》
134	寒川駅周辺にマクドナルドなどの店が増えないかなーと思っていました。
135	高齢と共に歩行も困難となりました。幸い 3 世代同居ですので、私が行動することも少なくなりました。これからの日常生活が穏やかに暮らせる寒川町であることを願っています。
136	花をたくさん植えてみるのも良いと思います。
137	問 13-1 の 5 くさい 問 13-1 の 6 うるさい
138	住民の意識を高める。行政と住民、同位置での活動推進

139	<p>1. この様な「町民意識調査」が実施されることを高く評価します。</p> <p>2. 町内の全ての「公園」の「樹木」に「名札」を結びつけて下さい。</p> <p>3. 町民が希望すれば「名札」を配布するのも良いと思います。小生宅の「玄関」先には「ヒメシヤラ」が配布して頂ければ、通る人に見えるように「枝」に結びつけますよ。</p> <p>4. 「小出川」の「寺尾橋」と「一つ橋」の間に、右岸ですが「植樹」し、出来れば「ベンチ」を設置して下さい。岸から多少離れたところに「ベンチ」だけでも良いと思います。</p> <p>5. 「キエーロ」を町民にもっともっと用意してもらえると良いですね。</p> <p>6. 「与見公園」の「ベンチ」が少し損傷していることに過日気付いて「町役場」に連絡したのですが、早速に、他の「ベンチ」を含めて修理されました。子供達も大喜びでした。</p>
140	<p>環境に対する考え方は色々あって、場合によっては対立が生まれることが多いと思います。こうした場合の対応としては、問題とされる現場・現物を見ながら話し合うことです。合意まで行かなくても、相手の立場・考え方を理解することが大切だからです。自治体の担当者は、緑があれば良いだろう。水がきれいだと良いだろう。魚がいれば良いだろうと考えずに、その場の固有種や固有個体を大切にすることを考えて頂きたいと考えています。(特に樹木の伐採を避ける努力をお願いします。)寒川の自然回復力は、東京や横浜等に比べて高く、それだけ環境のよい土地ですので、これを強みとして、味わいのある環境づくりをして頂きたいと思います。</p>
141	<p>河川氾濫に備え、防壁を作るのではなく、積もっている「土砂を取り除いたら」どうかと思う。災害時水道が止まったときを考え、町内に「井戸」があったら良いと思う。「3~5ヶ所」</p>
142	<p>環境についてはわかりませんが、相模線の本数を増やしてくれれば、もっと電車を利用しようと思えるし、利便性が良くなるのではないかと思います。</p>
143	<p>畑や田んぼなどで何かを燃やしてる方がたまにいるのでやめてほしいです。</p>
144	<p>もっと様々な活動をPRした方が良い。町の放送が建物で反響してしまい聞き取れないので若い人にはメールでも配信できることを周知徹底した方が良いと思う。</p>
145	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になったとき、もう少し大きな病院や緊急外来もやっている病院があると安心です。 ・相模線の本数がもう少し増えるといいと思います。
146	<p>問 15-2 の 1 購入するときに本当に必要か考えてから購入する様にしている 問 15-3 の 4 置く場所がない。また不衛生な気がして前向きに検討できない。</p>
147	<p>所々でごみの出し方が守られておらず、カラスがつついてゴミが散乱しているところがある。それはいつも同じ場所です。田んぼ、畑などにもゴミが投げられていること、残念に思います。</p>
148	<p>パークゴルフ場を河原などに、ぜひ作ってもらいたいです。(ゴルフのルールと同じでおもしろいです。)平塚(土屋)によく行ってますが、いつも混んでいてすごい人数です。パークゴルフは、若い人もやっていて親子三代でたのしめるスポーツです。寒川にもぜひ、おねがいたします。(海老名・開成町にもあります。)</p>
149	<p>温暖化で台風、大雨、コロナ等病気等の被害があるので、極力、車を使わない。川にすてないプロモーションを(ポスター、回覧板等)あまりお金を使わずにやって下さい。(マイクロプラ問題、SDGs 町民の意識を上げましょう。も説明しましょう(この紙面の最後にも書いてほしかった)知っていますか?だけですすすもバカにしています。ちゃんと説明かいてください)</p> <p>■表紙ご記入にあたっての6 ポイント?何ですか。この紙面でわかるようにしてください。紙の人は何にも利益がなく、ネットだとポイントなど不愉快です。</p>
150	<p>このままで良いです。都会化しないでほしいです。</p>
151	<p>特になし</p>
152	<p>皆さんの意識を高める為にも興味をもたせる何か工夫がされれば良いかなと。(小学生、中学生の教育の中で、家庭に持ち帰り、家族で話し合えるし向け方法になればと思います。)</p>
153	<p>道路横の街路樹等にもっと花を植えて華やかにすること。外に出て歩く機会も増えて交流が増えると思います。</p>
154	<p>水質環境について→下水道なし!注意してください</p>
155	<p>・都市化は必要ないと思います ・高齢者に優しいまちづくり→寒川共通商品券を80才代の義母がいただきました。対象店舗が大曲近辺にしかありません。自身で歩いて買い物に行けるのに使える店舗がなく残念です。町内均等に対象店舗を確保してほしいです。</p>
156	<p>相模川、目久尻川、小出川の側に行ってみたくなる様な環境づくりが必要だと思います。その他の小さい用水も同様だと思います。</p>
157	<p>紙ゴミを紙袋で出すだけでなくビニール袋でもOKにしてもらいたい。いつも紙袋がある訳ではないから</p>
158	<p>日々の御活躍、お疲れ様です。皆様のご尽力で我々は平穏に生活し、人生を楽しむことが出来ます。これからは御身体にご留意され頑張ってください。</p>
159	<p>記入したのですが現在目が見えません。記入できる場所は書きましたが無理です。</p>
160	<p>町全体に活気がない。特に駅周辺がきれいでない。せつかくの駅前公園がつまらない。緑がない。ベンチが少ない。子供たちも遊べない。日影がない。冷たい感じ。なんのために作ったのでしょうか。</p>
161	<p>バスの運行ルートが少ないため、自転車を使う。自転車のルート車道を使う。自転車道を使うと凹凸がありすぎて引いて歩くほうが多いです。駅に着くと疲れてしまう。何とかしてもらいたい。町には緑の散歩道が少ない。川辺を歩いたら草木が覆いすぎて獣道を歩いていた。これにはびっくりした。</p>
162	<p>道路が、でこぼこしすぎている。</p>
163	<p>生ごみや燃えないゴミが持ち込める施設があると不法投棄が減ると思う(リサイクルセンターが長期持ち込み不可になると困る)</p>
164	<p>公園で子供が遊べないこと、禁止事項が多い事</p>
165	<p>畑での野焼きがよくあり、臭いも煙も嫌だなと思ってます。野焼きをしないで済むような取り組みをして欲しい</p>

166	地球温暖化と言うような問題提起ではなく、分別すると町の負担がいくら削減されますみたいな身近に感じて実践できるよう、情報を与えてほしい。
167	中心部と農村部との環境格差が大きい。NPOやボランティア導入で農村部にも快適さが欲しい
168	自然は残しつつ他の場所からも来たい！と思える場所（遊べたり買えたりする場）を増やしたい
169	広い公園を作り、自然と遊び場の共存を望みます。十分な駐車場付きで。
170	里山として小出川側沿を整備して公園など人が自然と触れられる場所を作ってはどうか。山、川、田園が広がり四季を感じる場所を都市化が進む相模川とは反対側にあると良いと思う。
171	全体的に専門用語が多すぎる。設問内容が幅広過ぎて分かりにくかった。結果的に何が聞きたいのか分からなかった。
172	緑化、特に花を植える花壇などが極端に無い。周辺市町と比べても花の町をテーマにしているのに花が無い。積極的に植栽を増やし、環境づくりを町民に根付かせてほしい。
173	ない
174	このアンケートの書式…前の方がわかり易かったです。
175	町の外観に統一感を出して欲しい
176	総合病院が乏しいのでもっと身近にあると助かります
177	町民ひとりひとりが環境づくりに関心を持つこと。又町も町民へ環境づくりにPRをよくすこと。
178	町内全体で水捌けの悪い道路が多いと思います。排水設備の整備、歩道の整備をして欲しいです。
179	川の清掃は、良いのですが、よそのひとが通りすがりに汚しているかもしれないから、監視カメラや罰金制度をもっと周知してってしてほしい。あと、放置自転車や、不法投棄できなものもあわせて改革して欲しい。
180	一人ひとりの意識が大切だと思うので良好な環境づくりに対する意識を高めて行動に移せるようにする。私も清掃活動などあれば参加してみたい。
181	私の住む地区ではゴミの不法投棄が多く、こちらで分別や処分をしなくてはならず、困っている。
182	緑と都市が共存できる地域の再編を望みます。
183	小学校や中学校での教育に環境をもっと取り込んでほしい。
184	役場の時間外の照明が目立つ
185	車道、歩行、自転車のゾーン分けをお願いします。
186	町の子供たちが参加したくなる活動の提供と周知
187	全体的に見れば、とても緑の多い町だと思う。だからこそ、綺麗で安全な緑の維持管理をお願いしたい。地域や学校を巻き込んで、行政だけで負担が増えないように、「町民の緑」として楽しく維持管理を出来るといい。
188	SDGs について行政としてどのように取り組んでいくのか、また町民が学べる機会をぜひ作って欲しいと思っています。
189	産業道路のわいわい市の前の道のように花で両サイドがにぎやかになっているのは、とてもイメージがいいと思う。
190	子供達が川に関わる事がほぼ無い。寒川といえば神社しかない。川も有名になれるくらい河川を綺麗にし、川や水に関わるイベントや教育機会を増やして欲しい。
191	寒川神社を中心によりよい環境作り（宮山駅等）
192	相模川のサイクリングロードが海老名中央公園付近にあるが、それを寒川町も延長して河川の自然を見れるようにすればよいと感じます。
193	寒川には田んぼはあるが緑(木々)は元々少ないのが残念。でも川があるので川沿いを公園や散策路で充実してもらえたら嬉しいです。
194	歩道が狭く、散歩やジョギングなどがしづらい道が多い。
195	ポイ捨てをなくすため主要施設にゴミ箱の設置をして欲しい。生ゴミを持ち寄って肥料にできるコンポスターの設置、できた肥料の販売をして欲しい
196	でこぼこ道が多いので直してほしい。
197	とにかく、日産工場からの臭いと、畜産臭がどうにかならないのか。
198	犬のフンの放置が多いので改善があれば良い
199	ゴミの収集について、資源ごみの日にちが少ないのと、資源ごみを捨てる指定場所が普段のゴミ捨て場と違い遠いため、家庭ごみをコンビニ等で捨てている人を多く見る。資源ごみの日にちは早急に増やした方がいいと思う。
200	野良猫が多過ぎて困る。なんとかしてもらいたい。
201	最近では歴史ある寒川のイメージに合った茶ベースの看板に変わったりと、景観はとても素敵になってきているとおもいます。あとはゴミの削減をアピールするにあたり、わいわい市等の寒川の中心となる場所で過剰包装を廃止し、袋梱包もやめ測り売りにし、徹底したゴミの排出を抑えることでアピールにもと思います。
202	自然が割と多くのこっているのをそれを大事にしていく呼びかけをしていくことが大事だと思いました
203	住宅地の不要な（近道）等での車通過、飛行機やヘリコプターの音がうるさい
204	啓蒙活動の徹底
205	水路がたくさん町内にあるが、水路のゴミが気になります
206	短期的な一時の施設で、無意味なBMX施設への行政投資廃止。
207	道路の路面の悪さは騒音、粉塵、アクセル、ブレーキの多用など、排気ガス云々等、直接的な環境問題より深刻だと思います。県道と町道の差であったり隣市に入った途端路面が良くなったりなど、走行環境悪すぎます。
208	ない
209	自治会の環境に対する関心を高めさせる努力をする事。

210	川べりに食べることのできる植物（クコ、クワ、カラシナ等）がたくさん生えているので紹介してはどうでしょうか。
211	細切れな住環境が雑多な景観を作っている、町としてのコンセプトをはっきりとして欲しい
212	細かいことを言うのは嫌いですが、住宅地の整備が全く手つかずです。車・自転車・歩行者がトラブルになりがちだし、災害が起きた時、非常に弱いと思います。
213	相続税対策の一環のようで最近住宅地が増えている。従前より住む住人は子供も20前後となり少々やんちゃで車やバイクを乗り回すが、新しい住人は子供も小さく、近隣で遊んでいるのを見ると交通事故が危うかったり騒音がうるさかったりするのを見かける。異なる世代が共生するには一定のルールも必要なのかなと感じる。
214	野焼きを低減する策を施し、空気をきれいにしてほしい。
215	親子で楽しく環境の勉強ができるイベントなどが有れば、良いなと思います。
216	今の環境を守る
217	大型のトラックが多いのに、道路があまり整備されておらず段差などで必要以上の騒音が出ている。それに道が狭く、トラック同士がすれ違えずにガードレールに擦ったあとがついているところがあるのをなんとかしてほしい。田畑などの緑地はよく見るが、子供たちが自然を楽しめるような公園が圧倒的に少なく思う。
218	ゴミを不法投棄させるような場所を作らない、草が伸び放題になっている場所を作らない、人通りがあまりない場所でも常に見通しよくしておく
219	特にありません。
220	特になし。
221	比較的きれいだと思う。シルバーの人たちが公園や緑道を掃除してくれてありがたいです。
222	特になし

2. 事業者の環境に関する意識、意向調査結果

(1) 調査概要

■調査対象・方法

・ 調査対象地域	寒川町全域
・ 調査対象	町内で事業を営む事業者
・ 抽出方法	事業所分類（事業種、事業規模）による有意抽出
・ 調査方法	郵送配送・郵送回収方式
・ 調査期間	配布：令和2年4月20日 ～ 回収：令和2年4月30日
・ 送付数	150社
・ 回収数	70社（回収率46.7%）

■設問内容

1. 属性

- 問1. 業種
- 問2. 事業所の形態
- 問3. 従業員数

2. 環境基本計画等の認知度

- 問4. 環境基本計画の認知度
- 問5. 環境報告書の認知度

3. 環境問題への関心（問6）

4. 環境保全に対する取り組み

- 問7-1. 環境保全のための担当者の設置状況
- 問7-2. 環境マネジメントシステムや行動指針、行動計画等の策定状況
- 問8. 事業所がこれまでに取り組んできた環境対策
- 問9. 地域に対する環境活動の実施状況
- 問10. 環境の保全を行うために必要な配慮事項
- 問11. 地球環境の保全のために進めていくべき取り組み
- 問12. 商品のリユース（再使用）やリサイクル（再生利用）を進める上で必要なこと
- 問13. 環境保全のための現在の取り組み状況

5. SDGsについて

- 問14-1. SDGsの認知度・取り組み状況
- 問14-2. 事業所で取り組むSDGsの17の開発目標

6. マイクロプラスチックによる海洋汚染について

- 問15-1. マイクロプラスチック問題に関する認知度・取り組み状況
- 問15-2. マイクロプラスチック問題に関連する取り組み

7. 寒川町の環境づくりの方向性について

問 16. 町内の環境問題における重要な課題

問 17-1. 事業所として環境保全に協力する上で行政に望むこと

問 17-2. 環境を良くするための計画や規制を有効にする手段

問 18. 町における「経済性や利便性の向上」と「環境の保全」のバランス

問 19. 環境税について

問 20. 環境を保全するための土地利用規制について

8. その他の自由意見（問 21）

一部の項目で、平成 23 年 3 月に実施した第 2 次寒川町環境基本計画策定時におけるアンケート調査結果（以下、「前回」と記載）と比較している。前回のアンケート調査概要は以下のとおりである。

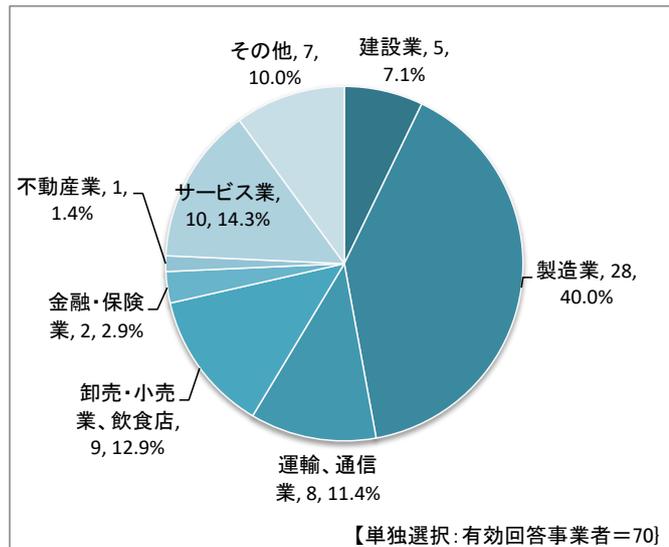
	第 2 次寒川町環境基本計画策定時アンケートの概要
調査対象	町内で事業を営む事業者
調査対象者の抽出方法	事業所分類（事業種、事業規模）による有意抽出
送付数	郵送配布 150 社
回収数(回収率)	75 社 (51.4%)

(2) 集計結果

①回答事業者の属性

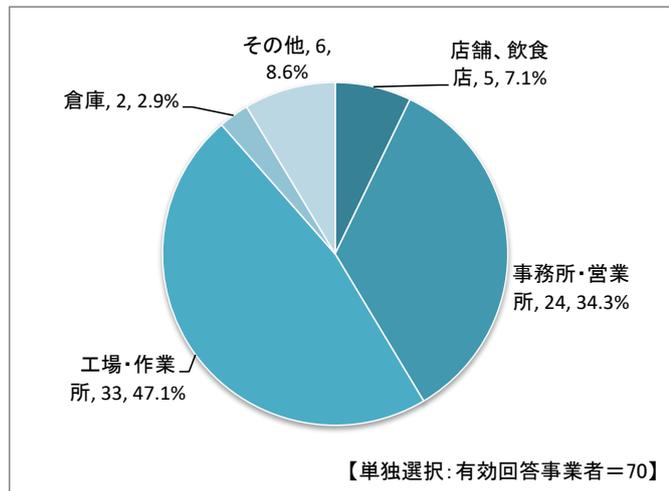
1) 業種 (問1)

- ・業種は、「製造業」が40.0%と4割を占める。
- ・次いで「サービス業」が14.3%、「卸売・小売業、飲食店」が12.9%、「運輸、通信業」が11.4%、「建設業」が7.1%となっているが、回答事業数はサービス業を除き、いずれも10を下回っている。
- ・「金融・保険業」は2.9%、2事業所、「不動産業」は1.4%、1事業所とごくわずかである。



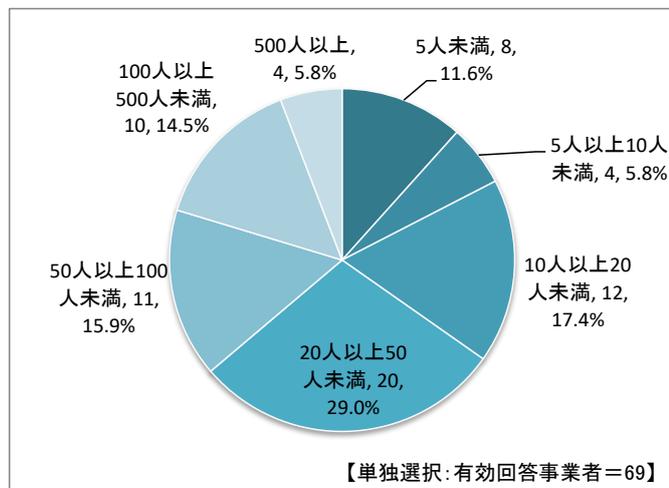
2) 事業所の形態 (問2)

- ・「工場・作業所」が47.1%と約5割を占め、次いで「事務所・営業所」が34.3%と多くなっている。
- ・「店舗、飲食店」は7.1%、5事業所であり、「倉庫」は2.9%、2事業所となっている。



3) 従業員数 (問3)

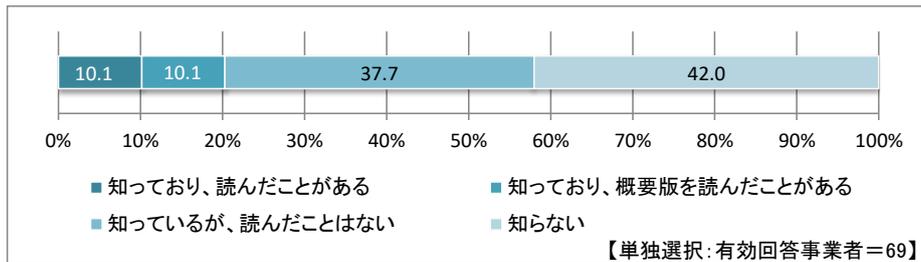
- ・「20人以上50人未満」が29.0%と最も多く、次いで「10人以上20人未満」が17.4%、「50人以上100人未満」が15.9%、「100人以上500人未満」が14.5%、「5人未満」が11.6%となっている。
- ・「5人以上10人未満」と「500人以上」はそれぞれ5.8%、4事業所とごくわずかである。



②環境基本計画等の認知度

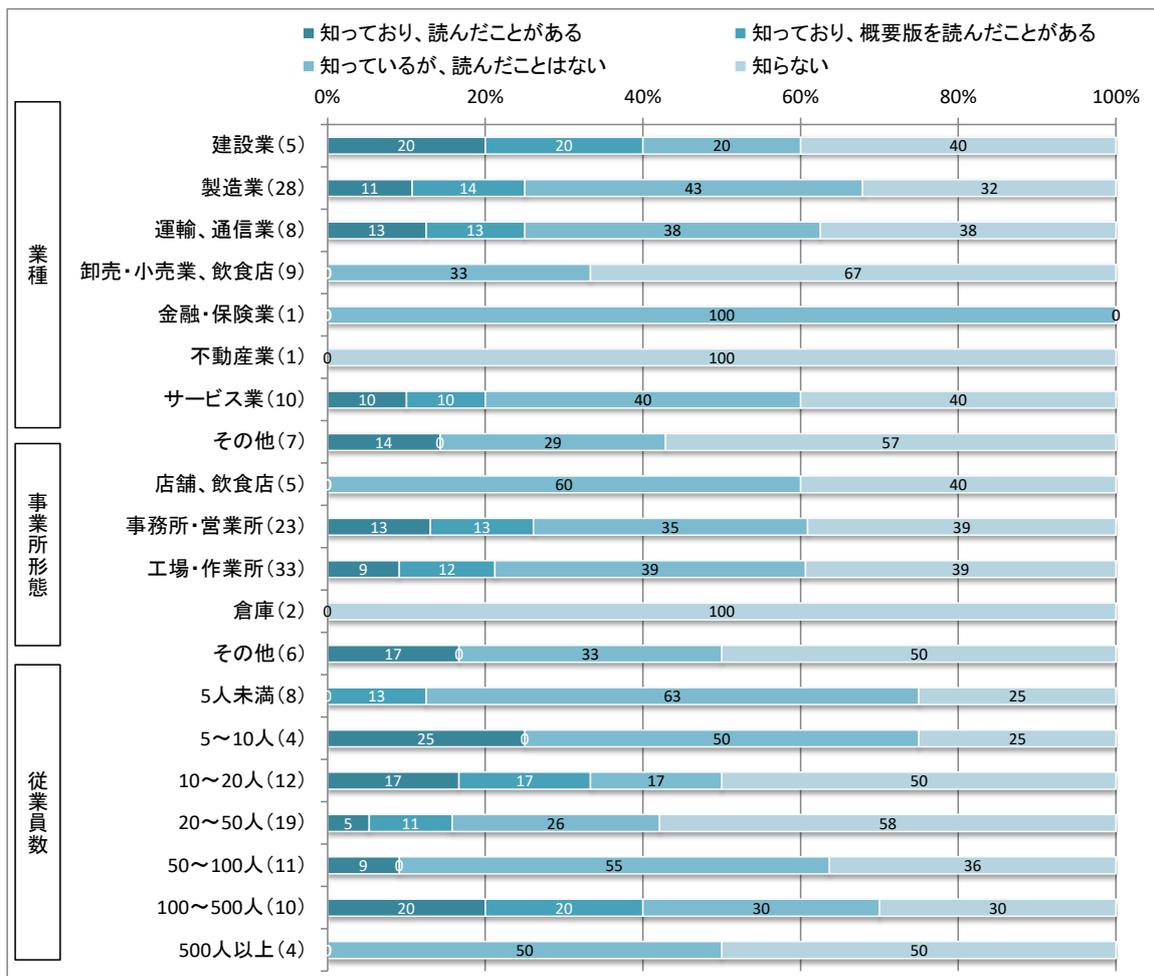
1) 環境基本計画の認知度 (問4)

- ・環境基本計画の認知度については、「知っている」（「知っている」、「知っているが、読んだことはない」の合計）が57.9%と、約6割に知られているが、計画又は概要版を読んだことがあるは、20.2%と約2割に留まっており、内容についてはあまり認知されていない。
- ・事業所形態別では、「事務所・営業所」と「工場・作業所」はほぼ同等であり、また、従業員数別による回答はばらついており、規模の違いによる傾向はみられなかった。



※前回アンケートになかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

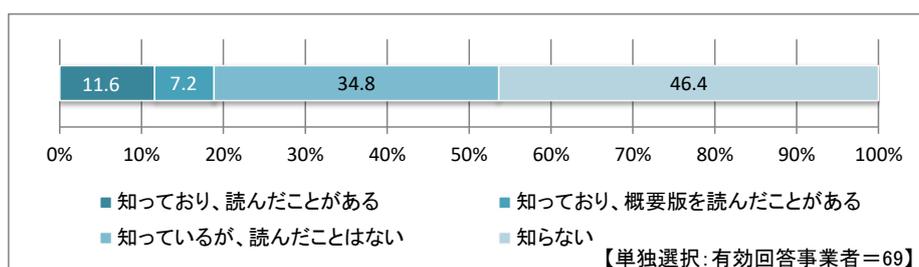
■属性別集計 (問4)



注：属性別の解析は、回答事業所数にばらつきのある「業種」は除き、「事業所形態（回答事業所数の多い「事務所・営業所」、「工場・作業所」のみを対象）」による傾向、「従業員数」の規模の大小による傾向に関し行う事とする。

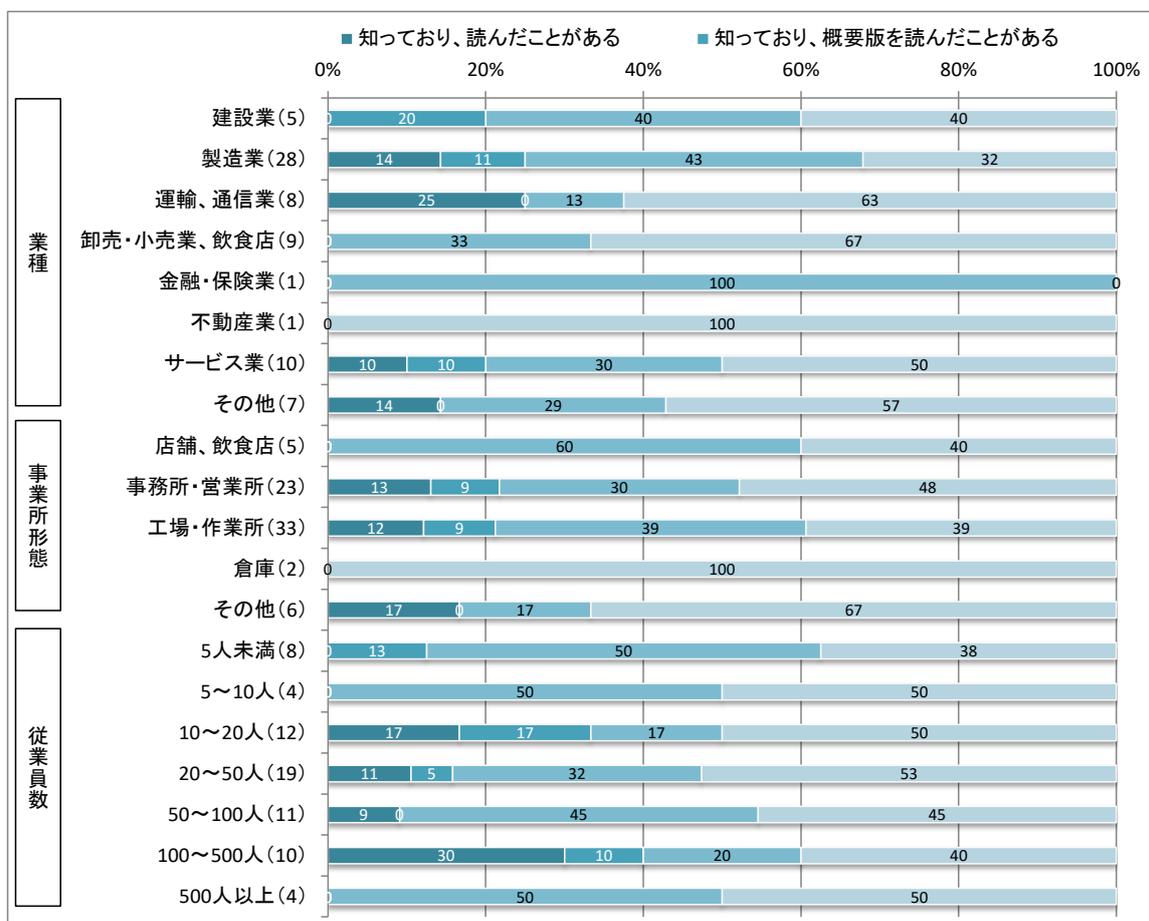
2) 環境報告書の認知度（問5）

- ・環境報告書の認知度については、「知っている」（「知っており、読んだことがある」、「知っており、概要版を読んだことがある」、「知っているが、読んだことはない」の合計）が 53.6%と、5割超に知られているが、環境基本計画よりも認知度は低くなっている。
- ・報告書又は概要版を読んだことがあるは、18.8%と2割に満たず、内容についてはあまり認知されていない。
- ・事業所形態別では、「事務所・営業所」と「工場・作業所」はほぼ同等であり、また、従業員数別による回答はばらついており、規模の違いによる傾向はみられなかった。



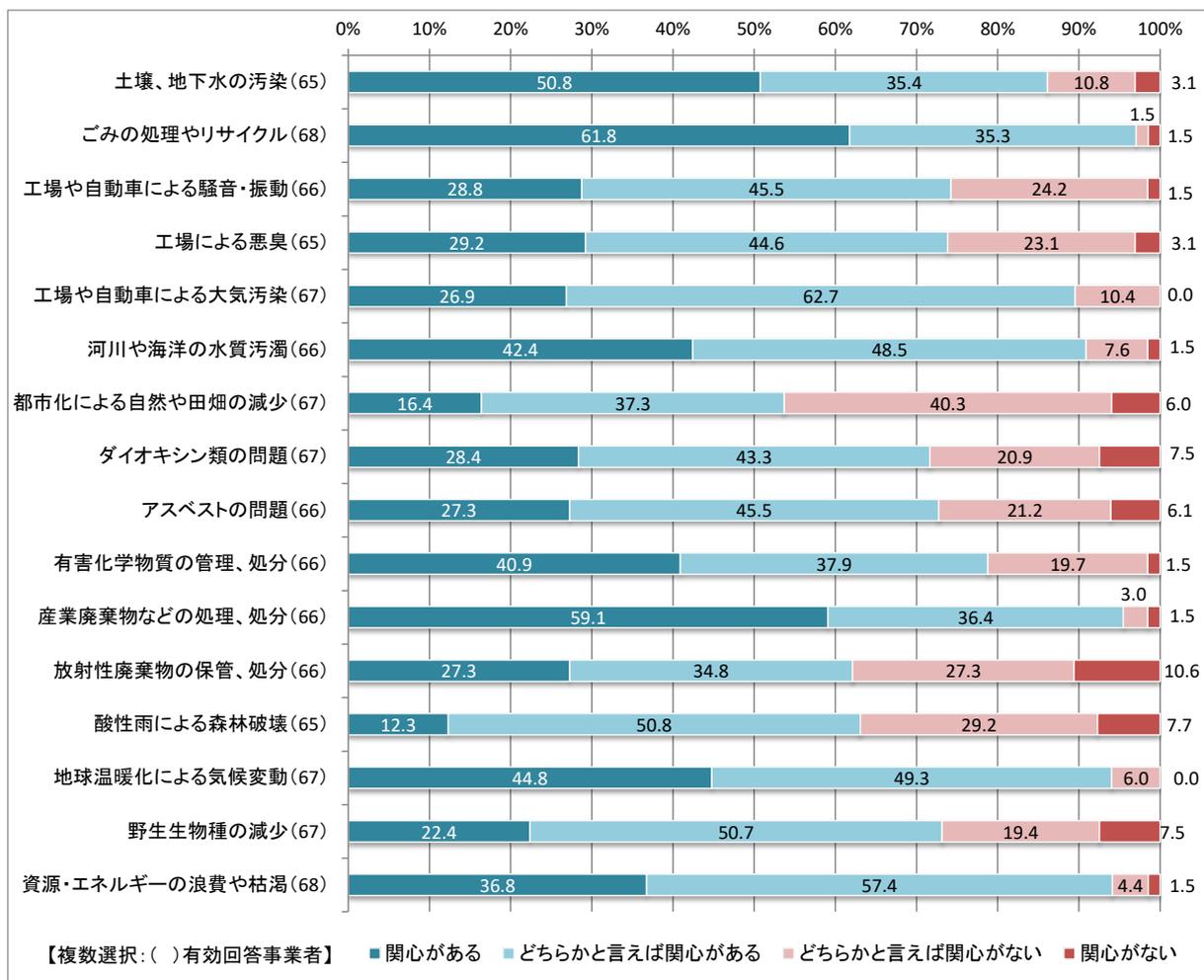
※前回アンケートになかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

■属性別集計（問5）



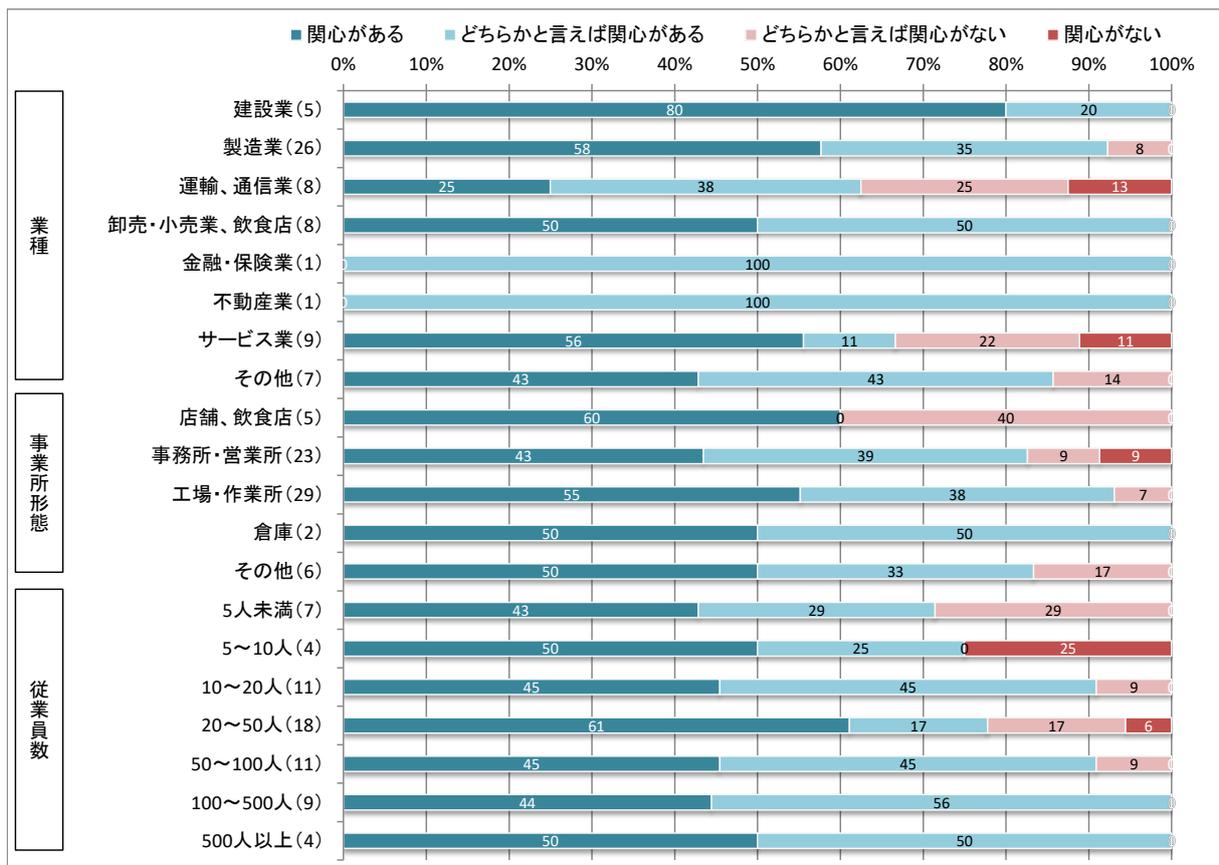
③環境問題への関心（問6）

- ・どのような環境問題に関心があるかについて、「関心がある」、「どちらかと言えば関心がある」の合計をみると、「ごみの処理やリサイクル」が97.1%、「産業廃棄物などの処理、処分」が95.5%、「資源・エネルギーの浪費や枯渇」が94.2%、「地球温暖化による気候変動」が94.1%、「河川や海洋の水質汚濁」が90.9%、「工場や自動車による大気汚染」が89.6%と、9割前後を占めており、廃棄物・リサイクル関連、地球温暖化・エネルギー関連、水質・大気汚染などは、ほとんどの事業所において関心が示されている。
- ・特に「ごみの処理やリサイクル」、「産業廃棄物などの処理、処分」は、「関心がある」が6割前後あり、廃棄物・リサイクル関連への関心は高くなっている。
- ・「関心がある」、「どちらかと言えば関心がある」の合計が比較的低い項目としては、「都市化による自然や田畑の減少」(53.7%)、「酸性雨による森林破壊」(63.1%)、「放射性廃棄物の保管、処分」(62.1%)があり、自らの事業活動による直接的な環境負荷を認識しにくい項目において関心がやや低くなっていると思われるが、いずれも5割超においては関心が示されている。
- ・事業所形態別では、汚染・有害物質や騒音・振動、悪臭に関する問題において、概ね「工場・作業所」での関心の高さが目立っている。ただし、「河川や海洋の水質汚濁」においては、「事務所・営業所」における関心がより高くなっている。
- ・また、「都市化による自然や田畑の減少」において、「工場・作業所」の関心の低さが目立っている。
- ・従業員数別では、「ごみの処理やリサイクル」、「工場や自動車による騒音・振動」、「有害化学物質の管理、処分」、「産業廃棄物などの処理、処分」などにおいて10人未満等の小規模事業所における関心がやや低くなっている。

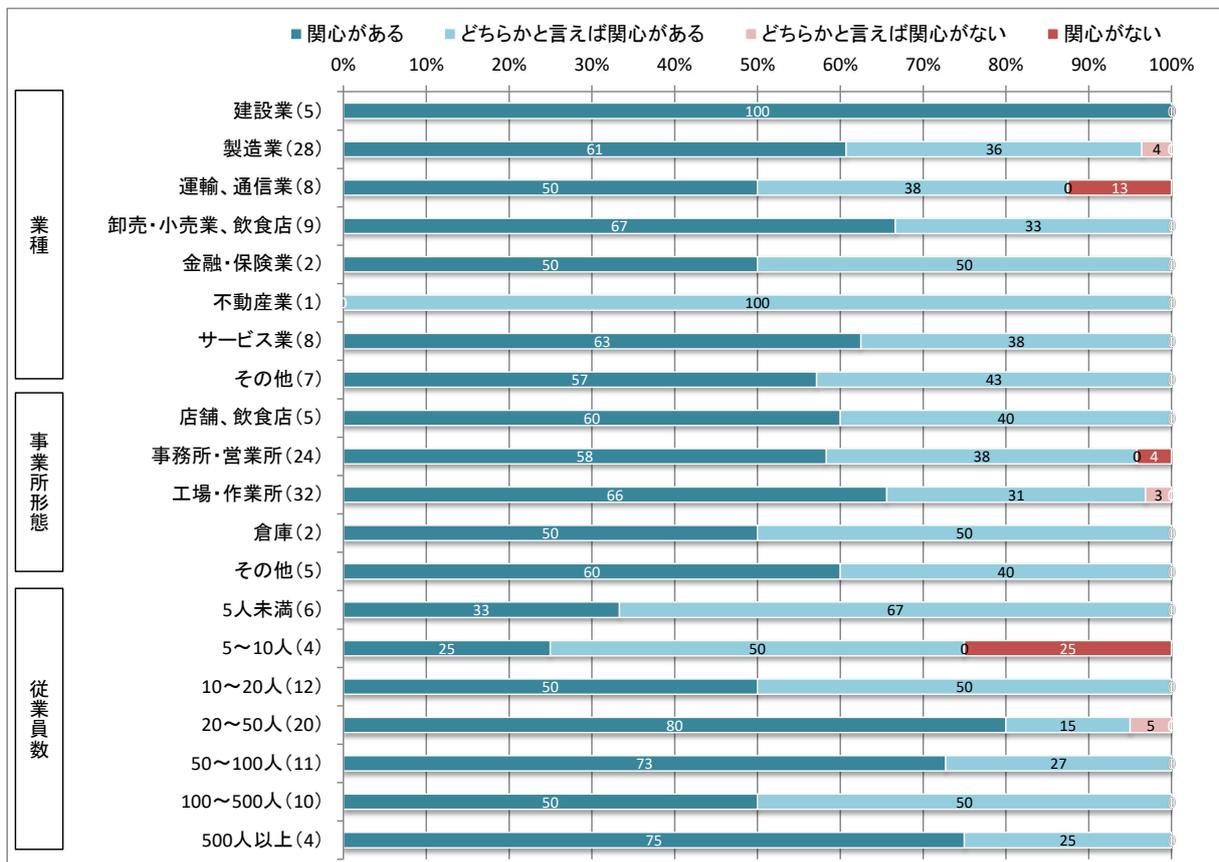


※前回アンケートになかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

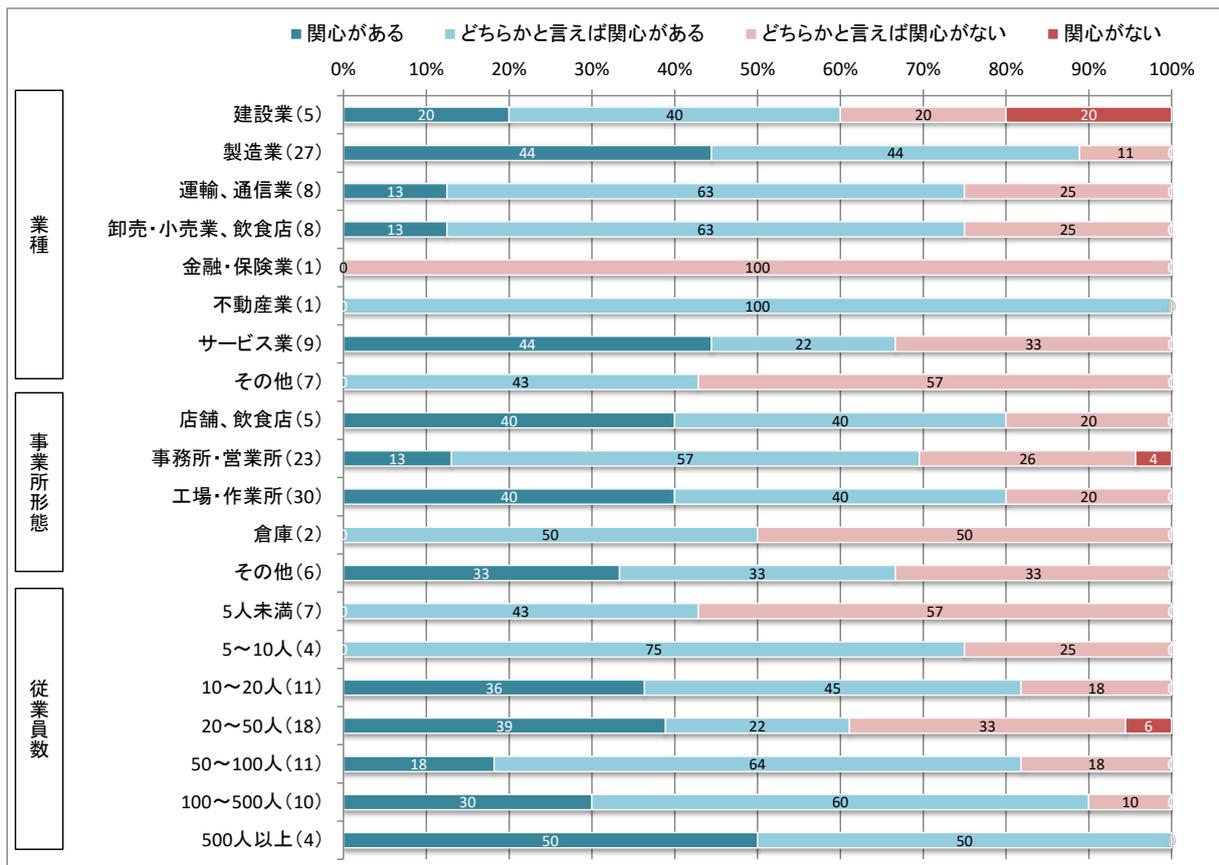
■属性別集計（問6）：1. 土壌、地下水の汚染



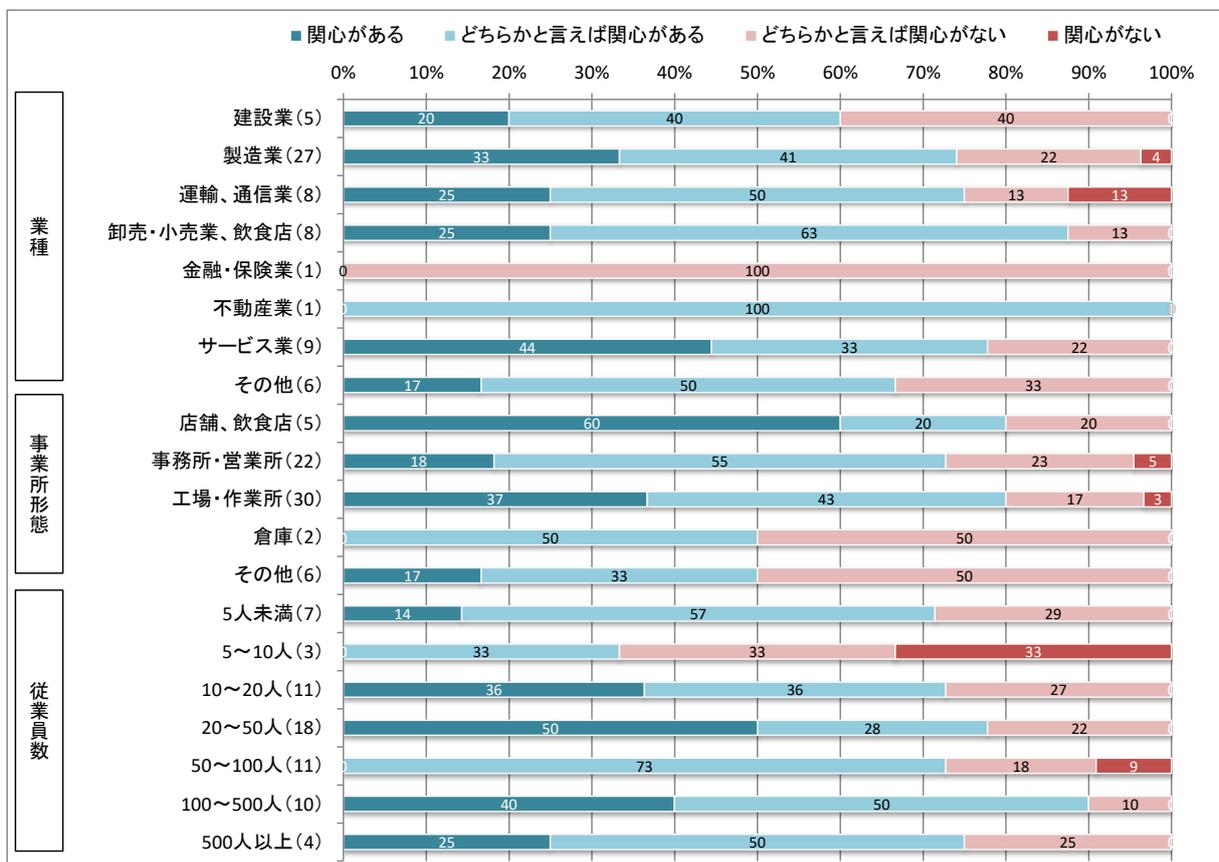
■属性別集計（問6）：2. ごみの処理やリサイクル



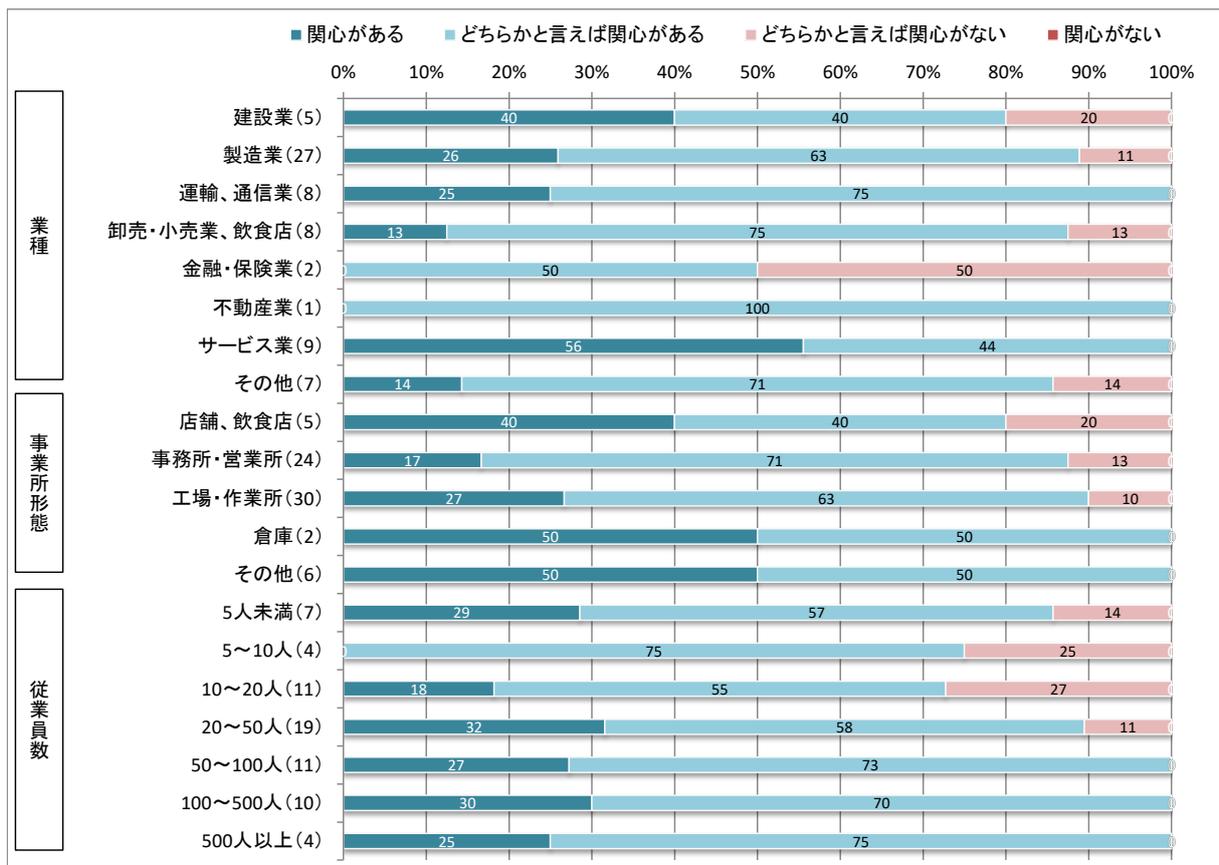
■属性別集計（問6）：3. 工場や自動車による騒音・振動



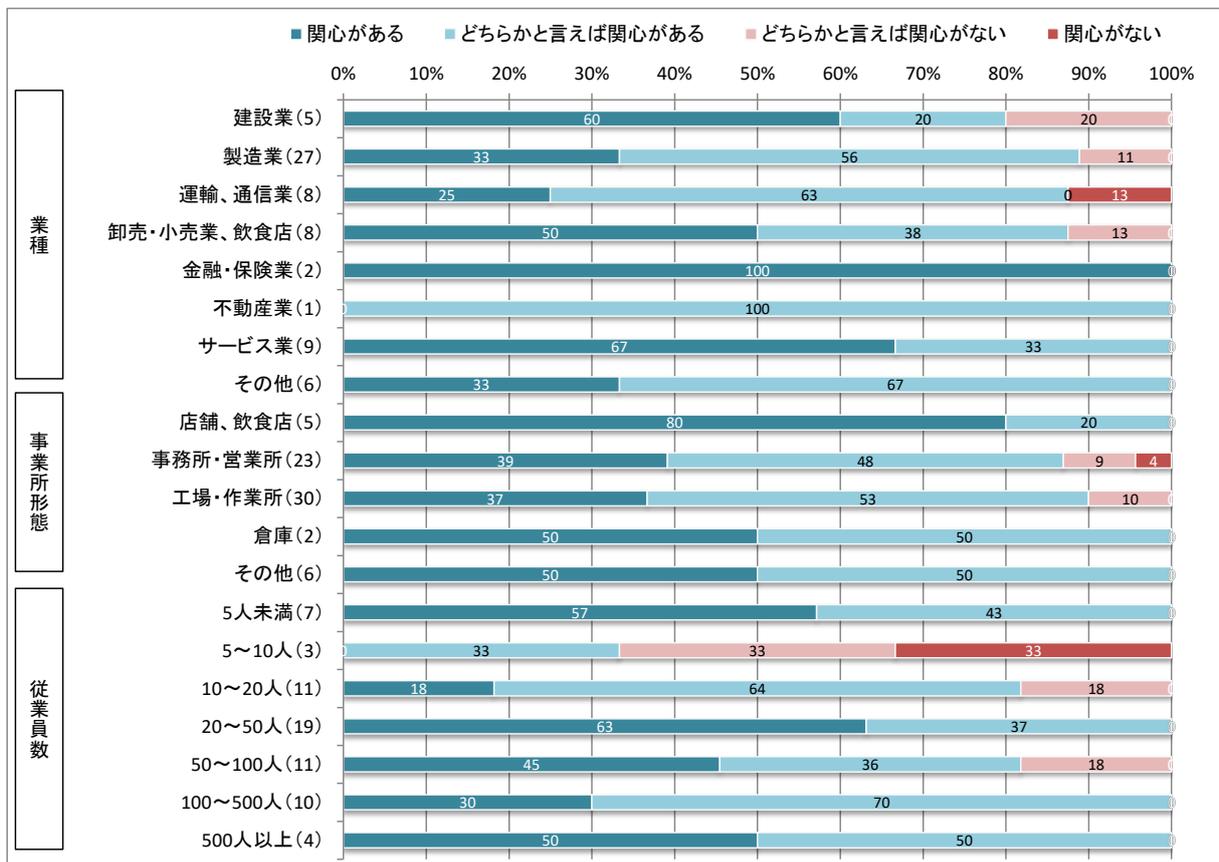
■属性別集計（問6）：4. 工場による悪臭



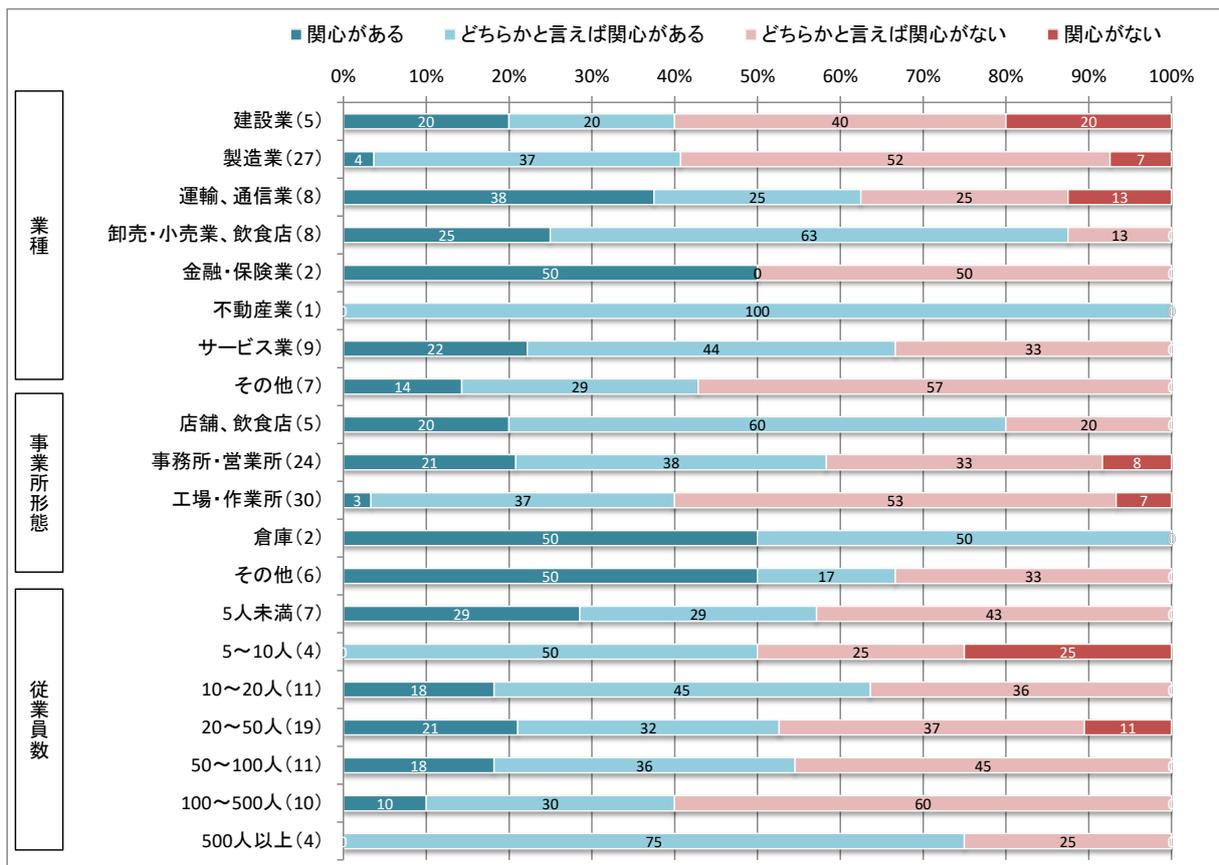
■属性別集計（問6）：5. 工場や自動車による大気汚染



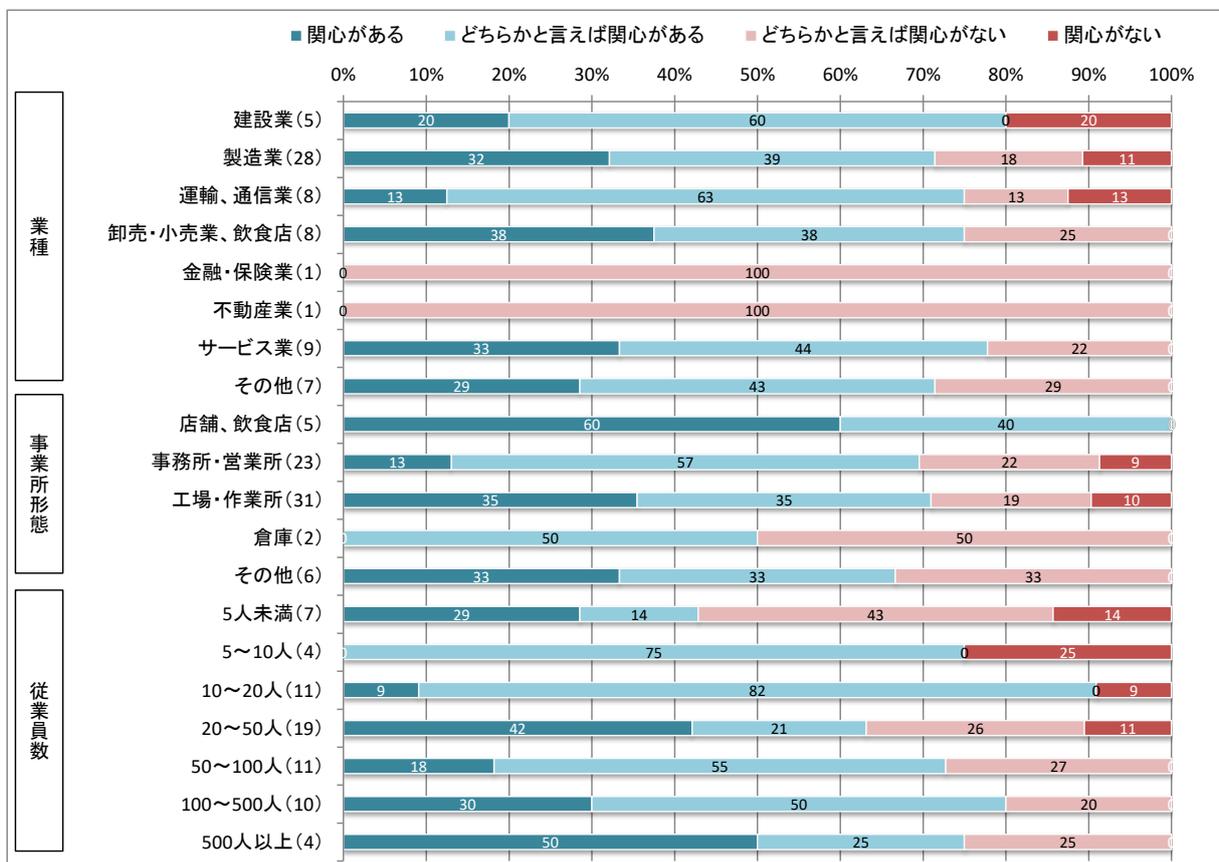
■属性別集計（問6）：6. 河川や海洋の水質汚濁



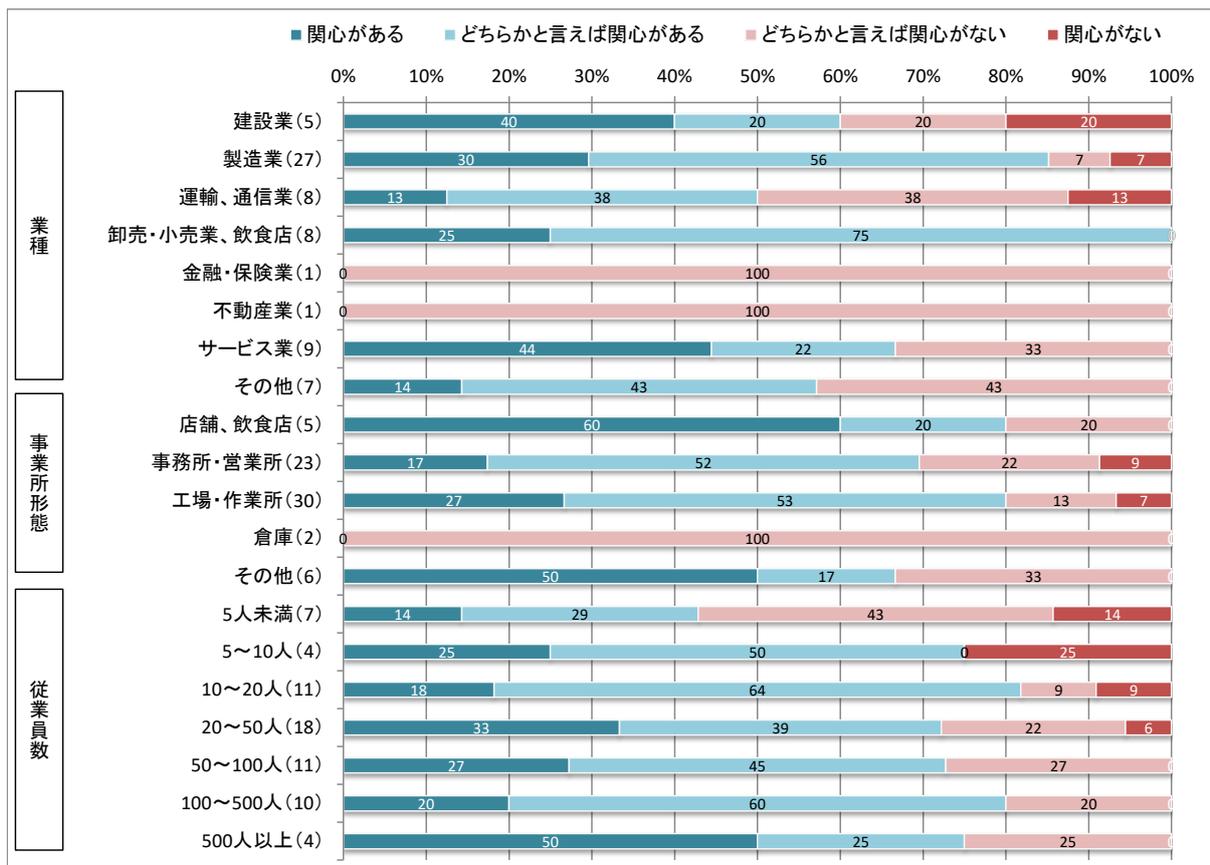
■属性別集計（問6）：7. 都市化による自然や田畑の減少



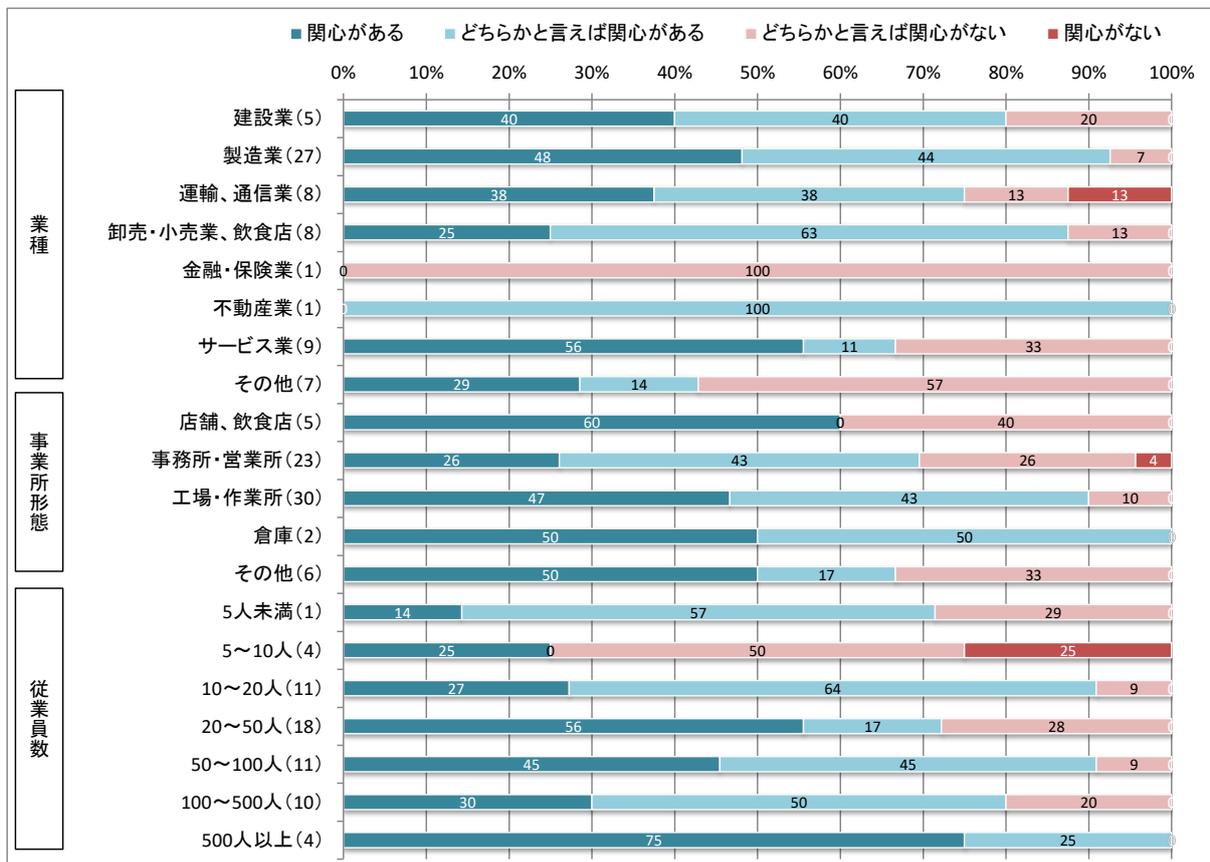
■属性別集計（問6）：8. ダイオキシン類の問題



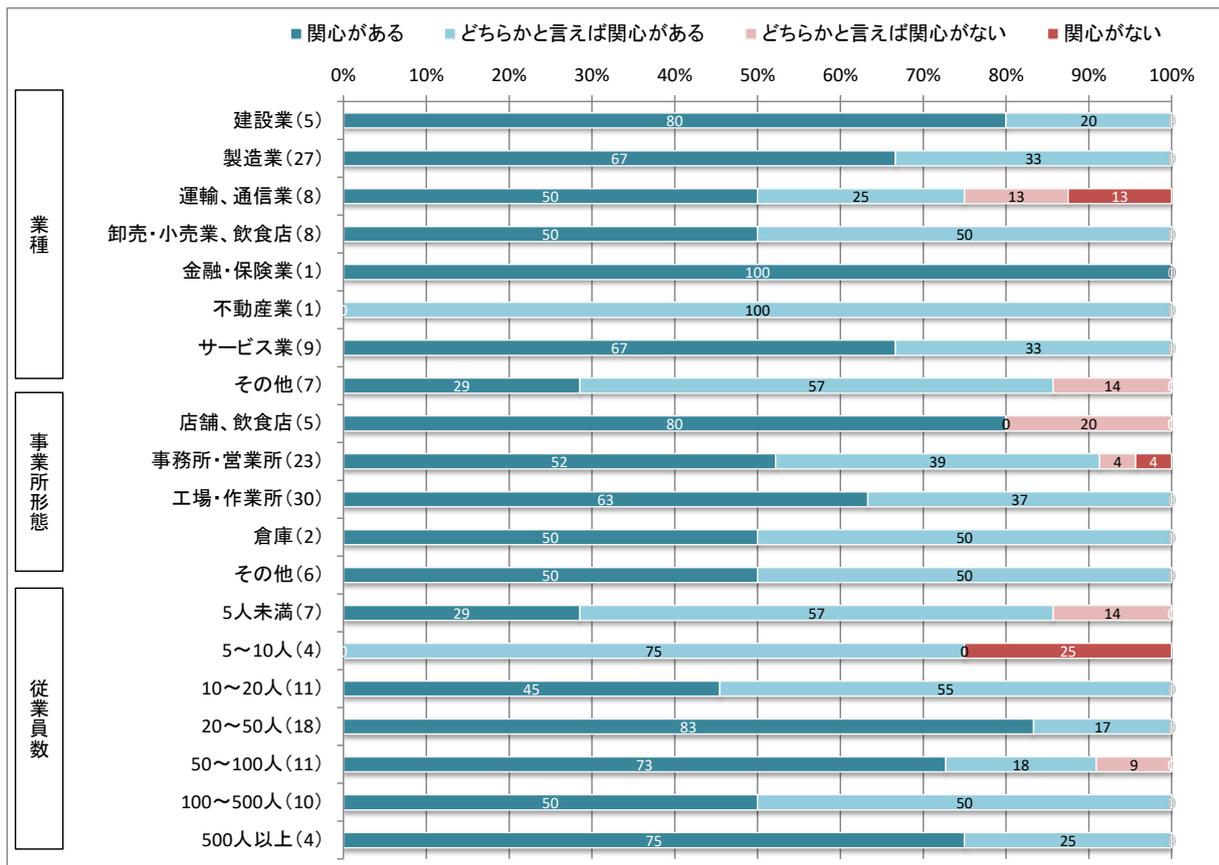
■属性別集計（問6）：9. アスベストの問題



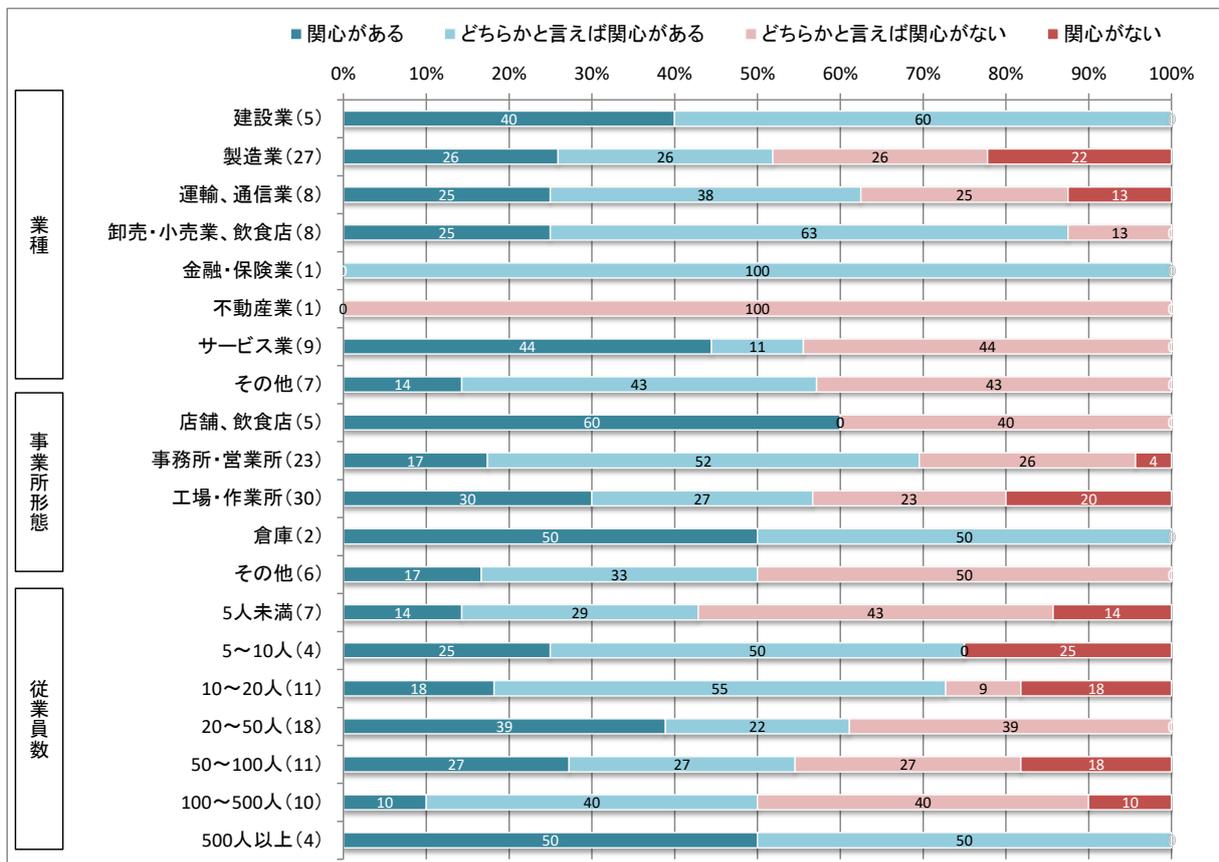
■属性別集計（問6）：10. 有害化学物質の管理、処分



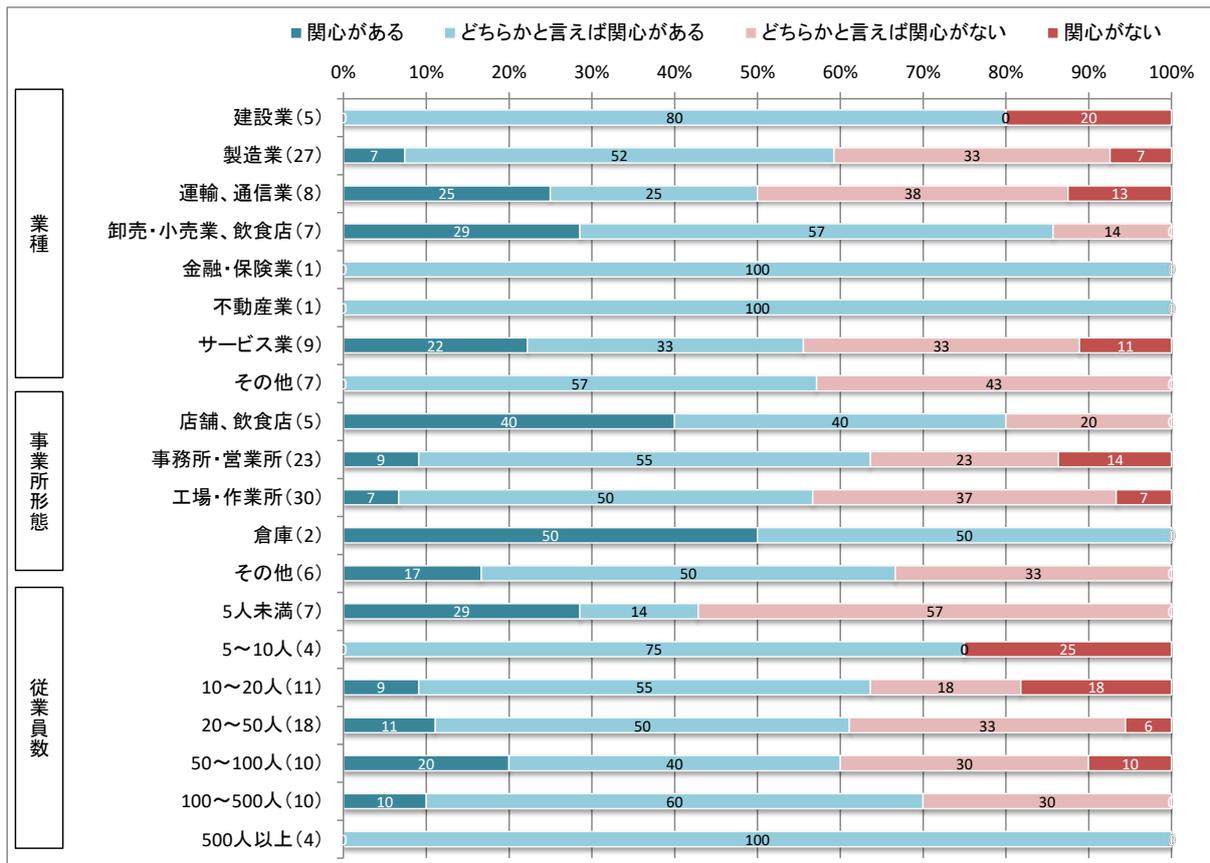
■属性別集計（問6）：11. 産業廃棄物などの処理、処分



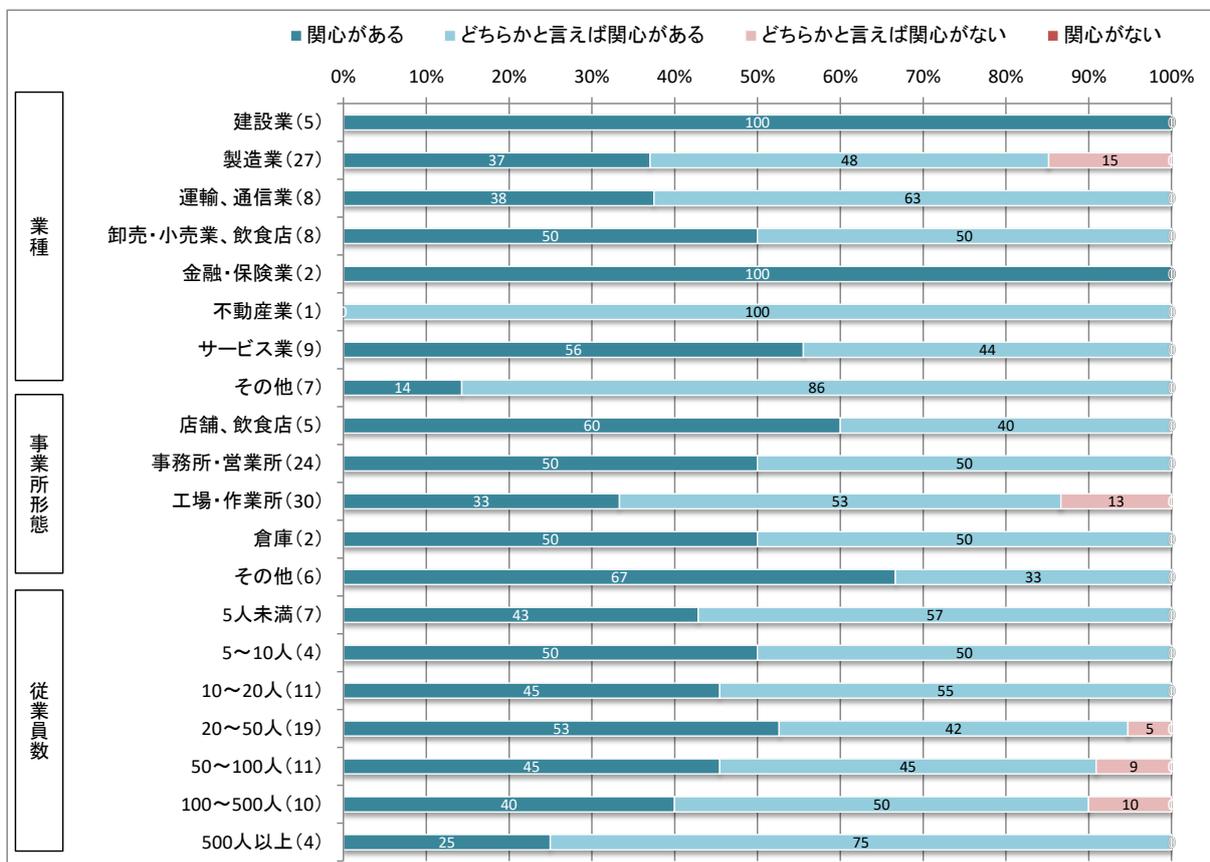
■属性別集計（問6）：12. 放射性廃棄物の保管、処分



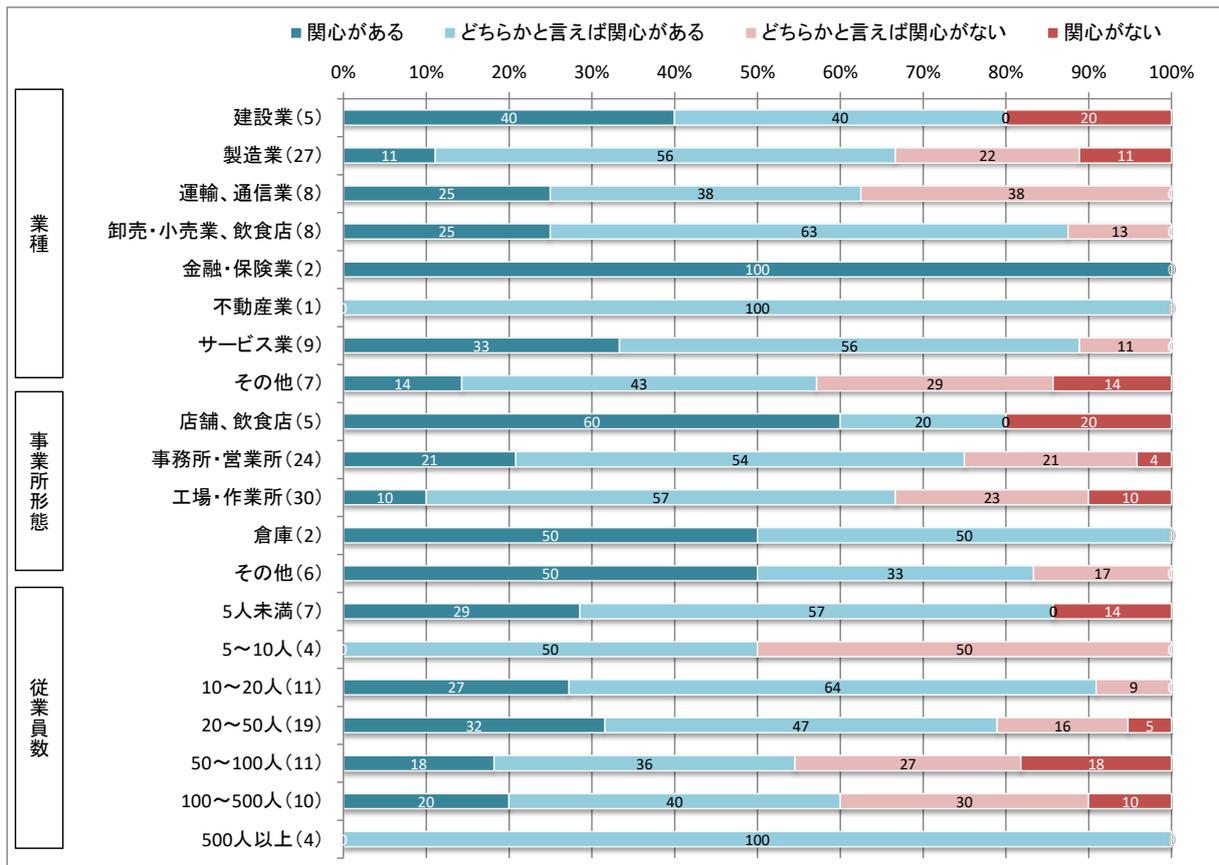
■属性別集計（問6）：13. 酸性雨による森林破壊



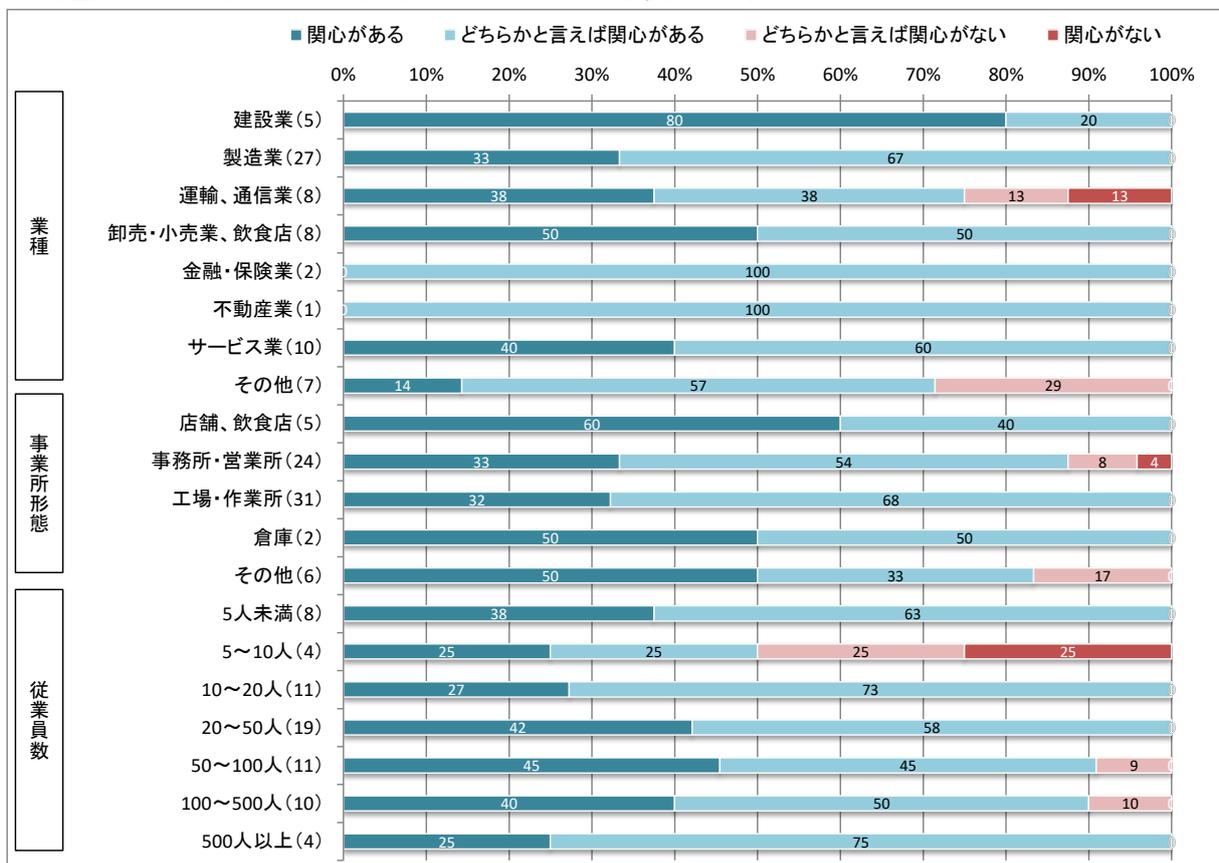
■属性別集計（問6）：14. 地球温暖化による気候変動



■属性別集計（問6）：15. 野生生物種の減少



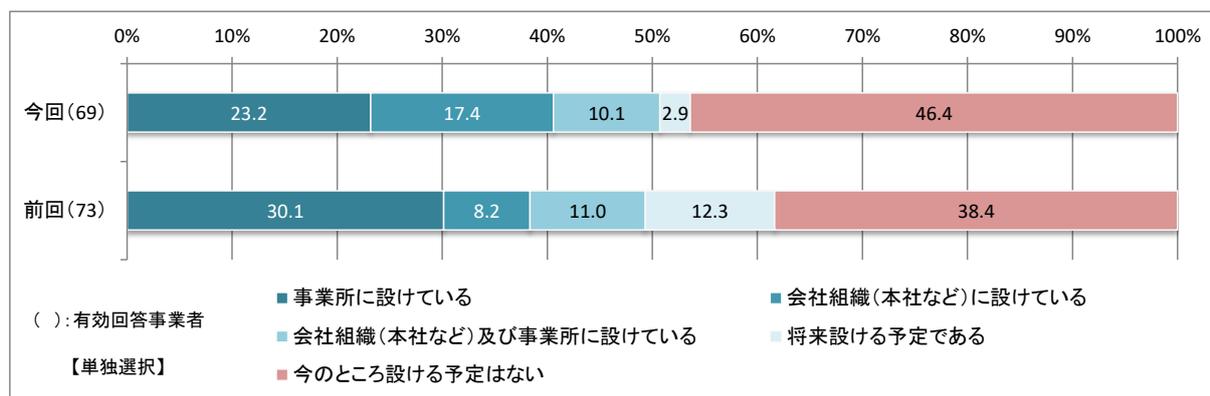
■属性別集計（問6）：16. 資源・エネルギーの浪費や枯渇



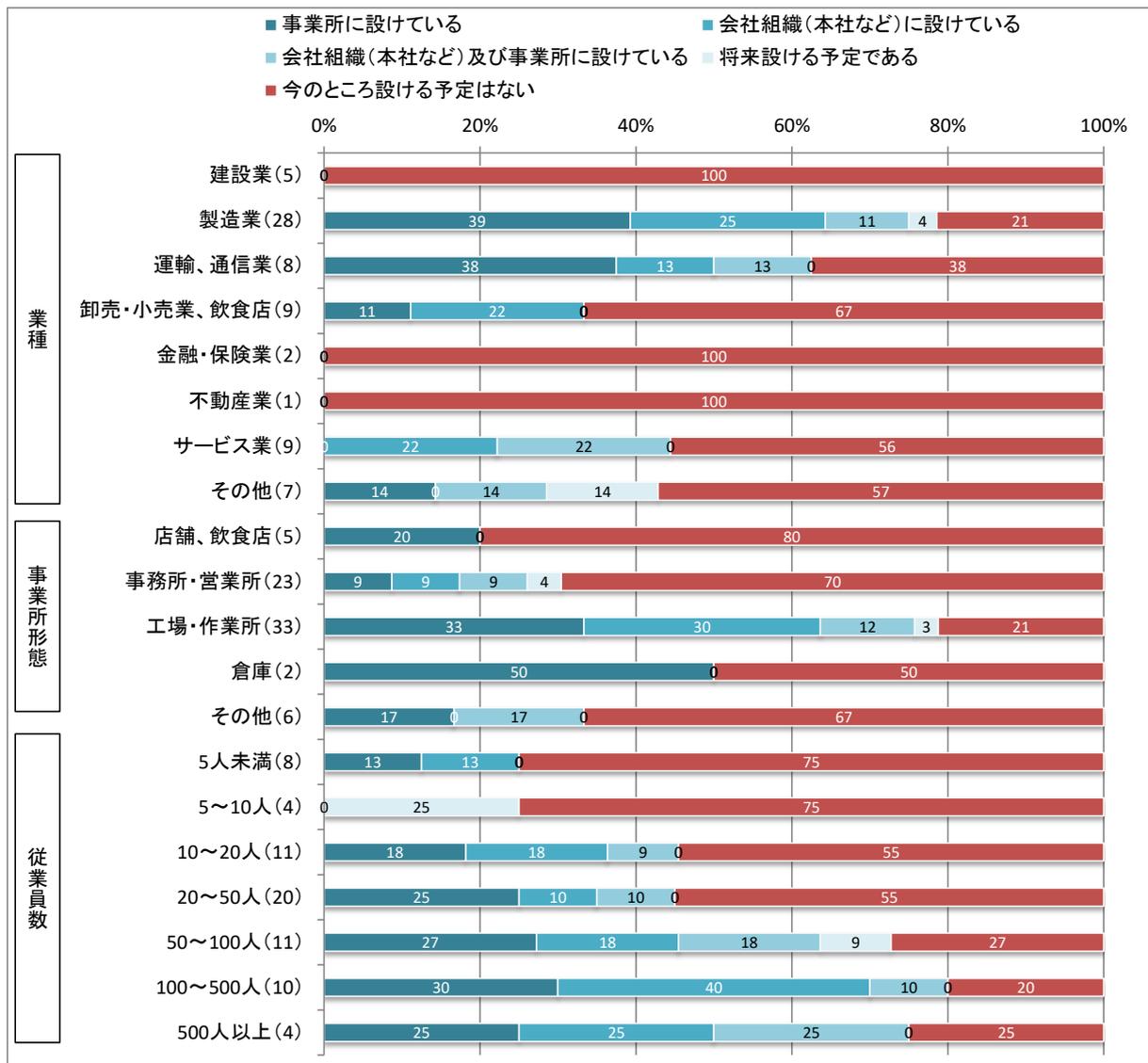
④環境保全に対する取り組み

1) 環境保全のための担当者の設置状況（問 7-1）

- ・環境保全のための担当者の設置については、設けている（「事業所に設けている」、「会社組織（本社など）に設けている」、「会社組織（本社など）及び事業所に設けている」の計）は50.7%と5割超となっている。「将来設ける予定である」を加えると53.6%と5割超の事業所において担当者を設置済み・予定となっているが、4割超において設置予定はない。
- ・また、「事業所に設けている」、「会社組織（本社など）及び事業所に設けている」の計が33.3%となっており、1/3の事業所において現地事業所に担当者を設置している。
- ・前回アンケートとの比較では、設置済みの比率はやや増加しているが、「将来設ける予定である」は低下しており、未設置事業所における設置意向はやや低くなっている。
- ・事業所形態別では、「工場・作業所」において担当者の設置が進んでいるが、「事務所・営業所」において設置があまり進んでおらず、また、「今のところ設ける予定はない」が70%を占め、担当者を設置する意向もあまりない状況となっている。
- ・従業員数別では、50人以上の事業所において設置が進んでいるが、50人未満の事業所で、将来予定を含めた設置状況・意向をみると10～50人で約45%、10人未満で約25%となっており、小規模事業所ほど進んでおらず、また、今後の設置意向も低くなっている。

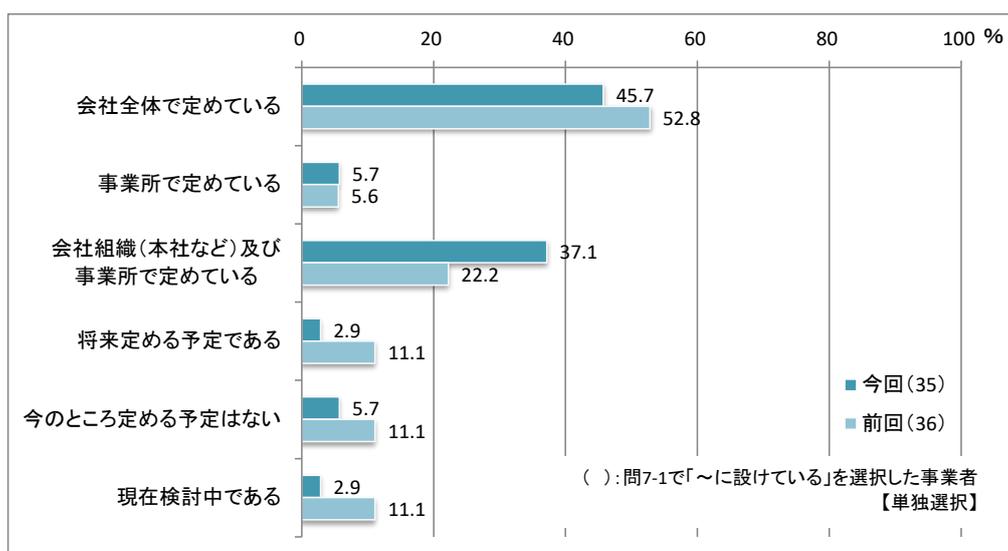


■属性別集計（問7-1）



2) 環境マネジメントシステムや行動指針、行動計画等の策定状況（問7-2）

- ・環境保全のための担当者設置済みの事業所における、環境マネジメントシステムや行動指針、行動計画等の策定状況については、担当者を設置している約9割の事業所において策定済み（「～定めている」の計：88.5%）となっており、将来定める予定・現在検討中も計5.8%あり、「今のところ定める予定はない」は5.7%となっている。
- ・また、策定済みの事業所をみると「会社全体で定めている」が45.7%、次いで「会社組織（本社など）及び事業所で定めている」が37.1%となっており、「事業所で定めている」は5.7%と少ない。多くの事業所は会社組織（本社等）主導の元、マネジメントシステムや計画・指針を策定していると考えられる。
- ・前回アンケートに比べ、「会社組織（本社など）及び事業所で定めている」が大きく増加しており、本社だけでなく現地においても環境マネジメントシステムを導入する事業所が増えつつある状況がうかがえる。
- ・一方、「将来定める予定である」、「現在検討中である」は前回に比べ低下しており、今後、環境マネジメントシステムを導入する意向は低くなっている。
- ・属性別集計では、「工場・作業所」を除き回答数が少なくなっているが、どの属性においても会社全体、または会社及び事業所でマネジメントシステム等を定めるケースが多くなっている。



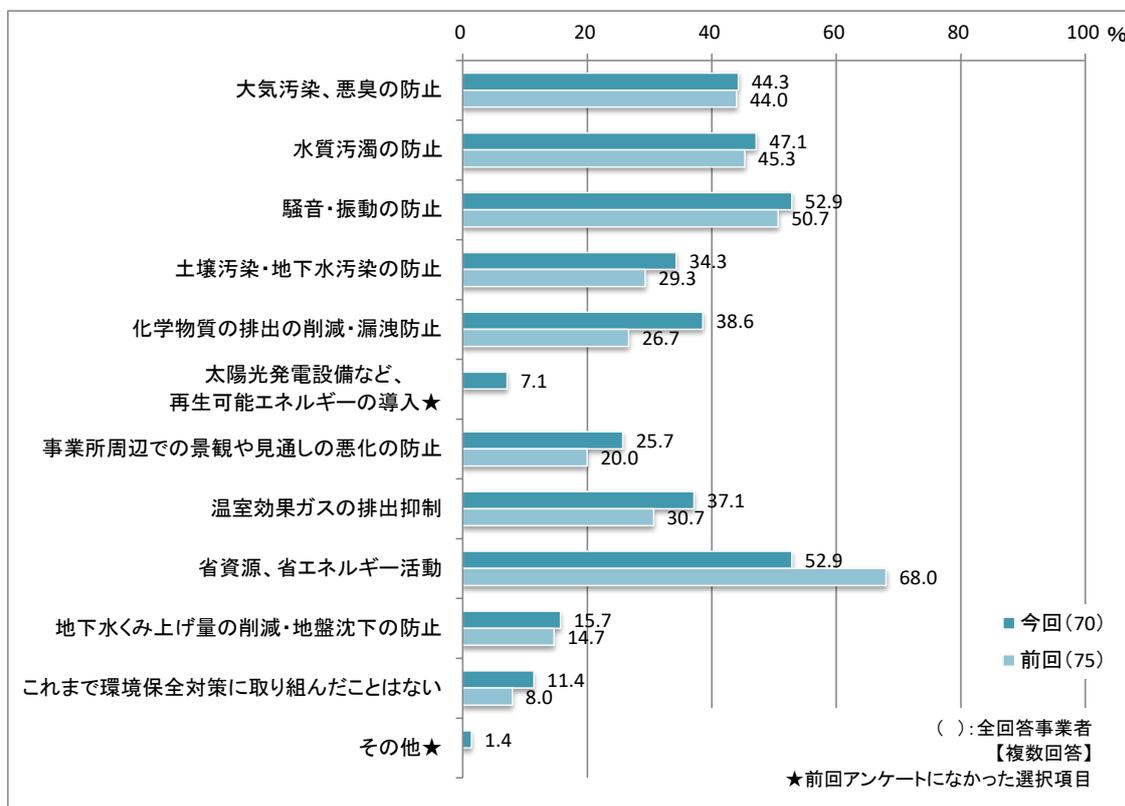
■属性別集計（問7-2）

		業種							事業所形態					
		建設業	製造業	運輸、 通信業	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業	不動産業	サービス業	その他	店舗、 飲食店	事務所・ 営業所	工場・ 作業所	倉庫	その他
有効回答者		0	21	5	3	0	0	4	2	1	6	25	1	2
回答割合（％）	会社全体で定めている	-	38.1	40.0	66.7	-	-	50.0	100.0	0.0	33.3	48.0	100.0	50.0
	事業所で定めている	-	9.5	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0
	会社組織（本社など）及び事業所で定めている	-	38.1	40.0	33.3	-	-	50.0	0.0	100.0	50.0	36.0	0.0	0.0
	将来定める予定である	-	4.8	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0
	今のところ定める予定はない	-	9.5	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	50.0
	現在検討中である	-	0.0	20.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0

		従業員数										色調 高 低
		7区分							3区分			
		5人未満	5～10人	10～20人	20～50人	50～100人	100～500人	500人以上	20人未満	20～50人	50人以上	
有効回答者		2	0	5	9	7	8	4	7	9	19	
回答割合（％）	会社全体で定めている	50.0	-	60.0	33.3	57.1	50.0	25.0	57.1	33.3	47.4	100.0
	事業所で定めている	0.0	-	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	80.0
	会社組織（本社など）及び事業所で定めている	50.0	-	40.0	33.3	28.6	37.5	50.0	42.9	33.3	36.8	60.0
	将来定める予定である	0.0	-	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	5.3	40.0
	今のところ定める予定はない	0.0	-	0.0	11.1	14.3	0.0	0.0	0.0	11.1	5.3	20.0
	現在検討中である	0.0	-	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0

3) 事業所がこれまでに取り組んできた環境対策（問8）

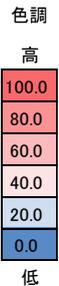
- ・事業所でこれまでに取り組んできた環境保全対策については、「騒音・振動の防止」及び「省資源、省エネルギー活動」が 52.9%、次いで「水質汚濁の防止」が 47.1%、「大気汚染、悪臭の防止」が 44.3%と、騒音・振動、汚染物質排出の防止など法令等を遵守するための取り組みや、省資源・省エネルギーに対する取り組みについては、5割前後の事業所において行われている。
- ・取り組み割合が低い活動としては、「太陽光発電設備など、再生可能エネルギーの導入」(7.1%)があり、導入コスト面での問題等が考えられる。
- ・「これまで環境保全対策に取り組んだことはない」は 11.4%と、約 1割において環境保全対策が取り組まれていない。
- ・その他の記述回答としては、「グリーン経営」（環境保全を目的にした取り組みを行っている運輸事業者に対する認証制度）の認定を受けているとの回答があった。
- ・前回アンケートに比べ、ほとんどの項目が同等ないし増加となっているが、「省資源、省エネルギー活動」では減少しており、省エネ意識がやや低下している状況がうかがえる。
- ・事業所形態別では、「工場・作業所」において多くの項目で取り組みが進んでいるが、「事務所・営業所」ではあまり進んでいない。
- ・両事業所形態において共通する取り組みと考えられる「省資源、省エネルギー活動」においては、「工場・作業所」の 75.8%に対し、「事務所・営業所」は 30.4%と、取り組みが滞っている状況がうかがえる。
- ・従業員数別では、規模の大きな事業所ほど様々な項目で取り組みが進んでいる傾向がみられ、「省資源、省エネルギー活動」をみると、10人未満の事業所での取り組み割合の低さが目立っている。



■属性別集計（問8）

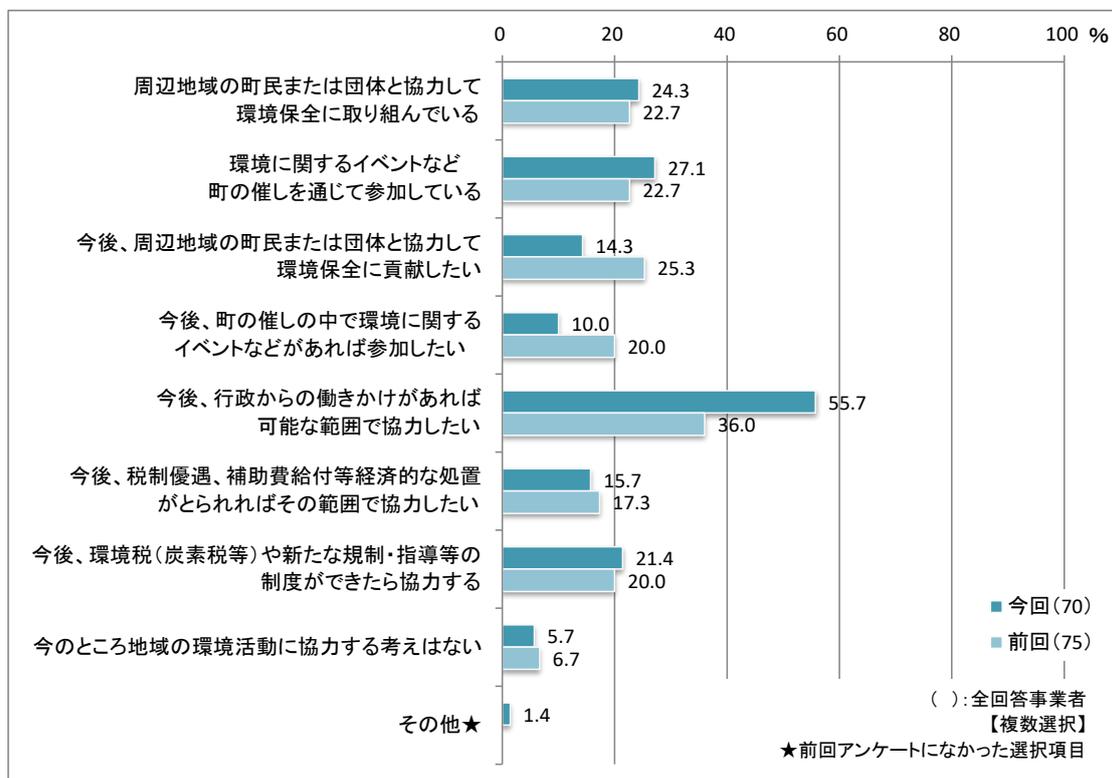
		業種							事業所形態					
		建設業	製造業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	その他	店舗・飲食店	事務所・営業所	工場・作業所	倉庫	その他
有効回答者		5	28	8	9	2	1	9	7	5	23	33	2	6
回答割合（％）	大気汚染、悪臭の防止	20.0	64.3	25.0	33.3	0.0	0.0	44.4	42.9	40.0	21.7	66.7	0.0	33.3
	水質汚濁の防止	0.0	78.6	25.0	22.2	0.0	0.0	55.6	28.6	40.0	17.4	75.8	0.0	33.3
	騒音・振動の防止	80.0	71.4	25.0	22.2	0.0	0.0	66.7	42.9	40.0	39.1	69.7	0.0	50.0
	土壌汚染・地下水汚染の防止	0.0	64.3	0.0	11.1	0.0	0.0	33.3	28.6	20.0	0.0	63.6	0.0	33.3
	化学物質の排出の削減・漏洩防止	0.0	71.4	25.0	11.1	0.0	0.0	33.3	14.3	40.0	13.0	63.6	0.0	16.7
	太陽光発電設備など、再生可能エネルギーの導入★	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	12.1	0.0	16.7
	事業所周辺での景観や見通しの悪化の防止	0.0	25.0	12.5	33.3	100.0	0.0	22.2	42.9	40.0	26.1	21.2	50.0	33.3
	温室効果ガスの排出抑制	40.0	42.9	37.5	44.4	50.0	0.0	11.1	42.9	40.0	34.8	42.4	0.0	33.3
	省資源、省エネルギー活動	0.0	78.6	25.0	33.3	100.0	0.0	55.6	42.9	60.0	30.4	75.8	0.0	33.3
	地下水くみ上げ量の削減・地盤沈下の防止	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	28.6	0.0	4.3	27.3	0.0	16.7
	これまで環境保全対策に取り組んだことはない	0.0	0.0	25.0	33.3	0.0	100.0	11.1	14.3	0.0	26.1	3.0	0.0	16.7
	その他★	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

		従業員数									
		7区分							3区分		
		5人未満	5～10人	10～20人	20～50人	50～100人	100～500人	500人以上	20人未満	20～50人	50人以上
有効回答者		8	4	11	20	11	10	5	23	20	26
回答割合（％）	大気汚染、悪臭の防止	37.5	25.0	45.5	40.0	18.2	80.0	60.0	39.1	40.0	50.0
	水質汚濁の防止	37.5	0.0	54.5	40.0	54.5	60.0	60.0	39.1	40.0	57.7
	騒音・振動の防止	50.0	25.0	45.5	45.0	63.6	70.0	60.0	43.5	45.0	65.4
	土壌汚染・地下水汚染の防止	25.0	0.0	27.3	35.0	27.3	50.0	60.0	21.7	35.0	42.3
	化学物質の排出の削減・漏洩防止	25.0	0.0	27.3	35.0	36.4	70.0	60.0	21.7	35.0	53.8
	太陽光発電設備など、再生可能エネルギーの導入★	0.0	0.0	0.0	5.0	9.1	20.0	20.0	0.0	5.0	15.4
	事業所周辺での景観や見通しの悪化の防止	25.0	25.0	27.3	25.0	18.2	20.0	60.0	26.1	25.0	26.9
	温室効果ガスの排出抑制	25.0	0.0	45.5	35.0	27.3	60.0	40.0	30.4	35.0	42.3
	省資源、省エネルギー活動	37.5	0.0	63.6	55.0	54.5	60.0	60.0	43.5	55.0	57.7
	地下水くみ上げ量の削減・地盤沈下の防止	0.0	25.0	9.1	5.0	9.1	30.0	60.0	8.7	5.0	26.9
	これまで環境保全対策に取り組んだことはない	25.0	50.0	18.2	5.0	9.1	0.0	0.0	26.1	5.0	3.8
	その他★	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8



4) 地域に対する環境活動の実施状況（問9）

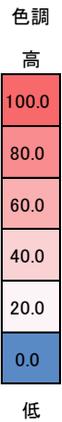
- ・事業所が現在、行っている地域に対する環境活動については、「環境に関するイベントなど町の催しを通じて参加している」が27.1%、「周辺地域の町民または団体と協力して環境保全に取り組んでいる」が24.3%となっており、地域イベントへの参加、地域活動との協力を行っている事業所はそれぞれ1/4程度となっている。
- ・また、「今後、行政からの働きかけがあれば可能な範囲で協力したい」が55.7%と最も多く、約6割において、行政主導のもと可能な範囲で協力したいとの意向が示されている。
- ・今後、協力・参加したい具体的な内容については、「今後、環境税（炭素税等）や新たな規制・指導等の制度ができれば協力する」が21.4%と最も多く、税や規制等の制度が新設された場合の協力は約2割において理解が得られている。
- ・「今後、町の催しの中で環境に関するイベントなどがあれば参加したい」は10.0%と、イベントへの参加意向は1割に留まっている。
- ・その他の記述回答としては、「自社周辺の清掃活動」を実施しているとの回答があった。
- ・前回アンケートに比べ、「今後、行政からの働きかけがあれば可能な範囲で協力したい」が大きく増加しており、行政への協力に対し意向の高まりがみられる。
- ・事業所形態別では、「工場・作業所」において、行政に対する協力意向がより高くなっており、「事務所・営業所」では、町民や団体等との協力・協力意向がより高くなっている。
- ・従業員数別では、100人以上の事業所において、町民や団体等との協力やイベントに参加している事業所が多くなっており、また、行政との協力意向も高くなっている。
- ・一方、5人未満の事業所においても町民や団体等との協力、行政との協力意向が比較的高くなっており、小規模事業所において地域に根差した事業活動が行われている状況がうかがえる。



■属性別集計（問9）

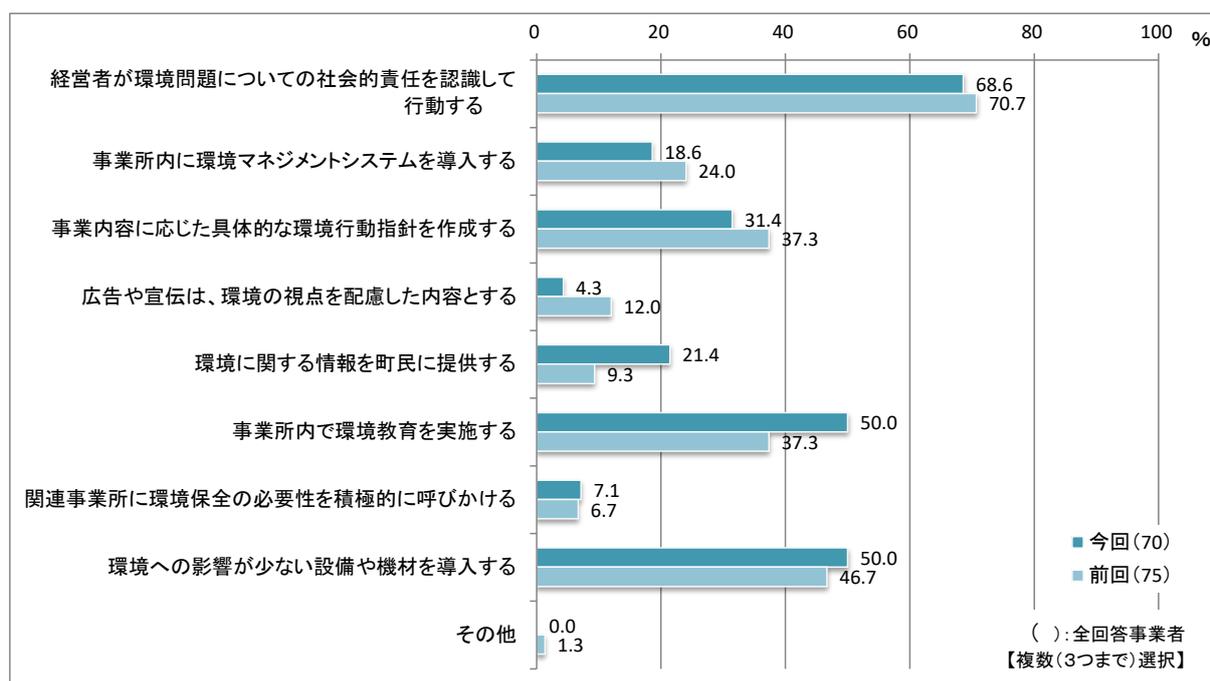
		業種							事業所形態					
		建設業	製造業	運輸、 通信業	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業	不動産 業	サービ ス業	その他	店舗、 飲食店	事務 所・営 業所	工場・ 作業所	倉庫	その他
有効回答者		5	28	8	9	2	1	9	7	5	23	33	2	6
回答割合（%）	周辺地域の町民または団体と協力して環境保全に取り組んでいる	20.0	25.0	25.0	44.4	50.0	0.0	11.1	14.3	20.0	30.4	24.2	0.0	16.7
	環境に関するイベントなど町の催しを通じて参加している	20.0	39.3	25.0	22.2	50.0	0.0	11.1	14.3	20.0	26.1	33.3	0.0	16.7
	今後、周辺地域の町民または団体と協力して環境保全に貢献したい	0.0	7.1	25.0	11.1	0.0	0.0	22.2	42.9	40.0	17.4	9.1	0.0	16.7
	今後、町の催しの中で環境に関するイベントなどがあれば参加したい	0.0	7.1	25.0	0.0	0.0	0.0	22.2	14.3	20.0	8.7	9.1	0.0	16.7
	今後、行政からの働きかけがあれば可能な範囲で協力したい	80.0	67.9	62.5	33.3	50.0	0.0	55.6	28.6	20.0	47.8	66.7	100.0	50.0
	今後、税制優遇、補助費給付等経済的な処置がとられればその範囲で協力したい	40.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	20.0	8.7	18.2	50.0	16.7
	今後、環境税（炭素税等）や新たな規制・指導等の制度ができれば協力する	20.0	32.1	25.0	0.0	0.0	100.0	11.1	14.3	20.0	8.7	27.3	100.0	16.7
	今のところ地域の環境活動に協力する考えはない	0.0	0.0	25.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0

		従業員数									
		7区分						3区分			
		5人未満	5~10人	10~20人	20~50人	50~100人	100~500人	500人以上	20人未満	20~50人	50人以上
有効回答者		8	4	11	20	11	10	5	23	20	26
回答割合（%）	周辺地域の町民または団体と協力して環境保全に取り組んでいる	37.5	25.0	9.1	20.0	18.2	40.0	40.0	21.7	20.0	30.8
	環境に関するイベントなど町の催しを通じて参加している	12.5	25.0	9.1	30.0	9.1	50.0	60.0	13.0	30.0	34.6
	今後、周辺地域の町民または団体と協力して環境保全に貢献したい	37.5	25.0	9.1	20.0	9.1	0.0	0.0	21.7	20.0	3.8
	今後、町の催しの中で環境に関するイベントなどがあれば参加したい	0.0	0.0	9.1	15.0	0.0	20.0	0.0	4.3	15.0	7.7
	今後、行政からの働きかけがあれば可能な範囲で協力したい	50.0	50.0	54.5	50.0	72.7	60.0	40.0	52.2	50.0	61.5
	今後、税制優遇、補助費給付等経済的な処置がとられればその範囲で協力したい	12.5	0.0	18.2	20.0	27.3	10.0	0.0	13.0	20.0	15.4
	今後、環境税（炭素税等）や新たな規制・指導等の制度ができれば協力する	37.5	0.0	27.3	20.0	27.3	0.0	20.0	26.1	20.0	15.4
	今のところ地域の環境活動に協力する考えはない	0.0	50.0	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	13.0	0.0	3.8
	その他	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0



5) 環境の保全を行うために必要な配慮事項（問 10）

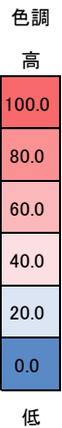
- ・事業活動を進める中で、環境保全を行うためどのような点に配慮していく必要があるかについては、「経営者が環境問題についての社会的責任を認識して行動する」が 68.6%と最も多く、約 7 割の事業所において経営者の社会的責任が重視されている。
- ・次いで「事業所内で環境教育を実施する」及び「環境への影響が少ない設備や機材を導入する」が 50.0%となっており、環境教育、環境に配慮した設備・機材の導入についても、5 割の事業所において必要とされている。
- ・また、「事業内容に応じた具体的な環境行動指針を作成する」も 31.4%と、約 3 割において必要と認識されている。
- ・前回アンケートに比べ、「事業所内で環境教育を実施する」が大きく増加しており、環境教育の必要性がより強く意識されている。
- ・事業所形態別では、「工場・作業所」では、経営者の社会的責任、環境教育の必要性がより強く意識されており、「事務所・営業所」では、経営者の社会的責任、環境に関する情報の提供の必要性が比較的強く意識されている。
- ・従業員数別では、20 人以上の事業所で、環境行動指針や環境マネジメントシステムの必要性が比較的高く認識され、20 人未満の小規模事業所では、必要性はあまり感じられていない。



■属性別集計（問10）

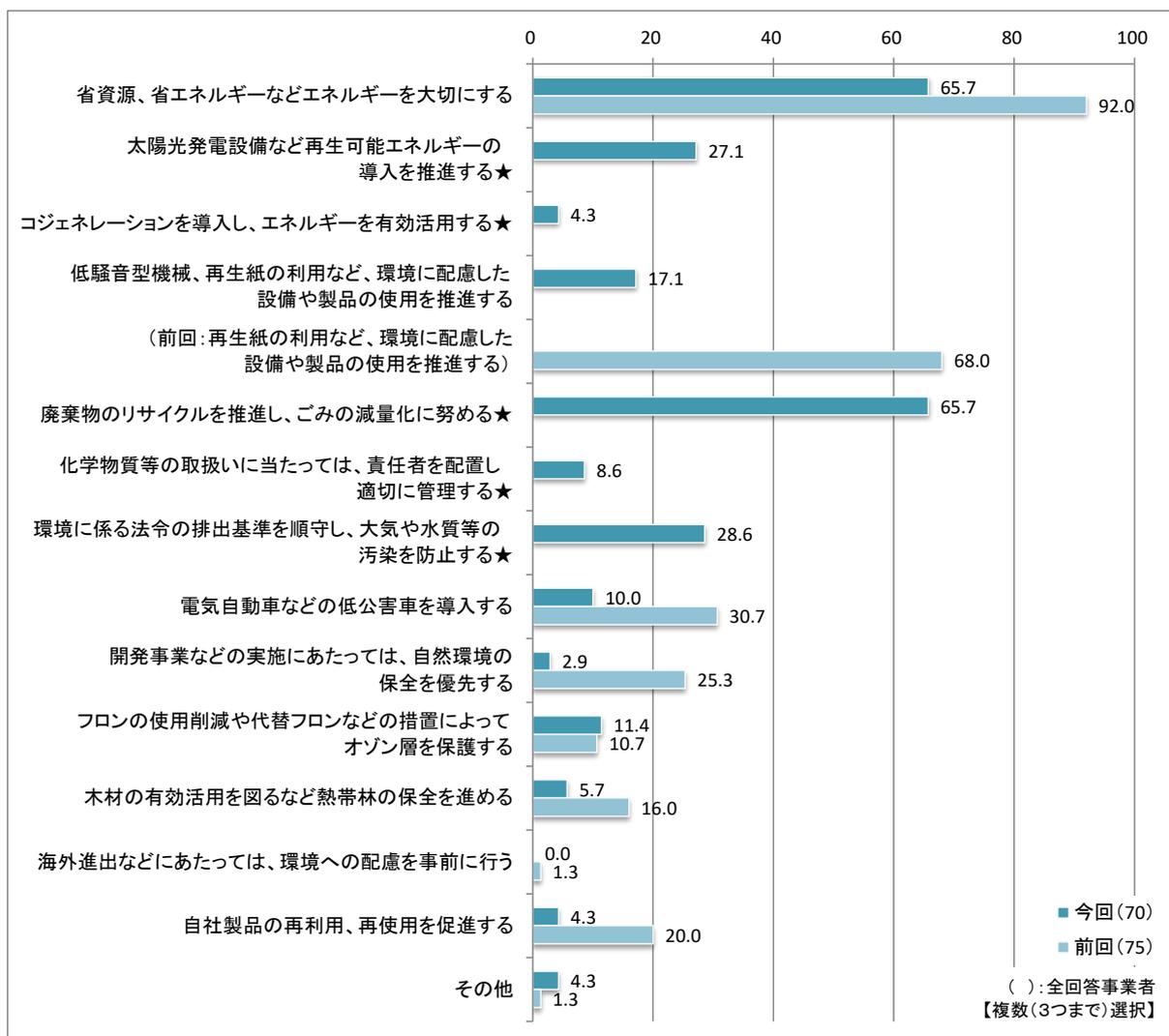
	業種								事業所形態					
	建設業	製造業	運輸、通信業	卸売・小売業、飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	その他	店舗、飲食店	事務所・営業所	工場・作業所	倉庫	その他	
有効回答者	5	28	8	8	2	1	9	7	5	22	33	2	6	
回答割合（%）	経営者が環境問題についての社会的責任を認識して行動する	60.0	75.0	75.0	50.0	100.0	100.0	55.6	85.7	80.0	59.1	75.8	100.0	66.7
	事業所内に環境マネジメントシステムを導入する	0.0	32.1	25.0	12.5	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	9.1	30.3	50.0	0.0
	事業内容に応じた具体的な環境行動指針を作成する	20.0	32.1	50.0	25.0	0.0	0.0	33.3	42.9	60.0	18.2	36.4	100.0	16.7
	広告や宣伝は、環境の視点を配慮した内容とする	20.0	0.0	0.0	12.5	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	0.0	0.0	0.0
	環境に関する情報を町民に提供する	60.0	3.6	25.0	37.5	100.0	100.0	11.1	28.6	40.0	45.5	3.0	0.0	33.3
	事業所内で環境教育を実施する	40.0	53.6	25.0	37.5	50.0	100.0	77.8	57.1	40.0	36.4	60.6	50.0	66.7
	関連事業所に環境保全の必要性を積極的に呼びかける	20.0	3.6	12.5	12.5	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	18.2	3.0	0.0	0.0
	環境への影響が少ない設備や機材を導入する	80.0	60.7	37.5	62.5	0.0	0.0	22.2	57.1	60.0	50.0	54.5	0.0	50.0
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	従業員数										
	7区分							3区分			
	5人未満	5～10人	10～20人	20～50人	50～100人	100～500人	500人以上	20人未満	20～50人	50人以上	
有効回答者	7	4	11	20	11	10	5	22	20	26	
回答割合（%）	経営者が環境問題についての社会的責任を認識して行動する	85.7	25.0	63.6	65.0	81.8	80.0	60.0	63.6	65.0	76.9
	事業所内に環境マネジメントシステムを導入する	0.0	0.0	9.1	25.0	36.4	20.0	20.0	4.5	25.0	26.9
	事業内容に応じた具体的な環境行動指針を作成する	28.6	0.0	0.0	45.0	36.4	50.0	40.0	9.1	45.0	42.3
	広告や宣伝は、環境の視点を配慮した内容とする	0.0	25.0	9.1	5.0	0.0	0.0	0.0	9.1	5.0	0.0
	環境に関する情報を町民に提供する	57.1	0.0	18.2	30.0	18.2	0.0	20.0	27.3	30.0	11.5
	事業所内で環境教育を実施する	57.1	50.0	63.6	45.0	27.3	60.0	60.0	59.1	45.0	46.2
	関連事業所に環境保全の必要性を積極的に呼びかける	0.0	0.0	9.1	10.0	18.2	0.0	0.0	4.5	10.0	7.7
	環境への影響が少ない設備や機材を導入する	42.9	100.0	63.6	40.0	36.4	60.0	40.0	63.6	40.0	46.2
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



6) 地球環境の保全のために進めていくべき取り組み（問 11）

- ・地球環境の保全のために、どのような取り組みを進めていくのがよいかについては、「省資源、省エネルギーなどエネルギーを大切にする」及び「廃棄物のリサイクルを推進し、ごみの減量化に努める」が65.7%と最も多く、廃棄物のリサイクル・減量化、省資源・省エネルギーの重要性は比較的広く認識されている。
- ・次いで「環境に係る法令の排出基準を順守し、大気や水質等の汚染を防止する」が28.6%、「太陽光発電設備など再生可能エネルギーの導入を推進する」が27.1%と、約3割の事業所において、大気や水質の汚染防止、太陽光発電等の導入が重要と考えられている。
- ・その他の記述回答としては、コストや取り組みの保全効果の検討の必要性や、現在のコロナウイルスによって産業の停滞状態による環境への影響などについての意見があった。
- ・前回アンケートに比べ、「省資源、省エネルギーなどエネルギーを大切にする」が大きく低下するなど、多くの項目で低下が目立つが、3つまで選択する設問において、選択項目数が大きく増えており、その影響も大きいと考えられる。
- ・事業所形態別では、「工場・作業場」において、環境法令等の排出基準の順守がより重視されており、従業員数別では、太陽光発電等の導入は、規模の大きな事業所においてより重視されている。



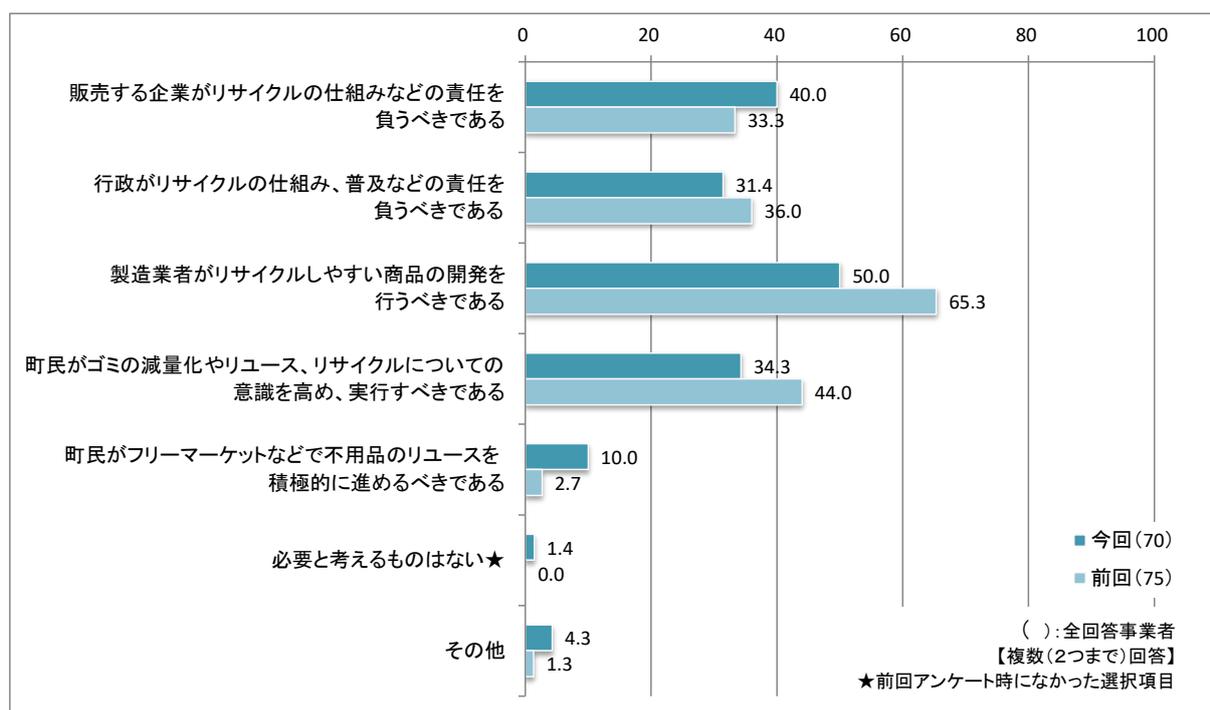
■属性別集計（問 11）

	業種								事業所形態					
	建設業	製造業	運輸・通信業	卸売・小売業、飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	その他	店舗、飲食店	事務所・営業所	工場・作業所	倉庫	その他	
有効回答者	5	28	8	7	2	1	9	7	3	23	33	2	6	
回答割合（％）	省資源、省エネルギーなどエネルギーを大切ににする	80.0	67.9	100.0	71.4	50.0	0.0	44.4	71.4	33.3	73.9	66.7	100.0	66.7
	太陽光発電設備など再生可能エネルギーの導入を推進する	40.0	21.4	25.0	14.3	50.0	100.0	22.2	57.1	66.7	34.8	21.2	0.0	33.3
	コージェネレーションを導入し、エネルギーを有効活用する	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
	低騒音型機械、再生紙の利用など、環境に配慮した設備や製品の使用を推進する	40.0	14.3	37.5	0.0	0.0	100.0	11.1	14.3	33.3	26.1	15.2	0.0	0.0
	廃棄物のリサイクルを推進し、ごみの減量化に努める	80.0	60.7	62.5	57.1	100.0	100.0	77.8	85.7	66.7	69.6	66.7	100.0	66.7
	化学物質等の取扱いに当たっては、責任者を配置し適切に管理する	0.0	14.3	12.5	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	4.3	9.1	0.0	16.7
	環境に係る法令の排出基準を順守し、大気や水質等の汚染を防止する	0.0	39.3	12.5	42.9	0.0	0.0	33.3	28.6	0.0	17.4	42.4	50.0	16.7
	電気自動車などの低公害車を導入する	20.0	3.6	25.0	28.6	0.0	0.0	11.1	0.0	33.3	13.0	6.1	50.0	0.0
	開発事業などの実施にあたっては、自然環境の保全を優先する	0.0	3.6	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	3.0	0.0	0.0
	フロンの使用削減や代替フロンなどの措置によってオゾン層を保護する	20.0	7.1	0.0	28.6	0.0	0.0	22.2	14.3	33.3	8.7	12.1	0.0	16.7
	木材の有効活用を図るなど熱帯林の保全を進める	20.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	6.1	0.0	0.0
	海外進出などにあたっては、環境への配慮を事前に行う	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自社製品の再利用、再使用を促進する	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	6.1	0.0	16.7
その他	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	14.3	0.0	0.0	3.0	0.0	33.3	

	従業員数										色調 高 20.0 0.0 低	
	7区分							3区分				
	5人未満	5～10人	10～20人	20～50人	50～100人	100～500人	500人以上	20人未満	20～50人	50人以上		
有効回答者	7	4	11	19	11	10	5	22	19	26		
回答割合（％）	省資源、省エネルギーなどエネルギーを大切ににする	28.6	100.0	54.5	73.7	72.7	70.0	80.0	54.5	73.7	73.1	100.0
	太陽光発電設備など再生可能エネルギーの導入を推進する	28.6	25.0	9.1	31.6	18.2	50.0	40.0	18.2	31.6	34.6	80.0
	コージェネレーションを導入し、エネルギーを有効活用する	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	20.0	0.0	0.0	5.3	7.7	60.0
	低騒音型機械、再生紙の利用など、環境に配慮した設備や製品の使用を推進する	28.6	25.0	27.3	10.5	27.3	10.0	0.0	27.3	10.5	15.4	40.0
	廃棄物のリサイクルを推進し、ごみの減量化に努める	85.7	25.0	63.6	73.7	63.6	70.0	80.0	63.6	73.7	69.2	20.0
	化学物質等の取扱いに当たっては、責任者を配置し適切に管理する	0.0	0.0	0.0	15.8	18.2	10.0	0.0	0.0	15.8	11.5	0.0
	環境に係る法令の排出基準を順守し、大気や水質等の汚染を防止する	42.9	25.0	45.5	10.5	36.4	30.0	20.0	40.9	10.5	30.8	
	電気自動車などの低公害車を導入する	28.6	25.0	9.1	5.3	9.1	0.0	20.0	18.2	5.3	7.7	
	開発事業などの実施にあたっては、自然環境の保全を優先する	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	
	フロンの使用削減や代替フロンなどの措置によってオゾン層を保護する	0.0	0.0	18.2	21.1	9.1	10.0	0.0	9.1	21.1	7.7	
	木材の有効活用を図るなど熱帯林の保全を進める	14.3	50.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	
	海外進出などにあたっては、環境への配慮を事前に行う	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	自社製品の再利用、再使用を促進する	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	10.0	0.0	0.0	0.0	11.5	
その他	14.3	0.0	0.0	0.0	9.1	10.0	0.0	4.5	0.0	7.7		

7) 商品のリユース（再使用）やリサイクル（再生利用）を進める上で必要なこと（問 12）

- ・商品のリユース（再使用）やリサイクル（再生利用）を進める上で、何が必要かについては、「製造業者がリサイクルしやすい商品の開発を行うべきである」が 50.0%、「販売する企業がリサイクルの仕組みなどの責任を負うべきである」が 40.0%と多く、商品を製造・販売する事業者側の責任を重視する意見が 4～5 割と、より認識されている。
- ・次いで「町民がゴミの減量化やリユース、リサイクルについての意識を高め、実行すべきである」が 34.3%、「行政がリサイクルの仕組み、普及などの責任を負うべきである」が 31.4%と、町民の意識・実行、行政の仕組みづくり・普及策なども必要とする回答が 3 割程となっている。
- ・その他の記述回答としては、販売企業や町民、行政等それぞれに責任や意識の向上が必要であり、官民一体でリサイクルの取り組みを進めるべきであるなどの意見があった。
- ・事業所形態別では、多くの項目で「工場・作業所」における回答率が高くなっているが、「町民がフリーマーケットなどで不用品のリユースを積極的に進めるべきである」においては、「事務所・営業所」における回答率が高くなっている。
- ・従業員数別では、50 人以上の事業所において、「行政がリサイクルの仕組み、普及などの責任を負うべきである」がやや高くなっている。



■属性別集計（問12）

	業種								事業所形態					
	建設業	製造業	運輸、 通信業	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業	不動産 業	サービ ス業	その他	店舗、 飲食店	事務 所・営 業所	工場・ 作業所	倉庫	その他	
有効回答者	5	27	8	8	2	1	9	7	3	24	32	2	6	
回答割合 (%)	販売する企業がリサイクルの仕組みなどの責任を負うべきである	40.0	40.7	37.5	50.0	50.0	0.0	55.6	28.6	0.0	37.5	43.8	50.0	66.7
	行政がリサイクルの仕組み、普及などの責任を負うべきである	20.0	40.7	37.5	25.0	100.0	100.0	0.0	28.6	66.7	29.2	37.5	0.0	16.7
	製造業者がリサイクルしやすい商品の開発を行うべきである	40.0	55.6	37.5	75.0	50.0	100.0	44.4	42.9	66.7	50.0	56.3	50.0	33.3
	町民がゴミの減量化やリユース、リサイクルについての意識を高め、実行すべきである	40.0	37.0	25.0	25.0	0.0	0.0	44.4	57.1	33.3	29.2	40.6	50.0	33.3
	町民がフリーマーケットなどで不用品のリユースを積極的に進めるべきである	40.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	22.2	0.0	33.3	25.0	0.0	0.0	0.0
	必要と考えるものはない	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	11.1	14.3	0.0	4.2	0.0	50.0	16.7

	従業員数										色調 高 低	
	7区分							3区分				
	5人 未満	5~10 人	10~ 20人	20~ 50人	50~ 100人	100~ 500人	500人 以上	20人 未満	20~ 50人	50人 以上		
有効回答者	7	4	12	19	11	9	5	23	19	25		
回答割合 (%)	販売する企業がリサイクルの仕組みなどの責任を負うべきである	42.9	0.0	50.0	52.6	27.3	44.4	20.0	39.1	52.6	32.0	100.0
	行政がリサイクルの仕組み、普及などの責任を負うべきである	28.6	0.0	25.0	31.6	45.5	33.3	60.0	21.7	31.6	44.0	80.0
	製造業者がリサイクルしやすい商品の開発を行うべきである	71.4	25.0	41.7	47.4	45.5	66.7	60.0	47.8	47.4	56.0	60.0
	町民がゴミの減量化やリユース、リサイクルについての意識を高め、実行すべきである	42.9	50.0	41.7	26.3	36.4	44.4	20.0	43.5	26.3	36.0	40.0
	町民がフリーマーケットなどで不用品のリユースを積極的に進めるべきである	0.0	50.0	0.0	21.1	9.1	0.0	0.0	8.7	21.1	4.0	20.0
	必要と考えるものはない	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	8.3	0.0	18.2	0.0	0.0	4.3	0.0	8.0	0.0

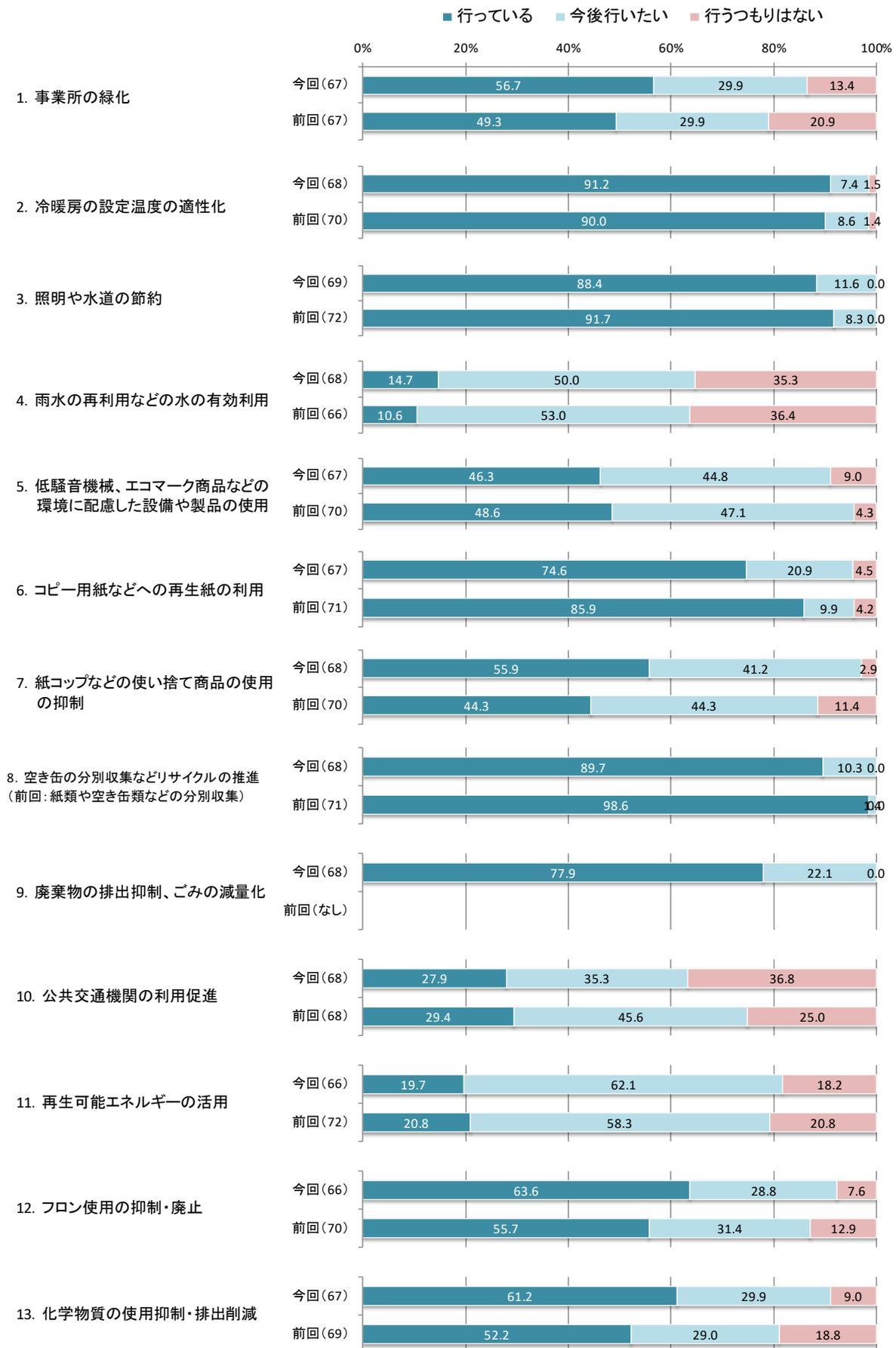
8) 環境保全のための現在の取り組み状況 (問 13)

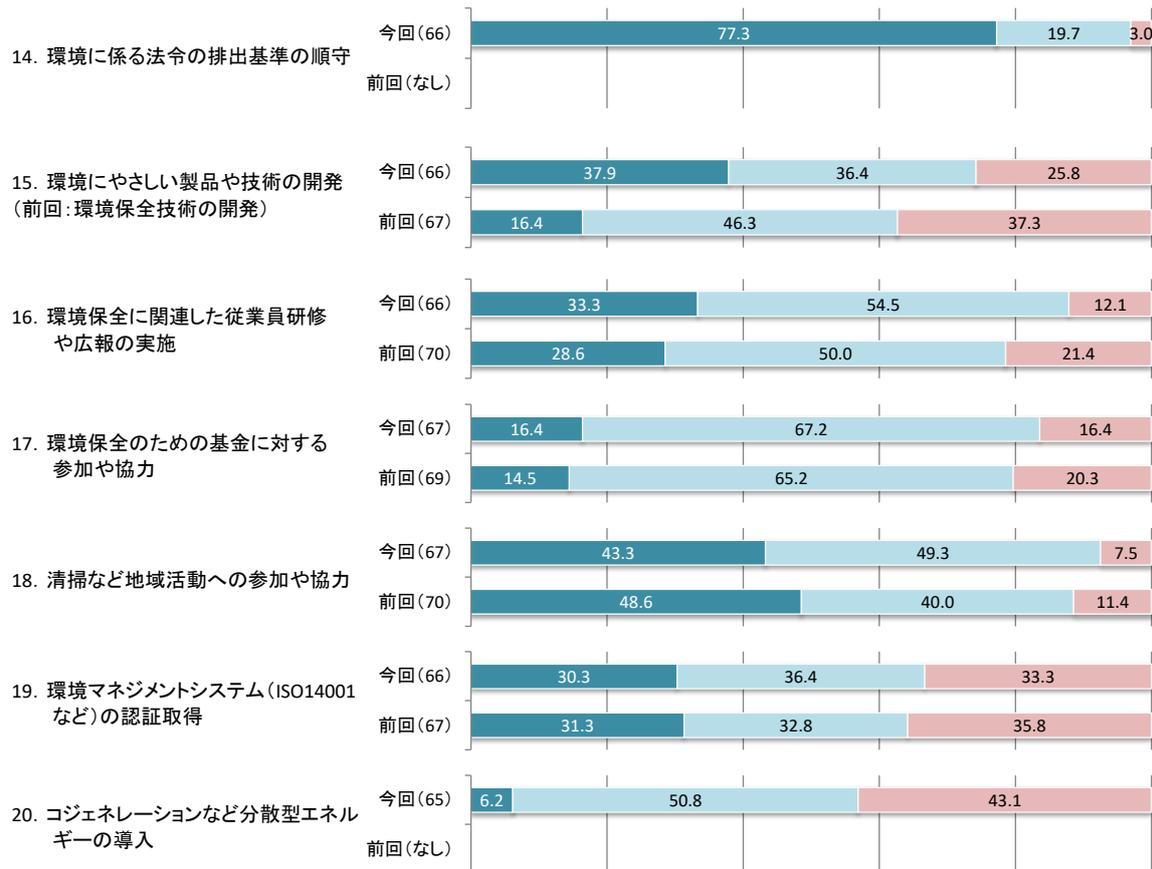
- ・事業所における環境保全のための現在の取り組み状況については、「行っている」が約 8～9 割超ある項目として、「冷暖房の設定温度の適正化」(91.2%)、「空き缶の分別収集などリサイクルの推進」(89.7%)、「照明や水道の節約」(88.4%)、「廃棄物の排出抑制、ごみの減量化」(77.9%)、「環境に係る法令の排出基準の順守」(77.3%)、「コピー用紙などへの再生紙の利用」(74.6%)があり、節電や節水、廃棄物のリサイクル・排出抑制、排出基準等の遵守、再生紙の利用などは広く実行されている。
- ・「行っている」との回答が比較的少ない項目としては、「コジェネレーションなど分散型エネルギーの導入」(6.2%)、「雨水の再利用など水の有効利用」(14.7%)、「環境保全のための基金に対する協力や支援」(16.4%)、「再生可能エネルギーの活用」(19.7%)がある。
- ・このうち「環境保全のための基金に対する協力や支援」と「再生可能エネルギーの活用」については、「今後行いたい」との回答が多く、それぞれ「行っている」と「今後行いたい」の合計は 83.6%、81.8%となり、今後の取組みの広がり期待される。
- ・「行うつもりはない」との回答が比較的多い項目としては、「コジェネレーションなど分散型エネルギーの導入」(43.1%)、「公共交通機関の利用促進」(36.8%)、「雨水の再利用など水の有効利用」(35.3%)、「環境マネジメントシステム (ISO14001 など) の認証取得」(33.3%)、「環境にやさしい製品や技術の開発」(25.8%)があり、その主な理由は、以下のとおりとなっている。

■ 「行うつもりはない」との回答が多い取組み (20%以上) とその理由

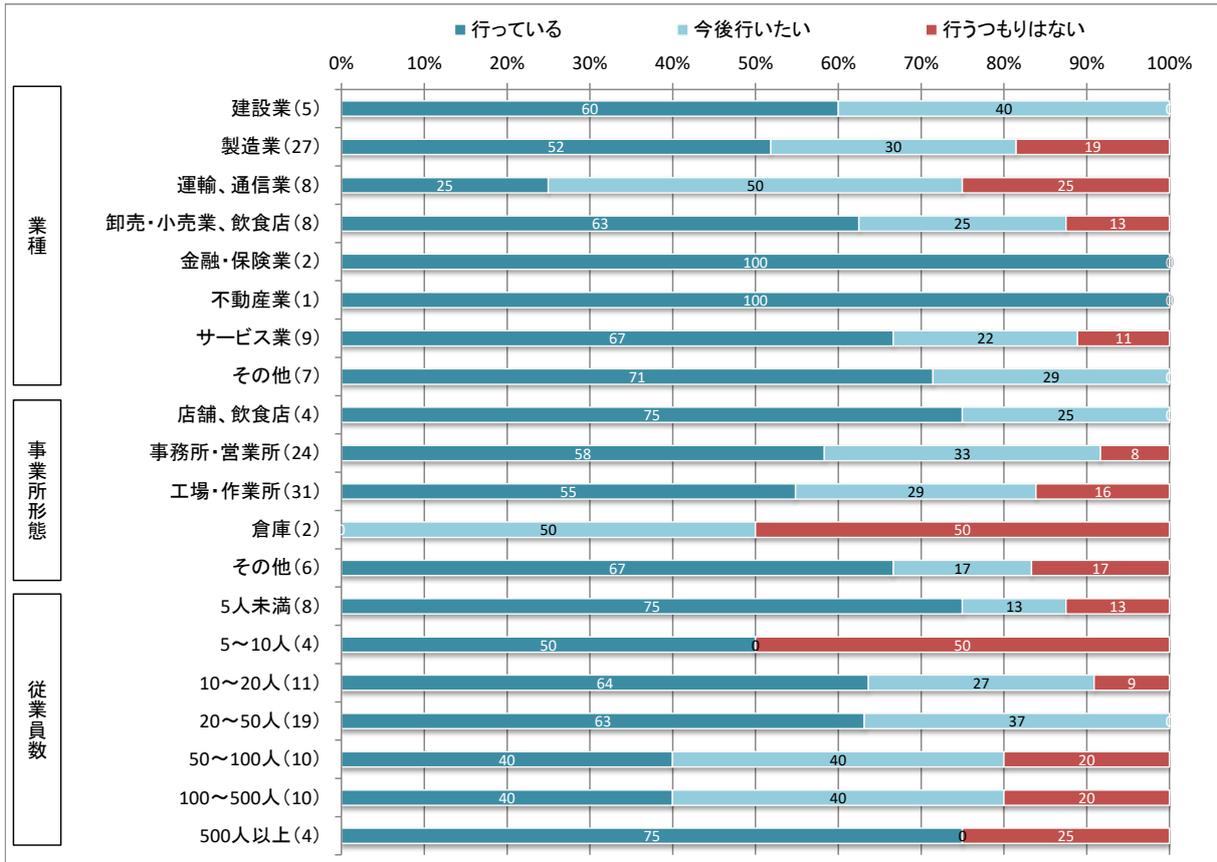
「行うつもりはない」が多い取組み	行わない主な理由
コジェネレーションなど分散型エネルギーの導入 (43.1%)	・費用(経費)がかかる (25%) ・効果が不明である (18%) ・事業活動と無関係である (18%)
公共交通機関の利用促進 (36.8%)	・従業員の理解や協力が得られない (20%) ・事業活動と無関係である (16%)
雨水の再利用など水の有効利用 (35.3%)	・施設・設備上困難である (29%) ・効果が不明である (25%)
環境マネジメントシステム (ISO14001 など) の認証取得 (33.3%)	・事業活動と無関係である (23%) ・効果が不明である (18%)
環境にやさしい製品や技術の開発 (25.8%)	・事業活動と無関係である (59%)

- ・前回アンケートと比べ、ほとんどの項目がほぼ同等となっている中、「環境にやさしい製品や技術の開発 (前回：環境保全技術の開発)」での「行っている」の増加、「空き缶の分別収集などリサイクルの推進 (前回：紙類や空き缶類の分別収集)」での「行っているの」の減少がやや目立つが、設問の違いによる影響も考えられる。
- ・事業所形態別では、化学物質や環境法令の順守など、主に工場関連の項目を除くと、「環境マネジメントシステム (ISO14001 など) の認証取得」において、「事業所・営業所」の取り組みのあまり進んでいない。
- ・従業員数別では、「低騒音型機械、エコマーク商品など環境に配慮した設備や製品の使用」、「環境マネジメントシステム (ISO14001 など) の認証取得」などにおいて、小規模事業所で行っている比率が低くなっている。

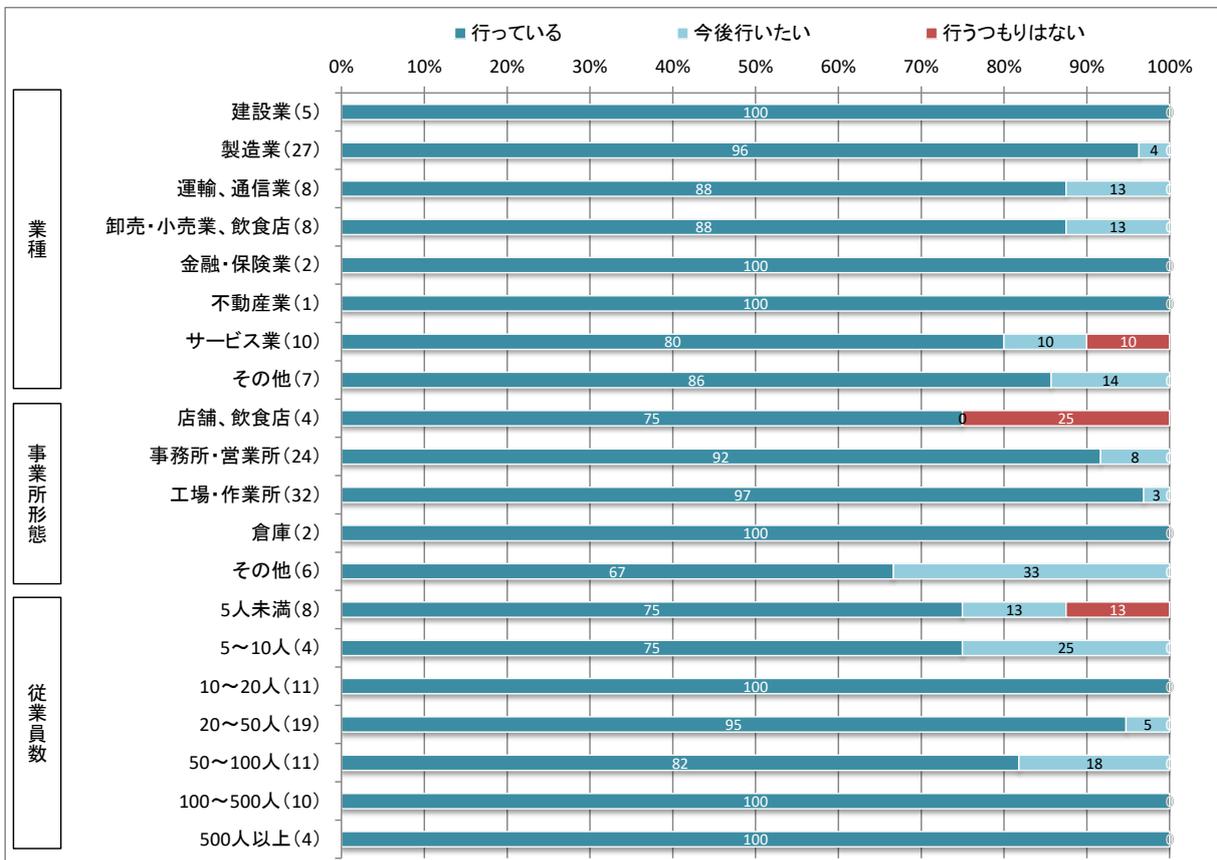




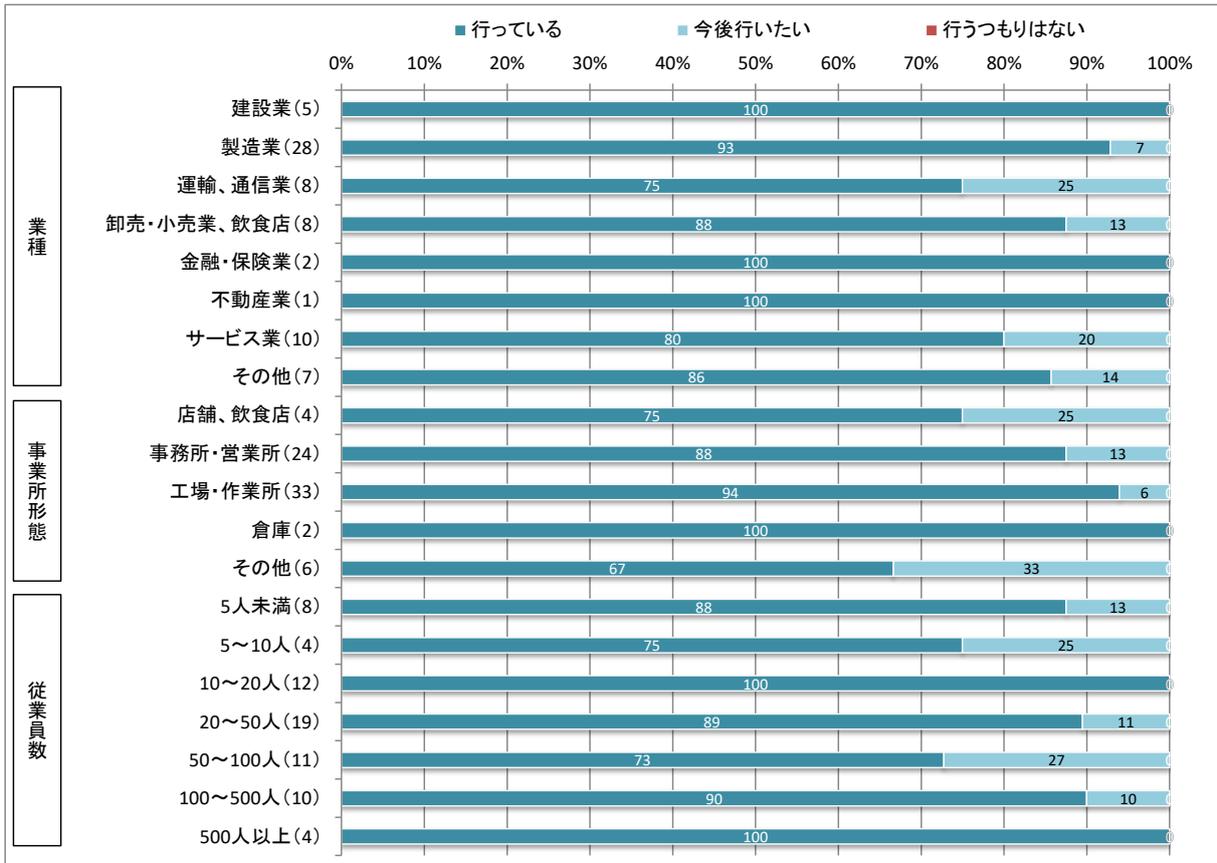
■属性別集計（問 13）：1. 事業所の緑化



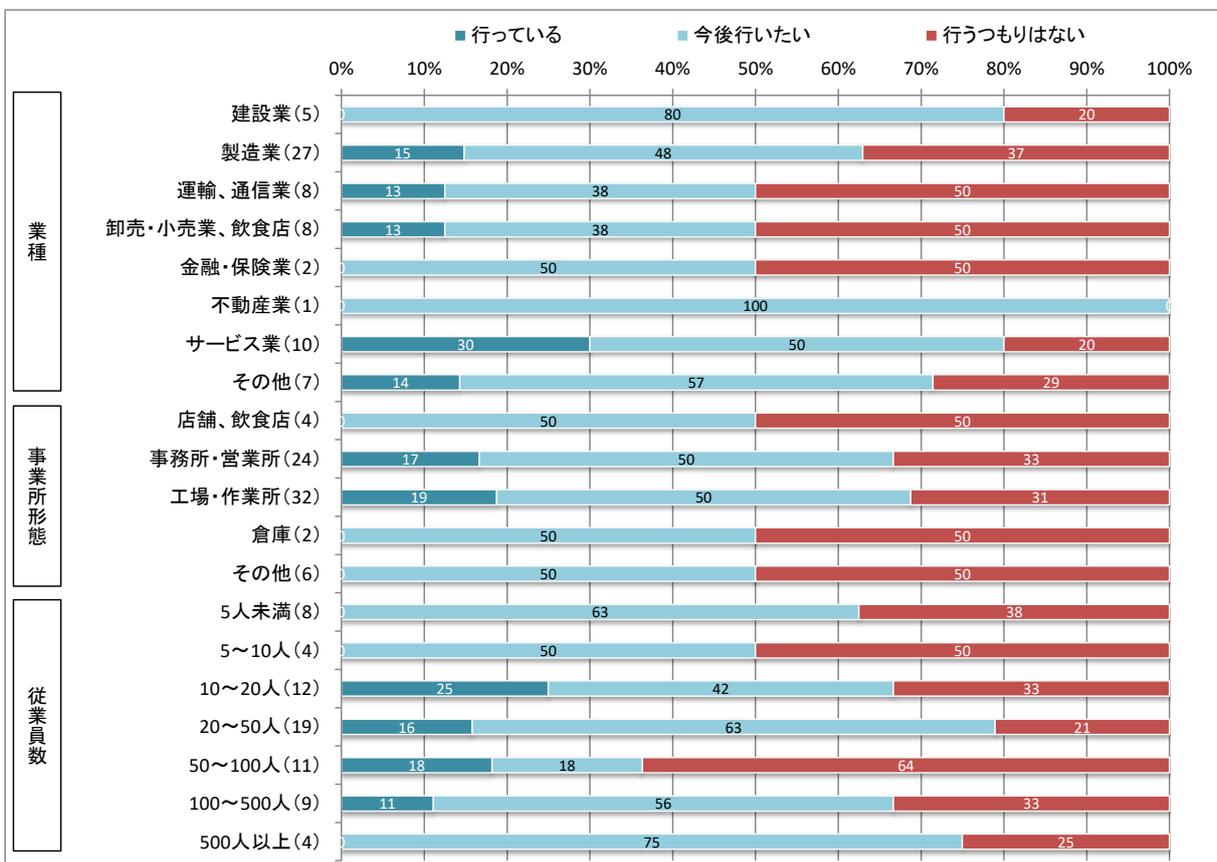
■属性別集計（問 13）：2. 冷暖房の設定温度の適正化



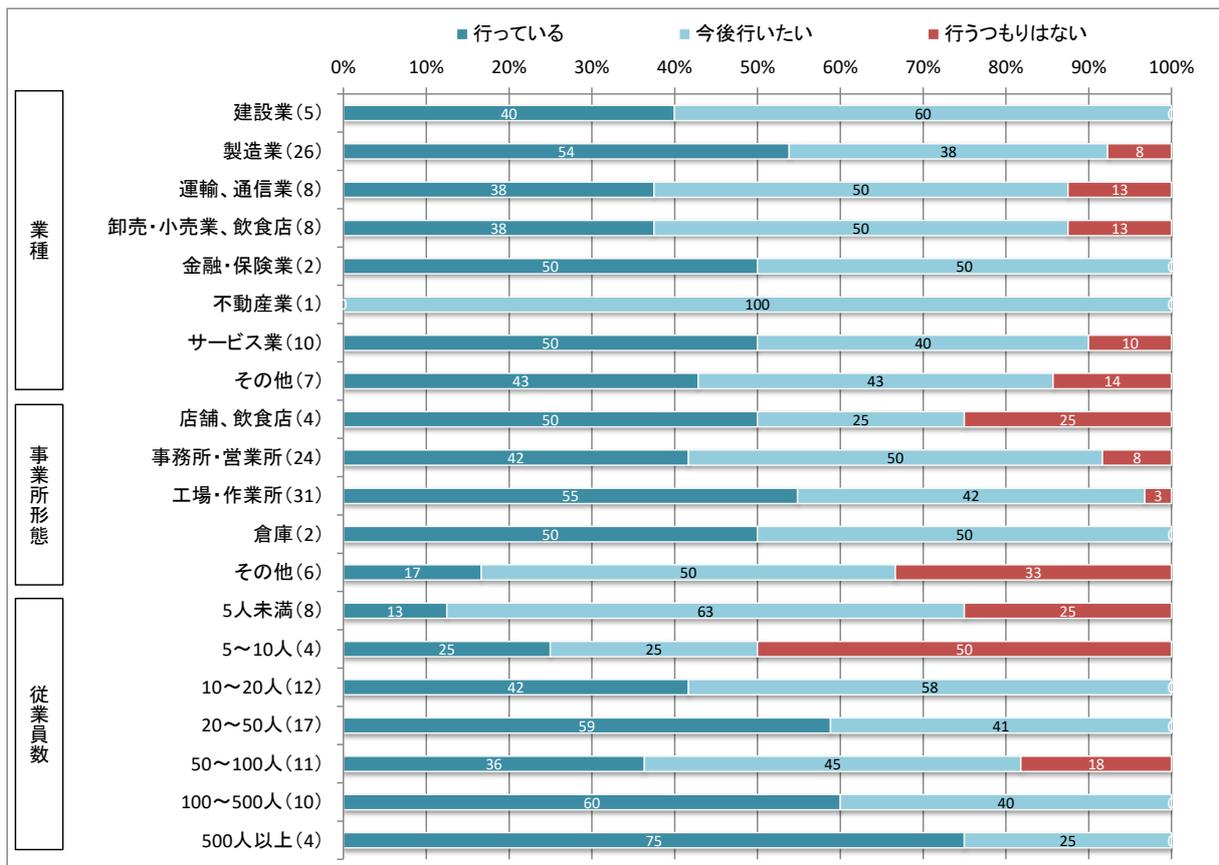
■属性別集計（問 13）：3. 照明や水道の節約



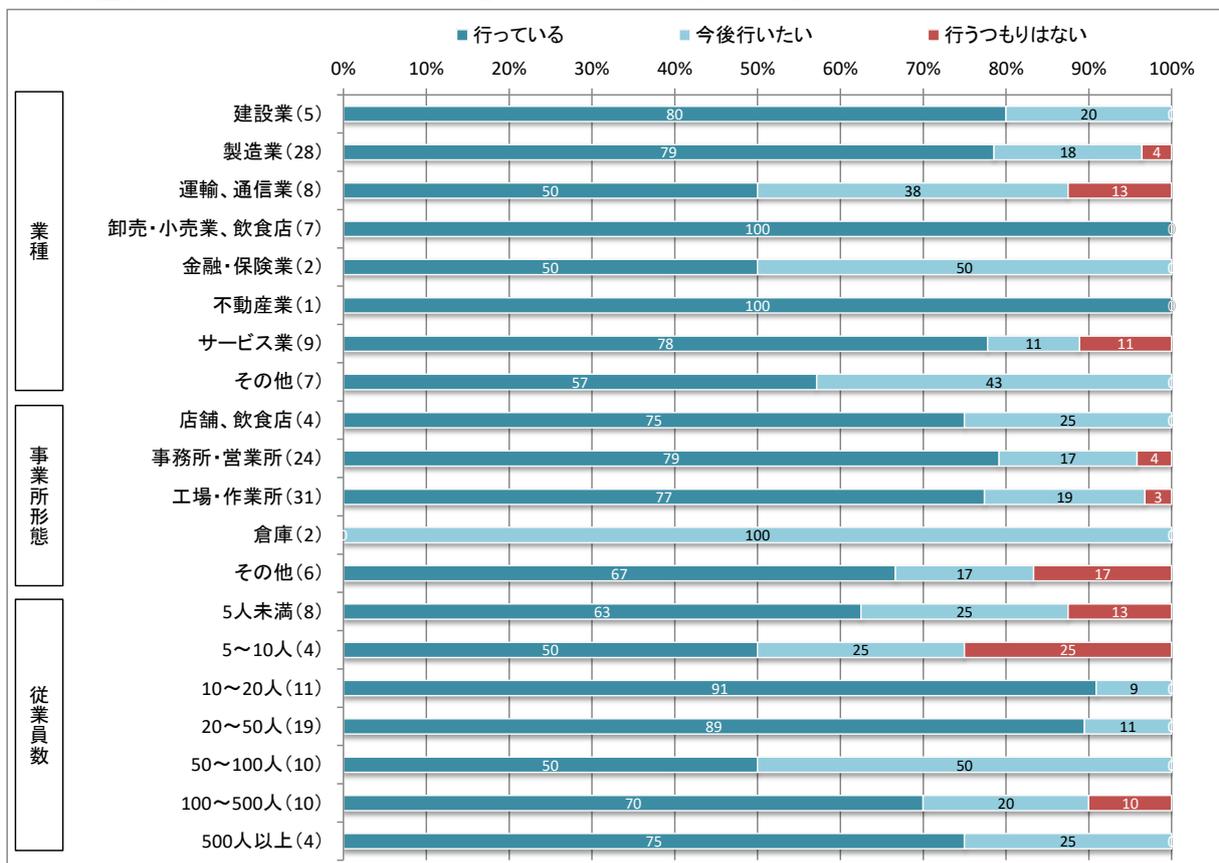
■属性別集計（問 13）：4. 雨水の再利用など水の有効利用



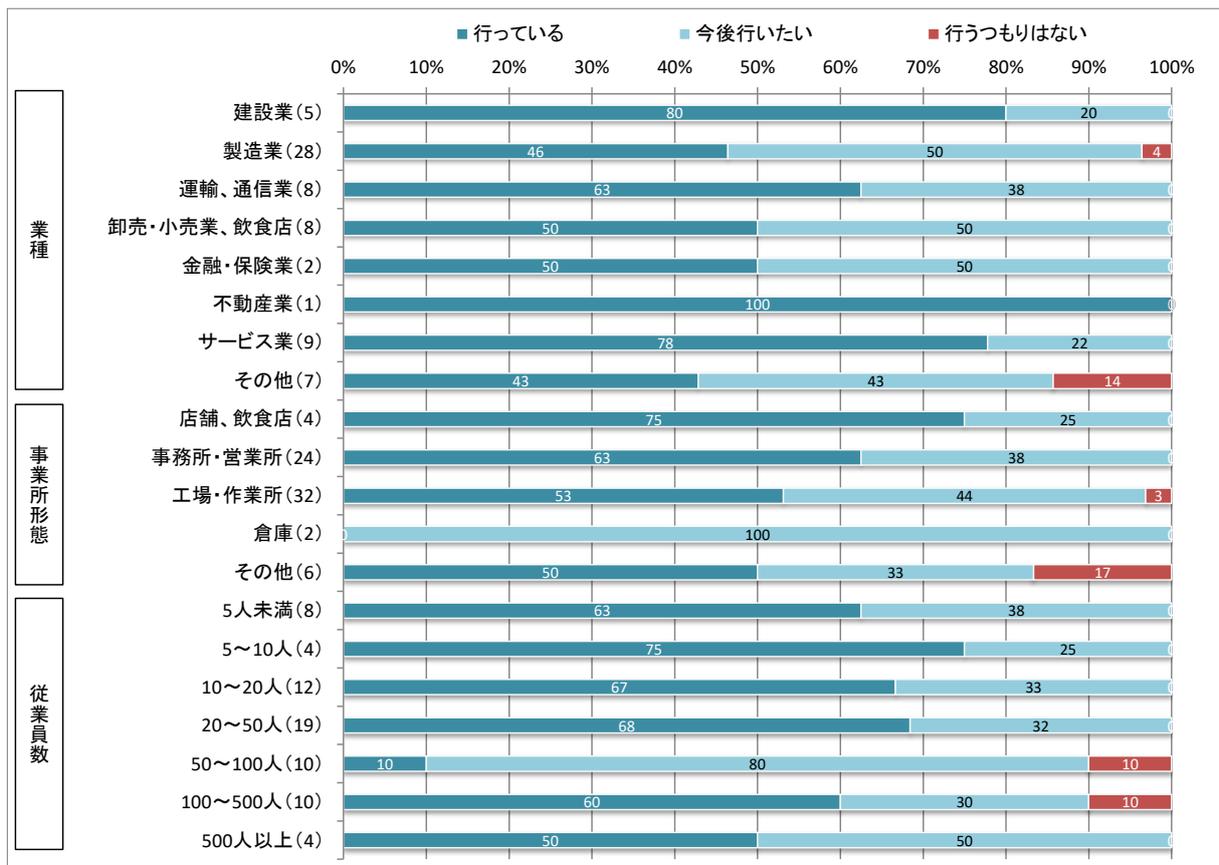
■属性別集計（問 13）：5. 低騒音型機械、エコマーク商品など環境に配慮した設備や製品の使用



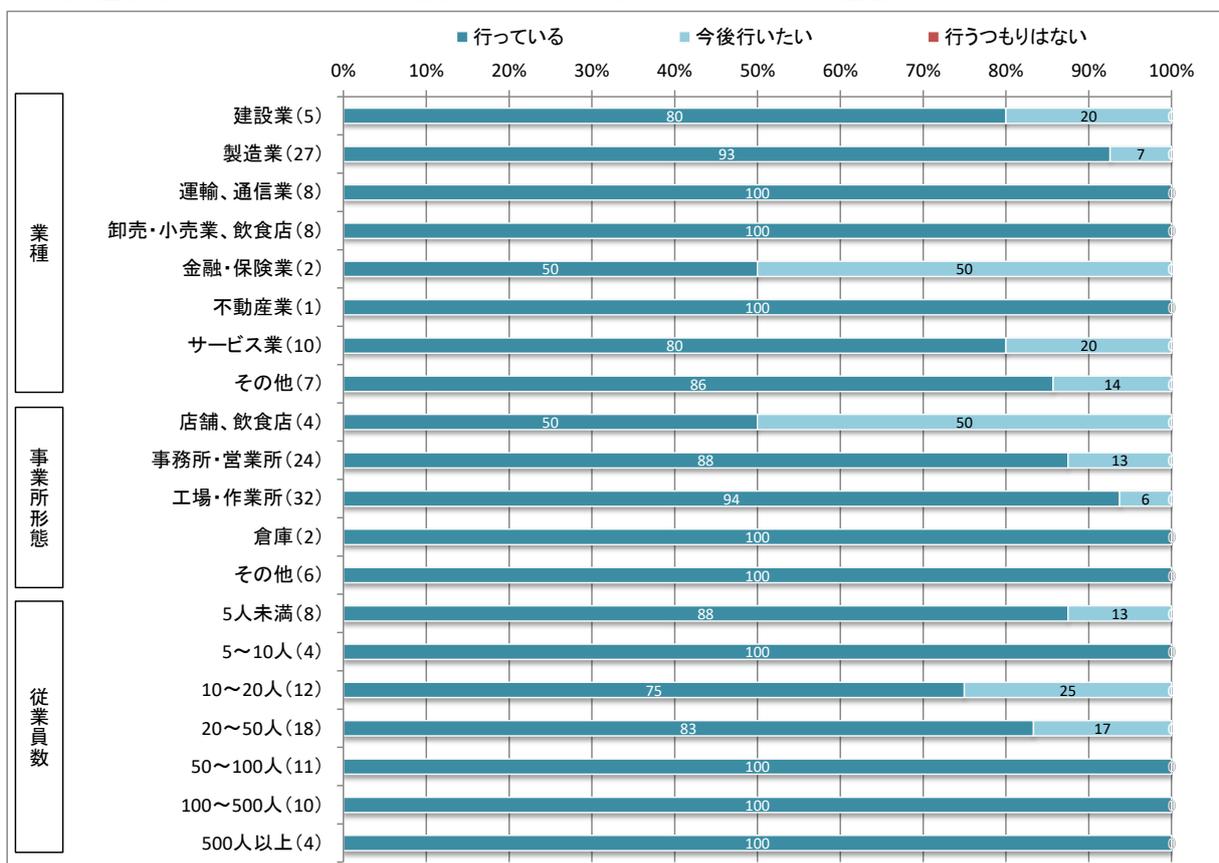
■属性別集計（問 13）：6. コピー用紙などへの再生紙の利用



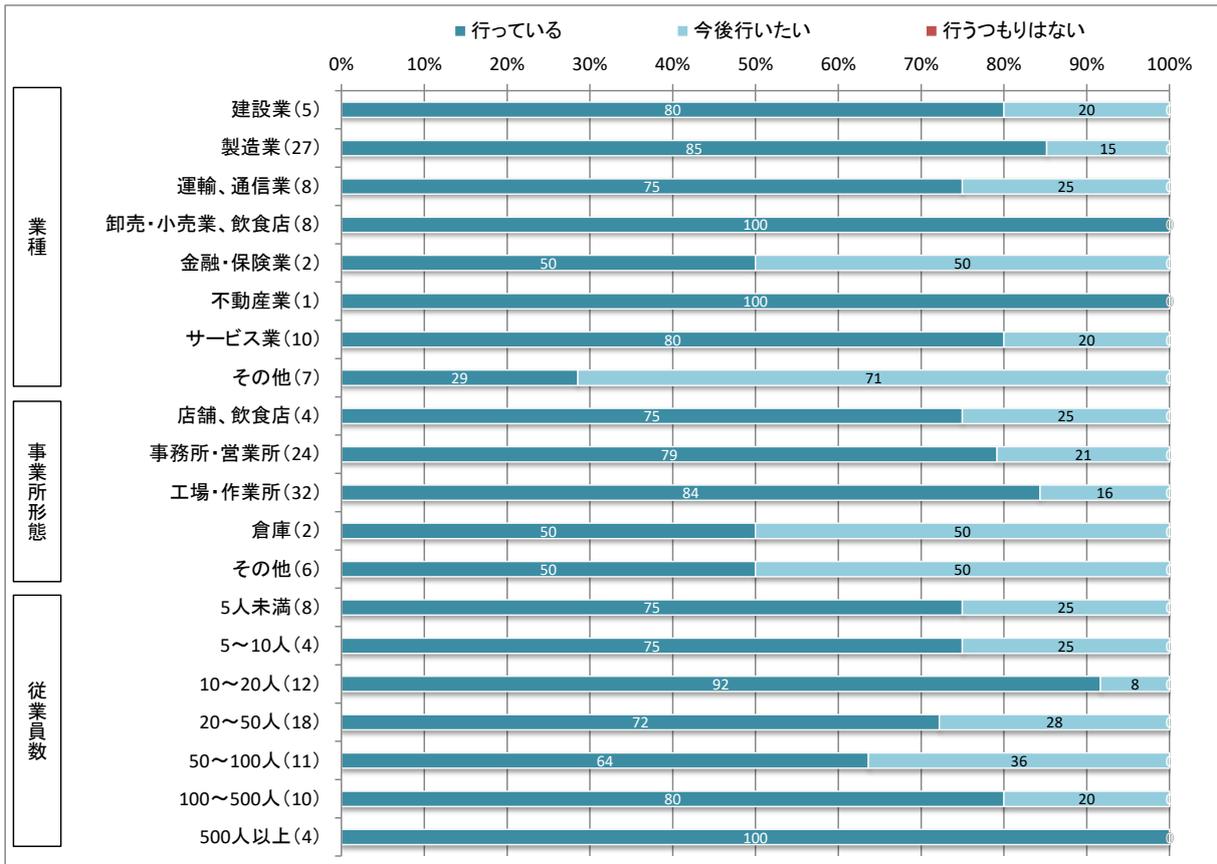
■属性別集計（問 13）：7. 紙コップなどの使い捨て商品の使用の抑制



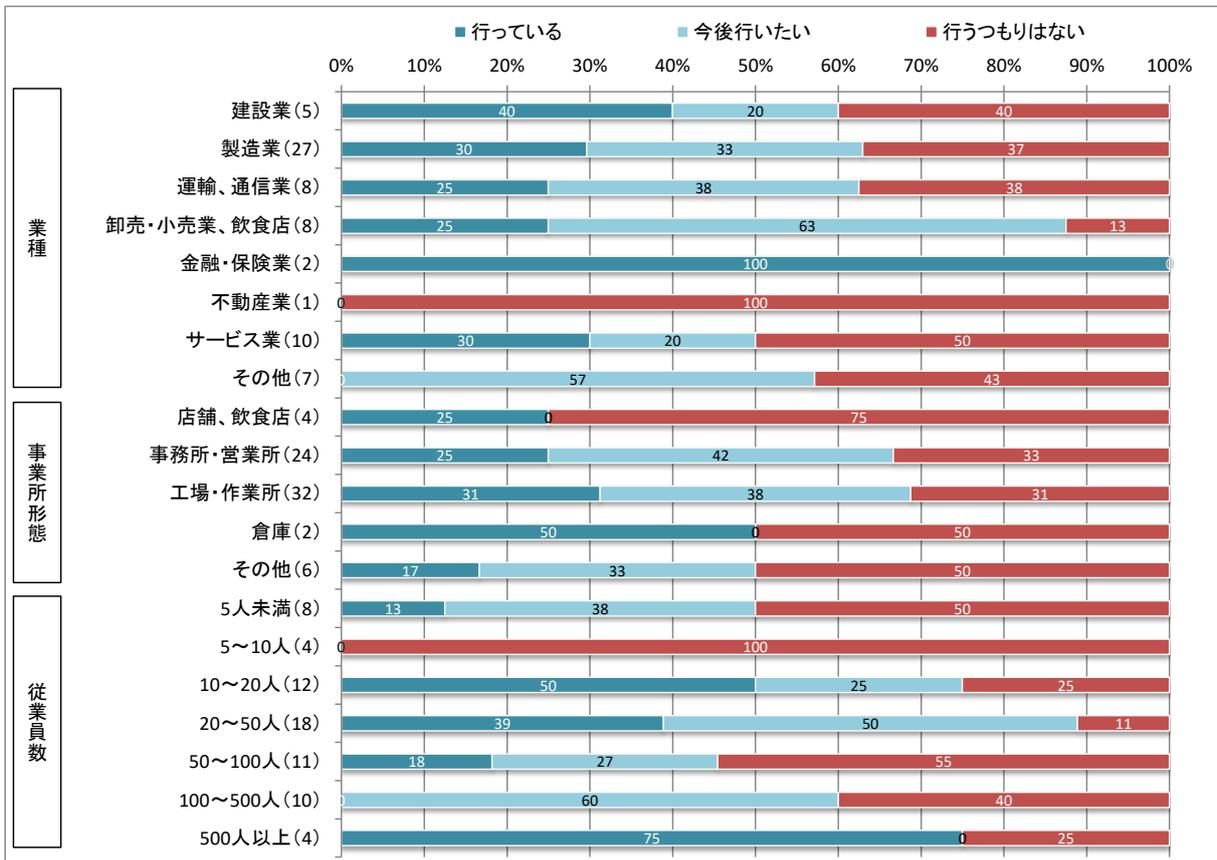
■属性別集計（問 13）：8. 空き缶の分別収集などリサイクルの推進



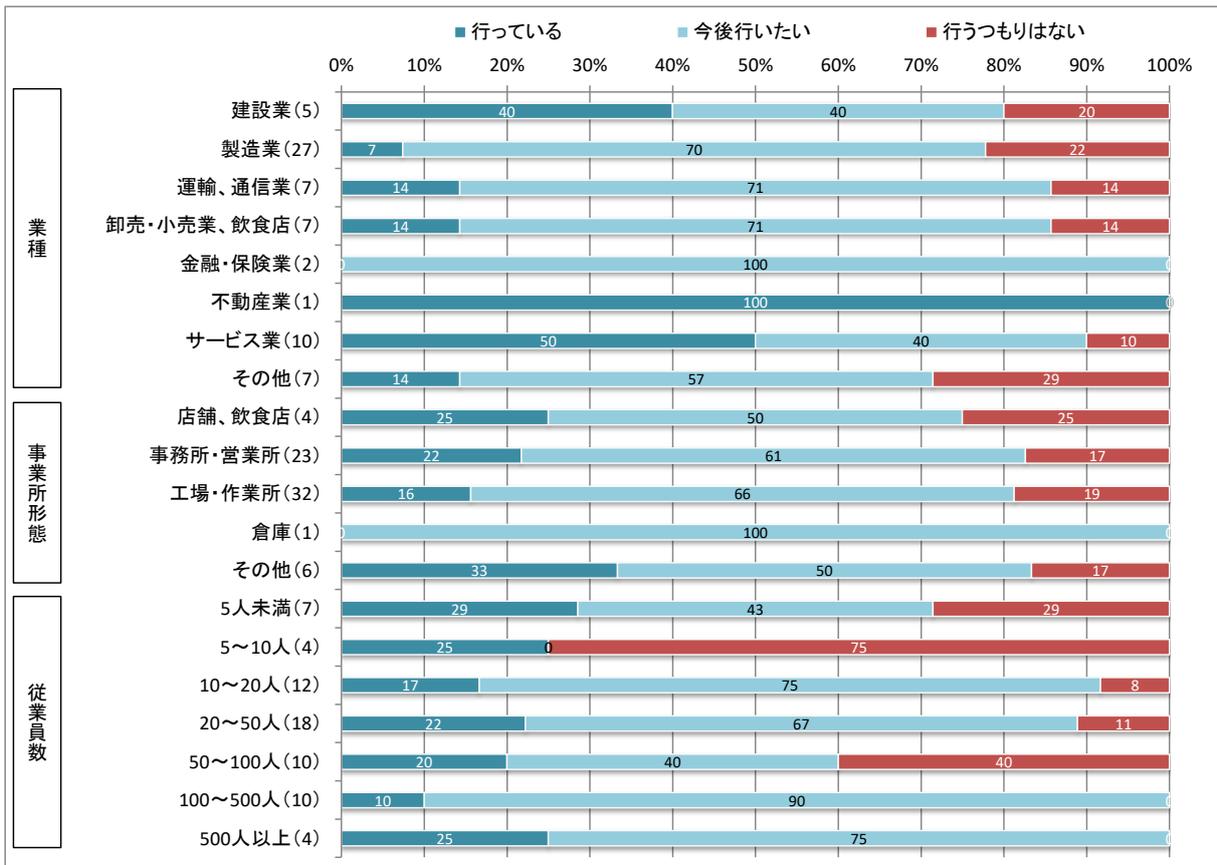
■属性別集計（問 13）：9. 廃棄物の排出抑制、ごみの減量化



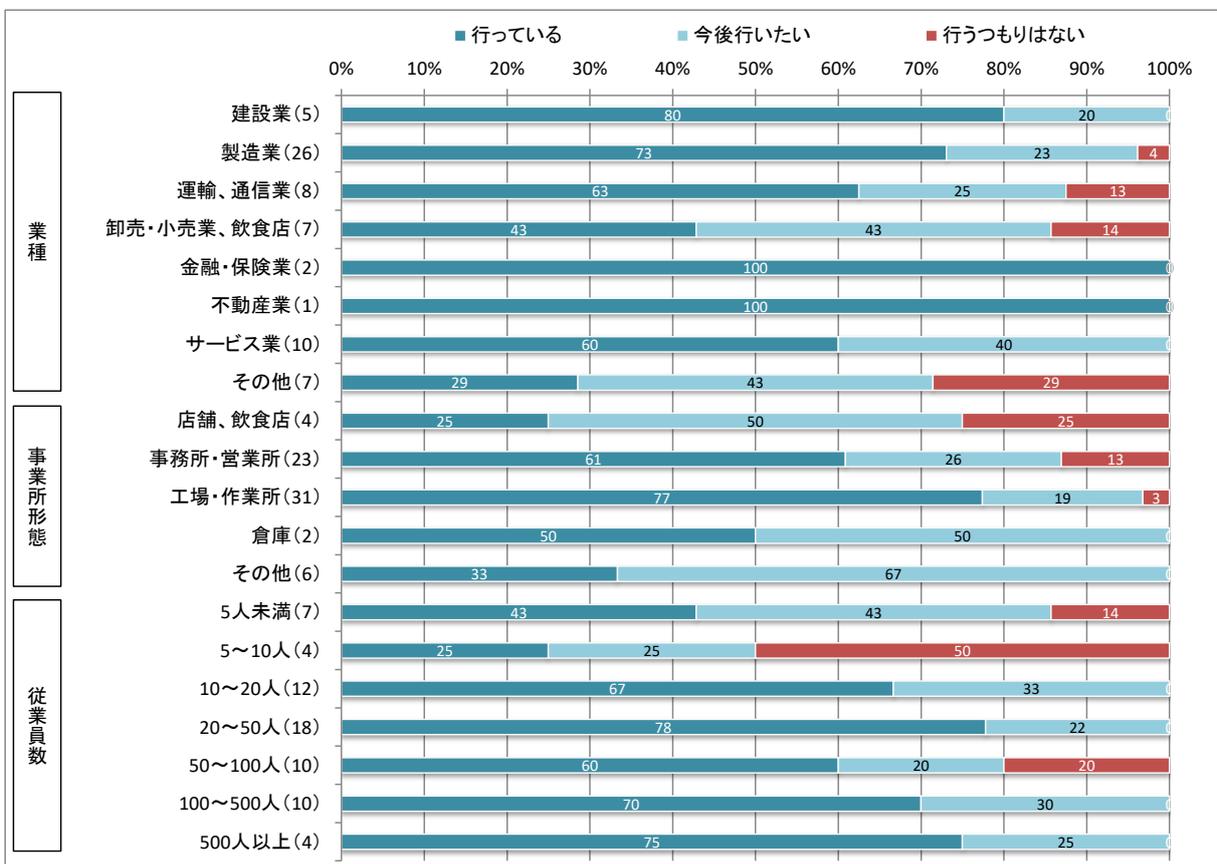
■属性別集計（問 13）：10. 公共交通機関の利用促進



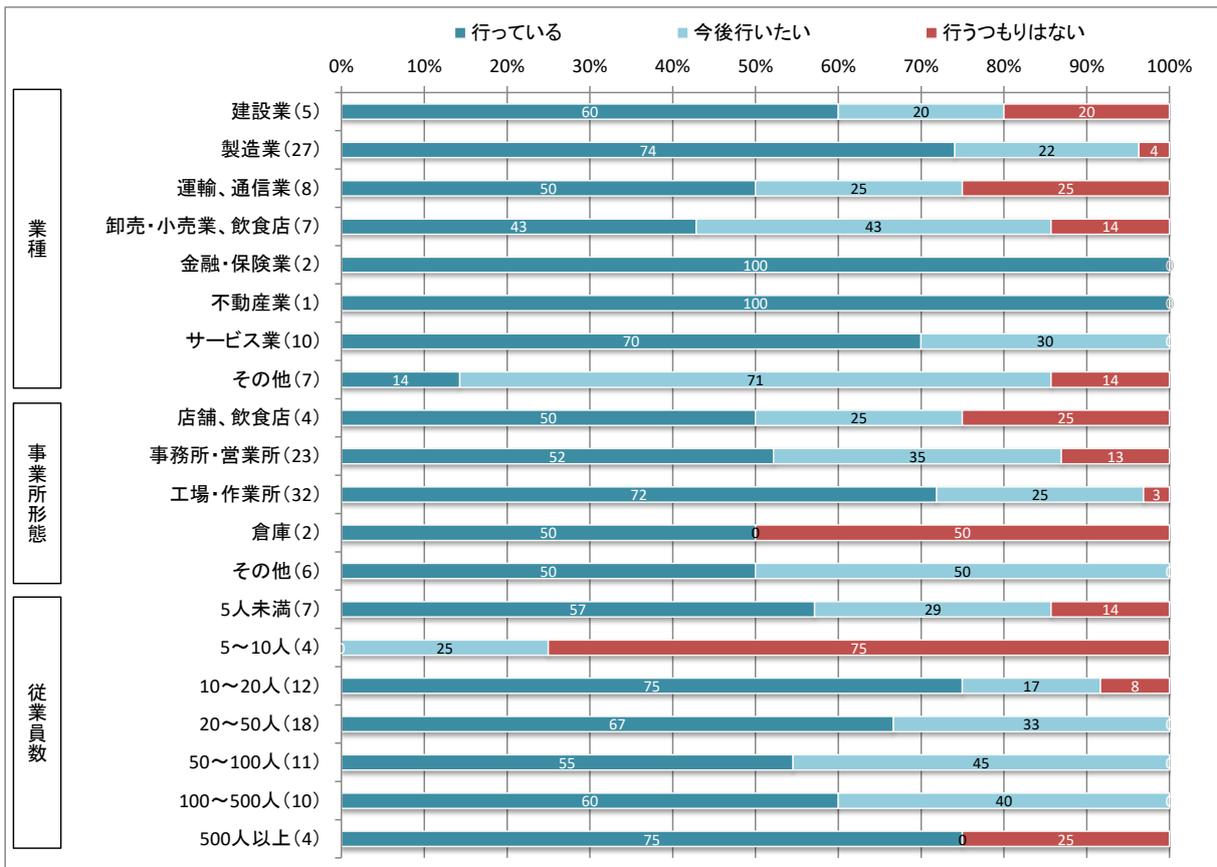
■属性別集計（問 13）： 11. 再生可能エネルギーの活用



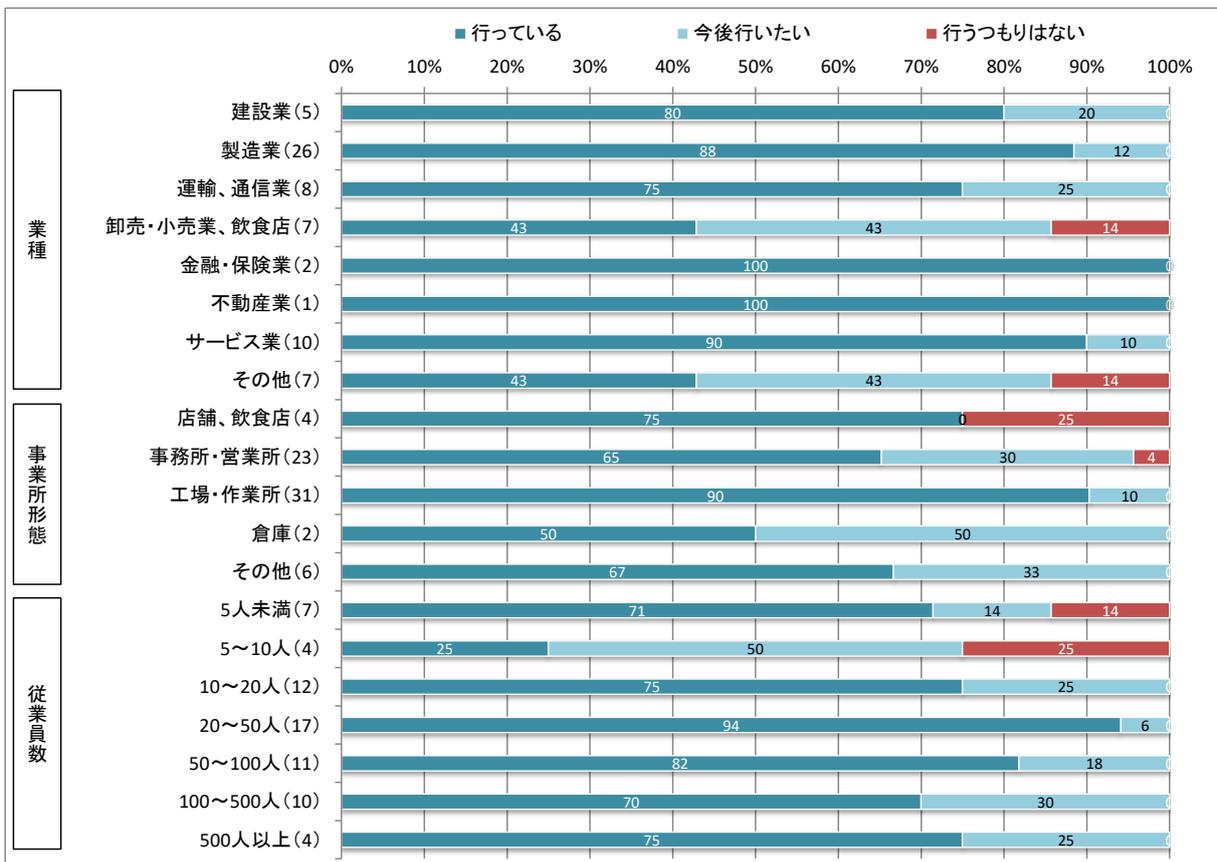
■属性別集計（問 13）： 12. フロン使用の抑制・廃止



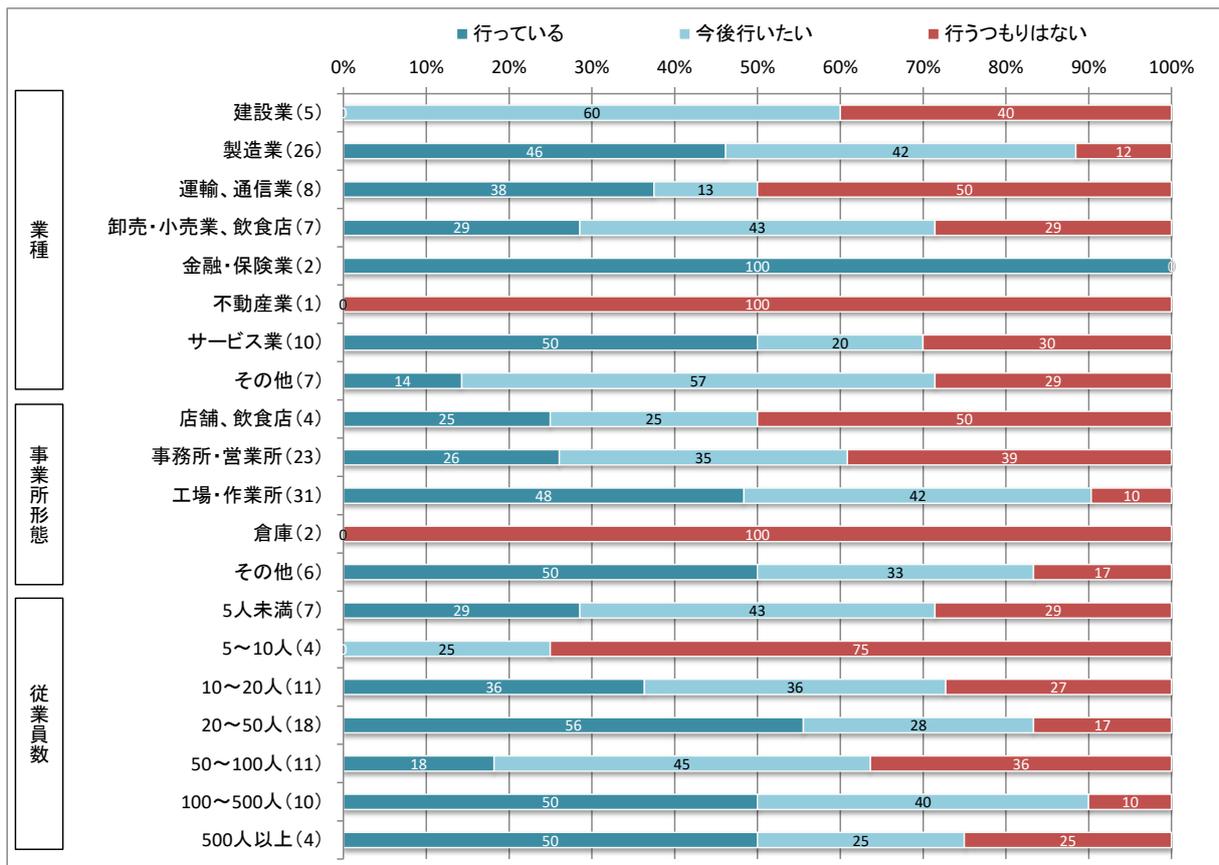
■属性別集計（問 13）： 13. 化学物質の使用抑制・排出削減



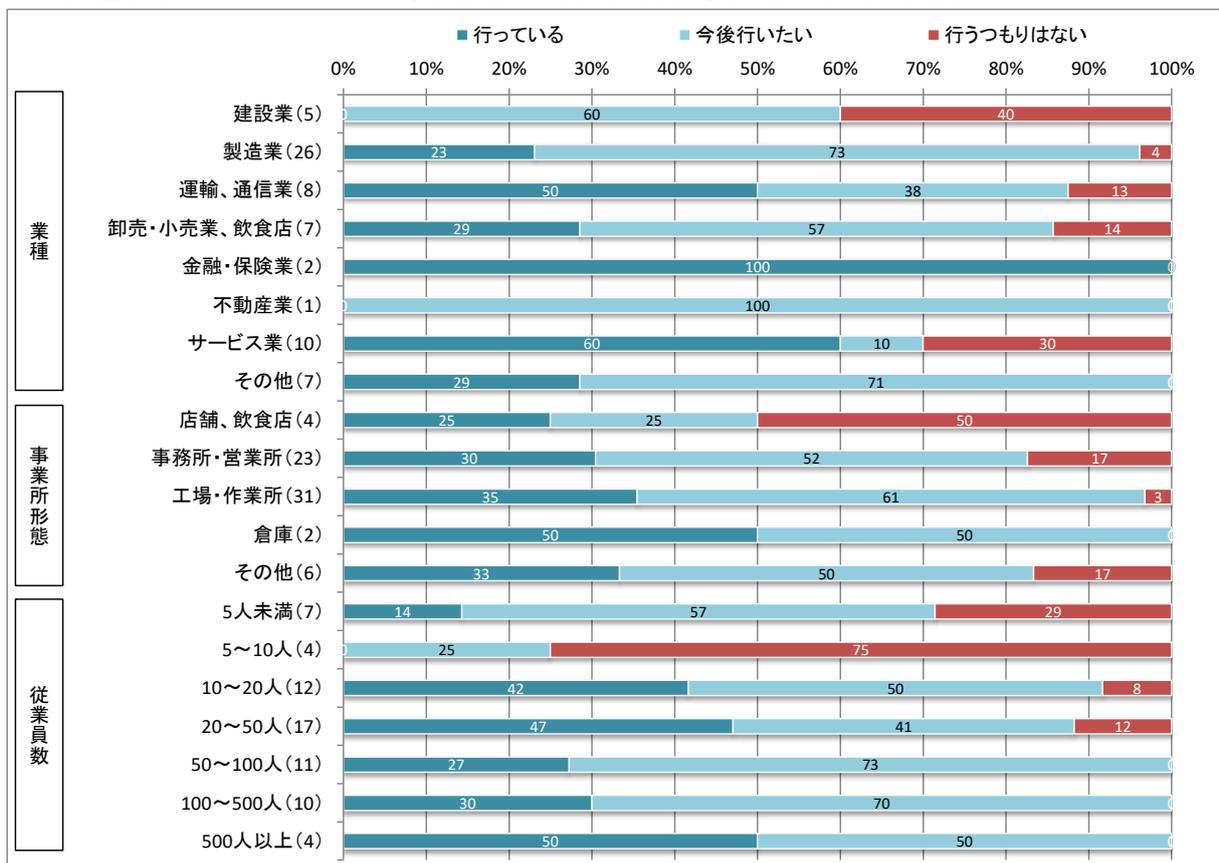
■属性別集計（問 13）： 14. 環境に係る法令の排出基準の順守



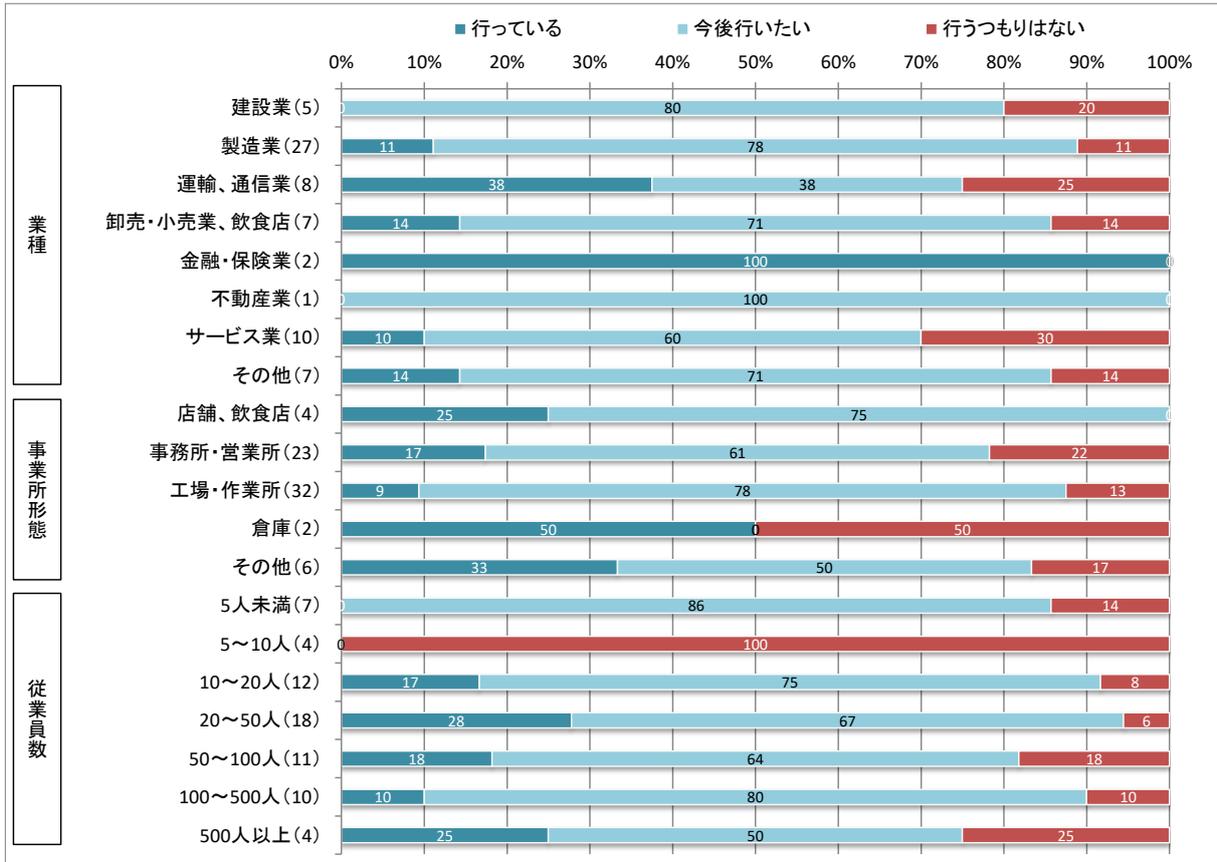
■属性別集計（問 13）： 15. 環境にやさしい製品や技術の開発



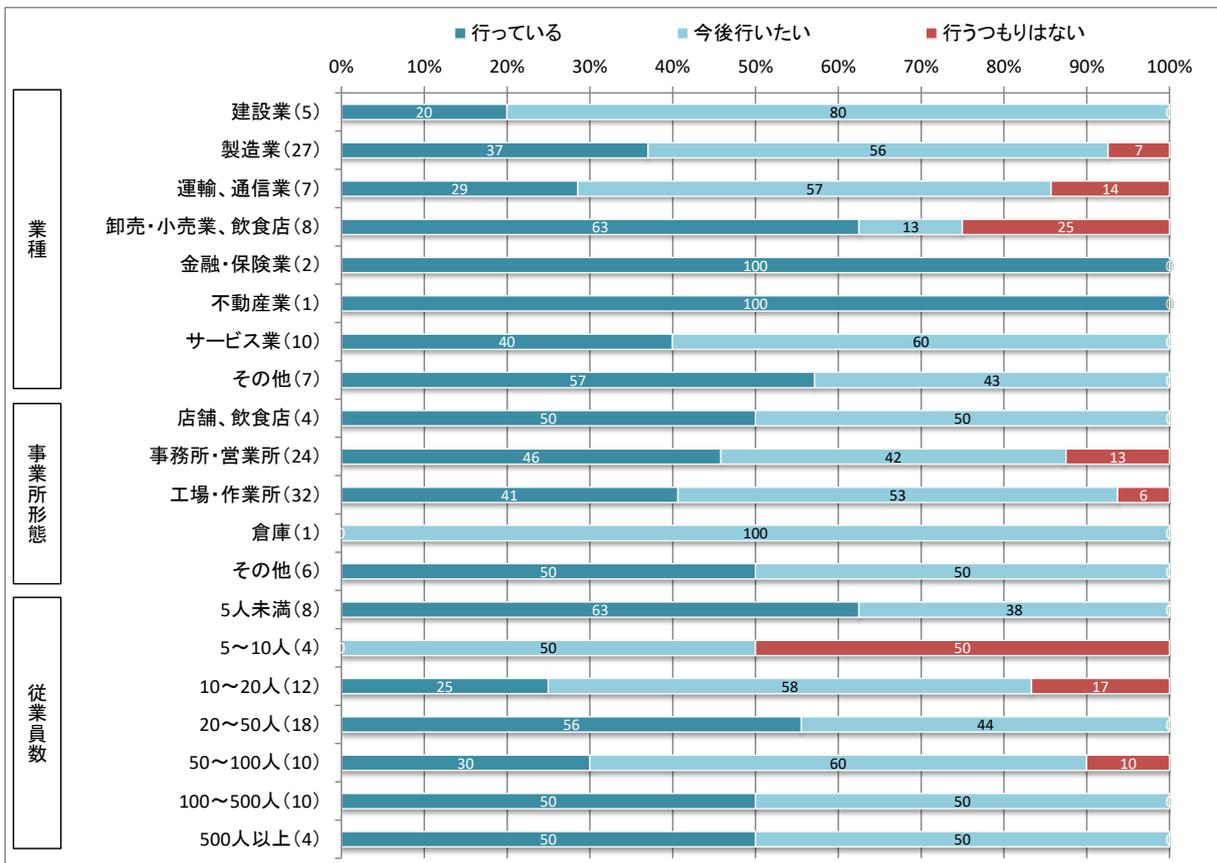
■属性別集計（問 13）： 16. 環境保全に関連した従業員研修や広報の実施



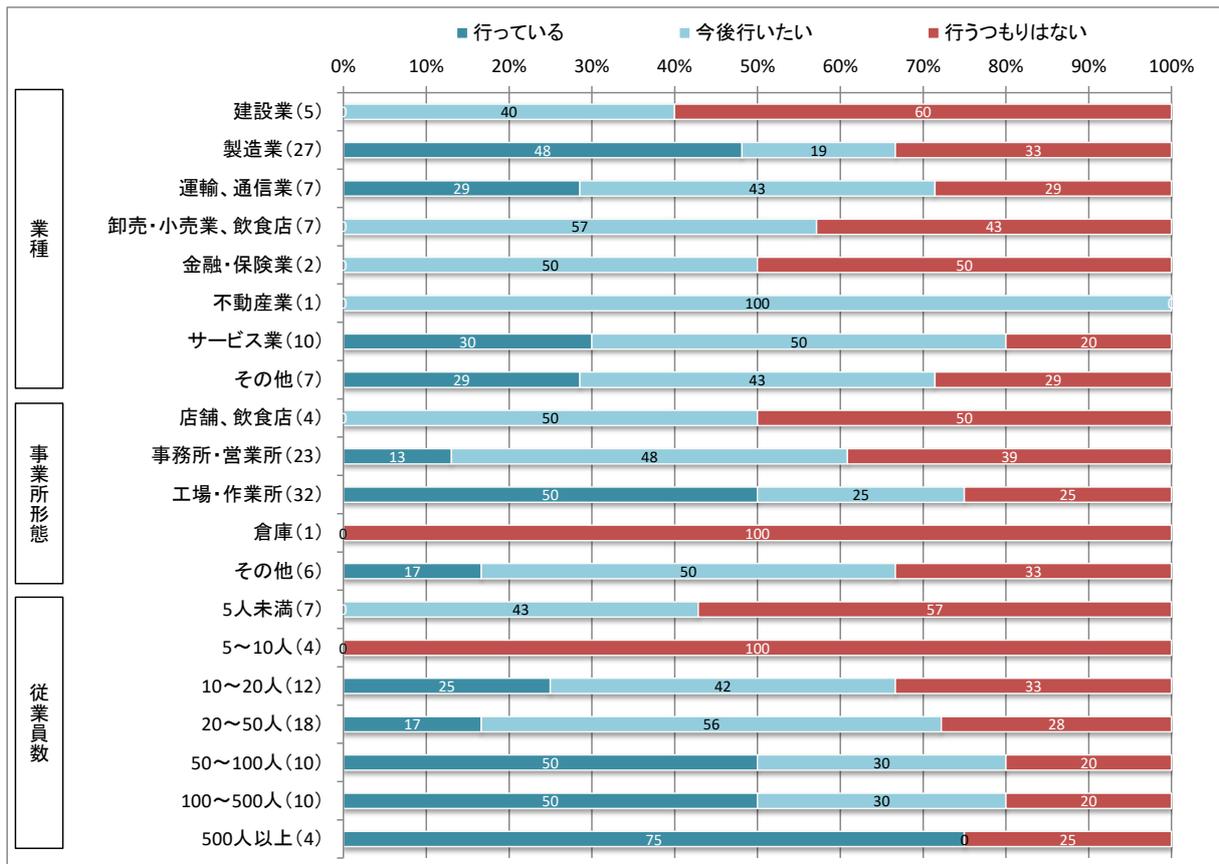
■属性別集計（問 13）： 17. 環境保全のための基金に対する協力や支援



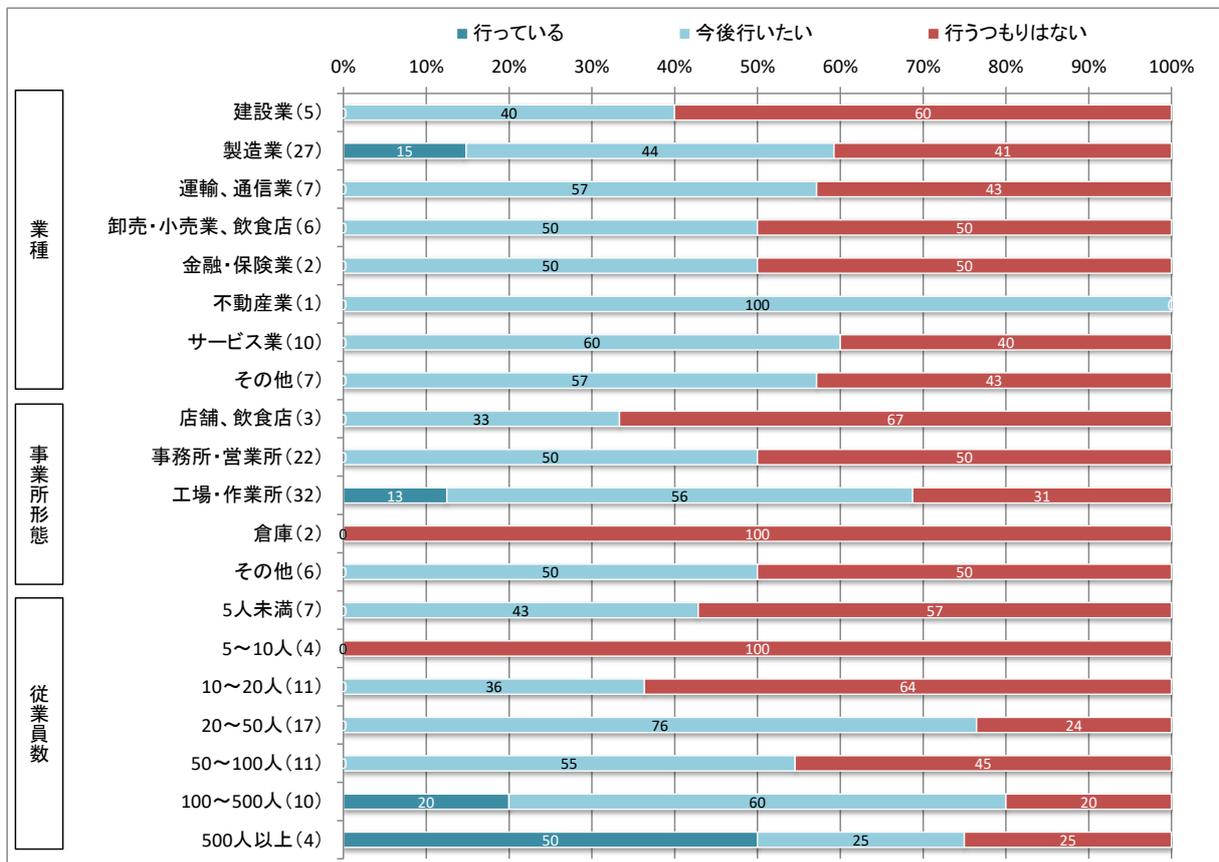
■属性別集計（問 13）： 18. 清掃など地域活動への参加や協力



■属性別集計（問13）：19. 環境マネジメントシステム（ISO14001 など）の認証取得



■属性別集計（問13）：20. コージェネレーションなど分散型エネルギーの導入



■「行うつもりはない」理由

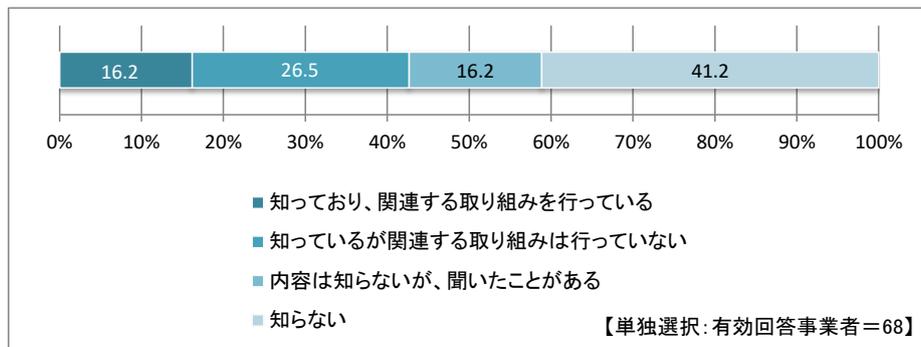
	「行うつもりはない」の回答率	行わない理由										
		費用（経費）がかかる	施設・設備上困難である	技術的に問題がある	人員や時間がない	従業員の理解や協力が得られない	サービスの低下につながる	利益につながらない	適切な業者がない	効果が不明である	事業活動と無関係である	関心がない
事業所の緑化	13%	0%	44%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11%	0%
冷暖房の設定温度の適正化	1%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%
照明や水道の節約	0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
雨水の再利用など水の有効利用	35%	8%	29%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	25%	4%	0%
低騒音型機械、エコマーク商品など環境に配慮した設備や製品の使用	9%	0%	17%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	50%	0%
コピー用紙などへの再生紙の利用	4%	0%	0%	0%	0%	0%	33%	0%	0%	33%	0%	0%
紙コップなどの使い捨て商品の使用の抑制	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	0%	0%
空き缶の分別収集などリサイクルの推進	0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃棄物の排出抑制、ごみの減量化	0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公共交通機関の利用促進	37%	0%	8%	0%	4%	20%	8%	0%	4%	8%	16%	0%
再生可能エネルギーの活用	18%	33%	8%	8%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	25%	0%
フロン使用の抑制・廃止	8%	0%	0%	20%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	40%	0%
化学物質の使用抑制・排出削減	9%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	67%	0%
環境に係る法令の排出基準の順守	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	50%	0%
環境にやさしい製品や技術の開発	26%	0%	0%	6%	0%	0%	0%	6%	0%	0%	59%	0%
環境保全に関連した従業員研修や広報の実施	12%	0%	0%	0%	25%	13%	0%	13%	0%	0%	25%	0%
環境保全のための基金に対する協力や支援	16%	36%	0%	0%	0%	0%	9%	0%	0%	27%	0%	0%
清掃など地域活動への参加や協力	7%	0%	0%	0%	60%	0%	0%	20%	0%	0%	0%	0%
環境マネジメントシステム（ISO14001など）の認証取得	33%	9%	0%	0%	14%	0%	0%	5%	0%	18%	23%	0%
コージェネレーションなど分散型エネルギーの導入	43%	25%	11%	0%	0%	4%	0%	0%	0%	18%	18%	7%

注）「行うつもりはない」を選択した回答者のみ集計

⑤SDGs について

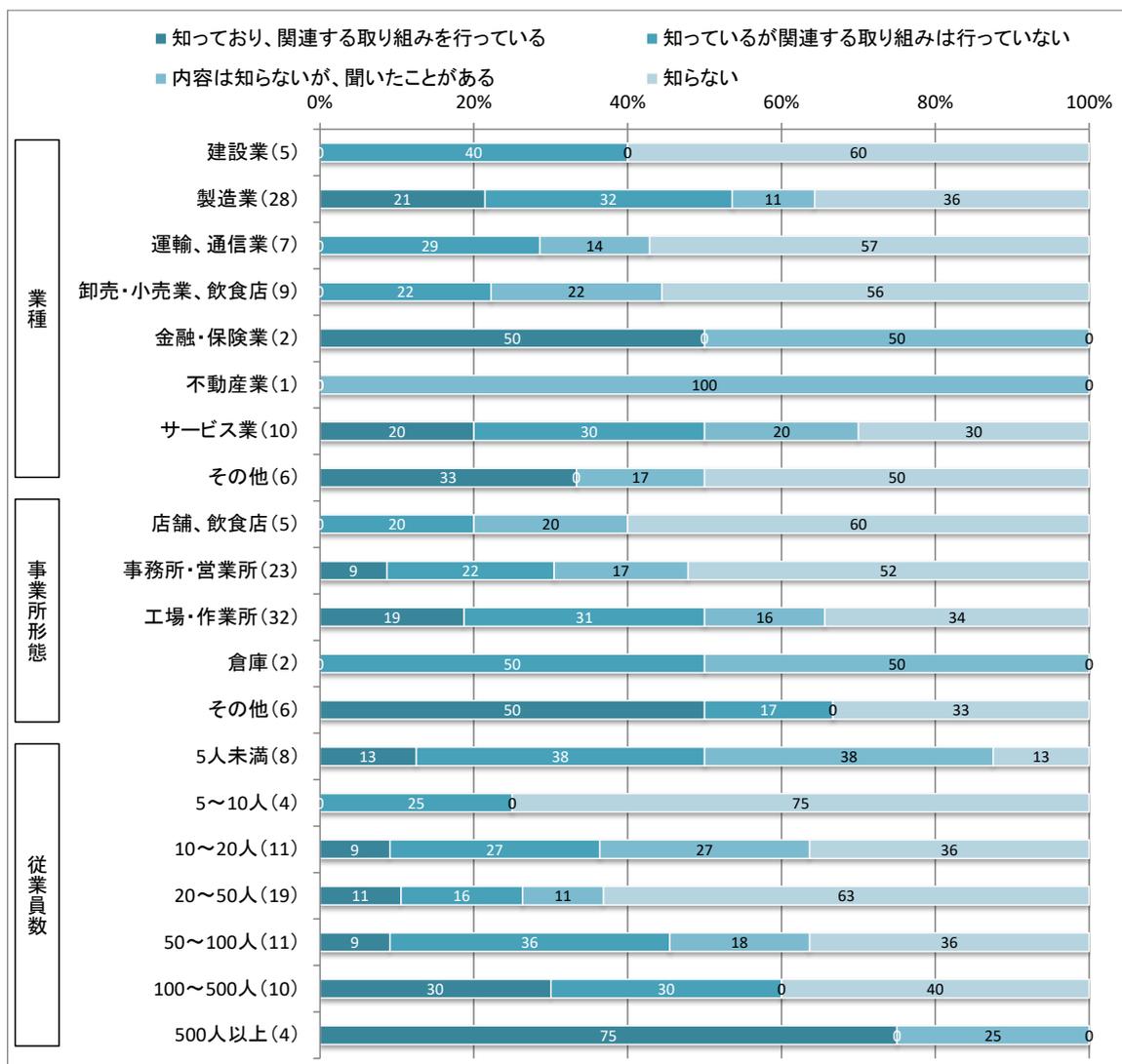
1) SDGs の認知度・取り組み状況 (問 14-1)

- ・SDGs について知っているか、関係する取り組みを行っているかについては、「知らない」が 41.2% であり、約 4 割において知られておらず、認知はあまり進んでいない。
- ・知っているとの回答（「知っており、関連する取り組みを行っている」、「知っているが関連する取り組みは行っていない」の計）は 42.7% と、約 4 割あるが、関連する取り組みを行っている事業者は 16.2% であり、SDGs を意識した取り組みもあまり進められていない。
- ・事業所形態別では、「工場・作業所」における認知度、取り組み度合いが、「事務所・営業所」よりも高くなっている。
- ・従業員数別では、5 人未満の事業所を除けば、大規模事業所ほど認知度が高く、取り組みが行われている傾向がうかがえるが、5 人未満の事業所では知っている・聞いたことがあるとの回答が多くなっており、例外的な傾向がみられる。



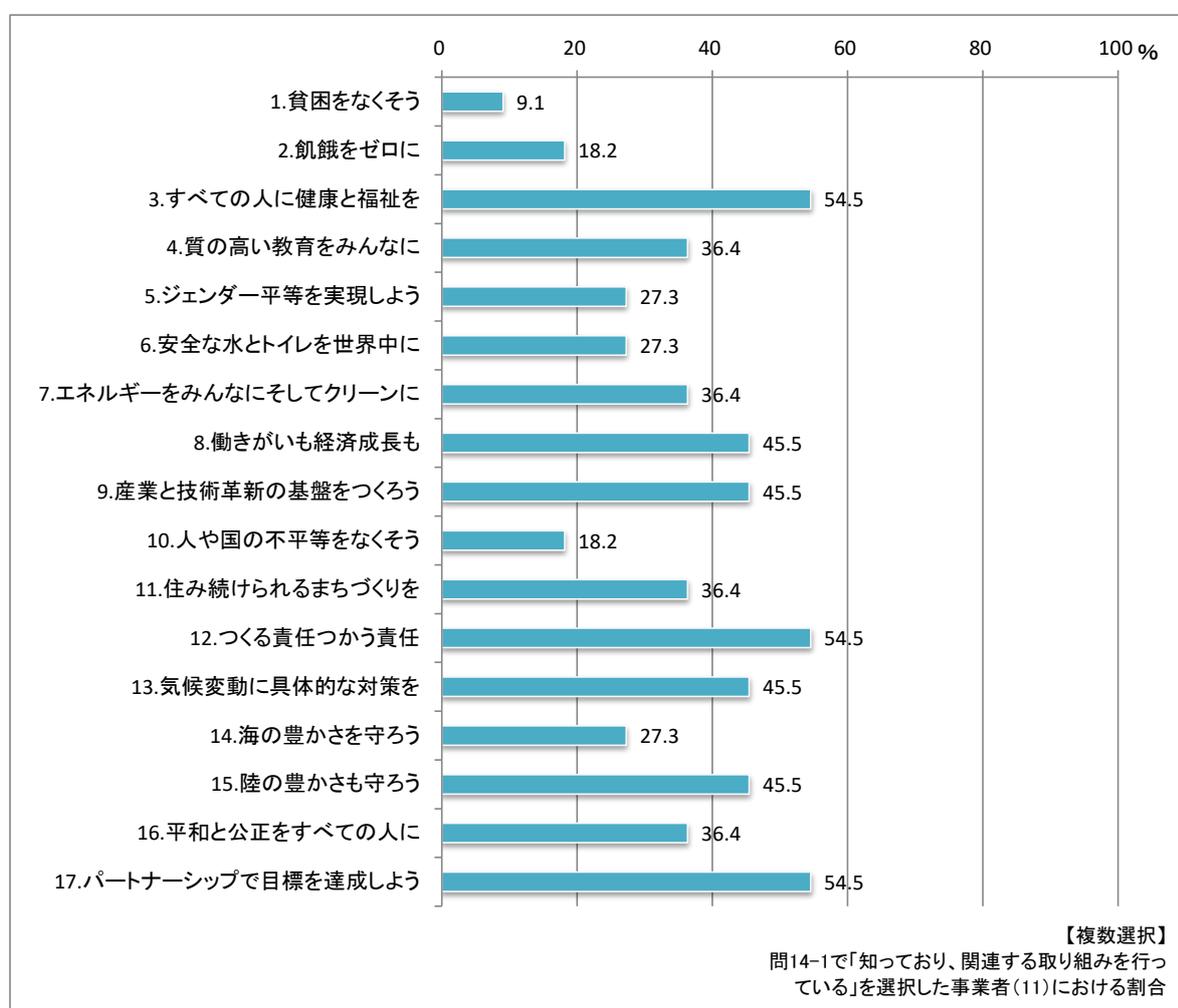
※前回アンケートにはなかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

■属性別集計（問 14-1）



2) 事業所で取り組む SDGs の 17 の開発目標 (問 14-2)

- SDGs に関連する取り組みを行っている事業所において、その取り組みに該当する SDGs の 17 の開発目標については、「3. すべての人に健康と福祉を」、「12. つくる責任つかう責任」、「17. パートナーシップで目標を達成しよう」が 54.5%と最も多く、次いで、「8. 働きがいも経済成長も」、「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」、「13. 気候変動に具体的な対策を」、「15. 陸の豊かさも守ろう」が 45.5%と、事業者責任や健康福祉、技術革新、気候変動などに関わる項目が多くなっている。
- 回答が少ない項目としては、「1. 貧困をなくそう」(9.1%)、「2. 飢餓をゼロに」及び「10. 人や国の不平等をなくそう」(18.2%)があり、貧困や不平等に関する項目において少なくなっている。
- 属性別集計は、回答数が少なくないため割愛する。



※前回アンケートにはなかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

■属性別集計（問 14-2）

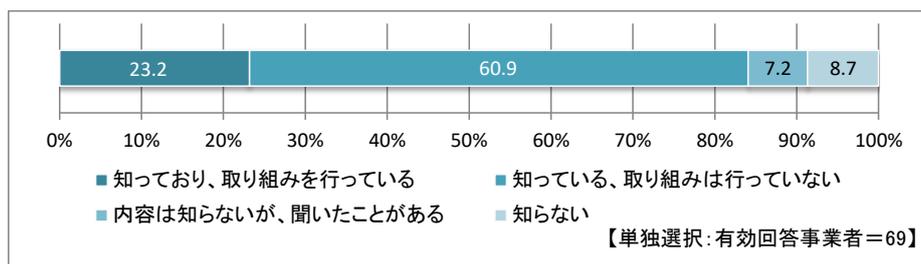
	業種								事業所形態				
	建設業	製造業	運輸、 通信業	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業	不動産 業	サービ ス業	その他	店舗、 飲食店	事務 所・営 業所	工場・ 作業所	倉庫	その他
有効回答者	0	4	0	0	1	0	2	2	0	2	4	0	3
回答割合（%）	1. 貧困をなくそう	- 25.0	-	-	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	25.0	-	0.0
	2. 飢餓をゼロに	- 50.0	-	-	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	50.0	-	0.0
	3. すべての人に健康と福祉を	- 75.0	-	-	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	75.0	-	66.7
	4. 質の高い教育をみんなに	- 75.0	-	-	100.0	-	0.0	0.0	-	50.0	75.0	-	0.0
	5. ジェンダー平等を実現しよう	- 50.0	-	-	100.0	-	0.0	0.0	-	50.0	50.0	-	0.0
	6. 安全な水とトイレを世界中に	- 50.0	-	-	0.0	-	50.0	0.0	-	50.0	50.0	-	0.0
	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	- 50.0	-	-	100.0	-	0.0	50.0	-	50.0	50.0	-	33.3
	8. 働きがいも経済成長も	- 50.0	-	-	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	66.7
	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	- 75.0	-	-	100.0	-	0.0	50.0	-	50.0	75.0	-	33.3
	10. 人や国の不平等をなくそう	- 25.0	-	-	0.0	-	0.0	50.0	-	0.0	25.0	-	33.3
	11. 住み続けられるまちづくりを	- 50.0	-	-	100.0	-	50.0	0.0	-	100.0	50.0	-	0.0
	12. つくる責任つかう責任	- 100.0	-	-	100.0	-	0.0	50.0	-	50.0	100.0	-	33.3
	13. 気候変動に具体的な対策を	- 75.0	-	-	100.0	-	0.0	50.0	-	50.0	75.0	-	33.3
	14. 海の豊かさを守ろう	- 50.0	-	-	0.0	-	0.0	50.0	-	0.0	50.0	-	33.3
	15. 陸の豊かさを守ろう	- 50.0	-	-	100.0	-	0.0	100.0	-	50.0	50.0	-	66.7
	16. 平和と公正をすべての人に	- 25.0	-	-	100.0	-	0.0	100.0	-	50.0	25.0	-	66.7
	17. パートナースHIPで目標を達成しよう	- 75.0	-	-	100.0	-	100.0	0.0	-	100.0	75.0	-	33.3

	従業員数										色調 高 100.0 80.0 60.0 40.0 20.0 0.0 低
	7区分							3区分			
	5人未満	5~10人	10~20人	20~50人	50~100人	100~500人	500人以上	20人未満	20~50人	50人以上	
有効回答者	1	0	1	1	1	3	2	2	1	6	
回答割合（%）	1. 貧困をなくそう	0.0	-	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	
	2. 飢餓をゼロに	0.0	-	0.0	0.0	0.0	33.3	50.0	0.0	33.3	
	3. すべての人に健康と福祉を	100.0	-	0.0	100.0	100.0	66.7	50.0	50.0	100.0	66.7
	4. 質の高い教育をみんなに	0.0	-	0.0	100.0	0.0	66.7	50.0	0.0	100.0	50.0
	5. ジェンダー平等を実現しよう	0.0	-	0.0	100.0	0.0	33.3	50.0	0.0	100.0	33.3
	6. 安全な水とトイレを世界中に	0.0	-	100.0	0.0	0.0	66.7	0.0	50.0	0.0	33.3
	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	0.0	-	0.0	100.0	100.0	66.7	0.0	0.0	100.0	50.0
	8. 働きがいも経済成長も	100.0	-	0.0	100.0	100.0	66.7	0.0	50.0	100.0	50.0
	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	0.0	-	0.0	100.0	100.0	66.7	50.0	0.0	100.0	66.7
	10. 人や国の不平等をなくそう	0.0	-	0.0	0.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	11. 住み続けられるまちづくりを	0.0	-	100.0	100.0	0.0	66.7	0.0	50.0	100.0	33.3
	12. つくる責任つかう責任	0.0	-	0.0	100.0	100.0	66.7	100.0	0.0	100.0	83.3
	13. 気候変動に具体的な対策を	0.0	-	0.0	100.0	100.0	66.7	50.0	0.0	100.0	66.7
	14. 海の豊かさを守ろう	0.0	-	0.0	0.0	100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	15. 陸の豊かさを守ろう	0.0	-	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	16. 平和と公正をすべての人に	0.0	-	0.0	100.0	100.0	66.7	0.0	0.0	100.0	50.0
	17. パートナースHIPで目標を達成しよう	100.0	-	100.0	100.0	0.0	66.7	50.0	100.0	100.0	50.0

⑥マイクロプラスチックによる海洋汚染について

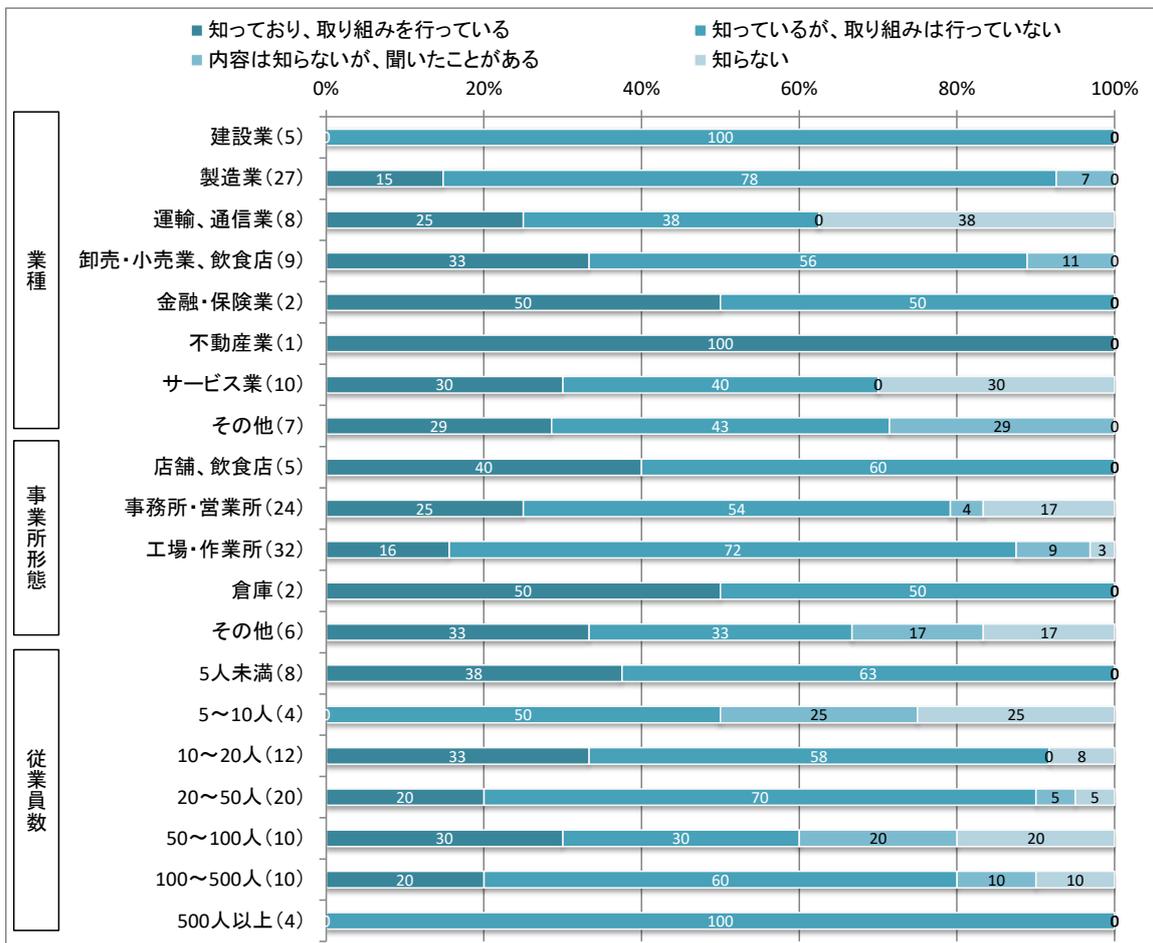
1) マイクロプラスチック問題に関する認知度・取り組み状況（問 15-1）

- ・マイクロプラスチック問題について知っているか、関連する取り組みを行っているかについては、知っている（「知っており、取り組みを行っている」、「知っている、取り組みは行っていない」の計）が84.1%と、認知は8割超と広く浸透しているが、「知っており、取り組みを行っている」は23.2%と、取り組む事業所は約1/4に留まっている。
- ・事業所形態別では、「工場・作業所」の方が知っている（「知っており、取り組みを行っている」と「知っているが、取り組みは行っていない」）比率はやや高いが、取り組みをおこなっている比率は「事務所・営業所」の方が高くなっている。
- ・従業員規模別では、規模に応じた明確な傾向はみられなかった。



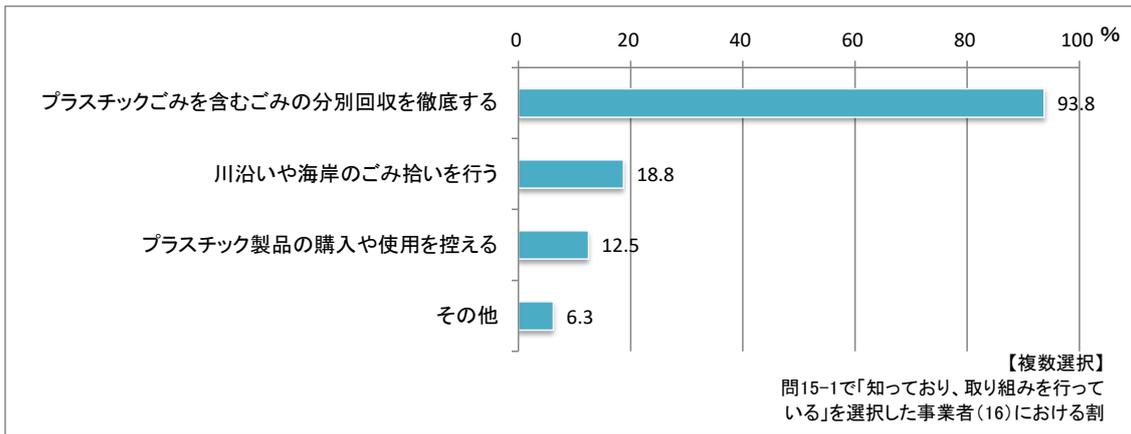
※前回アンケートにはなかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

■属性別集計（問 15-1）



2) マイクロプラスチック問題に関連する取り組み（問 15-2）

- ・マイクロプラスチック問題に関連して行っている取り組みについては、「プラスチックごみを含むごみの分別回収を徹底する」が 93.8%と、分別の徹底は広く行われている。
- ・「川沿いや海岸のごみ拾いを行う」は 18.8%であり、「プラスチック製品の購入や使用を控える」は 12.5%に留まっている。
- ・その他の記述回答としては、事業活動で実施しているとの回答があった。
- ・属性別集計は、回答数が少なくないため割愛する。



※前回アンケートにはなかった設問であり、前回アンケートとの比較は行わない。

■属性別集計（問 15-2）

		業種							事業所形態					
		建設業	製造業	運輸、通信業	卸売・小売業、飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	その他	店舗、飲食店	事務所・営業所	工場・作業所	倉庫	その他
有効回答者		0	4	2	3	1	1	3	2	2	6	5	1	2
回答割合 (%)	プラスチックごみを含むごみの分別回収を徹底する	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0
	川沿いや海岸のごみ拾いを行う	-	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	16.7	40.0	0.0	0.0
	プラスチック製品の購入や使用を控える	-	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	100.0	0.0
	その他	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

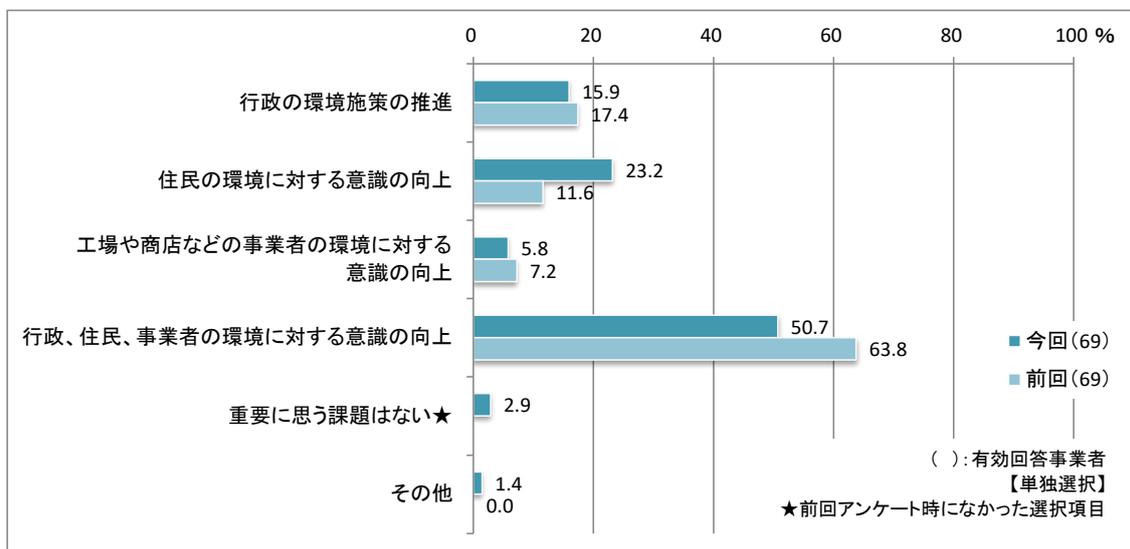
		従業員数										色調
		7区分							3区分			
		5人未満	5~10人	10~20人	20~50人	50~100人	100~500人	500人以上	20人未満	20~50人	50人以上	
有効回答者		3	0	4	4	3	2	0	7	4	5	
回答割合 (%)	プラスチックごみを含むごみの分別回収を徹底する	100.0	-	100.0	100.0	66.7	100.0	-	100.0	100.0	80.0	高
	川沿いや海岸のごみ拾いを行う	33.3	-	0.0	25.0	0.0	50.0	-	14.3	25.0	20.0	80.0
	プラスチック製品の購入や使用を控える	0.0	-	0.0	0.0	33.3	50.0	-	0.0	0.0	40.0	60.0
	その他	0.0	-	0.0	0.0	33.3	0.0	-	0.0	0.0	20.0	40.0

低

⑦寒川町の環境づくりの方向性について

1) 町内の環境問題における重要な課題（問 16）

- ・町内の環境問題において何が重要な課題かについては、「行政、住民、事業者の環境に対する意識の向上」が50.7%と、約5割において行政、町民、事業者各主体の意識向上が重要と認識されている。
- ・次いで「住民の環境に対する意識の向上」が23.2%、「行政の環境施策の推進」が15.9%となっており、「工場や商店などの事業者の環境に対する意識の向上」は5.8%とわずかになっている。
- ・事業所形態別では、「事務所・営業所」、「工場・作業所」とともに行政、町民、事業者各主体の意識向上が最も多くなっているが、「事務所・営業所」では、「住民の環境に対する意識の向上」がやや多く、「工場・作業所」では、「行政の環境施策の推進」がやや多くなっている。
- ・従業員規模別では、規模に応じた明確な傾向はみられなかった。



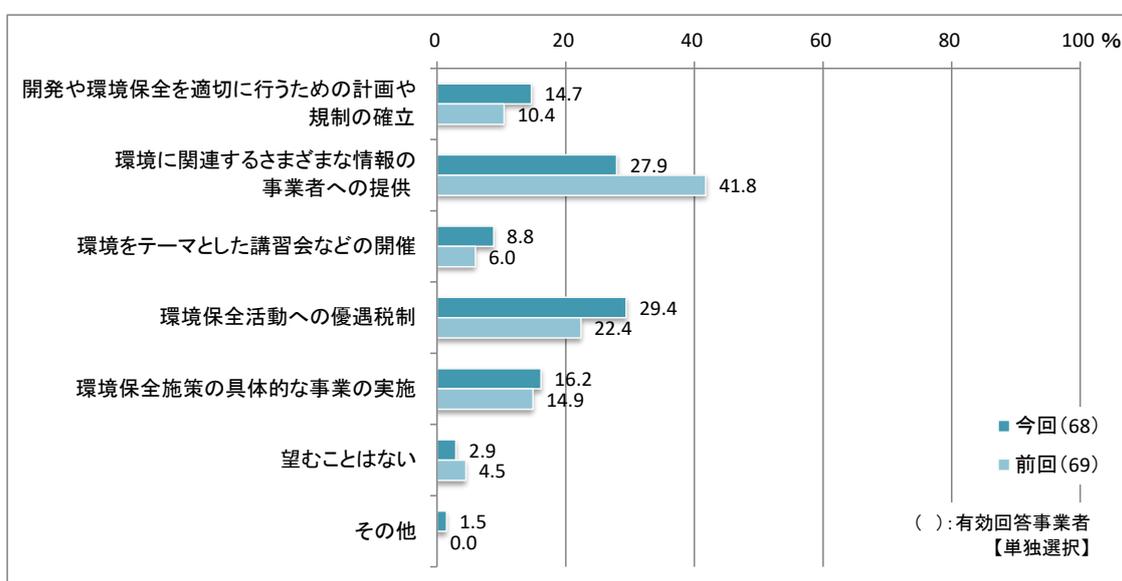
■属性別集計（問16）

		業種							事業所形態					
		建設業	製造業	運輸、 通信業	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業	不動産業	サービス業	その他	店舗、 飲食店	事務所・ 営業所	工場・ 作業所	倉庫	その他
有効回答者		5	28	8	9	2	1	10	7	5	24	33	2	6
回答割合（%）	行政の環境施策の推進	0.0	21.4	0.0	22.2	0.0	0.0	20.0	14.3	20.0	12.5	21.2	0.0	0.0
	住民の環境に対する意識の向上	60.0	10.7	12.5	33.3	50.0	0.0	30.0	28.6	60.0	33.3	12.1	0.0	16.7
	工場や商店などの事業者の環境に対する意識の向上	0.0	7.1	0.0	11.1	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	12.1	0.0	0.0
	行政、住民、事業者の環境に対する意識の向上	40.0	57.1	62.5	33.3	50.0	100.0	30.0	57.1	20.0	50.0	51.5	50.0	66.7
	重要に思う課題はない	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	16.7
	その他	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

		従業員数										色調 高 低
		7区分							3区分			
		5人未満	5～10人	10～20人	20～50人	50～100人	100～500人	500人以上	20人未満	20～50人	50人以上	
有効回答者		8	4	12	20	11	10	5	24	20	26	
回答割合（%）	行政の環境施策の推進	0.0	25.0	8.3	25.0	9.1	20.0	20.0	8.3	25.0	15.4	100.0
	住民の環境に対する意識の向上	37.5	25.0	8.3	25.0	27.3	10.0	40.0	20.8	25.0	23.1	80.0
	工場や商店などの事業者の環境に対する意識の向上	0.0	0.0	8.3	10.0	0.0	0.0	0.0	4.2	10.0	0.0	60.0
	行政、住民、事業者の環境に対する意識の向上	50.0	25.0	75.0	40.0	54.5	60.0	20.0	58.3	40.0	50.0	40.0
	重要に思う課題はない	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	20.0
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0

2) 事業所として環境保全に協力する上で行政に望むこと（問 17-1)

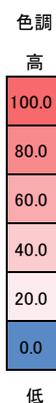
- ・町の環境を保全するために事業所として協力する場合に、行政に望むことについては、「環境保全活動への優遇税制」が 29.4%、「環境に関連するさまざまな情報の事業者への提供」が 27.9% となっており、約 3 割において、税制優遇と情報提供が求められている。
- ・その他の記述回答としては、住民との懸け橋との記述があり、事業者と町民の間に行政が介入してほしいとの意見があった。
- ・事業所形態別では、「工場・作業所」においては「環境に関連するさまざまな情報の事業者への提供」が 46.9% と特に多くなっており、「事務所・営業所」では、「環境保全活動への優遇税制」がやや多くなっている。
- ・従業員数別では、「開発や環境保全を適切に行うための計画や規制の確立」の比率が規模の小さな事業所ほど高くなっており、小規模事業所においては、計画や規制などによる具体的な方向・内容等の提示がより望まれている状況がうかがえる。



■属性別集計（問 17-1）

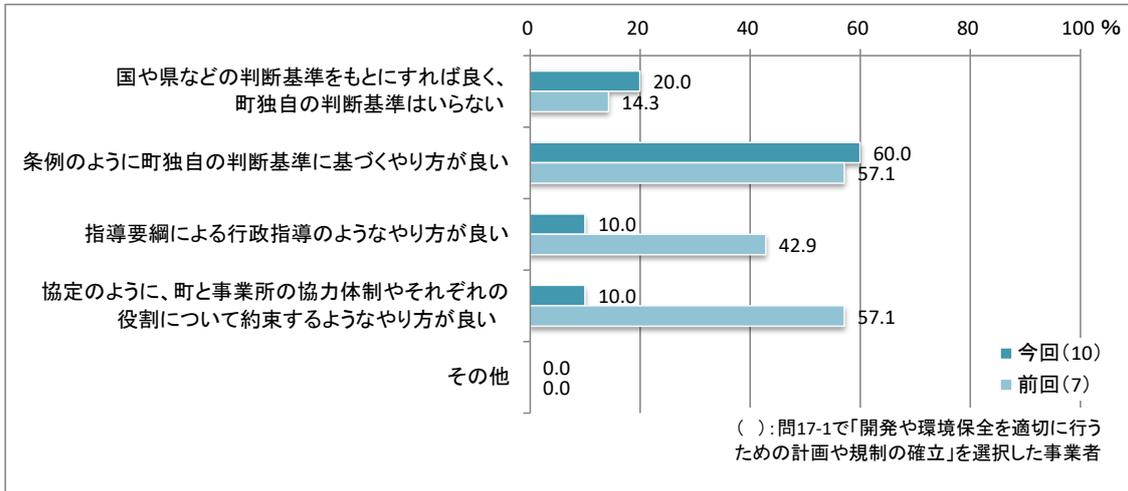
		業種							事業所形態					
		建設業	製造業	運輸、 通信業	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業	不動産 業	サービ ス業	その他	店舗、 飲食店	事務 所・営 業所	工場・ 作業所	倉庫	その他
有効回答者		5	27	8	9	2	1	10	7	5	24	32	2	6
回答割合 （%）	開発や環境保全を適切に行うための計画や規制の確立	0.0	3.7	12.5	44.4	0.0	0.0	20.0	28.6	40.0	16.7	9.4	0.0	16.7
	環境に関連するさまざまな情報の事業者への提供	20.0	48.1	25.0	11.1	0.0	0.0	10.0	14.3	20.0	8.3	46.9	50.0	0.0
	環境をテーマとした講習会などの開催	0.0	7.4	25.0	11.1	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	6.3	0.0	0.0
	環境保全活動への優遇税制	20.0	29.6	12.5	22.2	50.0	100.0	40.0	28.6	20.0	37.5	25.0	0.0	33.3
	環境保全施策の具体的な事業の実施	60.0	7.4	12.5	11.1	0.0	0.0	20.0	28.6	20.0	16.7	6.3	50.0	50.0
	望むことはない	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	4.2	3.1	0.0	0.0
	その他	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0

		従業員数									
		7区分							3区分		
		5人 未満	5～10 人	10～ 20人	20～ 50人	50～ 100人	100～ 500人	500人 以上	20人 未満	20～ 50人	50人 以上
有効回答者		8	4	12	20	11	9	5	24	20	25
回答割合 （%）	開発や環境保全を適切に行うための計画や規制の確立	50.0	25.0	16.7	10.0	9.1	0.0	0.0	29.2	10.0	4.0
	環境に関連するさまざまな情報の事業者への提供	12.5	0.0	25.0	30.0	18.2	22.2	80.0	16.7	30.0	32.0
	環境をテーマとした講習会などの開催	12.5	0.0	0.0	10.0	9.1	22.2	0.0	4.2	10.0	12.0
	環境保全活動への優遇税制	12.5	25.0	50.0	35.0	18.2	33.3	0.0	33.3	35.0	20.0
	環境保全施策の具体的な事業の実施	12.5	25.0	8.3	10.0	36.4	22.2	0.0	12.5	10.0	24.0
	望むことはない	0.0	25.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	4.2	0.0	4.0
	その他	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0



3) 環境を良くするための計画や規制を有効にする手段（問 17-2）

- ・町の環境をより良くするための計画や規制を有効にするための手段については、「条例のように町独自の判断基準に基づくやり方が良い」が 60.0%と、町独自の基準等が良いとする事業所が 6 割を占めている。
- ・属性別集計は、回答数が少なくないため割愛する。



■属性別集計（問 17-2）

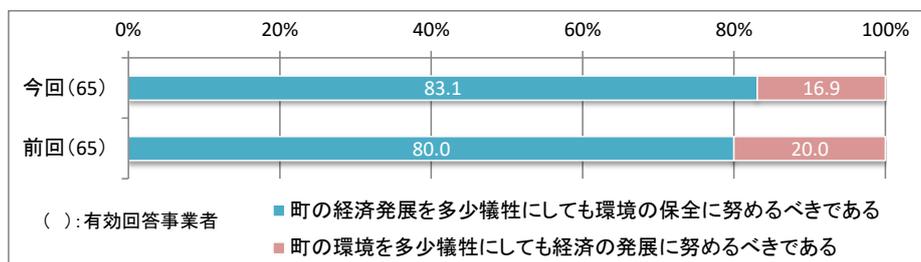
	業種								事業所形態					
	建設業	製造業	運輸、通信業	卸売・小売業、飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	その他	店舗、飲食店	事務所・営業所	工場・作業所	倉庫	その他	
有効回答者	0	1	1	4	0	0	2	2	2	4	3	0	1	
回答割合 (%)	国や県などの判断基準をもとにすれば良く、町独自の判断基準はいらない	-	100.0	0.0	25.0	-	-	0.0	0.0	0.0	25.0	33.3	-	0.0
	条例のように町独自の判断基準に基づくやり方が良い	-	0.0	100.0	50.0	-	-	50.0	100.0	50.0	75.0	33.3	-	100.0
	指導要綱による行政指導のようなやり方が良い	-	0.0	0.0	25.0	-	-	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	-	0.0
	協定のように、町と事業所の協力体制やそれぞれの役割について約束するようなやり方が良い	-	0.0	0.0	0.0	-	-	50.0	0.0	0.0	0.0	33.3	-	0.0
	その他	-	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0

	従業員数										色調	
	7区分							3区分				
	5人未満	5~10人	10~20人	20~50人	50~100人	100~500人	500人以上	20人未満	20~50人	50人以上		
有効回答者	4	1	2	2	1	0	0	7	2	1		
回答割合 (%)	国や県などの判断基準をもとにすれば良く、町独自の判断基準はいらない	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	-	-	14.3	0.0	100.0	100.0
	条例のように町独自の判断基準に基づくやり方が良い	75.0	100.0	50.0	50.0	0.0	-	-	71.4	50.0	0.0	80.0
	指導要綱による行政指導のようなやり方が良い	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	-	-	0.0	50.0	0.0	60.0
	協定のように、町と事業所の協力体制やそれぞれの役割について約束するようなやり方が良い	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	14.3	0.0	0.0	40.0
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	20.0

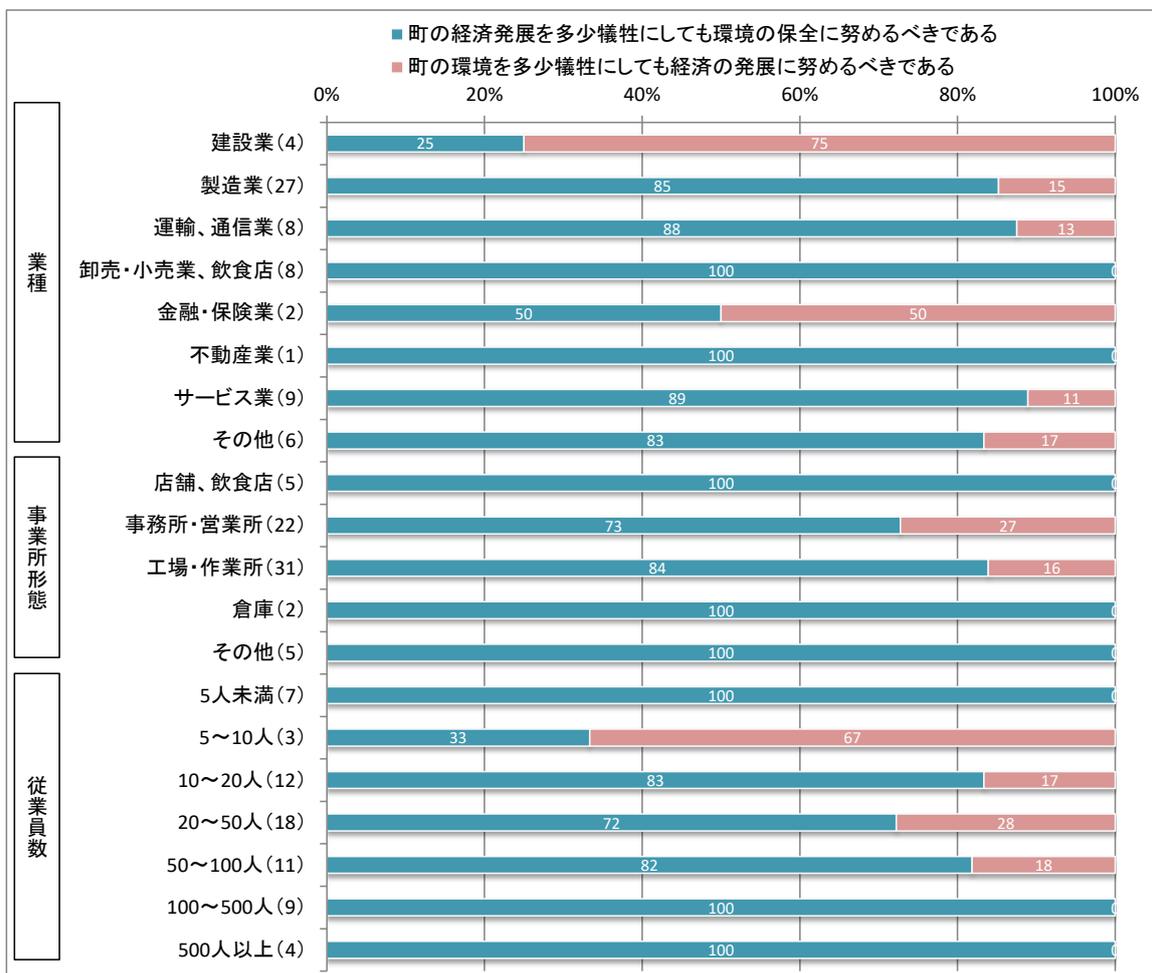
色調: 高 (100.0, 80.0, 60.0, 40.0, 20.0) から 低 (0.0) まで

4) 町における「経済性や利便性の向上」と「環境の保全」のバランス (問 18)

- ・町における社会全体の「経済性や利便性の向上」と「環境の保全」のバランスをどのように考えるかについては、「町の経済発展を多少犠牲にしても環境の保全に努めるべきである」が83.1%を占め、8割超において、環境保全に伴う経済発展の多少の犠牲について理解が示されている。
- ・前回アンケートに比べ、経済発展の犠牲を許容する比率はやや増加している。
- ・事業所形態別では、「工業・作業所」の方が「事務所・営業所」よりも、経済発展の犠牲を許容する比率がやや高くなっている。
- ・従業員規模別では、5人未満の事業所は例外的であるが、その他の規模の事業所においては、規模の大きな事業所ほど、経済発展の犠牲を許容する傾向がうかがえる。

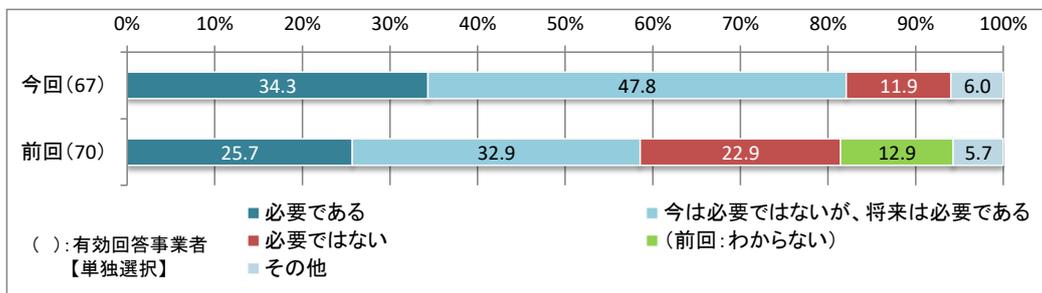


■属性別集計 (問 18)

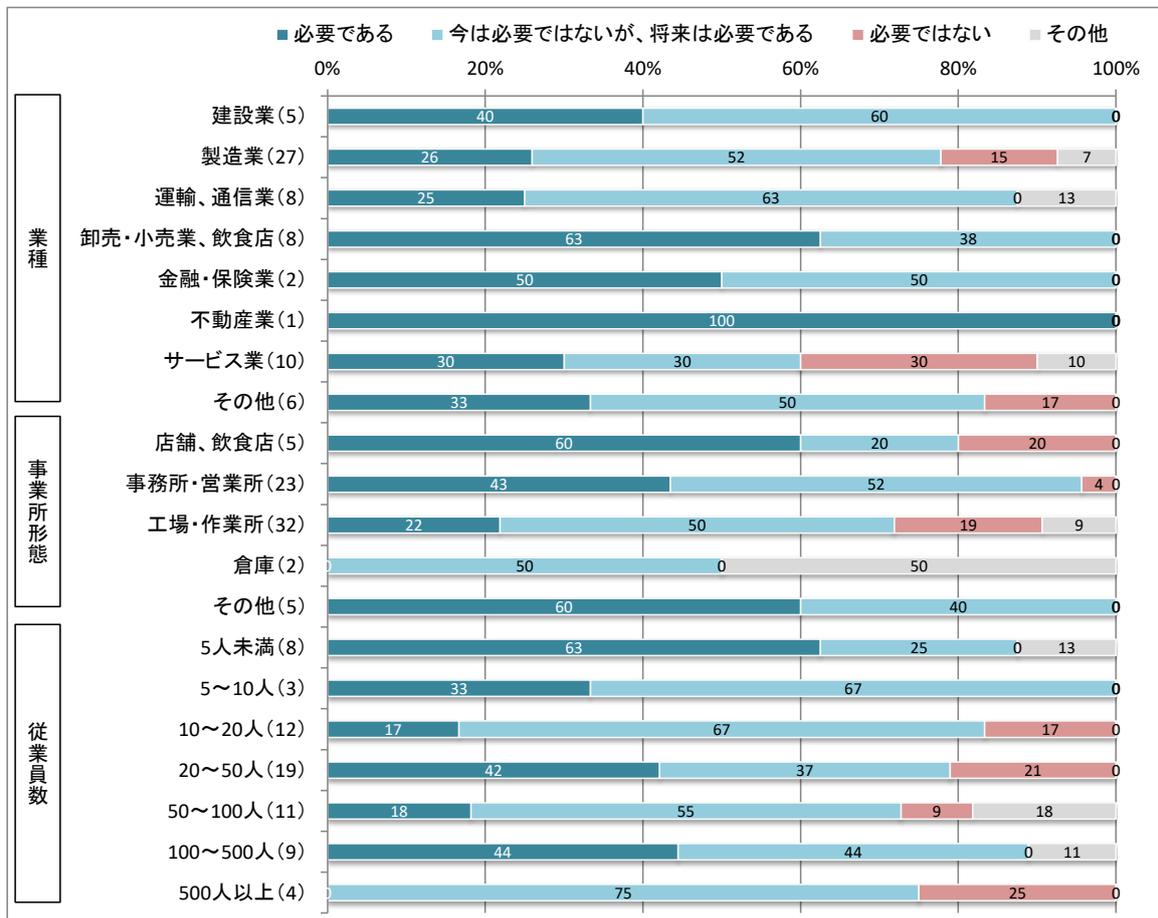


5) 環境税について (問 19)

- ・環境税(環境に負荷を与える物質の排出量に応じた課金制度)についてどう思うかについては、「今は必要ではないが、将来は必要である」が47.8%、「必要である」が34.3%となっており、両回答をあわせた約8割において、今又は将来において環境税は必要と認識されている。
- ・その他の記述回答としては、既にあるエネルギー関連税や道路特定財源などの組み換えや、優良企業に対する優遇措置等による取り組みやすい環境づくりなどの意見があった。
- ・前回アンケートに比べ、「必要である」、「今は必要ではないが、将来は必要である」とともに増加しており、環境税の必要性を理解する事業所はより広がりをみせている。
- ・事業所形態別では、「事務所・営業所」の方が「工場・作業所」よりも、環境税が必要であるとす比率が高くなっている。
- ・従業員規模別では、規模に応じた明確な傾向はみられなかった。

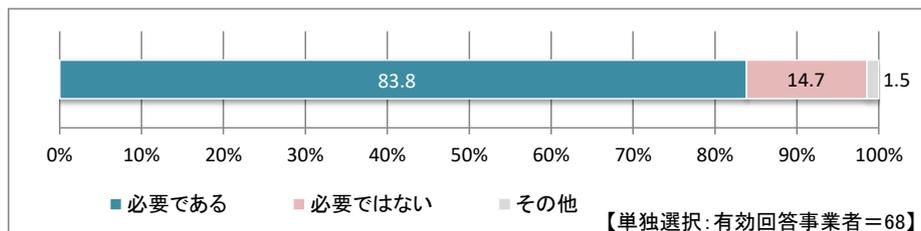


■属性別集計 (問 19)



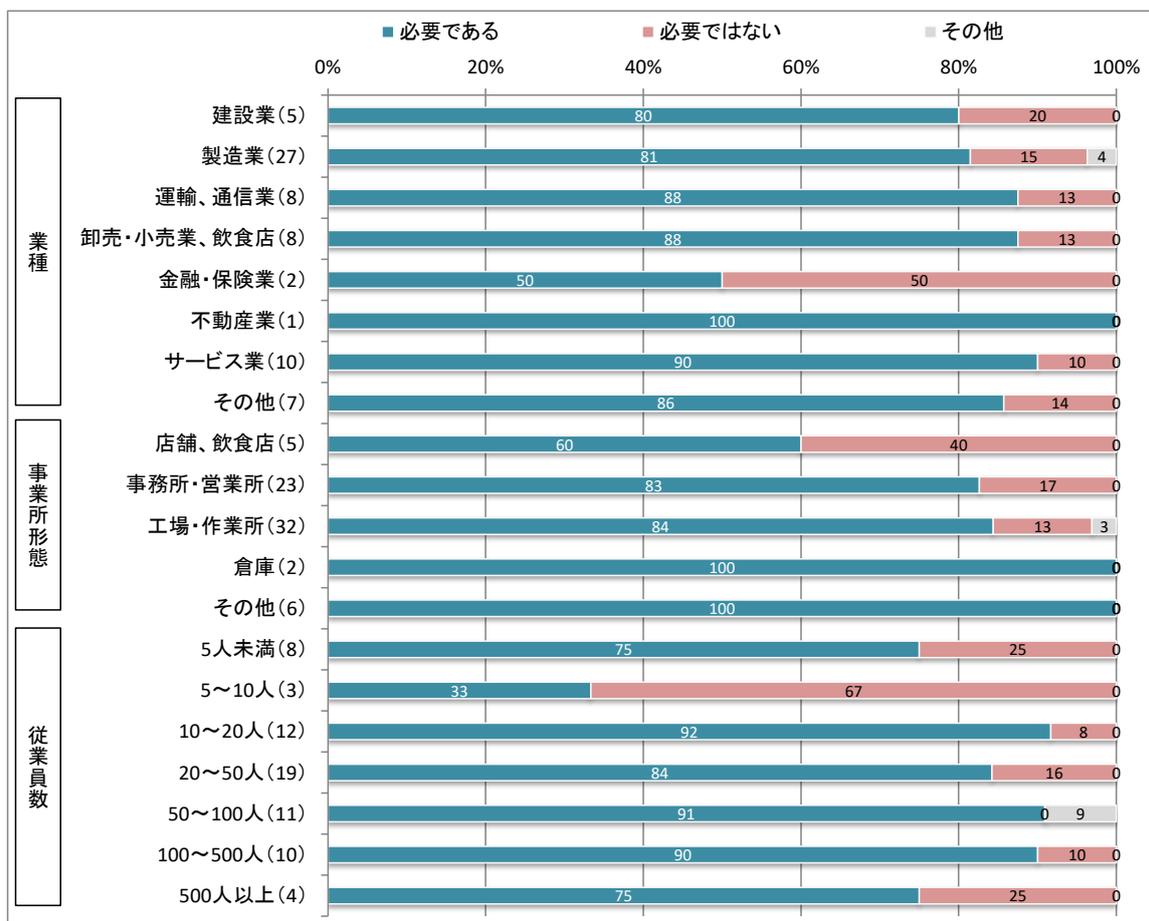
6) 環境を保全するための土地利用規制について (問 20)

- ・環境保全のために、自然環境を優先し開発を抑制するなど、土地利用面での規制については、「必要である」が83.8%を占め、8割超において土地利用規制等の必要性が認識されている。
- ・事業所形態別では、「事務所・営業所」と「工場・作業所」は、ほぼ同等となっている。
- ・従業員規模別では、規模に応じた明確な傾向はみられなかった。



※前回アンケートでは、今回アンケートの選択項目に「どちらともえない」が加えられており、前回アンケートとの比較はしない。

■属性別集計 (問 20)



⑧その他の自由意見（問 21）

- ・その他の自由意見としては、経済性や利便性と環境保全の両立の必要性、寒川町の発展の先に環境づくりがあるといった環境づくりの概念に係る意見が見られた。また、産業廃棄物のリサイクル化について企業への情報発信、工場の建設などにあたっての細い道路への大型トラックの通行を規制する、町の緑化や歩道の確保、ほかの市と比較して「どのような町にしたいのか」というコンセプトを持つことが必要など具体的な環境保全対策にあたっての意見なども見られた。

3. 小中学生の環境に関する意識、意向調査結果

(1) 調査概要

■調査対象・方法

・ 調査対象地域	寒川町全域
・ 調査対象	町内の小中学校に通学する児童・生徒
・ 抽出方法	町内各小学校（5校）の5年生及び中学校（3校）の2年生を対象に各校1クラス以上を対象
・ 調査方法	学校を通じた直接配付・直接回収
・ 調査期間	配布：令和2年7月3日～回収：令和2年7月17日
・ 配布・回収数	小学生： 353人（前回アンケート：243人） 中学生： 175人（前回アンケート：169人） 合計： 528人（前回アンケート：412人）

注）回収数は、白票を除いた値

■設問内容

1. 属性

- 問1. 性別
- 問2. 学校
- 問3. 居住地区
- 問4. 居住年数

2. 家のまわりの環境について

- 問5. 家のまわりの環境について

3. 環境にやさしい取り組み

- 問6. 環境にやさしい取り組みの実施状況
- 問7. 「さむかわの環境って、どーなってるの？」の認知度
- 問8. 環境教室や環境イベント、ごみ拾いなどの環境活動への参加状況
- 問9-1. 参加したことのある環境イベントや活動（記述）
- 問9-2. 環境イベントや環境活動に参加しなかった理由
- 問10-1. こどもエコクラブの認知度・参加状況
- 問10-2. こどもエコクラブへの参加意向

4. どのような環境のまちになって欲しいか

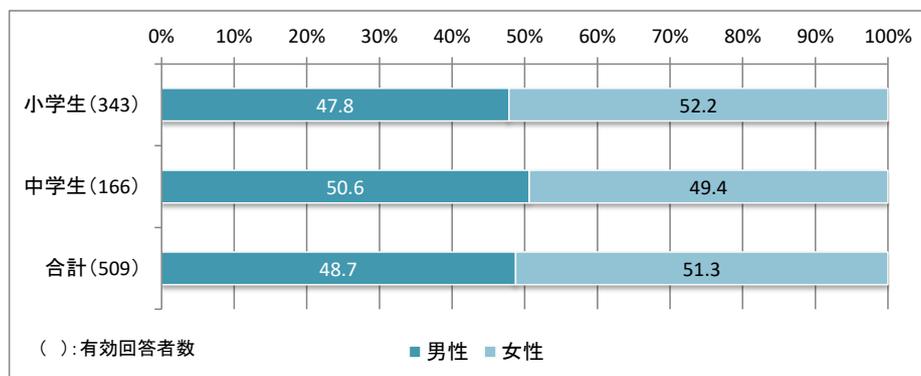
- 問11. 将来どのようなまちになって欲しいか
- 問12. まちの環境をよくするために、何をすればよいか（記述）
- 問13. 家のまわりの環境で好きな場所・その理由（記述）
- 問14. 家のまわりの環境できらいな場所・その理由（記述）

(2) 集計結果

①回答事業者の属性

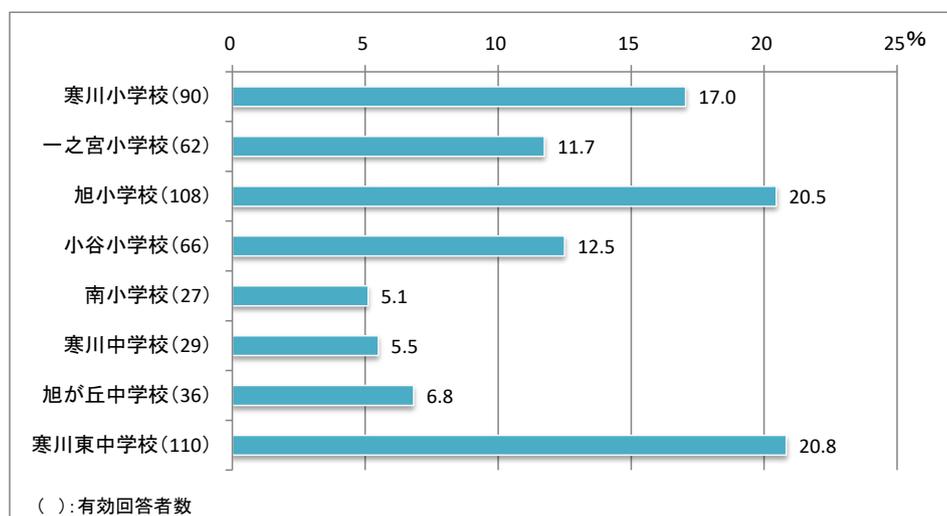
1) 性別 (問1)

- 性別は、「男性」が48.7%、「女性」が51.3%とほぼ同等の比率となっており、小学生、中学生においても同様となっている。



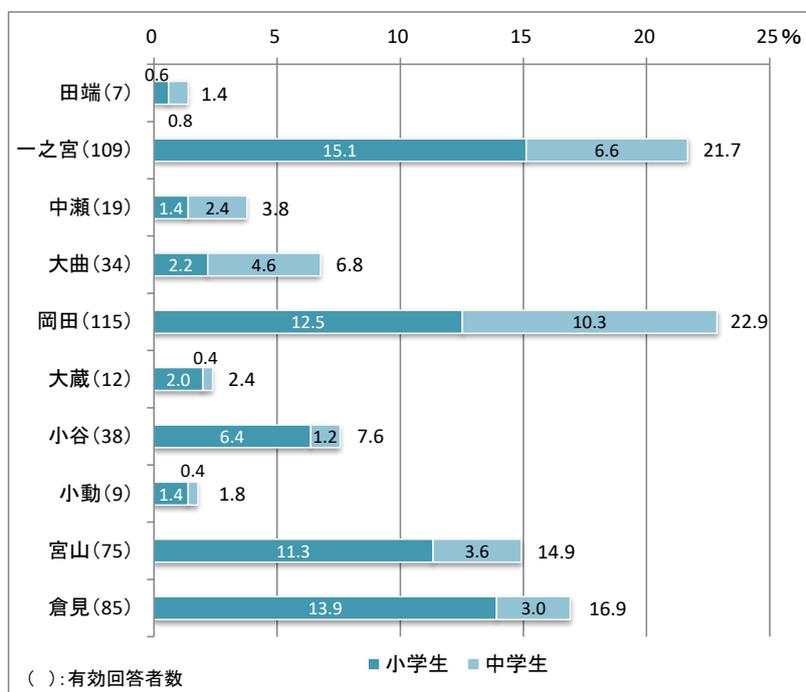
2) 学校 (問2)

- 各学校とも1クラス以上を対象としたが、南小学校、寒川中学校、旭が丘中学校については1クラス、一之宮小学校、小谷小学校については2クラス、寒川小学校、旭小学校については3クラス、寒川東中学校については4クラスより回答をいただくこととした。



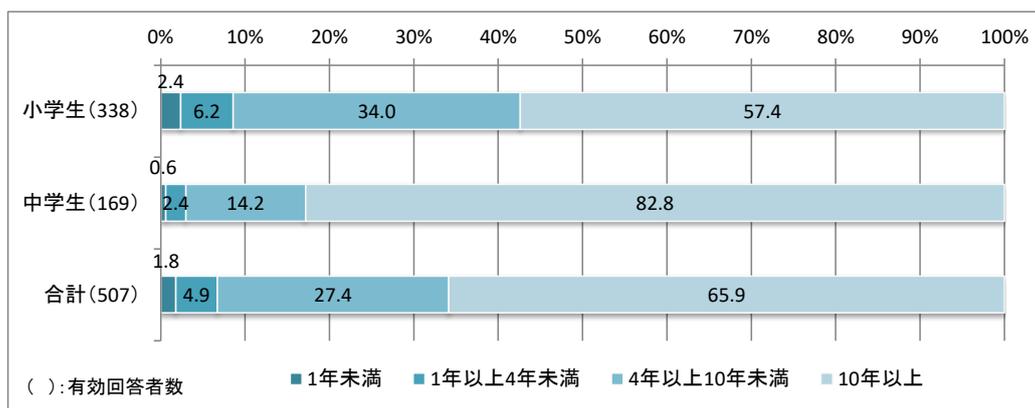
3) 居住地区 (問3)

・居住地区は、岡田地区が 22.9%、一之宮地区が 21.7%、倉見地区が 16.9%、宮山地区が 14.9%、小谷地区が 7.6%、大曲地区が 6.8%、中瀬地区が 3.8%、大蔵地区が 2.4%、小動地区が 1.8%、田端地区が 1.4%、となっており、学校別の有効回答者数に比例している。



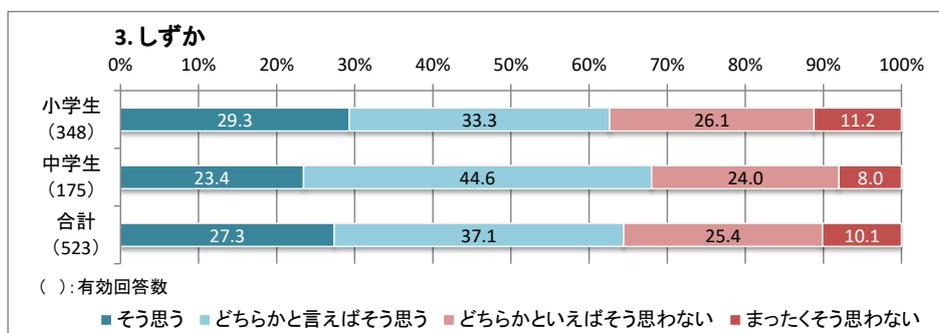
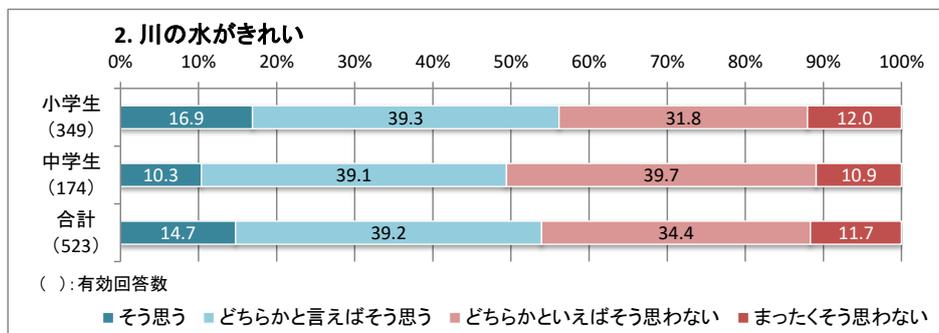
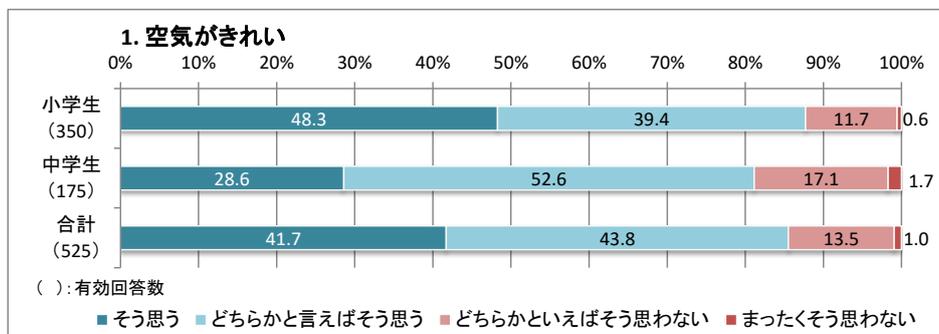
4) 居住年数 (問4)

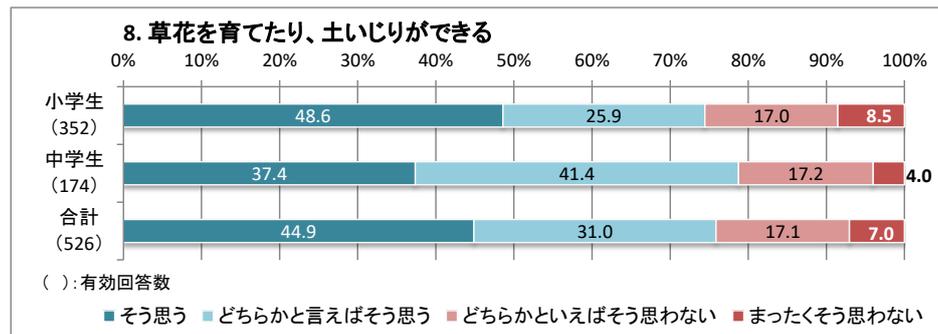
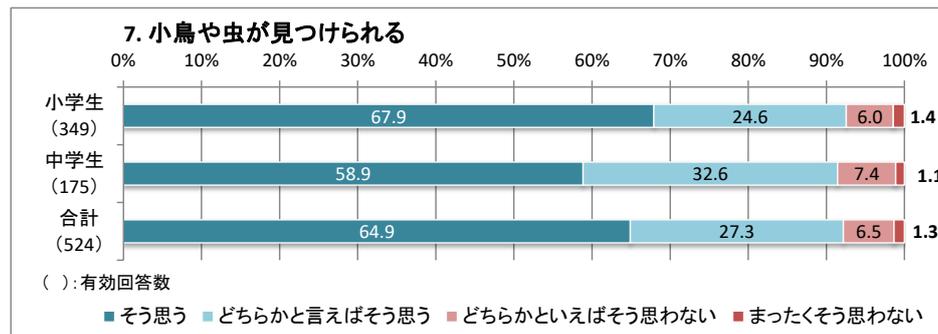
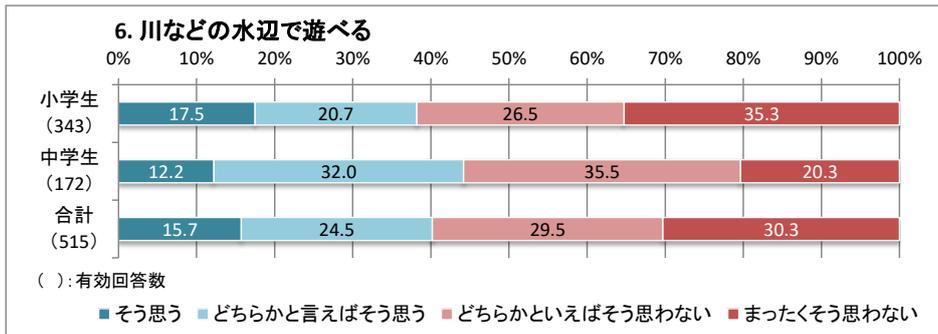
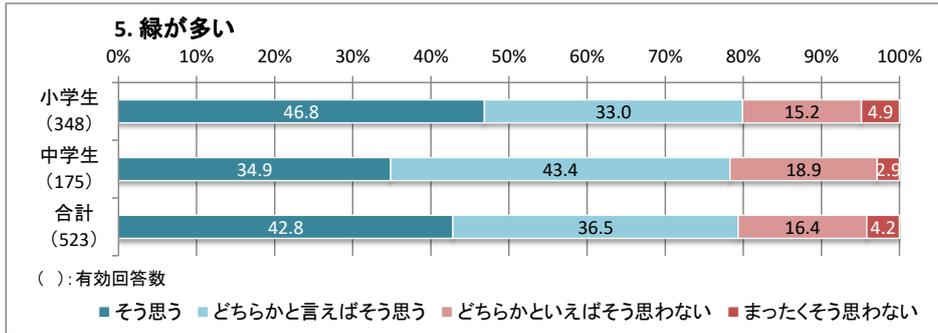
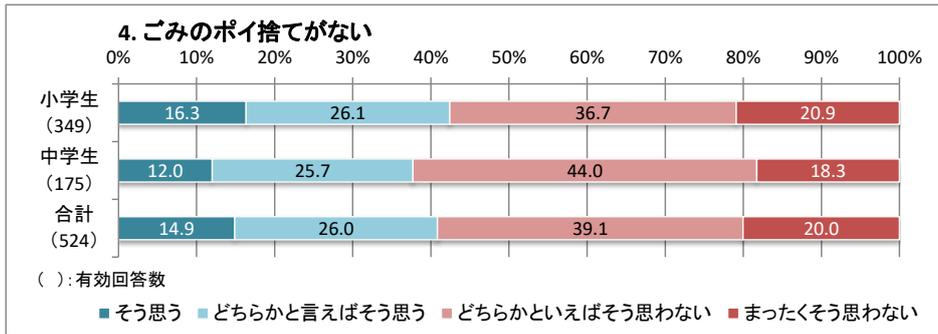
・居住年数は「10年以上」が小学生で 57.4%、中学生で 82.8%と特に多く、次いで「4年以上10年未満」が小学生で 34.0%、中学生で 14.2%と多くなっている。

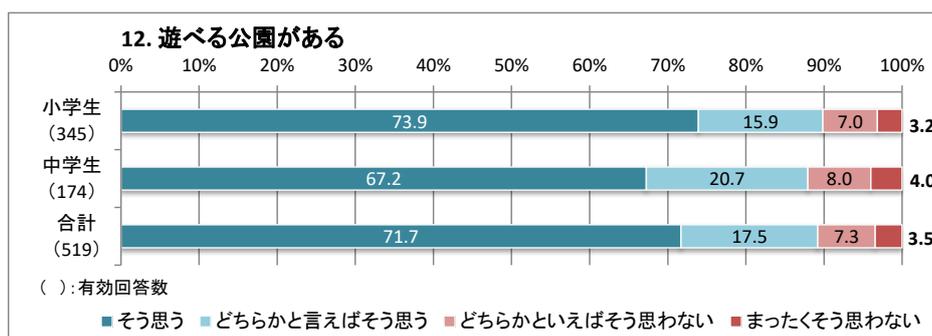
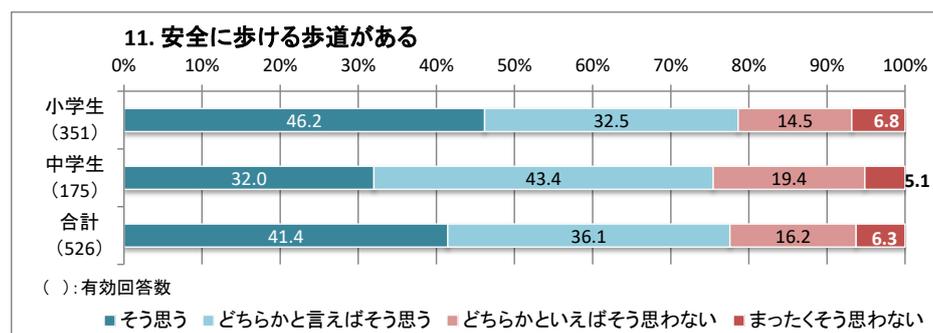
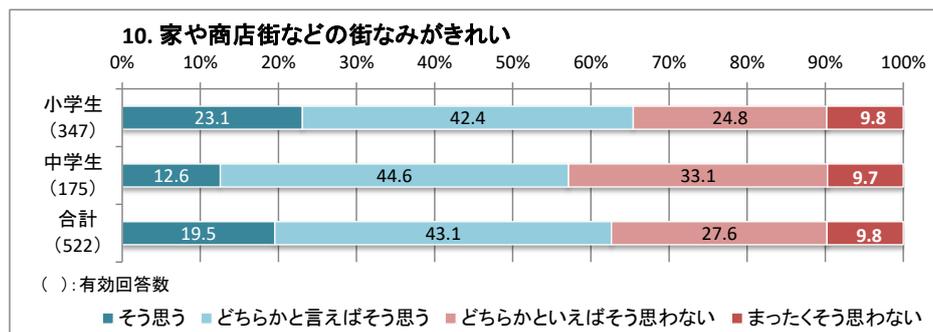
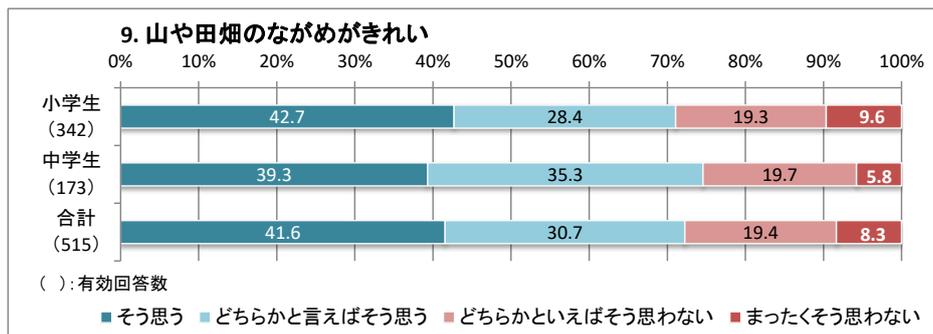


②家のまわりの環境について（問5）

- ・家のまわりの環境について、肯定的意見（「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」の合計）をみると、「小鳥や虫が見つけれられる」が合計92.2%と最も多く、次いで「遊べる公園がある」が合計89.2%、「空気がきれい」が合計85.5%、「緑が多い」が合計79.3%、「安全に歩ける歩道がある」が合計77.5%、「草花を育てたり、土いじりができる」が合計75.9%、「山や田畑のながめがきれい」が合計72.3%と、身近な自然や公園・田園環境、空気のきれいさ、歩道整備などに対する評価が高くなっている。
- ・否定的な意見（「まったくそう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」の合計）をみると、「川などの水辺で遊べる」が59.8%、「ごみのポイ捨てがない」が59.1%、「川の水がきれい」が46.1%と、川の環境、ごみのポイ捨てに対する評価が低くなっている。
- ・小中学生の違いをみると、小学生の方が多くの項目で「そう思う」と回答する比率が高く、身近な環境をより高く評価している。





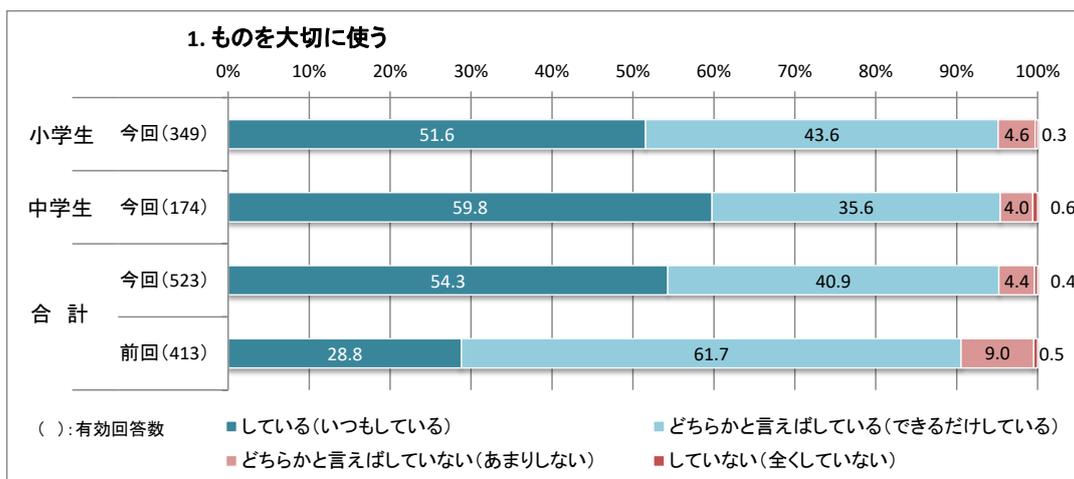


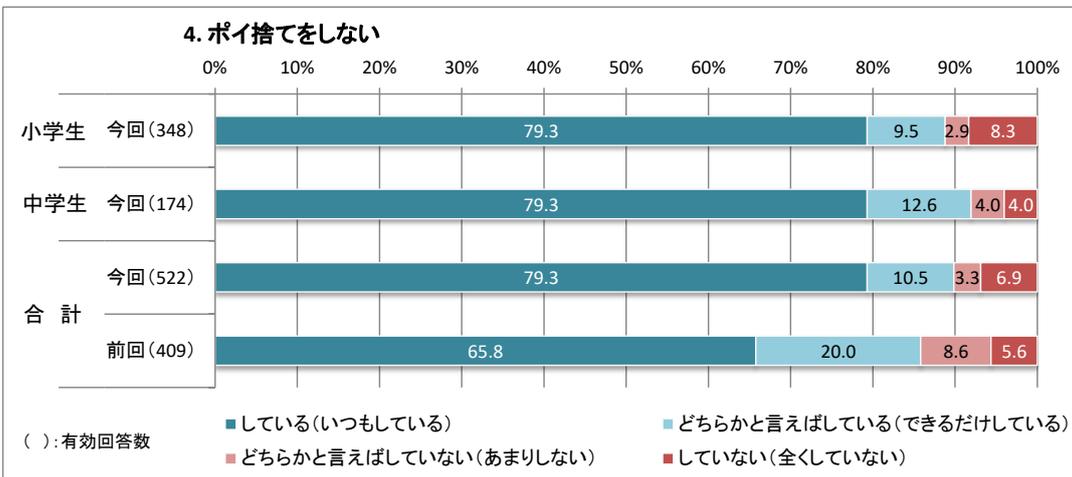
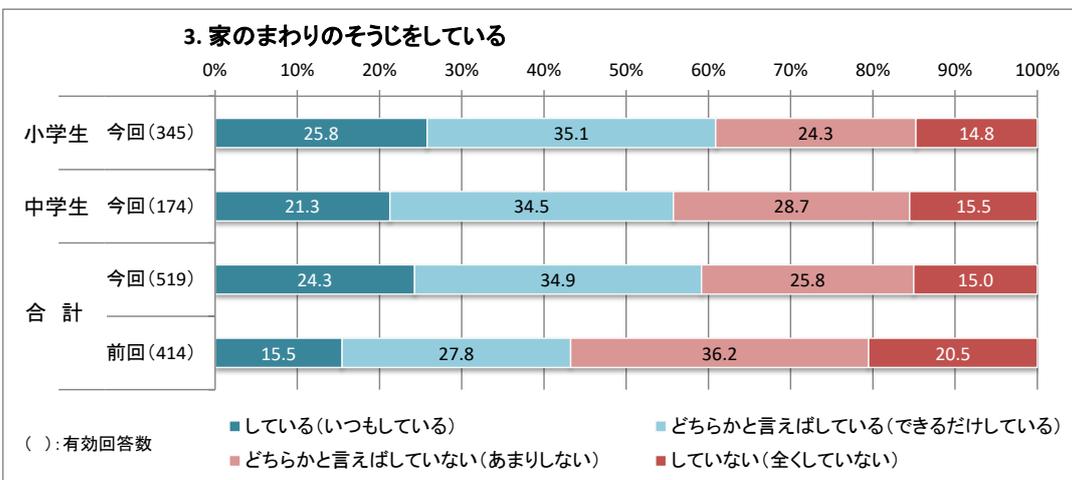
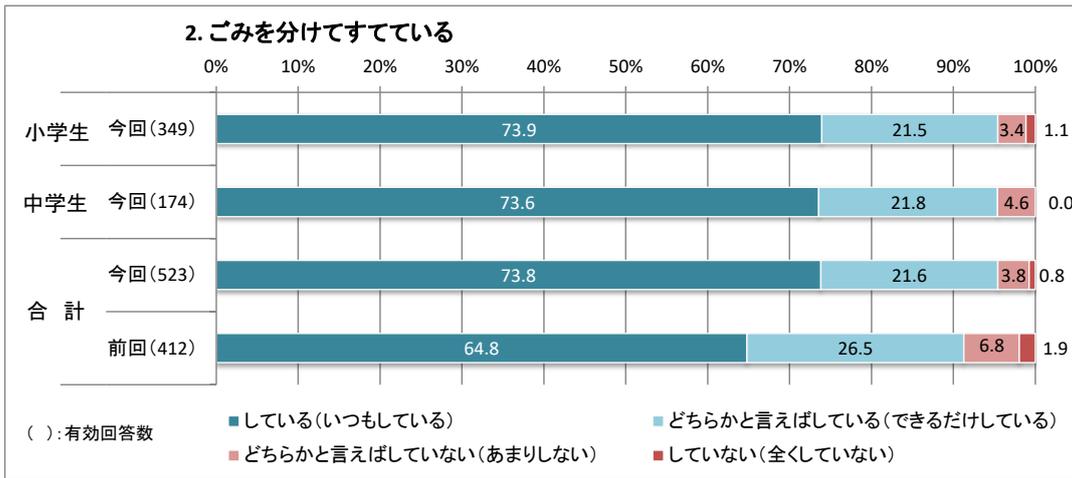
※前回アンケートでは、今回アンケートと異なる選択項目（「満足」、「やや満足」、「どちらともいえない」、「やや不満」、「不満」）となっており、前回アンケートとの比較は行わない。

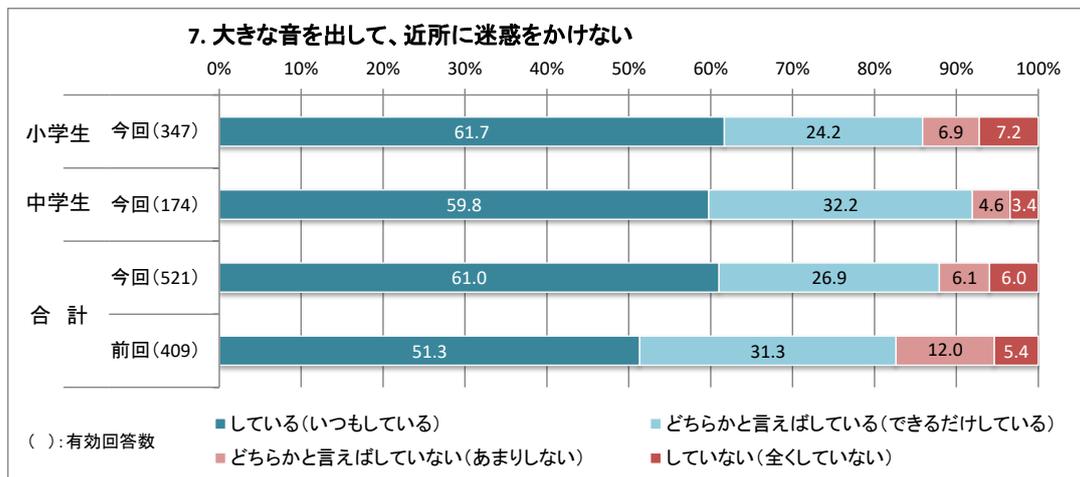
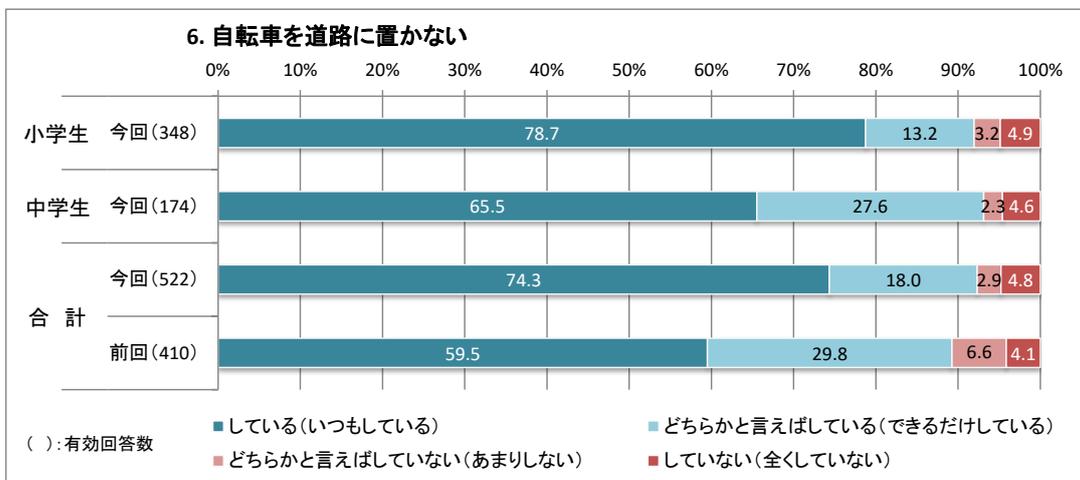
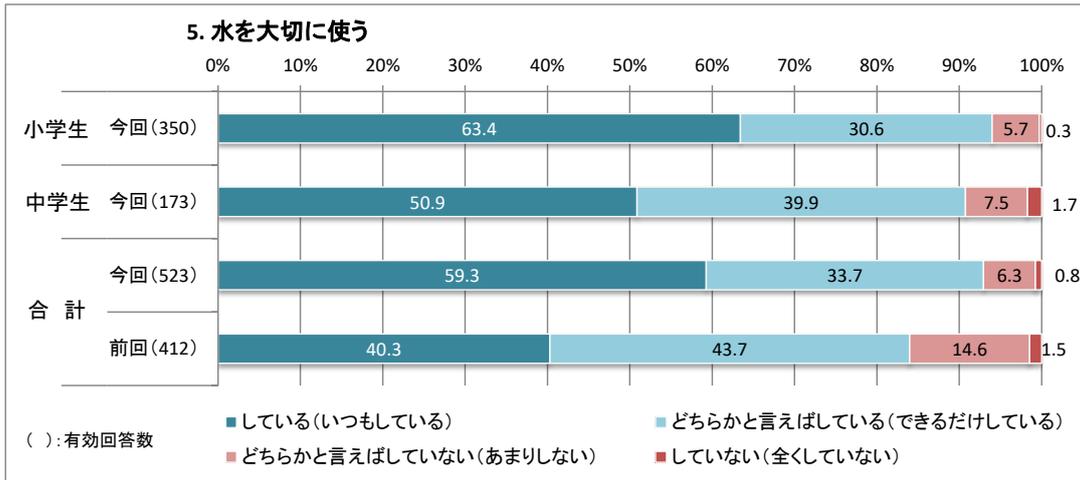
③環境にやさしい取り組み

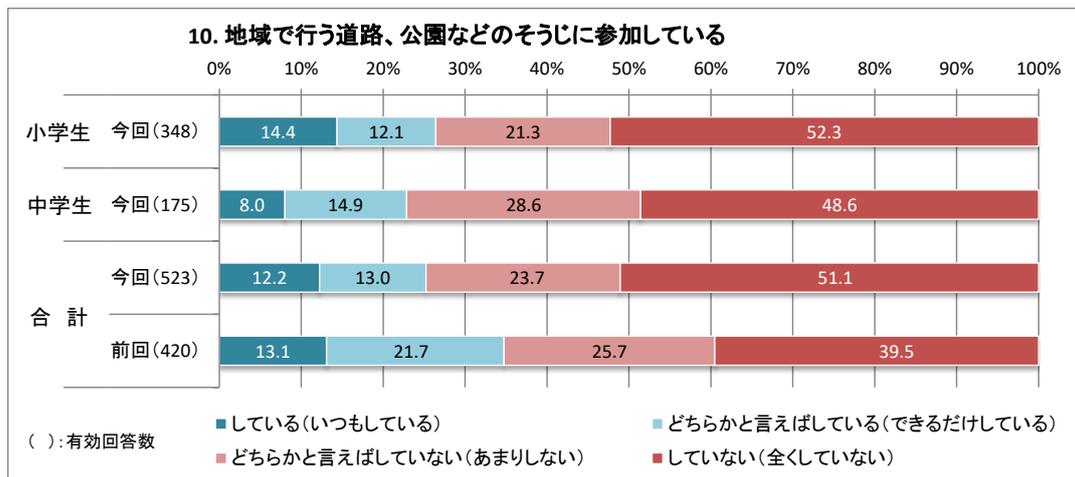
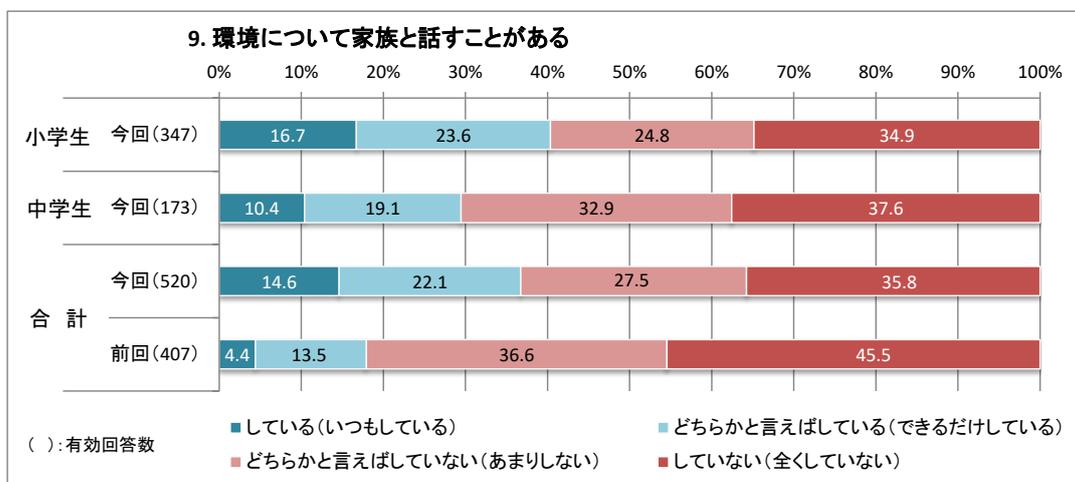
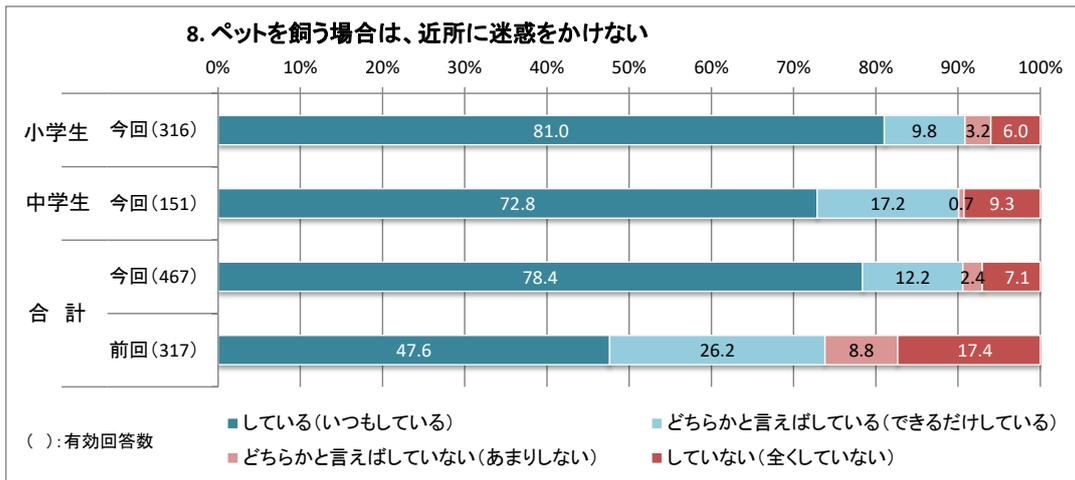
1) 環境にやさしい取り組みの実施状況（問6）

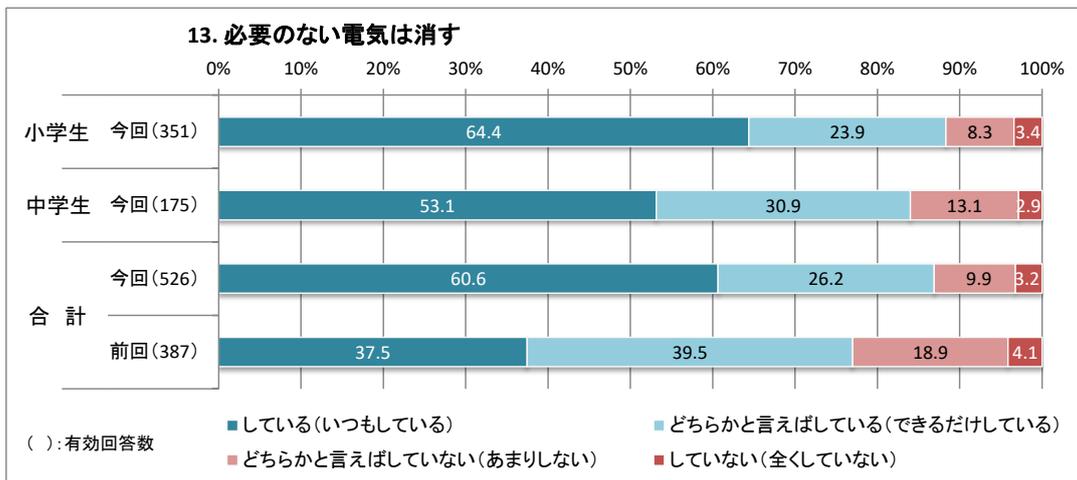
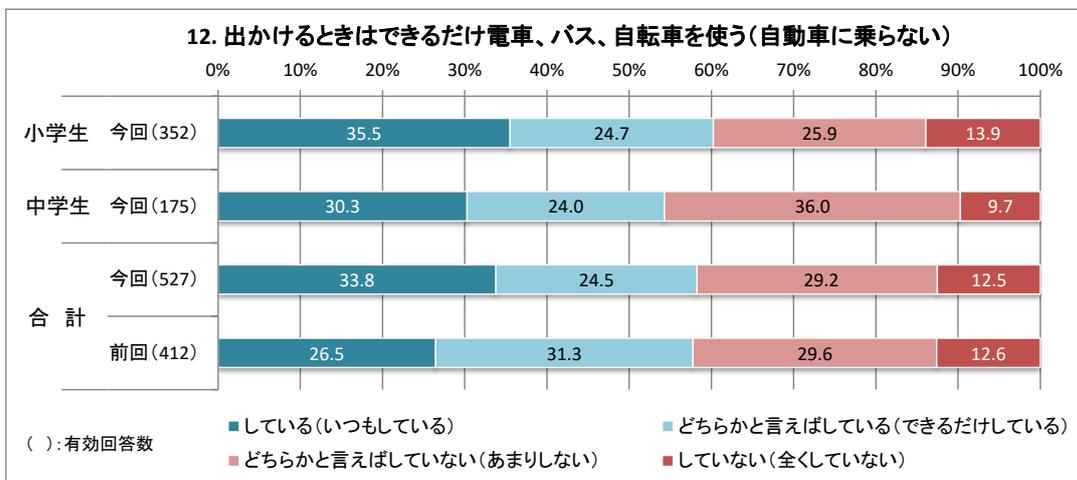
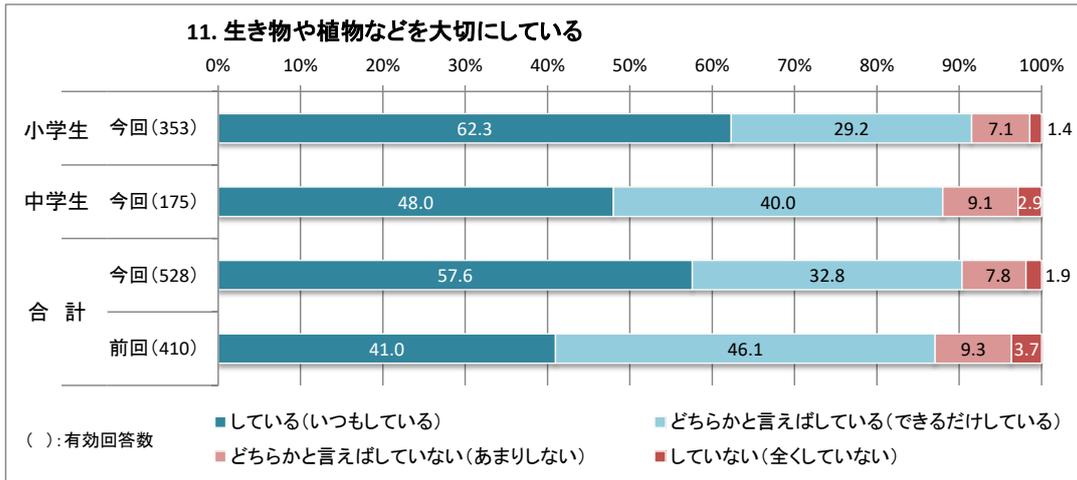
- ・環境にやさしい取り組みについてよく取り組まれている状況（「している」、「どちらかと言えばしている」の合計）をみると、「ごみを分けてすてている」が合計95.4%、「ものを大切に使う」が合計95.2%、「水を大切に使う」が合計93.0%、「自転車を道路に置かない」が合計92.3%、「ペットを飼う場合は、近所に迷惑をかけない」が合計90.6%、「生き物や植物などを大切にしている」が90.3%、「ポイ捨てをしない」が89.8%、「必要のない電気は消す」が86.8%と多くなっており、ごみ捨てのルールやまわりに迷惑をかけないマナー、節水・節電などは、ほとんどの児童・生徒に意識されている状況がうかがえる。
- ・特に、「ポイ捨てをしない」、「ペットを飼う場合は、近所に迷惑をかけない」、「自転車を道路に置かない」、「ごみを分けてすてている」、など、マナーやルールに関する取り組みは、「している」の回答が7割を超えており、広く定着している。
- ・あまり取り組まれていない状況（「していない」、「どちらかと言えばしていない」の合計）をみると、「地域で行う道路、公園などのそうじに参加している」が合計74.8%、「環境について家族と話すことがある」が合計63.3%、「出かけるときはできるだけ電車、バス、自転車を使う（自動車に乗らない）」が合計41.7%と多くなっており、美化活動等への参加や家庭での環境問題意識、自家用車に頼らない暮らしなどがあまり普及していない。
- ・小中学生の違いをみると、「自転車を道路に置かない」、「水を大切に使う」、「必要のない電気は消す」など多くの項目において小学生の「している」比率が高くなっており、中学生においてやや環境保全意識が低下している状況がうかがえる。
- ・前回アンケートと比べると、多くの項目で、前回より「している」の比率が高くなっており、全体的には環境保全活動の浸透がうかがえる。
- ・前回より「している」比率が低くなった項目としては、「地域で行う道路、公園などのそうじに参加している」があり、清掃活動への参加が停滞している状況がうかがえる。





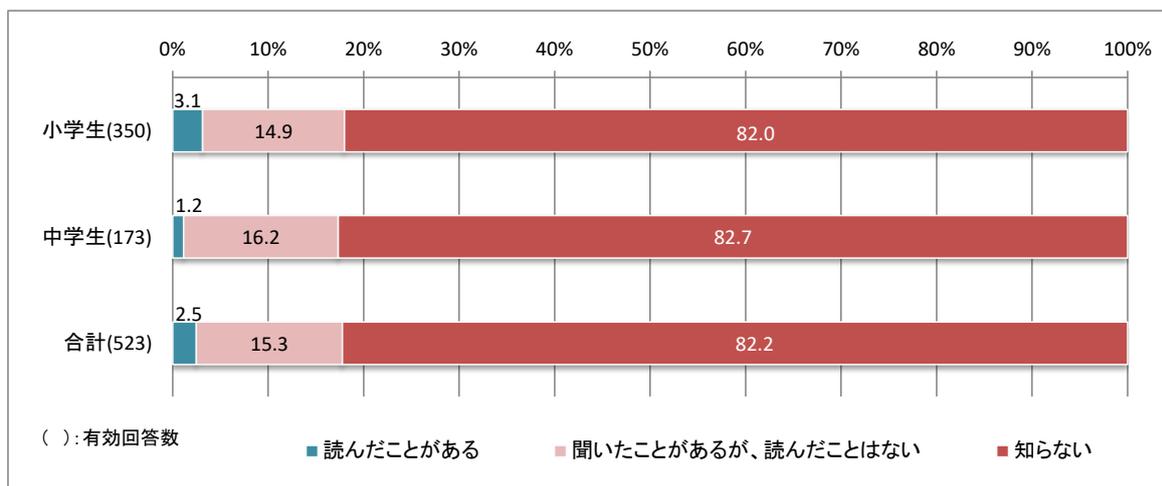






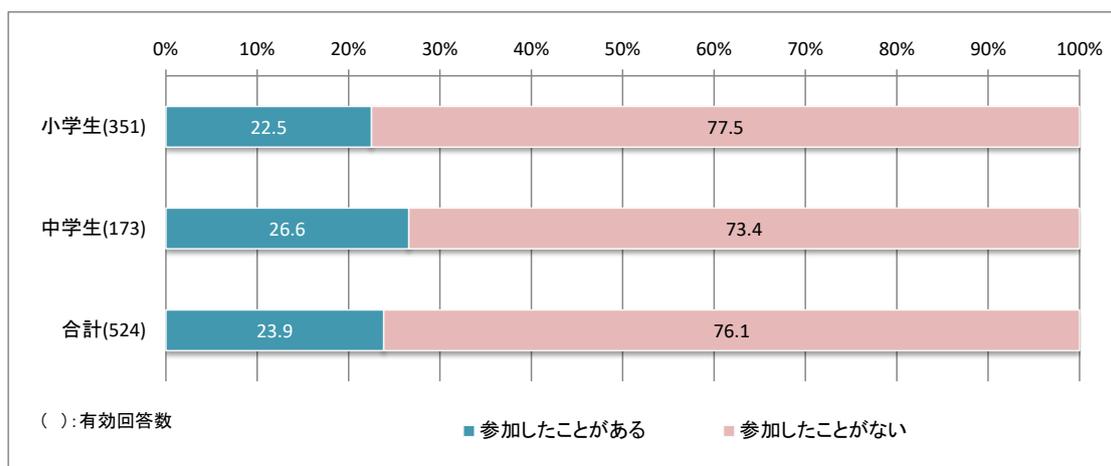
2) 「さむかわの環境って、どーなってるの？」の認知度 (問 7)

- ・まちの環境についてまとめた「さむかわの環境って、どーなってるの？」の認知度については、「知らない」が合計 82.2%と、ほとんどの児童・生徒に知られていない状況となっている。
- ・小中学生で比較すると、やや小学生の「読んだことがある」の比率が高くなっているが、大きな差とはなっていない。
- ・広報の方法やより分かり易い情報提供について検討していく必要があると考えられる。



3) 環境教室や環境イベント、ごみ拾いなどの環境活動への参加状況 (問 8)

- ・環境教室や環境イベント、ごみ拾いなどの環境活動への参加状況については、「参加したことがある」が合計 23.9%であり、あまり参加は進んでいない。
- ・小中学生では、中学生の参加率がやや高くなっている。
- ・児童・生徒が参加できる環境活動等の機会の充実等の強化策が必要と考えられる。

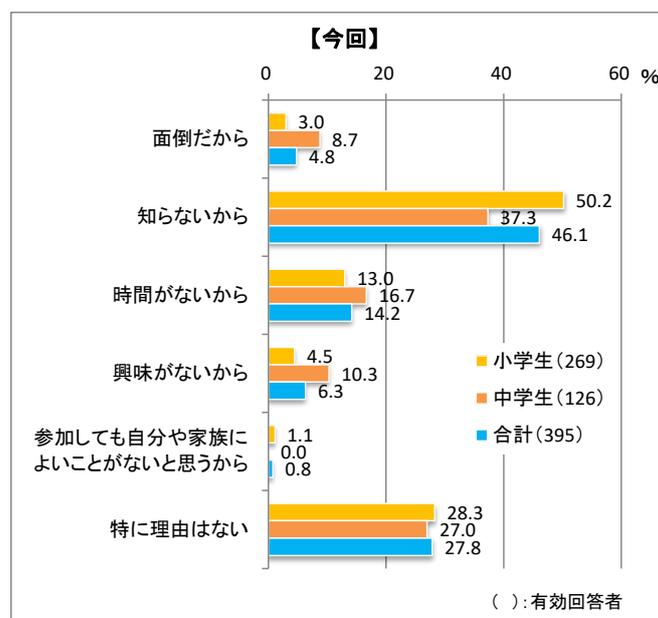


4) 参加したことのある環境イベントや活動（問 9-1：記述回答）

- ・参加したことのある環境イベントや活動については、「ごみ拾い・草むしり等の清掃・美化活動」をあげる回答が大部分を占めた。
- ・その他には、環境関連では「環境保全に関する各種講座・セミナー」、「自然とのふれあい・生き物調査などの自然体験」、「フリーマーケット」、「花だんの手入れ」、「親子環境バスツアー」などがあげられた。

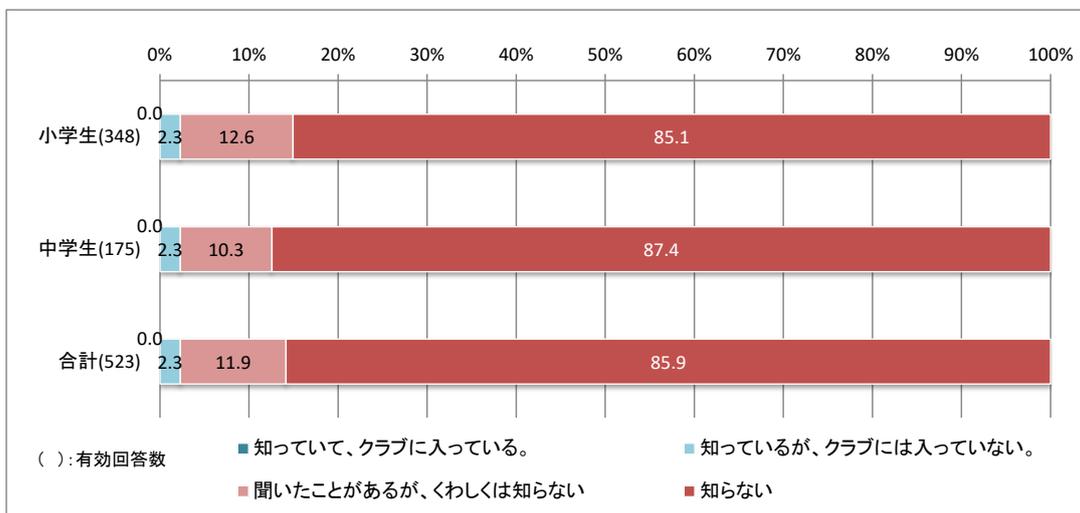
5) 環境イベントや環境活動に参加しなかった理由（問 9-2）

- ・環境イベントや環境活動に参加しなかった理由については、「知らないから」が合計 46.1%と最も多く、次いで「特に理由はない」が合計 27.8%となっている。
- ・あまり参加の進んでいない小学生では、「知らないから」が 50.2%を占め、「面倒だから」、「興味がないから」とする層は少なくなっており、情報や機会の提供方法などが改善されれば、環境活動等への参加が広がる可能性がうかがえる。



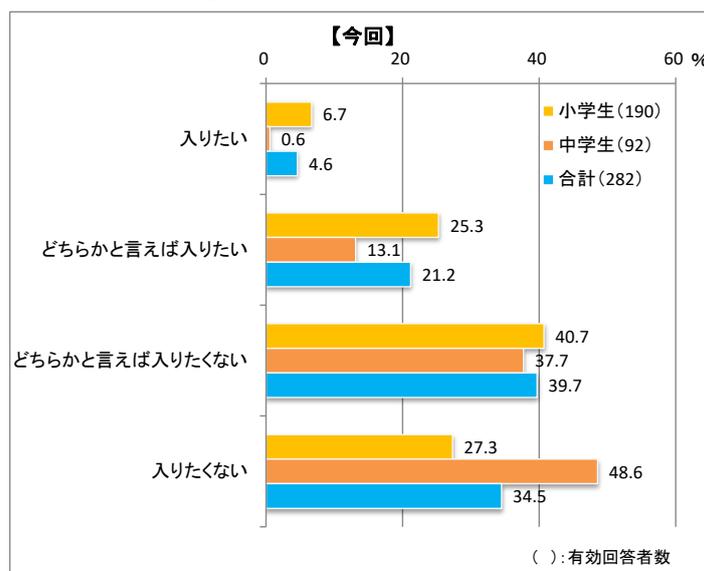
6) こどもエコクラブの認知度・参加状況（問 10-1）

- ・こどもエコクラブの認知度・参加状況については、「知っていて、クラブに入っている」は0%となっており、また、「知っているが、クラブには入っていない」が合計2.3%、「聞いたことがあるが、くわしくは知らない」が合計11.9%と、認知もあまり広がっていない。
- ・こどもエコクラブの広報等を強化していく必要があると考えられる。



7) こどもエコクラブへの参加意向（問 10-2）

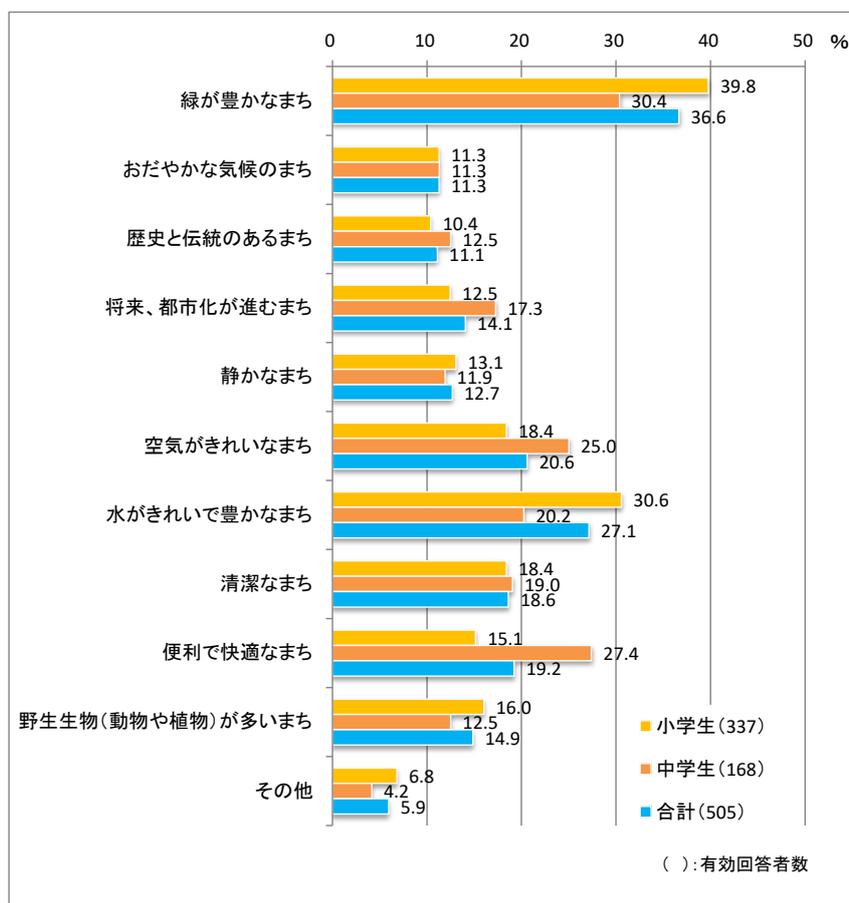
- ・こどもエコクラブへの参加意向については、小学生において「入りたい」が6.7%、「どちらかと言えば入りたい」が25.3%あり、計3割ほどの参加意向が示されている。
- ・小学生と比較して、中学生は参加意向の低さが目立っており、中学生に対する意識啓発を行うことで活動の活性化が期待される。



④どのような環境のまちになって欲しいか

1) 将来どのようなまちになって欲しいか（問11：2つ選択）

- ・将来どのようなまちになって欲しいかについては、「緑が豊かなまち」が合計 36.6%と最も多く、次いで「水がきれいで豊かなまち」が合計 27.1%と、自然の豊かさを求める意見が多くなっている。
- ・また、「空気がきれいなまち」が合計 20.6%、「便利で快適なまち」が 19.2%、「清潔なまち」が 18.6%と、まちのきれいさ・快適さ・便利さを求める意見も比較的多くなっている。
- ・小中学生を比較すると、小学生では「緑が豊かなまち」、「水がきれいで豊かなまち」など自然の豊かさを求める意見が多く、中学生では「便利で快適なまち」、「空気がきれいなまち」など、快適さ・便利さを求める意見が多くなっている。
- ・「その他」の記述回答としては、「みんなが仲良く、助け合うまち」、「ゴミ、ポイ捨てなどのないきれいなまち」、「事故や事件の少ない、安心して暮らせるまち」、「店舗やショッピングセンターのあるまち」、「緑や動植物が多い自然豊かなまち」などがあげられた。



注) 3つ以上を選択した回答は無効回答として除外して集計した。

前回アンケートでは選択項目が異なっており、前回アンケートとの比較は行わない。

2) まちの環境をよくするために、何をすればよいか (問 12 : 記述回答)

- ・まちの環境をよくするために、何をすればよいかについて、目立った意見として以下のものがあげられた。
- ・中でも「ポイ捨てをしない、なくす」が特に多くあげられ、また、「ごみ拾いなど、環境美化活動を行う」との回答も多く、放置ごみ・ポイ捨てなどの問題が特に重視されている状況がうかがえる。

- ごみ・美化関係：ポイ捨てをしない・なくす、ごみ拾いなど環境美化活動を行う など
- 自然・みどり関係：緑を増やす、樹を植える・育てるなど、花を植える など
- 道路・歩道関係：道路を広げる・直す、歩道を増やす・広げる、ガードレールを設ける、外灯を設ける など
- 公園関係：公園を増やす、遊具を増やす など
- 商業関係：コンビニ、スーパー、ショッピングセンターなど店舗を充実する など

3) 家のまわりの環境で好きな場所・その理由 (問 13 : 記述回答)

- ・家のまわりの環境で好きな場所・その理由について、目立った意見として以下のものがあげられた。
- ・公園をあげる意見が特に多くなっており、児童・生徒が安心して遊び、心地よく過ごせる場として評価されている状況がうかがえる。
- ・相模川・小出川・用水路などの水辺、寒川神社を主とする神社など、寒川町ならではの場があげられたほか、図書館、学校などの勉強や友達と過ごす場をあげる意見もやや目立っていた。

好きな場所	その理由
公園・緑地・緑道	・遊べる ・遊具がある ・緑がたくさんある ・広い (中央公園) ・スポーツができる ・静か ・芝生がある ・落ち着く ・日影がある ・昆虫がいる ・鳥がいる
川・用水路	・魚がいる (コイ) ・生き物がいる (カエル、ザリガニ、カモ、カメ、サギ) ・自然豊か ・釣りができる ・桜
神社・寺 (寒川神社ほか)	・おみくじ ・初詣 ・池 (コイ) ・お祭り ・緑豊か ・落ち着く
図書館	・静か ・本がたくさんある ・勉強ができる
学校・校庭	・安全 ・楽しい ・友達がいる ・勉強ができる
自宅・庭	・くつろげる ・景色がいい ・庭
田んぼ	・自然豊か ・気落ち良い ・景色が良い ・
体育館	・スポーツができる (バトミントン)
コンビニ・スーパー	・欲しいものがある ・買い物ができる
公民館	・室内で遊べる ・本がある

4) 家のまわりの環境できれいな場所・その理由（問 14：記述回答）

- ・家のまわりの環境できれいな場所・その理由について、目立った意見として以下のものがあげられた。
- ・道路に関する場所が多く、その主な理由としては、幹線道路等における騒音問題、ポイ捨てや犬の糞など衛生美化の問題、狭い・車のスピードなど交通安全上の問題などとなっている。
- ・好きな場所としての回答が多かった公園においては、ごみのほか、遊具が古い、緑が少ない、暗いなど整備の不十分な場所を問題にする意見が多く、また、トイレの汚さをあげる意見も多かった。
- ・その他、ゴミ捨て場におけるごみの散乱、カラスなどや、樹林地、川・用水路におけるごみなど、衛生美化面で問題のある場所が多く挙げられた。また、虫が多い場所として、樹林地、川・用水路、田・畑などがあげられた。

きれいな場所	その理由
道路	・騒音（高速道路、産業道路ほか） ・暗い ・ポイ捨て ・犬の糞 ・狭い ・車がスピードを落とさない ・舗装が凸凹 ・信号待ちが長い
公園	・ごみが多い ・遊具が少ない、古い ・緑が少ない ・暗くて怖い（一之宮公園） ・人のたまり場になっていてうるさい、怖い
公衆・公園トイレ	・くさい ・汚い
ごみ捨て場	・汚い ・ごみが散乱 ・カラス ・くさい
樹林地（森・林）	・虫が多い ・ごみが多い
川・用水路	・汚い ・虫が多い
田・畑	・虫が多い
パチンコ店・飲み屋	・うるさい
工場	・排煙 ・におい

【自由回答一覧】

問 9-1 参加したことがある環境イベントや活動（記述回答）

No.	記述回答
1.	町ぐるみ美化運動
2.	家の近くの雑草などをとる美化運動
3.	家の周り（一之宮）
4.	家の前の道
5.	中央公園
6.	相模川。自分の家の周りの掃除
7.	小さいころだから覚えていない（家の近く）
8.	近所の人たちと近くの道の草むしりをする
9.	お父さんと草むしりボランティアに行った。バスケで草むしりをした。
10.	お母さんとした。バスケの皆でした。
11.	マンションで美化運動をした。
12.	柔道で参加したことがある。
13.	少年野球で神川橋の下で
14.	マンションのごみ拾いに友達や家族と参加した。
15.	寒川町のみんなと公園でごみ拾いに参加した。学童で掃除参加した。
16.	八角広場のごみ拾いをした。6丁目の人たちで。
17.	公園みたいな場所でお母さんとたぶん掃除用のトングを使ってごみを拾った。
18.	まちぐるみ美化運動。相模川美化キャンペーン。あゆの放流。寒川神社少年館で
19.	家の近くに美化運動
20.	美化運動
21.	会社の運動会
22.	目久尻川のごみ拾い。
23.	まちぐるみ美化活動。相模川美化キャンペーン。親子環境バスツアー
24.	海の掃除
25.	ごみひろい
26.	しゅうかいじょの庭を草むしりしたり、ごみ拾いをした。
27.	一之宮小学校の草むしり
28.	さがみ川美化キャンペーン
29.	中央公園のびちよまつり。今年はないけど七夕
30.	美化運動
31.	まちなどをきれいにするための募金。ごみひろい。見つけたらひろうようにしています。分別する。
32.	相模川美化キャンペーン
33.	ごみひろい。
34.	海のはまべのそうじ
35.	川とふれあい公園で美化キャンペーンで野球のチームとしてやっていた。
36.	・えのきょうしつ ・バスツアー
37.	ごみひろい
38.	町をきれいにするための活動
39.	川がきたない時、何かのイベントで川のそうじをした。⇒同じような事 2回やったことがある。
40.	・ボーイスカウトのゴミ拾い
41.	さがみ川のごみひろい(さがみ川美化キャンペーン)4Rを守る水の再利用
42.	川とかの近くをそのイベントに参加した人達が歩いてゴミがおちていたらひろってふくろにいれる。さらに終わったらひまわりのたねとか飲み物をくれる。
43.	スーパーの立てたバスツアー

44.	相模川美化キャンペーン少年館のごみひろい
45.	まちぐるみ美化運動、相模川美化キャンペーン
46.	川のちかくのごみひろいをしたりしました。
47.	1 回目、参加した時は、川しさがみ川の、ゴミひろいで、終わったらなんかもらえた(のみもの)2 回目も、川辺をゴミをひろった。
48.	ゴミ捨てだっと思います。(小さいころにやったのでそんなにきおくがありません)
49.	海への、ゴミひろいや草むしりなど。
50.	川の近くのごみ捨て。
51.	まちぐるみ美化運動
52.	ごみのかたづけ町のごみについてのいべんと
53.	フリーマーケット
54.	さむかわエースでさがみ川のごみひろいに参加したことがある。
55.	ごみひろいをしたことがある。
56.	・親子かん境バスツアー
57.	・まちぐるみ美化運動
58.	寒川美化運動?(お父さんが町内会長で、ゴミをひろった。)
59.	・みどりの保全セミナー
60.	横浜市、山下公園近くのごみ捨てに参加したことがあります。
61.	かんきょうきょうしつ、びかうんどう、川の生き物を調べるやつ、さがみ川美化うんどう
62.	まちぐるみ美化運動
63.	・マイクロプラスチックについての教室
64.	少年館
65.	寒川神社少年館ゴミ拾い
66.	相模川美化キャンペーン
67.	寒川神社少年館の寒川美化運動
68.	親子環境バスツアー
69.	まちぐるみ美化運動
70.	家の近所の人たちで協力して大蔵の周りをきれいにしている
71.	地域のごみ拾い活動
72.	自分の周りのごみ拾い
73.	ごみひろい
74.	ゴミひろい
75.	まちぐるみ美化運動
76.	・ゴミ拾い ・雑草取り
77.	親に参加させられたから。
78.	地域でのゴミ拾い
79.	マンションの人たちとゴミ拾い
80.	まちぐるみ美化運動
81.	川とふれあい。村のごみ拾い(部活で)。
82.	前に野球のチームでみんな川と水のふれあい広場で美化運動をしたことがある。
83.	ゴミ拾い
84.	相模川のごみ拾い
85.	相模川美化キャンペーン
86.	スポーツ広場のごみ拾い(部活で参加)
87.	ゴミ拾い
88.	川をきれいにする活動ゴミ拾い活動
89.	学校でのクリーン作戦
90.	地域の人たちと、ゴミ拾いや、草むしり。

91.	・川のゴミ拾い
92.	川の周りを掃除するという内容
93.	ごみひろい
94.	ゴミひろい、草むしり、他など
95.	ゴミ拾い
96.	さがみ川のそうじ
97.	・草むしり・ゴミ拾い
98.	名前を忘れてしまいました。
99.	学校である「クリーン大作戦」です。
100.	・美化運動・相模川美化キャンペーン
101.	ごみ拾い
102.	美化運動
103.	数年前に田んぼへ行って、かえるやタニシを見るというイベントです。
104.	相模川の美化活動
105.	きちぐるみ美化運動相模川美化キャンペーン
106.	相模川ゴミ拾い
107.	川●のゴミひろい
108.	まちぐるみ美化運動
109.	・地域のゴミ拾い・近くの川(相模川)のゴミ拾い
110.	相模川美化キャンペーン
111.	まちぐるみ美化運動相模川美化キャンペーン
112.	ごみ拾い、花だんの手入れなど。
113.	相模川美化キャンペーン
114.	美化運動クリーンさくせん(中学校で行われているゴミひろいのかつ動。)
115.	親子環境バスツアー
116.	近所を家の掃除、相模川河川の掃除等。
117.	なし
118.	川岸のゴミひろい

問 11 将来どのようなまちになって欲しいか（その他：記述回答）

No.	「その他」記述回答
1.	田舎がいい
2.	みんな仲良く緑があふれる動物や植物が多いまち
3.	助け合いが出来て、泥棒がないようなまち
4.	明るく、元気よく、活気あふれるまち
5.	犬などの糞がないまち。
6.	街灯をもっとつけてほしい。プールを増やしてほしい。ショッピングモールが欲しい。
7.	いい暮らしの町
8.	道がせいびされている町
9.	きれいでゴミがなく水がきれいな町
10.	おたがい近所仲よくしたい
11.	SDGS のじょうけんが 17 こあてはまる。幸せな「まち」。
12.	①人と動物などが仲よくなる町②助け合える町
13.	町の人たちがはなしかけてくれたり、たいこのならい事をしている時に手をふったりしてくれる人がいる東京の 20 倍いい町
14.	科学技術が進歩する(環境に適した進歩)。
15.	ポイ捨てがないまち
16.	素敵な町にしたい
17.	緑が豊かでありながら少し観光もある町
18.	ごみ（ポイ捨て）がなくなった町
19.	なにもしない（ロボット）がいろいろしてくれる町
20.	皆が優しく豊かで笑顔が見られる町
21.	未来、すごい有名な町できれいなところ
22.	交通量が多くなってほしい（電車）
23.	住民同士が仲良く、将来都市化が進むまちになってほしいです
24.	事故や危険がないまち
25.	茅ヶ崎や藤沢に行かなくてもスーパーやいろいろなお店のある町。
26.	ちゃんと法律を守り事故・事件のない（少ない）町
27.	あそびばをふやしてほしい（室内）
28.	サッカーをやっているので寒川には人工しばを作ってほしい。寒川を出ないと人工しばで練習できないから。サッカーをやっている人達がよく言っているのは、寒川には良いサッカーグラウンドがない。
29.	1人1人の意識を変える（ポイ捨てなど）
30.	普通の町
31.	子どもの施設や老人ホームがある町みんなが安心して暮らせる町
32.	昼にぎやかで夜しずかな町
33.	藤沢や海老名、平塚のように、しんかんせんではなくイオンやららぼーなどの大型ショッピングしせつができるような町になってほしいです。
34.	もうちょっと極楽施設がほしい
35.	安全ですごしやすい町

問 12 まちの環境をよくするために、何をすればよいか（記述回答）

No.	記述回答
1.	ポイ捨てをしない。できるだけ車を使わない。水を無駄にしない。
2.	木を植える。使っていない田んぼに耕作者を募集する。
3.	いろいろ便利に出来る町にする。きれいな町にする。
4.	ポイ捨てとかをしない。
5.	ゴミ拾い。ポイ捨てをしない。
6.	静かにする。ポイ捨てしない。
7.	ごみのポイ捨てをしないようにすればいいと思う。
8.	ゴミ拾い。ポイ捨て禁止。
9.	1人1人が町を美化するためにポイ捨てなどをやらない。
10.	ポイ捨てをしようとしている人にすぐに声をかける。ごみを分ける。ごみを見つけたら捨てる。
11.	ポイ捨てをしない
12.	ゴミ拾いの回数を増やす。ポイ捨てを取りしめる。花の水やりをだれでもしてよくする。みんな仲良くする。ポイ捨てをしない。夜静かにする。
13.	山や森など自然を守る。
14.	ゴミとか捨てない。あまりうるさくしない。町を汚さない。けんかをしない。
15.	小学校の人の集団登校をコロナ中やめてほしい。集団感染するから
16.	信号がない。横断歩道に信号を付けてほしい。
17.	ポイ捨てをしない
18.	ポイ捨てをしない。バイク、車の音がうるさいから、うるさくしないようにすればいいと思う。
19.	ポイ捨てをしない。近所迷惑にならないようにする。
20.	美化運動に参加する。
21.	掲示板を増やしてもっと環境イベントのポスターをはる
22.	ごみを捨てない。
23.	一之宮公園らへんもちょっと街灯が欲しい。コンビニが 2,3 か所バラバラでほしい。一之宮公園の折れた大きい木みたいな木が一之宮公園に植えてほしい。
24.	静かにしてポイ捨てをしない。
25.	ポイ捨てしない。
26.	ごみのポイ捨て見つけた人は注意する。
27.	水の中のごみ拾い
28.	木の枝を折ったり傷つけたりしない。たばこや袋をポイ捨てしない。
29.	街を汚さない。
30.	ルールをしない。ポイ捨てをしない。なるべくけんかをしない。お金を奪わない。
31.	寒川町の人でごみ拾い活動をする。あまり車を使わずに自転車等を使う。エコバックなどを持参して袋をあまり使わない。
32.	ポイ捨てをしない。植物を大切に作る。
33.	ガードレールがほしい。道路を平らにしてほしい。
34.	歩道を増やしてほしい。
35.	自然に悪影響になるものをへらし、緑を豊かにする。静かな町にするため、防音対策をする。空気をきれいにするため工場を減らす。
36.	ポイ捨てをしない。公園が少ない。危ない道をなおす。自動販売機を多くする。
37.	公園をもっと増やしてほしい。
38.	もっと遊べる公園が欲しい。ショッピングモールがほしい。街灯を増やしてほしい。プールが欲しい。
39.	公園が欲しい。目久尻川の真ん中に橋がほしい。
40.	子どもが遊べる公園が欲しい。コンビニやスーパーが欲しい。
41.	もっと電灯をつけてほしい。新幹線が通るようになってほしい。
42.	ポイ捨てをなくしてほしいと思う。

43.	公園がもっと欲しい。ポイ捨てをやめてほしい。プールが欲しい。イオンがほしい。コンビニが欲しい。
44.	コンビニを多くしてほしい。飲食店を欲しい。
45.	自動販売機、クレジットや自販機を増やしてほしい。
46.	夜に電気が欲しい。道を広くしてほしい。
47.	セブンを増やしてほしい。相模川が何か所か溺れるくらい深いので直してほしい。
48.	ポイ捨て無し。水とかの自然を残してほしい（増やしてほしい）。プールや公園を増やしてほしい。牧場を作ってほしい。
49.	街灯を増やしてほしい。公園を増やしてほしい（遊具も）。コンビニを増やしてほしい。プールが欲しい。
50.	ポイ捨てをしない。家の近くにコンビニが欲しい。文房具屋が家の近くにほしい。
51.	街灯を増やしてほしい。寒川の歴史を記した場所が欲しい。ポストを増やしてほしい。コンビニを増やしてほしい。遊具を増やしてほしい。
52.	人と仲良くする。ペットショップが欲しい。ハワイアンズが欲しい。
53.	ポイ捨てを減らす。ホームセンターを作る。どの信号にも音を鳴らす。学校をきれいにする。
54.	プールが欲しい。公園が欲しい。街灯が欲しい。信号を付けてほしい。セブンを欲しい。遊園地が欲しい。路面電車が欲しい。ガスが出ない車にしてほしい。
55.	プールが欲しい。公園に遊具をもっと増やしてほしい。公園にもう少し電気が欲しい。ポイ捨てをなくしてほしい。
56.	新しい公園を作ってほしい。
57.	街灯をもっとつけてほしい。なるべく細い歩道をできるだけなくしてほしい。遊園地が欲しい。（ディズニーランド・ディズニーシーがもっとほしい）
58.	街灯を付けてほしい。
59.	ポイ捨てをしない。落ちているごみを拾う。所々に街灯を付ける。本屋を増やす。
60.	ゴミ拾いをする。
61.	ゴミとかを拾うやつ（落ちていたら）
62.	ゴミ拾い。雑草などの草を取り除く。
63.	学校の皆でそういう環境イベントに参加する。
64.	木を育てる。水辺を作る。ごみ拾いをする。
65.	ごみをしっかりと分別してリサイクルをする。
66.	自分でごみが落ちていれば拾う
67.	あんまりごみをすてないようにする。
68.	ごみを捨てる。
69.	ポイ捨てをしないでごみを減らす。
70.	ポイ捨てしない。
71.	ごみを捨てない。大きい声を出さない。ごみ拾いなどをする。
72.	水を汚くしない。ポイ捨て禁止を絶対守る。
73.	ゴミ拾い。ポイ捨て禁止。
74.	ゴミ拾いをする。川や海をきれいにしてあった方がいい。
75.	ポイ捨てをしない。
76.	皆で仲良く協力する。
77.	みんなで協力してゴミ拾いをする。
78.	ポイ捨てをなくす。ごみを多くしない。殺人をなくす。
79.	みんなで助け合う。
80.	ポイ捨てをしない。なるべく植物を踏まない。
81.	ポイ捨てをしない。
82.	川をきれいにする。
83.	エコバックをもってプラゴミを減らす。

84.	ゴミ拾いをする。川をきれいにする。
85.	ポイ捨てしない。
86.	水や電気を無駄に使わない。ごみをポイ捨てしない。
87.	ごみや落ちてるものを拾って捨てる。
88.	ポイ捨てをなくすようにする。
89.	1人1人環境をよくするために意識する。
90.	ゴミを捨てたりしない
91.	水を大切にする（節水）
92.	空気をきれいにする。みんなが静かにする。
93.	ゴミ拾い。ごみを捨てない。川とかにゴミを捨てない。
94.	そこらへんにポイ捨てをしない
95.	ポイ捨てをしない
96.	水を大切にする。緑を大切にする。
97.	ゴミをそこらへんに捨てない。人々と仲良くする。
98.	ごみをすてるときに分別
99.	イベントに参加する
100.	ポイ捨てをしたりしないで、できるだけゴミを拾う。
101.	・ポイ捨てをしない　・人のめいわくにならないようにする
102.	ポイステしない
103.	ありません
104.	ポイすてをしない。
105.	寒川町は花が有名だから花を大切にする。
106.	ゴミをすてない（みちばたなどに）
107.	まだポイすてをしている人がたくさんいるから、もっとかんばんをめだたせたい。ゴミひろいにさんかする。
108.	じょう列を決めればいいと思う
109.	もっとかつどうしていることとかを町の人に知ってもらうべき。たいふうのたいおうをてきぱきすべき。ほかのまちをみなうべき。どりよくもしてないまちに協力するわけない。生き物などを大切にしているのかきくのは町の人をうたがっているみたいだからやめたほうがいい。
110.	道をせいびしてほしい。（イラストあり）
111.	ポイすてをしない。物を大切にする。
112.	ポイすてをしない。
113.	・ごみをすてない　・ゴミをひろうように心がける
114.	寒川町はポイすてが多いとおもいます。さがみ川美化キャンペーンでゴミひろいをする時、ちゃんと分けてゴミを入れます。それはあたりまえだけど、そのゴミぶくろのどれかが必ずバンバンになって2まいめをつかうときもあります。できれば2まいめいいかないゴミのりょうであってほしいです。ボーイスカウトの活どうでゴミひろいをすることもあるけれどゴミはおちています。かんきょうをよくするためにはポイすてをなくしたほうがいいと思います。
115.	ポイすてをなくして水をきれいにする事を考え、みどりを多くして、べんりな町にすることを考える
116.	※スキャン参照
117.	ゴミひろいをして、なるべく多くの人を助ける。ゴミのぶんべつをする。
118.	・ポイステをしない　・きょくりよく落ちていたゴミはひろう
119.	みんなゴミをすてない。きれいなお花とかをひっこむかない
120.	・ポイすてしない！　・川をキレイにする！　・町を大切にする！
121.	皆で力を合わせて掃除やポイ捨て等しないようにすれば町はきれいになる
122.	ごみひろい。ポイ捨てをなくす。野良猫を増やさない。
123.	図
124.	水（川）の掃除など、ごみ拾い。

125.	ゴミ拾い（ぼいすて×）
126.	ポイ捨てやめる
127.	ポイ捨てを見かけたら注意をする。
128.	お互い手伝って一つのことをみんなで協力して寒川町を大切にする
129.	鳥などがこれら自然公園などをつくってほしい。
130.	ポイ捨てをせず、ごみは分別する。町をよごさないように気を付ける。草木を大切にする。決まりは守る。みんなで協力する。
131.	木をもう少し減らす。（木の揺れで結構うるさいから）
132.	ボランティアでゴミ拾い活動をして、（1日1回）ゴミ拾いを手伝ってくれるボランティアを決めると良いと思う。ポイ捨てしないでというポスターを作ればよいと思う。
133.	ポイ捨てしない。自然を大切にする。
134.	緑を増やす。
135.	10年後か20年後でも僕たちの文化を残していき、緑を大切にする。
136.	ごみをみんなが捨てないようにと、動物を買ったなら捨てない。最後まできちんと買う。
137.	環境のクラブに参加する。家の周りの掃除をやり続ける。
138.	ポイ捨てをしない。川にジュースとかお茶をふざけて入れない。落書きをしない。野生動物をふざけて殺さない。花を踏みつけない。近所に迷惑をかけない。うるさくしない。
139.	ポイ捨てなどは町の放送などで1日1回くらい呼びかけたほうがみんなに伝わると思う。ゴミ箱などを真理乃栄えている場所を中心に設置したほうが良いと思う。
140.	公園を少し多く作って水もきれいにすればいいと思う。
141.	もっと住宅地を増やし、少し自然を残して静かな町になってほしい。
142.	川周辺のごみ拾い。ポイ捨てをしない
143.	募金をもっとする。環境保護パンフレットを今月くるさむかわと一緒に送る。全部歩道にしちゃう。野生動物に少しづつ餌をあげられるようにする。
144.	緑を増やす
145.	迷惑ことはしない。ポイ捨てをしない。道路で遊ばない。
146.	ポイ捨てをしない。いじめをしない。
147.	ゴミ拾い。ぼいすてをなくす。安全に歩ける歩道をつくる（通学路）。横断歩道に信号をつける（なるべく）。学校の色を塗り替えてほしい。
148.	みんなはどうやどうろでポイすてをしない。
149.	ぼいすてをしない。
150.	落ちているゴミをひろう
151.	ポイすてのゴミをひろってすてる。（ちゅういする）
152.	ゴミをポイすてをしないできれいにする
153.	ゴミがおちてたらひろったり車にのらないで歩く
154.	ぼいすてをなくせばいいと思います
155.	どうにガードレールをつけてほしい
156.	ごみを捨てない。
157.	ぼいすてをぜったいにしない
158.	動物や植物を大切にする
159.	ゴミやペットボトルとか捨てたりする
160.	ポイすてを0（ゼロ）にする。
161.	歩道を広くして安全に通れる様な道をたくさんつくる
162.	・はいきガスなどで空気をよごさない　・自然を大切にする　・不良に注意する
163.	ポイステをしない。ゴミはもちかえる
164.	歩道をひろくしたほうがいい。
165.	・水をだしっぱなしにしない　・せんとく物はなるべく外でかわかす（せんとつきでかんそうさせない）

166.	・寒川町にいる人たちみんながかんきょうのことを考える、心がける。 ・自分の行動をたしかめる。 ・ゴミをポイ捨てしない。
167.	かんきょうのいべんとにきょうりょくする
168.	リサイクルとかゴミがおちているときはひろう
169.	・ポイ捨てしない ・みつけたゴミはゴミばこへ
170.	ポイステをなくす。
171.	ポイステをしない。子どもがあんぜんにわたれるようにおうだんほどうをいっぱいつくる。
172.	・ゴミをひろう ・エコ、せつやく
173.	ほどうを広げる。
174.	・しずかにする ・めいわくかけない
175.	あったときに、友達のように「おはようございます」といったらなかよくなれる
176.	・ポイ捨てをしない。・緑を増やす。・川をきれいにする。
177.	今のままで良い。
178.	緑をふやす。
179.	・ごみひろいをいっぱいする。・物は大切に使う。・緑を大切に、・海も大切に、・ポイ捨てをしない。・エコバックを持ってくる。・ビニールぶくろをもらわない(コンビニなどで)
180.	ポイ捨てをしない
181.	ゴミひろい
182.	ごみ拾いあいさつ店をふやす交流でコミュニケーションをとる
183.	ポイ捨てしないやもえるゴミともえないゴミを分ける取り組みをする。
184.	みんなが楽しくできる所●
185.	・ゴミを見つけたらすてる・ゴミの分べつをする。・電気にたよらない・自然(緑)無くさない。・ポイ捨てをしない・畑をふやす・自然活動をふやす・畑などを作る。
186.	ごみひろいじどうしゃをつかうのをすくなく。ねこやいぬなどをほご
187.	かんきょうに悪いガス ポイステ
188.	寒川町の皆としたしくなる(例話しあいや遊び)なかよく、ケンカなくする。ポイ捨てをしない。水をむだにしない。
189.	ゴミひろいとか、やっちはいけないことを、かんばんなどに書いて注意したらいいと思います。
190.	植物をたくさんうえればいいと思う。
191.	ポイステを、しないこと。
192.	・ゴミ拾い・町のそうじ・ポイ捨てはなし
193.	みんなが楽しいと思いながらできるボランティアを作れば、いやな人もやりたいと思えるかもしれないから。
194.	けいざいにふたんをかけない
195.	・ポイ捨てをしない・水の中にごみを捨てたりしない
196.	ゴミを道路などに捨てない。フンは持ち帰る。草木をふやす。有害ガスを無くす。(工場、自動車他…)
197.	・ポイ捨てをしない
198.	ポイ捨てをなくす、緑をふやす。
199.	海や川にポイ捨てをしない環境。海や川に捨てたらカメや魚たちが食べてしんじやうかもしれないから。しっかりゴミばこはあるからそこに捨てる。どうろなどにも捨ててはいけない。海にすんでいる魚たちがかわいそうだから。
200.	環境活動について広告にのせてせんでんする。花植え活動を活発に行う。ゴミ拾いボランティアについて、寒川の広告にのせてせんでんする。
201.	そんなにガッツリではないけど公園とかにゴミが落ちてたら拾う
202.	たばこなどのポイ捨てを禁止。
203.	ゴミがなくきれいに住めるようにすればいいと思う。
204.	・ちゅうしゃじょうばかりだから他にもお店とかがたってほしい。・にぎやかになるような場所や静かに休めるような広場がほしい

205.	花とか3葉のクローバとかあってずく●みどりがへるから、ぬくのはぎっ葉で、水の中にゴミをすてない。
206.	人々の人口がゴミを拾ったり、ロボットとかがえてゴミとか町をきれいにしてくれる。
207.	・みどりをふやして生き物がすみやすいかんきょうにすればいいと思う。・どんな人でもキレイな水などをもらえるようにすればボランティアとかもしてくれると思う
208.	ポイすてする人がいなくて、みんなやったら、なんかいつもとちがうことをしないようにすればいい。
209.	ポイすてをなくす。いろんな生物に害をあたえるガスなどをなるべく出さないようにする。
210.	機械をあまり使わないようにすればいいと思います。
211.	ポイすてをしない。ダメなことはしないで、やっていいか、わるいか考えて、静かな町を作りたい。自分だけの町ではないからみんなの沢山の人のための町だから、あれこれやらない。
212.	寒川町の自分の家の近くにゴミがおちていたら「ポイ捨てゴミ箱」と言うゴミ箱を作って寒川町のそこら中に置いて、ゴミを捨てたらいいと思いました。
213.	・動物や花を(いきものを)大切にす。・むだな資げんをださない。(ゴミを)・なかよくする。
214.	道のわきに木を植えることや、やせい動物の場所を作る。工場を作りすぎない。自ぜんをふやす。
215.	・ポイすてはしない。・ゴミひろい。・水はだしっぱなしにしない。・うるさくしない。
216.	ぼいすてのない空気の気持ちいい町。すべてをたいせつにする町。
217.	ウイルスをふやさない 水をキレイにつかう
218.	かんきょうを良くするために夜に人にめいわくをかけないような町がいい。昼はコロナじゃなければお祭りがあっていいけど、コロナなのにバスケをしている人達がいるからやめてほしい。
219.	ポイすてしない。だれもがびょうどうにお金やくらしなどができる。
220.	緑を多くしたいと思ったので木をきったりしない。自然を感じるためには虫も生きているのでふんだりしない。
221.	歩どうをふやす信号をふやす、どうろとかのライトをふやすたばこをへらす
222.	ゴミぶくろを外に歩きにいったりする時にもって歩いてゴミがおちていたらひろって家で捨てたらゴミは少なくなると思う。そして川や海などでつりなどをしていてゴミがでたら自分が責任をもってもちかえればいいと思う。
223.	みんなが水をむだに使わなかったり、みんなで助け合う町。
224.	美化活動や家の周りのゴミひろい。
225.	ゴミをポイステしない。へんなことをしていないかちゅうい。自分ももっと気をつける。大人や子ども、せだいがちがっても楽しめる場所
226.	ポイすてを少なくするためかんぱんの設置や(ポイすて●の)歴史てきな文化をのこしたい。ポイすて禁止 ポイすて●
227.	ごみが落ちていたらひろう。落としてしまった物はひろう。
228.	できるだけべのこしをしない。
229.	(ゴミすて)こまっている人がいたらたすけてあげる
230.	ポイステをしない
231.	もっと緑が多くて、虫や動物などが多くなるようにしてほしいです。
232.	・やりたいことをみんなで話し合う・思いやりをもつ・みんなが楽しくすごす・自然を無くしすぎない
233.	・ぼいすてをしない。・●とかをふんだりしない。・木とかをあまり●らない。
234.	ポイすてをなくす、水をむだにつかわない
235.	ポイすてをなくしたり川にごみをすてないようにする
236.	よるにさむかわえきまえひろばにヤンキーがたまっているさいからそういうのやめてほしい。
237.	みどりをそだててどうぶつなどそだててしぜんをあらさない。
238.	・ポイすてをしないようにする。・ごみを分別するようにしたい。
239.	ゴミをすてないようにする。生き物をふやす。
240.	・水を大切に使う・電気を大切に使う・みどりが多くなってほしい

241.	・みんなで協力してかんきょうをよくする。例えば、水をむだにしないことや、ポイすてをしない。止まれのところは止まったりすること。
242.	植物や水を大切にす。
243.	ポイすて、あくひつな●が他、川をよごさない
244.	・もっとポイ捨てをなくした方がいいと思う。・のら猫、のら犬が自分ちのお庭にフンをしたりするから、動物たちのかんきょうをちゃんとする。
245.	ポイすてや水を使いすぎないようにして、電気も、つけっ放しにしないようにしている。
246.	植物や虫などを乱ぼうにあつかわない。ポイすてをしない
247.	木のなえとかをたくさんえる。ポイすてをしない。ちゃんと自分のペットのトイレ場所を用意する。
248.	・ゴミ拾い。・た-さんと言ういざ屋さんがよなかにくるさくてねむれない。・よっぱらった人がかえるをふんだり。・中央公園でせせらぎの水のたまっている場所でホームレスの人らしき人がはだかでおふろにはいつているのを友だちが見てごじつ私も行ったらほんとうに入っていました。
249.	ポイすてをしない。犬のフンをちゃんと、飼ってる人がとる。緑を増やす。
250.	・ポイすてをしない。・緑を多くする。・まわりのそうじをする。・トイレをきれいに。
251.	・ポイすてが無くなるような対さく
252.	・ポイしない
253.	自動はんばい機のようにそこら中にポスターやかんばんを置く。
254.	・ポイステをしない・ゴミをそこらへんにすてない
255.	ペットボトルをすてたら、なるべくだれでも注意するきかなかつたら市にいう
256.	ポイステしない!食べのこしをしない。水をつかひすぎない。電気をつかひすぎない。物をたくさん買わない。
257.	ペットがきたないもののかつてにさせて人の家にするのをなくしてほしい。ポイすて禁止にしてほしい。
258.	パトロールでポイすてなどをしてないか見て回る。
259.	・ポイすてをしない。・電気、水を節約
260.	防はんカメラをできるだけつけるようにする。ポイステをしないように紙をはる。
261.	ポイすてしない。ペットとかかかて●しない。
262.	ポイすてしない。どうろに自転車をおかない。
263.	モールを作る
264.	ポイ捨てをなくす
265.	ポイ捨てのポスターなどを増やす。落書きや自然を守るポスターなど。
266.	ゴミ拾い
267.	ポイ捨てをしない。ごみがあつたら捨てる。
268.	川をきれいにする活動があればいいと思う
269.	ポイ捨てや犬のうんこをとる
270.	ポイ捨てをしない
271.	小さい子から高校生くらいまで楽しめる公園とかカフェがある町
272.	水辺で遊びたいから水辺を作る。小さすぎても嫌だけど公園が欲しい。
273.	緑をしっかりと整理して建物を増やすと人口も増えいい町になると思う。
274.	全体的に二酸化炭素を減らす。
275.	ポイ捨てをやめてくださいのポスターを張ってみればいいと思う。
276.	ポイ捨てしない(してないけど)
277.	もっと環境をよくする活動を
278.	ポイ捨てが多いから今年はないけどポイ捨てのポスターとかたくさん作った方がいいと思います。近所が最近うるさいから静かにするポスターを作った方がいいと思います。
279.	良い気候にするためにポイ捨てなど汚すようなことをしないようにしたいです
280.	今のままの方が変わらないしいい
281.	無駄な電気をつけない

282.	ポイ捨てのないきれいにするといい
283.	ポイ捨て禁止のポスターを作って呼びかけをする。
284.	川をきれいにする。有名なものを増やす。お店を多くする。
285.	ごみ捨て禁止の所でカメラをつけて捨てた人に電話や直接話して罰金をもらう。多分無理だと思うけど、僕のおうちは車は多くて近所も多いからか道路にはみ出していたので、電気が通る線の所に乗っていたらこまらないし道路もすっきりすると思う。
286.	空き缶のごみ捨て入れを増やして空き缶が落ちているのを減らす。ごみが道に落ちている（カラスにゴミを荒らされているから）
287.	ポイ捨てをしない。自分じゃなくてもいけないことをしている人がいたら注意する。
288.	学校のいじめをなくす
289.	これ以上家をふやさないでほしい（せまい、学校、道）
290.	まつりをくる（中央公園）
291.	車にはあまり乗らない
292.	・ポイ捨てをしない事を呼びかける ・ポスターを作って「ポイ捨て」のかつこ悪さを教える
293.	みんながそうじをすればいいと思う
294.	・ポイすてはだめ ・公園でらんぼうにしない ・虫をころしてはいけない
295.	・ゴミすて ・花などふんだりとったりしない
296.	ポイステしない
297.	そうじ、ごみすて、ざっそうぬき
298.	ゴミをもえないのにもえるごみのところにすてない
299.	まずは自分の家など自分の一番身近なところからだんだん環境をよくしたいと思うところへ広げる
300.	みんながポイすてしないで自分のごみは自分でもちかえてすてれば町がきれいになると思う
301.	・ポイすてしない ・ざっそうをなくす ・水たまりをなくす
302.	ポイステしない
303.	ポイステをやめる
304.	ポイ捨て、タバコは限られた場所を今よりも強く呼びかけると良いと思います
305.	・ざっそうぬき ・川にポイステしない ・カーブミラーをたくさんつけてほしい
306.	ポイステしない
307.	・あぶないところをふうさする ・ぼいすてをへらす ・カラスなどをへらす（生ごみをあさってぐちゃぐちゃにしていく）
308.	ポイすてをしない
309.	ポイ捨てなどをしないで環境にやさしいことをする
310.	工場を減らす
311.	新幹線の駅を建てる計画なんてやめてそのお金で美化、都市化を進めればいいと思う。
312.	ごみをポイ捨てしない
313.	皆がルールを守ってみんなが優しく、暴走族とかがいない静かな町。泥棒もない町。頑丈な家、地震に強い家、窓とかが割れない。みんなが気を遣う町。一日一日が楽しいまち。所々の場所にたばこの捨て場があってもいいと思います。
314.	花や木の苗を植える。車の数を減らす（エンジンの音がうるさい車がある）
315.	ポイ捨てをなくす。
316.	ポイ捨てしない。燃やさない。（うちの家の周りで燃やして臭い）
317.	ポイ捨てがないまちが良いと思います。そのために呼びかけやポスターを張るなどすればいいんじゃないかと思っています。
318.	犬の糞を片付ける（犬の糞を捨てた人）。ポイ捨てをやめる。たばこの吸い終わったやつをすてない。たばこを吸わない（臭いし、空気が汚くなるから）。
319.	ゴミ捨て場がカラスのせいでごみが広がっている。ゲートボール場の近くに犬の糞などがおおい。
320.	ポイ捨てをやめる。自然を大切にす。食べ物や水を一回一回無駄にしない。
321.	もっとポイ捨てなどごみを減らすためにもうちょっとゴミ箱を増やした方がいい。

322.	遊びばを作ってほしい（室内）
323.	雨などよくサッカーは中止になってしまうから室内で大きなグラウンドがほしい。
324.	・ポイ捨てを減らしてほしい　・本屋がほしい
325.	・車をつかわない　・道のそうじをする　・ゴミ拾いをする
326.	・道路の整備をしてほしい　・百均をつかってほしい
327.	・歩道のおうとつを減らすと良いと思う　・本屋を建てた方が良いと思う
328.	・歩道をふやす　・たばこをすう場所を作って公園とかですわせないようにする　・ショッピングモール、100円ショップ、本屋をつかってほしい
329.	・川の水がきたないからキレイにしてほしいです。　・公園の遊具をふやしてほしい。
330.	・寒川十字路がせまい　・新幹線の駅を作る　・まとまった緑がほしい　・もっとイベントをせんでんする
331.	・放置自転車のてつきよ　・おもちゃ屋さんがほしい
332.	まず整備から始めてほしい
333.	ごみを増やさない
334.	・木を切り倒さない！　・openしていない店はきちんとopenさせてほしい　・雨でも遊べる、おしゃべりができる場所を作ってほしい
335.	・電気やガスなどのむだ使いをしないよう呼びかけ　・道路整備　・小学校の建物の整備&そうじ　・公園などを増やす（バスケットリングなども）　・だがし屋増やす
336.	・道路がでこぼこしている所をなおしてほしい　・雨の日でも行けるようなしせつ
337.	・ポイ捨てなくす　・（一之宮小のトイレをきれいにしておいてほしい）
338.	美化運動の存在を子供たちでも知れるようにしてほしい
339.	・ゴミ箱が少ない　・川の底がぬるぬるする
340.	東京に似せて
341.	自分でできることをする
342.	ポイ捨てをしない
343.	木を増やす
344.	室内の遊び場を作ってほしい。
345.	せまい道をもう少し広くする
346.	・ポイ捨てしない　・街灯を増やす　・公園を増やす　・歩道のはばをふとくする
347.	・公園を減らす　歩道がせまいところがあぶない　・あそぶ場（室内）　・森林
348.	たまにビニール袋が落ちてたりするから捨てないでほしい
349.	今のままでよいと思う
350.	・ゴミ拾いをしてせいけつにする　・室内でスポーツができる場所　・ショッピングモールみたいなのがほしい
351.	ポイ捨てをしない
352.	プラスチックごみをなるべく出さない。
353.	ゴミ拾いをする。
354.	1人1人が掃除をしたりする。
355.	街を汚すようなことやポイ捨てなどはしない。そしてこまめに美化運動やゴミ拾いをやった方がいいと思う。
356.	ごみのポイ捨てをしないと、公共のものは大事に使うなどのことをすればいいと思いました。
357.	ゴミ拾い活動。緑をそだてる。
358.	いまある自然と伝統を守る
359.	電気や水を使う時こまめに消す。お菓子のごみとかコンビニで買ったごみはちゃんと自分で家に持ち帰る。ポイ捨てをしない。
360.	歩道に生えている草を刈る
361.	ポイ捨てをしないようにする。木、森を大切に。水はきれいに使い、変に汚さない。
362.	1人1人が心がけてポイ捨てをしないこと。ごみは分別する。

363.	工場を増やささない。
364.	学生などは部活をしているので、部活の活動の一つにイベントに参加したりしたらいいと思う。
365.	寒川町の環境問題をまとめたものを作り、それを用いた授業講演を行う。
366.	1人1人がポイ捨てや環境を傷つけるような行動をしないで行くこと
367.	道路、道端のごみ拾い
368.	1度すべて壊す。1からの方が町は作りやすいから（他理由色々）
369.	1人1人がポイ捨てしないよう心掛ける
370.	ゴミ拾い、ボランティア活動に全員で参加する。犬の糞が落ちてることが多いから飼い主がきちんと拾う
371.	家のごちゃごちゃしてるからもっときれいな感じにしてたほうが、
372.	まずは自分自身で心がけて行動することが必要。ポイ捨てなどの行いは一切やらない。寒川町の住民全員が環境活動、ごみ拾いなどのボランティアを行うような工夫をする。
373.	夜、人通りも少なく、街灯もあまりない所が多いので、街灯を増やせばいいと思います。
374.	ゴミ拾い
375.	ポイ捨てをしない。川にもものとかごみを投げない。
376.	木を植えて緑を作る。雑草をほったらかしにする土地を作る。
377.	ゴミがたくさん落ちているイメージがあるのでゴミ拾いとかをすることだと思います。
378.	学校の子供に環境の話などをたくさん教えて、町民1人1人の意識を高める。
379.	こんなクラスにアンケートをしないこと
380.	野生動物や植物などを増やす活動
381.	ポイ捨てをなくす
382.	歴史的な文化を大切にする。
383.	ポイ捨てをしない
384.	ポイ捨てをしない 緑を大切にする
385.	みんながそうじをする
386.	・できるだけポイすてをしない。
387.	ごみのポイすてをしない。
388.	駅などでポイ捨てをしない。人がこまっていたら助けられる地域のイベントになるべく参加する・何も建っていない所に老人ホームなどを建てて、高れい者も住みよい町にする!
389.	身のまわりの、ゴミ拾いや、草むしりを行う
390.	・ポイすてしない。・おちてるゴミをみかけたら、自分でひろう。・自分達の町をよごさないように心がける。
391.	どろろをきれいにする
392.	寒川町の人々が積極的に美化活動をやること。ポイ捨てをしない
393.	さいりようをする
394.	歩道を広くし、段差を無くす。
395.	ポイ捨てをしてしまう人がいるから、公園や人があつまる場所にごみ箱を設置してほしいです。
396.	・緑を増やす・ゴミ拾いをする・水をキレイにする
397.	ポイ捨てなどしない。近所迷惑などになることをしない。イベントなどに積極的に参加する。助け合いなどができる町にする。
398.	クリーンさくせんをふやす
399.	緑を増やす。
400.	ボランティアに参加したりする(?)
401.	人のめいわくになるようなことをしないという意識をもって生活する
402.	・緑をできるだけへらさない。・田畑をもう少し増やす。・ゴミをポイ捨てしない。・ゴミはちゃんと分別して決まっている所に捨てる。
403.	かわいいお店
404.	看板や、ポスターを増やす。

405.	・自転車せんよう道路をつくる
406.	ポイすてをしない
407.	・ポイステ禁止
408.	落書きを消す。
409.	緑をもう少し増やす。
410.	・ゴミを拾いを習慣に
411.	一人一人がきにする。
412.	ポイすて〇へ!木を植えたりなど
413.	・一人一人がポイ捨てなどの環境をきたなくする行動をさげ、環境をきれいにする取り組みに参加する。
414.	・ゴミをポイ捨てしないこと。・ゴミをしっかりと分別すること。・環境活動を少しでも良いから参加してみる。
415.	・寒川町を大切に行動する。・ゴミを見かけたらゴミ箱にする。
416.	・工場をへらして空気をきれいにしてほしいです。・川の近くをもっときれいにしてほしいです。
417.	1人1人気おつけること。なんかにさんかしたりとかいろいろ自分ができることをやること。
418.	いろいろな場所に、ポイステなどを、してはいけないという、かんばんを、おく。
419.	歩いている時とかに、ごみをみつけたら、ひろったりして、ごみばこにすてたり、家にもちかえってすてる。
420.	・木を植える・街灯を増やす・道を整備する
421.	・木を植える・ポイすてをしない
422.	はじっこの方におちているゴミをなくす。細いところや人から見えるところをじょじょにキレイにする
423.	ごみをごみばこにすてる
424.	1人1人が環境について考え、道にゴミを捨てたり、川にゴミを捨てない事が大切だと思う。また、ゴミを拾う活動などを増やしていく。
425.	環境イベントなどに多くの人が参加する。
426.	ポイ捨てなどをなくす。
427.	・ポイ捨てをなくす
428.	・町のよさを何につかうべきなのか。必要なものにちゃんと使うようにする。(例→南小学校のはしらがボロボロです。私が卒業したのは約2年前ですが、卒業する2年前ほどからずっとボロボロでした。はやくなおしてほしいです。) ・ぼいすてしない。
429.	・道のポイ捨てや、畑で燃やしたりしない。・川の水をきれいにする。・川の草を刈る。
430.	ゴミ箱を置く。(ペットボトルとかじゃなくて)
431.	色んな所にゴミ箱をおいてゴミをすてやすくする
432.	ポイすてをしない
433.	無回答
434.	分かりません。
435.	ポイすてをやめる
436.	・町民みんなできむ美化運動の実施
437.	・緑を増やす・ぼい捨てをしない・むだな資源を使わない
438.	節電、ゴミ拾いゴミの捨て方
439.	ポイ捨てをしない。
440.	ポイすてなどをしないでしている人がいたら、そのごみを拾おう。
441.	町のせいそうかつどう。・協力する(町の人と役ばの人たちが)
442.	たすけあって、なかよくしてあらそいがなければ、しずかでくうきがきれいな町ができる
443.	外のごみ箱を増やす
444.	・地域のゴミ拾い・色々な所に木や花を増やす。
445.	・ゴミが落ちていたら、拾う

446.	・プラスチックゴミのさく減・CO2の排出量さく減
447.	リサイクルやエコの活動を考えながら生活する
448.	ポイ捨てをしないで自然を大切にす
449.	ポイ捨てをする人がいなくなればいい
450.	ゴミひろい。なるべく車をつかわない。
451.	ごみを捨てない。緑を増やす。
452.	ポイ捨てを絶対にしない。
453.	町の環境をよくするための活動を増やして町の人がさんかしやすい環境をつくる。
454.	一人一人が汚さないように意識すればいいと思う
455.	ゴミひろい
456.	ポイ捨てを無くすべき。
457.	川にゴミを捨てない。自家用車をなるべく使わない
458.	今後のためにレジをセルフです。 (いっばんのレジもあり。)
459.	自然環境をよごさないためにポイ捨てやプラはプラ、紙は紙でわけてゴミを捨てる。
460.	近所の方々とたくさんふれあい1人1人が、良い環境をつくろうということを意識する。
461.	・ポイ捨てが多い。とくに一番ヒドいのは犬のフンです。最辺犬のフンが町なかでけっこう見かけるようになりました。なので、フンをもってかえろうという注意のかんばんや監視カメラをつけることが良いと思う。
462.	・植物を大切にす。・ごみのかいしゅう時間を夜にする。
463.	ポイすてをなくす。ビニール袋をへらす。縁をふやす。子どもがあそべる場をもうける。古い物を壊すのではなく、キレイにする努力をする。
464.	・木々を増やす。・寒川をいなかにする。
465.	みんながこの町を好きになれるような何か、人との交流の場(イベントなど)を作る。
466.	・ポイ捨てしない・植物を大切にす
467.	ポイ捨てをなくす。
468.	・1ヵ月に1度町全体のせいそう日を作る。・ゴミ箱をせっち。
469.	大人も子供も楽しめる場所…今は一部の大人しか楽しめていない。大きなデパートなんかをもっと欲しいです。
470.	なし!
471.	ポイすてしない

問 13. 家のまわりの環境で好きな場所・その理由（記述回答）

No.	好きな場所	その理由
1.	図	田んぼが緑や茶色になるときれいだから
2.	一之宮公園	緑が多く今は水が抜けてあるが店があるから。
3.	図	鬼ごっこの時逃げる場所があるから好き
4.	田端スポーツ公園	自分の好きなスポーツの練習ができるから。
5.	ないです	ゆっくりしたりできるきれいな自然の場所がないから
6.	一之宮公園（丸太公園）図	緑が多くて落ち着くからです。
7.	しいのき	鬼ごっこができるし、遊具で面白いのがいっぱいある。
8.	まるた	静かで遊べるから
9.	寒川神社。寒川公園。一之宮小学校。	お守りや初詣などでいきいき楽しいから。みんなで一緒に遊べる憩いの場。友達と一緒に色々学べる。楽しい。
10.	中央公園	たくさん遊具などがあるからです。
11.	仲良し公園がすきです。悪い所はありません。	遊具とか椅子とかがありからすき。
12.	学校。	一番安全だから。
13.	寒川中央公園	バスケットゴールがあるから
14.	ハートの家がある。	安全でいい
15.	自分の通学路	緑がたくさんあるから
16.	ソフィアの公園	初めて行ったとき、はじめて見た遊具があったから。
17.	中央公園	広いし、遊具もいっぱいあるから。
18.	一之宮公園。寒中の歩道橋。	皆きてるし、前からずっと来てるから。家の目の前だから。
19.	図	バイクがうるさい
20.	丸太の公園	大きなやまがあるから
21.	スポーツ公園	遊具がなくてゴミもないから。広いから。
22.	緑道	木が色々何本あって風が吹くと頭がすっきりするから。
23.	丸太の場所	公園に行ったら友達がいる。
24.	ソフィア。学校。	ソフィアが好きな理由は、遊具があつて休むところがあるから。学校が好きな理由は広くて鉄棒があるから。
25.	図	学校。理由はいろいろお世話になっているし、ただ、単純に好きだから。安全だし避難などもできるから。
26.	一之宮公園（丸太）	池の周りなどで鬼ごっこができるから。あと、芝生などでサッカーや鬼ごっこが出来て楽しいから。
27.	図	家から近い公園だから。
28.	相模川の土手。	川が穏やかで幅が広い歩道があつていい。
29.	あおねの山	自然がいっぱいだし、動物もたくさんいるから。
30.	きれいな川。公園。	鳥もいるし、空気がきれいだから。広いし自然豊かだから。
31.	水道記念館。中央公園。	水で遊べるところが少ないから。やりたいことがなんでもできるから。
32.	図	広すぎなく虫も少なく、家の近くだから好き。
33.	八角広場。一之宮公園	遊べるから。
34.	一之宮公園（丸太）	一之宮公園は虫が多いけど、緑が多くて自然と感じられる。
35.	図	疲れた時に落ち着くから。
36.	図	特にない
37.	図	ザリガニと秘密基地があるから。
38.	大きな広場	犬を放して遊べるから。

39.	倉見緑道	生き物がたくさんいるし、静かで緑がたくさんだから。
40.	図	緑道の広くてお花がきれいだからです。
41.	緑道	ない
42.	緑道	緑の豊かな町
43.	ドアの前	日陰で涼しいから
44.	3つ。スーパー。くら寿司とクリエイト。	お菓子や外食がすぐできる。
45.	布団	暖かいから
46.	釣り場（用水路）	たくさん魚がいてとっても釣れるから。
47.	自分ちの前の畑、田んぼ	気持ちが落ち着く。
48.	中里公園	緑がいっぱいあるから。
49.	家の前。近所。	いろいろな子供がいて2～高1までいるから一緒に遊べる。
50.	自分家の近く	人が多いから
51.	庭	運動するときがやりやすくてすき。二重跳びがやりやすい。
52.	自転車置き場	広くて静かでいい所だから
53.	倉見緑道	遊べるから。
54.	公園	いろんな遊具で遊べるから。
55.	家の前の畑	緑が豊かで気持ちがいいから
56.	ぞうさん公園	遊べるから
57.	目久尻川の近くのドローンを飛ばすところ	広くて遊べるから。
58.	自分の庭	緑がきれいでいっぱいだから。
59.	公園	遊べるから
60.	学校	楽しいから
61.	家の前の道路	きれいに整っているから
62.	庭	お花や植物がたくさんあるから
63.	図	ドリフトボードができるから
64.	家（自分の部屋）。大村公園。北部図書館。寒川図書館。	自分のペースでゆっくりできる。本も読める。
65.	家の近くの道路。	すべすべだから自転車で行き来しやすい。
66.	図	勉強するのが好きだから
67.	用水路	カエルやザリガニがいていいなと思うから
68.	公園。家の庭。図書館。自分の部屋。	遊具があるから。水遊び。ゆっくりできる。好きなものがある。
69.	釣り場（用水路）	釣りが好きだから
70.	ない	ない
71.	自分の家	いろんなことができるから。
72.	中里公園（イラストあり）	いっぱいあそべるから。
73.	田んぼ	人がめったにいないから
74.	川（イラストあり）	コイやかもがいるから。
75.	目くじり川の近くの小道（イラストあり）	季節によって花の種類が変わり、ベンチでごはんも食べられるし近いから。
76.	ピアノ教室（イラストあり）	ピアノが好きだから。
77.	とくにない	
78.	特にありません	
79.	ない	

80.	・中央公園 ・学校	・緑がたくさんだし、楽しいから ・友達といると楽しいから
81.	じゅうどうじょう(イラストあり)	楽しいから
82.	近所のさくらの木の下(くらみこうえんのちかく)	ひかげでブランコとかもあってみんなであつまってあそべるから。
83.	中里公園	友だちといっしょに遊べるから。
84.	家	ともだちとあそべたりできるから。
85.	田んぼのちかく(イラストあり)	しぜんがゆたかで風がきもちいから
86.	ぞうさんこうえん(くらみえきのちかくにあります)	ぞうさんこうえんであさ6時30分にたいそうがやっています。おちつく場所だからです。
87.	学校	学校は安全だし、自然が多いから。
88.	光シャタクの公園	公園はみんなあつまっていてなにより緑が多い。家が光シャタクだから。
89.	図	魚がいたりするから
90.	図	公園は子供たちが遊んでにぎやかさがあるし緑が多い
91.	神社(こいのところ)。中里公園。中央公園。セリア。駄菓子屋	たのしめるところだから。安くていい。駄菓子おいしい。
92.	図	自然できれいな川、草、虫。自然に囲まれているみたいだから。
93.	学校	皆と会えるし、最初は知らない人でも仲良くなれるから。
94.	中里公園。宮山駅。ローソン。	広くて友達と遊べるから。用事があるときにすぐ乗れるから。お使いですぐに買いに行けるから。
95.	(不二家) ケーキ屋。図	ケーキの味、見た目が良い。
96.	図	野球をやっていてこの辺でここだけキャッチボールができるから。(他は固いボール禁止)
97.	中里公園	皆で楽しく遊べるからすき。
98.	分からないけれど林のような場所。	虫も見えるしそこで走って遊んだりできるから。
99.	図	お祭りがあってポップコーンやいろいろな食べ物があるから。
100.	寒川総合体育館。寒川総合図書館。	運動ができるから。本をたくさん読めるから。
101.	寒川総合図書館	本が好きだから
102.	中里公園	緑がいっぱいあって空気がきれいだから。
103.	自然	静かだし、きれいだから
104.	宮山駅の近くにある川	とても豊かで春には川の近くにある木に桜が咲いてきれいだから。
105.	中里公園。図	ポイ捨てが少しあるけど自然がきれいで川もきれい。(木がいっぱい生えている。)
106.	中里公園。駄菓子屋さん。	子どもたち(僕たち)の憩いの場となっているから。いつ行ってもだいたい子供がいる。お菓子を食べながら話ができる。
107.	図	ザリガニやあめんぼが取れるし、鬼ごっこもできるから。
108.	かき畑	かき畑を見るだけで笑顔になれるからすき。
109.	図	のどかでたまに野良猫とかもいたりして面白いし(野良ねこは大概のことでは危害を加えないと思います。)、空気もいいからです。
110.	家	親がいない時間は何をしても気づかれないから
111.	家の前。畑が多い。	ひろいから。おじいさんとかが頑張っている姿が見れるから。
112.	旭小学校	

113.	広くて草のある場所	私は犬を飼っていて、そこで走り回れるから。
114.	寒川町中央公園。寒川総合図書館。	安全だし、芝生もきれいで楽しく遊べるからです。とても静かでみんながルールを守れているし、本がたくさんあっていろんな種類があるから。
115.	つつい公えん	いろいろゆうぐがあつたのしいから
116.	マック	ポテトやナゲットがおいしいから。
117.	家のうらの木がはえている場所	みどりがたくさんあるから
118.	寒川じんじゃ	コイにえさがあげられるから。
119.	家のにわ	けっこう広くてのどがかわいてもすぐに家にのみにいけるから。
120.	自分の家の前の道路	しずかでなんかおちつくから
121.	こうえん（イラストあり）	おちつくから
122.	自てん車でいくけど、すげた公園、さんかく公園	ぶらんこがあつて自てん車でいって楽しいから
123.	つつじ公園	あんまり人がいなくて、小さくて、友だちと思いつ切りあそべるから。
124.	とくにない	
125.	ほう月堂	だんごが美味しいから。
126.	公園	なぜなら遊び場があるからです
127.	家の前のひろば	家に近くてあそべてあんしんするから
128.	田んぼの周り	通ると気持ちの良い風がふくから
129.	・寒川総合図書館　・学校の屋上	・本が好き　・静か　・周りがうるさくない　・涼しいから　・授業で行くとき、見わたすと山などが見えてきれいな気持ちになれる
130.	神社（きふね神社）	・みんなで遊べるから　・家からすこしちかいから
131.	・寒川図書かん　・本屋さん（かがわえきの前）	・しずかですずしいから　・本がすずしいから
132.	（イラストあり）	自然がいっぱい遊んでもめいわくがかからないからです
133.	よみ公園	静かできれいだから。
134.	すげたこうえん	はしりまわれるしおにごっこがしやすい
135.	中学校	中学生がわいわいしているとき自分がうれしくなる
136.	名前はわかりませんが、春になると桜がきれいでそのなごにこうえんがあります。こうえんはふくろうがよくいます	・桜がきれい　・ふくろうをよくみれるから
137.	こんびらさん	あそんでいてたのしいから
138.	いえのまえのどうろ	おねえちゃんといろいろあそべるから
139.	こうえん（中央）	あそべる
140.	畑	かんさつできるから。
141.	小出川	
142.	amebico(学どう)云いで学どう	友達がいると楽しいしわくわくなるから。
143.	目くじり川→寒川神社→	川はきれいではないがコイ、カエル、カメ、カモなどの動物もいるし、カラスやスズメなども来る。植物も多くはえている。おしよがつにはお祭りもあつて楽しいし、木がたくさんうえられていて、静かだし、すずしい気分になる。
144.	イケア	ほとんど家の物をいっぱい買えて楽だから。
145.	・総合図書館・総合体育館・青少	・本がいっぱいありとても楽しいから。・緑がいっぱいあるから。・

	年広場	とても広く遊べるから。
146.	・中央公園	・みんな楽しく遊べる。
147.	●こしこむ	こしこむは、サッカーとバスケットができるから楽しい。
148.	どうさき公園	どうさきはボーイすてがないから
149.	エネオス ステーキガスト 産業道路 家	自分がすごしやすいから。
150.	公園スーパー	
151.	●	田んぼがあってそのおくに光りがあってきれいだからです。
152.	とうさき しんげんしばはら公園	・あまり人もいないし、まわりにはかえるや田●など自然に●が多くなっているからです。
153.	ローソン 三角公園	いえに●てゆうぐやばしょいっぱい ちかくのコンビニにはほしいものがあつたらかえるからすき。
154.	さくさ さむかわいちば 湘南しんきん 池ここ さがおか	木あり、水あり、生き物ありな、自然ゆたかな所だから
155.	ラ・メール 公園 住 ラ・メール 家	お父さんがおかしやかき永をつくってくれるから。
156.	あかね公園です。	たくさんの子どもが楽しそうに遊んでいて、風が気持ちよくて、木がたくさんあるから。
157.	中央公園	遊具とかもあるし、広いし色んなことができるから。
158.	・せぶん・みよんどん・ローソン	せぶんは時間がないときにすぐ行けるから。みよんどんはおいしくてお●わ日にいいから。ローソンは、かえりにだいたいとおるから、そこでよるごはんをかつたりする。
159.	・こしの山公園→・中央公園→・中央公園の近くの田んぼ→	家のすぐ近くでみんなが知っているから。 広くて、遊びやすくて、みんなが集まる所だから。 とても景色が良いから。
160.	(自分がかよっている)寒川小学校	すごく校庭がきれいで、先生はみ●とてもやさしいし、友だちもとてもやさしい●ばかりだから。
161.	中おう公えん	すべり台が楽しいから。
162.	中央公園	緑がゆたかだから
163.	寒川町駅前公園 ●	草木があつて遊べるから。楽しく遊べるから。草木があつて、ボール遊びや自転車などでも遊べるから。(総合公園)
164.	中央公園	いろいろな遊びができるから。
165.	寒川小学校 中央公園 ENEOS	緑が多いから
166.	あんらくじが好きな場所です。	あんらくじは小さい池があつてカメがいたりコイがおよいでたりしているし、そこはともしずかでサクラがさいたりしてきれいたがら、おはなもあつて好きです。おちつくから。
167.	寒川中央公園寒川神社寒川小学校駅前広場	寒川の中でも特に緑がゆたかだから、駅前広場は、近未来感が感じられて、せい潔だから。
168.	☆フジスーパー○こしの山口こしの山公園△えきまえ●中央公園△知らない道□高い所の道	☆買い物ができるから(おかし)○たんけんできるから□ブランコや木のぼりができるから△少しだけ栄えているから●そこも少し栄えているから△わくわくするから□ふうけいがキレイだから。
169.	OK 物流センターのとなりの広場 中央公園	何もないけどその分おにごっこなどでも遊べるしいろんな物で遊べるから。身長が高くなると遊べないところがあきないから。
170.	・中央公園・あかね公園・青少年広場	・広くて遊具もあるから。・自分の家に近いから・広くてキャッチボールなどができるから

171.	近所の家にバラやあじさいなどがいっぱいさいている所。	きれいで自分の家の2かいから見るとゆったりできるから。
172.	中央公園水をきれいにする場所川寒川小学校	中央公園は草の坂があるからねそべったるする
173.	ローソンのほうの中央公園の入口の近くのしずかな場所ソルレヴェン●とゆうアパートの●の前	しずかでじんじゃでしぜんやすずしいくうきをかんじるから。
174.	①中央公園②どうさきこうえん③学校④ローソン	①たくさんあそべるから②人がすくないからゆっくりあそべるから③友達がたくさんいるから④買いものができるから
175.	・中央公園	なぜなら、しばふもあるし、ゆうぐ、もあるし、そうごう体育館があつて楽しいからです。
176.	中央公園	広いスペースなので、多い人数でいろんな遊びができるから。遊具も少しあるから。緑が多い
177.	宮山緑地	日かげやしばふがあつてすずしいから。
178.	堂崎公園 学校(寒川小学校)	緑が沢山あつて、はんざいなどないから みんなと楽しく遊べるから。そして、緑もあるから。
179.	中央公園 こし公園 寒川小学校	広いのでみんなで遊べるし、中央公園の川の水や地面の葉っぱがとってもきれいで遊びやすいからです。静かで遊びやすいからです。安全安心で知らない人はあまりいないからです。
180.	①中央公園②あさひ中の、田んぼの周り	①みんなで遊ぶとしたら、中央公園(広いから)②おじいちゃんの田んぼが、そこら辺にあつて、手伝っている時がたのしいから。
181.	三角公園(●にある小さい公園山本屋おやの近く)	草がたくさんはえている遊具もあるし、チョウもいるシカマキリもいるシバッタもいるから。小さくても楽しい公園だしどんどやきも1月にやるからです。
182.	私の家の前のみち	くるまはいつてこないし、自由に遊べるから。
183.	・ちゅうおうこうえん・学校	人がたくさんいてぼいすてがないからです。いっぱいとも友がいてそのばにやすいからです。
184.	中央公園 寒川小学校	緑がいっぱいあつておちつくからいい。●ハートの家でもあるし守ってくれるからいいと思いました。
185.	寒川小学校 図書館	寒小は楽しくて、キレイで勉強が楽しくできるから好きです。図書館はしずかで勉強ができるから好きです。
186.	1家(自分の)2中央公園	1くつろげるから2自然の緑が多くて、木もあり広いところのはじ山があるから、見わたせることができる。ストレスもまるでなかったようになる。山の上に人がいなければ、いたら、ちょっとむかつく、さっきよりストレスがたまる。
187.	自分の家の前 こしの山公園	車もあまりとおらないし、鳥や虫がたくさんいるからです。ポイスてなどがなくてお花もさいていて遊びたい遊びなどできるからです。
188.	中央公園 学校(寒小)	広くて遊べるところが楽しい友だちがたくさんいるほぼまいにちあそんだりじゅぎょうをうけているから
189.	・寒川中央公園・めがね市場	広くてみんなが使えるから近くでレンズやフレームがかえられるからです。
190.	寒川中央公園	友達と遊べたりして楽しいから
191.	木の上	みはらしが良いから。
192.	自分の家	好きな事ができるから。
193.	中央公園 くらみ緑道 一ノ宮緑道 寒川神社 安楽寺 春に菜の	

	花がきれいな一本道	
194.	中央公園	みんなと遊べていろいろな生物を見つけられるから。
195.	ためいけ	メダカがとれるしいろんなすいせいせいづつがいるからまえに雨がふったあとにいったらコイがいた。
196.	セント●ルポール いえ ●	いけがあるからおじそうさまがいるから
197.	あかね公園	しばふがあつておもいっきりあそべるから。
198.	中央公園	人がいっぱい来て、仲よく遊べるし、広いから。
199.	・寒川中央公園・学校	・みんなが楽しく遊べるから・楽しくすごせるから
200.	中央公園	さくらとかきれいで●も流れていて、遊具もあるから、楽しいから。
201.	こしの山のこしの山公園 こしの山	こしの山はいると風が通って気持ちがいいし、こしの山公園はいつでもあそべるから
202.	山 きたないけど きれいなばしょがあるから好き	いていごちがいいから
203.	ない	ない
204.	ちゅうおうこうえん	しぜんがゆたかだから。
205.	家のまわりの道路。	ポイすてが全くないから。
206.	中央公園(寒川)	ひまな時も遊べて楽しいから。
207.	家の前	広くて遊べるから
208.	ない	ない
209.	校庭	景色がいい。キレイだから。
210.	山森林●「いかないところ」さむ川じんじやのまつぼっくりのみち	森林などの空気おいしいから
211.	・お家の周り	葉っぱをそうじしている人がいるから。(ボランティア)
212.	・根ぎし公園・中央公園	・シーソーがあるから。・広くて、いろんな遊具があるから。
213.	中央公園	広くてゆう具もたくさんあるから。
214.	注車場 図書館	ここが好き 静かな場所で本も読めるから
215.	シャトレーゼ	よしとめさんが居るから。
216.	・寒川ローンテニスクラブ・寒川神社・自分の家と畑	コートとクラブがきれいで、テニスがしたくなるから。緑が多くて、神さまがいて、家からも近いから。ほっとするし、畑で手伝いなどをして、できて、食べるとすごくおいしいから。
217.	あかね公園 せいしょうねん 山川	山はぼう険している様で好き。公園は、自由に遊べるから好き。川はザリガニをとったり落ち着くから。
218.	・中央公園	遊具がいっぱいあるから
219.	山や田んぼが好き。	空気や山、田んぼの景色や空気がきれいだからです。
220.	ぜんぶとくにすきなのは寒川小学校のさくら。	寒川町はとでもぜんぶはみたことはないけどわたしは寒川町のぜんぶがすきです。
221.	田園風景 セブン おかだまつり林のある所 しょうぼうそうこクリエイト ちゅうしゃ●	田んぼがいっぱいあつてカエルのこえがきこえ風どおりが多く空気もきれいでおちつくから。
222.	こしの山	山にかこまれていて、田んぼもあるし、キジ●リスやヘビがいるから自然で好きだから。夜はフクロウも鳴いているし、変な虫もいるし、夜しずかだから。
223.	寒川町ほぼ全部	すみやすいから。
224.	公園	木がたくさんあるから。
225.	・中央公園・神社など	緑が多いから。

226.	中央公園(寒川町)	場所が広くて人が楽しく遊べるから。
227.	中央公園	いろんなことして遊べるから。
228.	ちゅうおうこうえん	みどりがおおくてきれいだから。
229.	寒川神社	鯉にエサをあげるから
230.	図	駄菓子屋と山が似合うから
231.	友達の家	楽しいから
232.	大蔵公園	公園が近くにないから (他の公園)
233.	ふれあい公園	皆で鬼ごっこができるから。
234.	庭	草がいっぱいあって自然を感じれるから
235.	イオン	いろんなものが売ってて楽しい
236.	平塚公園	動物とのふれあいが出来たり遊具もたくさんあるから
237.	自分の家	汚くないから
238.	大蔵公園	緑があって遊具は少ないけどお年寄りにも子供にもいい場所だ と思うから
239.	けんじゅうマーケットの公園	家に近いから
240.	ふれあい公園	にぎやかだから
241.	寒川中央公園	緑がたくさんあるから
242.	ゴミ収集の場所	緑が豊かで落ち着く場所だから。
243.	寒川中央公園	緑がたくさんあるから
244.	道路	空気がきれいだから。
245.	図	面白い遊具があるから。
246.	中央公園	自然がいっぱいあって楽しい。
247.	図	パシオスに鬼滅グッズがあるそかわいい服があるから
248.	・さがみ川 ・どうさきくえん	・魚がとれるし水キレイ ・ひみつ木地がある (木のひみつきち =ひみつ木地) ・登れる木がある
249.	人町ふれあい公園(イラストあり)	休日は人が少なくてすぐ遊べるから
250.	アメリカモール	1つの場所でたくさんの買い物ができるから
251.	となりのお母さんの妹とおうち	すごく楽しくて、妹さんがなかよくしてくれるから
252.	・夕日が見える場所 ・花畑やイチゴ畑 ・ゆうえんち (ぜつきょうけい)	・とても美しいから ・いい匂いだから ・たのしいから
253.	(イラストあり)	家の前でみんなで遊べるし車もあまり来ないから安心して遊べる
254.	公園	みんなが楽しく遊べるから
255.	・寒川の中央公園 ・総合図書館	・遊具がいっぱいあって広いから ・本がいっぱい静かだから
256.	学校	勉強は楽しいから (友達もいっぱいできるから)
257.	大ぞう公園	たまに車が通る時と通らない時
258.	いえ	静かだから
259.	ふれあい公園	静かだから
260.	まっすぐな道が好き	人がきたらけよけられるから
261.	こうえん (イラストあり)	・あそべるから ・人とか多いから
262.	・ベランダ ・中央公園	・みどりがみえる ・ふじさんがきれい ・いきものがいっぱい いる
263.	中央公園の山	景色がきれいで気持ちいい
264.	家	寝れる。ゲームができる。静か。涼しい。落ち着く。
265.	リサイクルセンター近く	川があって田畑がある自然な場所だから。
266.	中央公園。ふれあい公園。	広くて遊具が多い。遊具が多い。

267.	図	竹が生えていて綺麗。
268.	中央公園	遊べる場所だから。
269.	図	うちの家の周りに公園が無くてそこが唯一の遊べる公園だから。母の日に友達と友達のお母さんと一緒にバドミントンしたり友達との遊ぶ場所だから。
270.	図	こゆるぎ北公園が好きです。理由はいつも貸し切り状態で自由に遊べるからです。小谷集会所の近くにあるふれあい公園が好きです。大きなブランコがあって周りの道路もきれいなのでプレポーとかがやりやすいからです。
271.	図	きれいだから。いつでもみたい。
272.	寒川中央公園。	広くて鬼ごっこができる (いっぱい)
273.	やとこ。ふれこ。	静かだから、
274.	庭	遊ぶところがあるから
275.	さがみ川	きれいな川の音が聞こえる
276.	南部公民館	無料で体育館を使わせてもらえるから。
277.	寒川神社の池の所	夜に行くとライトがあたってめっちゃきれいで池の水が流れる音がしてめっちゃおちつくから
278.	・寒川総合体育館 (中央公園)	・個人でネット付きの体育館をかりることができるから ・春になると桜がきれいだから
279.	・大曲 BOOK・OFF ・図書館	・本が読めるから ・静かで勉強できるから
280.	さがみ川	ホルンをふくときにひびいてきもちいしすずしいから
281.	コンビニ	すぐかいだしにいける
282.	さがみがわのかせんじき	さわやかだから
283.	中央公園	いろんな遊びができるから
284.	・アップル→フジスーパーの上 ・駅前公園 ・寒川総合体育館	・おしゃべりができるから ・床のタイル(?)がきれいだから ・バドミントンができるから
285.	・一之宮小学校体育館前 ・ソフィアマンションの9階	・静かで落ち着いた場所だから ・涼しいから ・まちの風景がながめられるから
286.	・中央公園 ・図書館	静かでいいと思うから
287.	中央公園	みどりたくさんだから
288.	すげた公園	遊具がある場所とない場所の比率がいいから。
289.	図書館	空調がいい
290.	りょく道	ねこがいるから
291.	一之宮上がわら公園	じはんきが近いから
292.	(イラストあり)	水がキレイで空が反射している
293.	マックスバリュ	友達と一緒に行ってやすいし、買って食べて帰ってこれるからごみもすてれる。
294.	畑の広がる場所	風が吹くと気持ちがいいから
295.	南部公民館	雨が降っていても室内で遊べる。体育館もあり運動もできる。図書館もあり本も読めるから
296.	・寒川総合体育館 ・寒川神社	・バドミントンできるから ・おみくじができる
297.	中央公園	遊具や山とかあるし緑があるから
298.	seria	家から近いため
299.	寒川中央公園	寒川で一番大きな公園で、たーくさんあそべて何歳になっても行ける
300.	中央公園	統一広くてみんなで遊べる
301.	中央公園	広くて何でもできるから

302.	しんげん芝原公園	なんにもなくてボールとかでも遊べるから。
303.	寒川中央公園。図書館。	安全で遊べるから。本がたくさん置いてあり、静かだから。
304.	家付近	畑が多く、夜、虫の鳴き声だけしか音がなく、車、バイクの騒音や騒ぎ声は特にないから。そして、緑が案外多く、カブトムシが夏によく取れるから。
305.	中央公園	広くて遊んでる友達が多いから。
306.	寒川中央公園	緑ばかりでなく、ランニングなどをするための道がある。
307.	サギの森	自然がたくさんでサギもたくさん住んでいるから。
308.	中央公園	自由に遊べて楽しいから
309.	寒川中央公園	寒川に数少ない公園の中で、近所の人などに迷惑をかけなくてのびのびと遊べる公園だから
310.	中央公園	遊べるから
311.	家	落ち着くから
312.	公園	いっぱい遊んだりしてたから
313.	自然	居心地が良いから
314.	菊の里の公園	簡単な運動に使えるから
315.	お墓の外園	動物が良くいるから
316.	緑公園	しずかでたくさん遊べるので
317.	寒川中央公園	自然がたくさんあるから
318.	中央公園	スポーツができるから。
319.	・筒井公園・ふじや	・子どもが自由に、楽しく遊べるから。・子どもたちのいこいの場になっている。
320.	図書館	本を読むのが好きだから
321.	南部、中央公園 マックスバリュ ー	中の体育館で卓球バトミントンができるから。友達と遊べるから。マンガ売ってるべんり。
322.	橋の近くの、猫だまり	猫が人なつこく、かわいいから
323.	・寒川中央公園・フジスーパー	・みどりがいっぱいで広いから!・じぶんが好きな物が買い物できるから。
324.	せい少年広場	サッカーができる
325.	寒川中央公園	にぎやか、活気があふれていて、だれでもが遊ぶことができるから。
326.	・中央公園	・ちいさい子がいてかわいい
327.	教室から見える景色	緑が多く、電車も通っているから。
328.	東中学校の教室から見える景色	きれいだから。
329.	家の前から見える富士山	キレイだから
330.	中央公園。	みんなで楽しくあそべるから。
331.	・公園	・私は弟と以外は遊びませんが、公園に行き、小さい子供達が楽しそうに遊んでいるところを見るといやされるからです。
332.	田んぼ	落ちつくから
333.	近くの広ば	しずかで
334.	筒井公園	休めるから。
335.	・大曲のブックオフ	・寒川でゆいいつある本屋だから。
336.	中央公園	広くてたくさん遊べるから
337.	家の近くにある広い田んぼ●畑。	晴れてる日や、休みの日に見ると目のほよようになるからです。
338.	・ウエルシア	・買物の時に役立つから。

339.	いろんなところ	楽しいから。
340.	青少年広場	寒川に少ない野球ができる場所だから
341.	自分の家のけしき。三がいから見たけしき	ふじさわのキレイなマンションが見えたり。とにかくふじさわの明るいけしきがみえる。
342.	青少年	テニスができるから。
343.	図書館	大きくて、設備が整っているから
344.	・図書館	・静かで落ちつく
345.	中央公園	気持ち良く遊べるから。
346.	・ろうじんホームの近く	ふじ山などの山のながめがすごくきれい
347.	寒川富田クリニックの近くの空き地	緑が豊かで、たまに白鳥くらいの大きさの鳥がいるから。
348.	・こいでがわの川沿い	・カメやコイが見えるから。
349.	・小出川	小さい頃からよく散歩していて、川の中にコイやカメ、しらすぎがいていごちがよいから。
350.	中央公園	広くて、キレイだから
351.	大曲の3丁目の田んぼ	朝とか夕方に山がきれいだから
352.	こし公園	静かで遊びやすい
353.	家の前、田んぼ中瀬に付近の●切の前の田んぼ	星がきれいに見えるから
354.	こしこうえん	おちつく
355.	大曲神社(十二神社)	涼しいし、木々が沢山あるかんじが好きだから。静かで落ちつくから。
356.	中央公園	みんなが楽しくあそべるから
357.	・中央公園	・遊べる場所だから
358.	中央公園	遊べるから
359.	こし公園	夕方になると、まわりの団地から声がするし、小学生があそぶ音●聞こえるから。
360.	夕日 ふじ山 畑	・きれい
361.	中央公園	みどりがいっぱいだから。
362.	・小出川・銀河大橋	・自然が多く安心できる
363.	中央公園	広くて友達と遊べるから
364.	・相模川・田ばたスポーツ公園	・いろいろな自然を楽しめるから。・楽しく運動できるから
365.	田んぼ	緑もきれいだし生き物がいる
366.	田んぼ	秋になると米が黄金色のじゅうたんに見えるから
367.	こしこうえん	サッカーやキャッチボールができて犬のさんぼもできるからけっこう広い
368.	日産工機 シャトレーゼ	とても環境が良く、遊びやすいから。
369.	寒川中央公園	木や草がとてもきれいだから。
370.	森、田んぼ、畑	季節ごとに景色がかわってきれい。
371.	田んぼ	キレイだから。
372.	三和 Seria 寒川中央公園	なつかしい感じ。DIY とふいんきがすきだから。けっこうなんでもある。
373.	中央公園(寒川)	・広くて、色んな遊び場があって友達と遊ぶのに丁度良いから。
374.	・なかや・マックスバリュ スーパーマーケット	家から近いので色々と便利なため。
375.	・けんじゅうマーケット・こし公園	・自動はんばい機が2コある。・犬のさんぼで犬がそこであそぶのを好んでいる。

376.	・ Book OFF	・家のまわりで近い本屋がそこだけだから。
377.	東守神社 青少年 中央公園	すぶりなどをよくするため。テニスができるため。みんなと遊べるため。
378.	青少年広場の近くの自然が多い場所	生物と自然(いなか)が大好きなので、そこにいると心がとても安らぎます。いなかは最高です。
379.	図書館	本が好きで、いっぱいあるから
380.	湘風園近く 湘風園	自然が豊かでながめが良いから。
381.	三和	家の近くの唯一のスーパーだから。(ちがさきの方がまだいいです。)

注) 「なし」、「特にない」等の回答を除く。

問 14. 家のまわりの環境できらいな場所・その理由（記述回答）

No.	きれいな場所	その理由
1.	高速道路の近く。	夜バイクのエンジン音で眠れない。
2.	丸太。地図が分からない。	虫が多いし草が多いから。そしてバイクの音がうるさいし声がるさい。
3.	どこか分からない	バイクの音
4.	ソフィアの公園（ブランコのある公園）図	木の株とでこぼこしてハチの巣があるからです。
5.	パチンコ店	夜そこから帰る人がうるさい（バイク音や声）
6.	図	下り道で右から車が早く来るので怖い
7.	丸太の公園（一之宮公園）バイクの音が遅い。	虫が多い。寝れない。
8.	ゴミ捨て場	カラスであれるから
9.	家の前の道路 図	バイクの音や人の声
10.	バイクがうるさい	迷惑
11.	産業道路	バイク・車の音や音楽がうるさい。（寝るとき、夜）
12.	名前が分からない。	毛虫がいっぱいる
13.	畑	虫が窓開けた時に入ってくるから
14.	図	
15.	図	夜寝るとき、だいたいバイクの走る音がするから（9時～9時半）
16.	道路	信号無視する人がいるから
17.	自分の家の目の仕事場	工事するときにうるさくて寝れない
18.	図	工事の車が時々止まっているので危ないしうるさい。
19.	高速道路。	車の音などで寝れない時がある。
20.	高速道路	うるさいパトカーサイレン等
21.	家の前の道路	夜に習い事から帰るときに暗いから。（冬）
22.	図	家の近くだからにおいがきつい、、、
23.	家の近くの信号	赤になるのが早い
24.	工場（ニコン西松建設）。歩道	排気ガスが臭い。ポイ捨てやたまに犬のうんこがある。
25.	工場。高速道路。	煙が臭い。高速道路で暴走している人がいるからうるさいし、パトカーのサイレンもうるさい。
26.	ゴミ捨て場。	ゴミがカラスとかのせいで散らかっているから。
27.		集団登校で雨になると道が狭くて車が通れない。
28.	一之宮公園	夜くらいから。（街灯つけてほしい
29.	図	虫が多くて広いし、家から少し離れているからきれい。
30.	図	工場の変なチャイムが気になる。別の場所で学校のチャイムが鳴っているので気になる。
31.	一之宮歩道橋。歩道橋を渡った後。図	階段が低い。道が狭くて危ない。
32.	図	信号が無くてひかれそうになるから
33.	一之宮公園（丸太）	夜電気が少なくて嫌だ。
34.	図	寝ているときにうるさいから。
35.	一之宮公園	暗くて怖いし不審な人がいる。
36.	にこにこ門の前のところ	犬の糞を片付けないで行く人がいるから。
37.	家近くの信号	一つは長くて二つ目が短い、
38.	図	特にない
39.	家の前の道	ゴミが多いから
40.	2つ。テニス・近くの公園	音やにおいがくさい。

41.	虫がいるところ	虫が気持ち悪い
42.	雨が降っているときの家	サッカーができないから
43.	庭	虫がいる。(バッタ) 多い。
44.	住宅街	自然がなくなっていく気がするから。(後ろとか前まで畑だったのに、好きだったのに家が建ってしまったから。)
45.	目久尻川の近くの豚小屋	臭いから
46.	車	空気が臭い。知らないうちに頭が痛くなる。
47.	目久尻川	汚いから
48.	森や林	虫がたくさんいるし、虫が嫌いだから
49.	図	滑って転ぶ
50.	ゴミなどが捨ててある場所	清潔じゃないから
51.	家の外の土	汚くて自分まで汚いように思ってしまう。
52.	図	夜中「グオー」か、「ブルブルブル」と、「ブーン」と車の音がする。
53.	図	ふんがあるから
54.	自分の家の裏の家	うるさくて石をたまになげてくるから
55.	あさひ小学校	たのしくない
56.	なしえん	はいれないから
57.	公園 (イラストあり)	ごみがいつもおちているから
58.	たんぼ	カエルがたくさんいるから。ゴミがいっぱいおちているから。
59.	イラストあり	道が細い。ガードレールや道を太くしてほしい
60.	歩道	ゴミがおちているから
61.	林	夏いっぱい虫がいるから
62.	寒川ウィルライフガーデンの前	カラスのふんが多いから。
63.	カがいる場所	カによくさされるからきらい!
64.	図	音がうるさい。くさい。気持ち悪い。くさい。汚い。虫がいない。逃げちゃってる。
65.	図	汚いから。危ないから。
66.	家の前の高速道路。	夜にバイクの音がうるさく、寝れないから。
67.	図	ネコが嫌いです。そこのおばあさんがねこ飼いで猫がめっちゃいる
68.	名前は知らないゲオのほぼ隣の公園。	遊具が古くあまり楽しくない。もっと高く作り直して
69.	近所	外で酒のんで迷惑だから。
70.	虫が多い所	虫が嫌いだから。
71.	通学路	ごみや鳥の死骸があるから嫌い。
72.	図	信号で待つときや通った時によくゴミが落ちている。または、からすがいたりカラスがあさっていたりするから。臭いも少し臭い。
73.	図	殺人鬼 (のこぎりみたいなのを持っていた) に出会ったから。(4年の時)
74.	ゴミすてば。	カラスとかがいるし汚いから。
75.	川があるところ	川の水がとてもきれいだから
76.	ゴミ捨て場	生ごみの時はカラスがつついていて、ごみが散乱して登板さんが片付けなきゃいけないし、ごみ捨ての範囲が決まっているのに違う人が勝手に捨てて持っていけない (ゴミ収集車に入れてもらえない) からです。
77.	・ぼいすてをするの ・ガードレールがないところ	・きれいになってほしいから ・ないとあぶないから

78.	スゲタ公園	自転車をこいじゃいけないのにこいでいて安心して遊べない。
79.	そろばんの教室	そろばんがあまり好きではないから。
80.	川	冷たいからです
81.	えきの近くのいっぱいお店があるところ	みちがせまくてじてん車で通るときにあぶない。
82.	すげた公園	不しん者が出そうでこわい
83.	橋	夜、バイクの音でうるさいから
84.	とんねる	くらいところがあまり好きではないのであまり好きじゃないです
85.	・田んぼ ・はたけ	虫がでてくるから
86.	川	きたないから。
87.	小出川のくさ	
88.	虫がいっぱいいる場所	虫が少しにがてだから。
89.	みややまりよくち	虫がたくさんとんでるから。(か)
90.	家	自分の家がおちつく。
91.	自ぶんちのまえの家 自分ちのまえ	いえのまえのじゃりを「コンクリ」ニシテほしいのにはんたいしてる。 じゃりではしりにくいし、小さいこがおおいからころんだらあぶない
92.	青少年広場の近くの坂	暗くて、後ろに大きな坂があつてこわいから。
93.	自分のつうがくろ	とりのふんがたくさんおちていて、ポイすてもたくさんされて犬のうんちなどもおちているから。
94.	さんかく公園 シャトレーゼ	緑が少なくて、そこまできれいではないから。それに、小さくて思いつき遊べない。
95.	・岡田・こかと	ずっと遊んでると栄えた場所に行きたくなる・はたけが多くていなかだから(山の近くのこやと)こしのかま
96.	ここら辺の山 青少年広場	すごい気持ちわるい虫がうじゃうじゃいるから
97.	自分の家の前の広場	夜にねていると大きな声でさけんでいる人がいてねれないし、ゆうがたには、しらない人が口に入れた水などを出しているから通る時にきもちがわるい。
98.	家の前の森交さてん	夏になるとそとから変な虫だたりセミが飛んできたりするが6ヵ月前ぐらいに家の近くの交さてんでちこがあつて車がたいはした。
99.	近くのエネオスの新号がながて	理由は前に進むときの信号の赤が長いから。
100.	寒川駅	ポイすてが多いし、交通量もかなり多いから。
101.	しん号のないおうだんぼどう	事こや、車が速いスピードで走っているから。
102.	ゴミすて場	とっても多いカラスが緑のかごがあつても外から取っていくし、あみあみのネットからはくぐつてカラスが道路をゴミまみれにして、寒川町がきたなくなるから。
103.	①しょうなんスイミングスクール②ステーキガストのしゅう辺③しょうねんかん(少年館)	①パスのにおいがくさいし、めっちゃつかれるから。②道がボコボコな所があるから。
104.	としょかんの近くの●	暗いしこわい。
105.	ボーリング 近くのてら	・●がきらい虫が多い(人だまゆうれいがたくさんいる)くつの中はもうなれている。夕日と夜になるとゆうれいおいかけるのがめんどろ。のろいもめんどろ。もうとけたでももう二度いきたくない。またのろわれたらけがする毎日だから。(どっちでもいいけど。)
106.	・小出川	・川にごみがちょっとだけすてられているときがあるから。
107.	家の近くの道ろとコンビニ	すこし夜になるとうるさくてねれないから

108.	・三角公園	すこしせまくて多人数で遊ぶと危ないからです。
109.	近くの公園	力がたくさんいるから。
110.	ゴミすてば。	すてるのは、いいけどごう中の所では、きたない物やゴミの中に入っていたアサリがころがっている。(ずいぶん前 2-3 日あってまだあった。)
111.	スーパー えきさむかわ ロータリー えきまえひろば	ヤンキーがよるにたまってうるさくてねむれないから
112.	じんじゃのまつの木のたのみち、ぼち「はか」	まつぼっくりがおれてきていたいから。こわいから
113.	どうさき公園の近く。●	しんごうがなくて、くるまが自分達のことをむしして通りすぎるのがとても多いです。
114.	中央のトイレ	きれいじゃない。たまにくさい。
115.	ゆう具 中央公園の一部 ゆう具	女子高生とか変な人とかいるから一部がきれい
116.	とうのずか 家	とうのずかはあまり人通りがなく、こわいから。
117.	寒川地下道	暗いし、歩道のゆかがこわれてるから。
118.	山は好きですが、山のきたない(ごみのすてている場所)所はきれいです。	山を見ていて、しかいなどにごみが見えるといやな気持ちになるから。
119.	がくどうのトイレくさいし…。	くさいし、そうじもしてないしはきそうになるから。
120.	●	がいとうライトがきみがわるいから みどりしろっぽいきいろ目玉みたい大きい
121.	駅公園	駅前公園は変な人もいるし、ボイステもあるから。
122.	ゆめあん 中央公園 道路 信号 役所 寒川神社 ローソン	信号まちがながいの青になっている時間がみじかい。
123.	・寒川立寒川小学校の前の信号 寒川小学校 住宅街	・伸して、青になる(歩行の信号)のおそ過ぎる。
124.	通学路	犬の糞があるから。道が狭いから
125.	名前とかは無くて人がもう済んでいない家があること	町が汚く見えるし怖いから
126.	大蔵公園	遊具が 3 つしかないから
127.	囿	そこには木とか竹があってその木から落ちる実がちよっと汚い。あと虫がいっぱいいたりゴミが多い。
128.	囿	個人の話になってしまうんですけど一日中ずっと〇〇一、ってずっと叫んでいてうるさいなと思いました。
129.	立ち飲み屋	うるさくて空気が汚くなるから
130.	囿	汚いから
131.	工事中的場所 (家を作っている所)	うるさいから
132.	坂	車がギリギリあたりそう
133.	サンワのパシオス	たまに変な目でらんでくる
134.	西山ポピーの後ろの林 (イラストあり)	八とかいるし、草とかでてるから (しきち内から)
135.	赤コースのつうがくる	いろんなゴミが落ちてたりするから。きたないから。
136.	・学校 ・にわ (いえ) ・まつり	・うるさい ・虫がいっぱいでキモい ・人がいっぱいすぎて・・・
137.	(イラストあり)	ゴミすてばでカラスやハトがすてたゴミをあらしてきたなくなっていました

138.	ゴミ箱	ゴミ箱にゴミがたくさん入っているときむりやり入れてゴミが落ちているから
139.	三和の近くの公園	遊具が少ないから
140.	鳥のふんがいや、タバコが落ちている	鳥が電線にのってフンをしてくる
141.	おみせ	むりょうじゃないから
142.	いえのよこ	タバコが落ちてるから
143.	(イラストあり)	左の道路では、夜、とてもバイクの音がうるさいです
144.	・曲がり道 ・スーパー	・きゅうに人がくるから ・さむいから
145.	・いえのまわり ・たんぼ	・毛虫がいっぱいいる ・ごみがすててある
146.	(イラストあり)	変な実が落ちててくさい
147.	公園。ごみ捨て場。	うるさい
148.	図	暴走族が通る
149.	図	狭くて遊具も少ない。
150.	図	歩道なのに隣の家の木のみがたくさん落ちていて、道路を歩かなければならない。(木のみが臭い)
151.	図	ゴミ箱はあってもいいけどもうちょっときれいに捨ててほしい。雑草がむしっても出てくる。
152.	中央公園のバスケットゴールの木の根っこ	小さい子がつまづいて転びそうになったからです。
153.	図	すごくいっぱいゴミが落ちている。
154.	一之宮公園のトイレ	くさい
155.	(イラストあり)	形が良いけどめっちゃくさい
156.	公園のトイレ	基本きたないから
157.	しってる人と会う場所 ・寒川中央公園 ・一之宮公園など	小学校の人や中学校の人に会いそうでこわいから。
158.	家の前の道路	その道路に夜、バイクなどでたむろっている人がいてうるさい。
159.	中央公園のトイレ	きたないから
160.	・めくじり川 ・寒川公園、中央公園のトイレ	・葉がいっぱいあって水がきたない ・寒川公園のトイレはくさくて電気がつかなくてトイレするときに暗くて怖い。中央公園のトイレはくさいです。
161.	寒川十字路	・せまい ・車がスピードを落とさない ・しんごうをまつばしよがせますぎる
162.	・ゴミすてば ・線路沿いの犬のところ (イラストあり)	・くさいから ・犬の臭いがくさい ・ゴミの臭いがくさい
163.	・パチンコ ・寒川中央公園	・自分の通学路でたばこくさいし、音がうるさいし、最悪です。学校に行く気がなくなる。本当に歩いてほしい。 ・トイレを新しくしてほしい。くさいし、きたないから。
164.	公園のトイレ	汚いから
165.	寒川総合体育館	卓球はずーっとやってるくせに、バドミントンとバスケは1週間交代だから
166.	・工場前 ・公園トイレ	・がんばっている人には悪いけど、ガスのにおいが強い ・くさい
167.	(イラストあり)	ゴミのポイ捨てが多い
168.	駅前公園	大人の男の人がたくさんいて怖いから
169.	公衆電話の中	汚すぎるから
170.	近所の人に住んでない家 (イラストあり)	・キモい虫が多い ・ヘビがいる

171.	一之宮公園のトイレ	・臭い ・洋式つくってほしい
172.	(イラストあり)	道がガタゴトしすぎて自転車がパンクすることがある。(倒れそうでこわい)
173.	南部公民館のトイレ	くらい、くさい
174.	・公園 ・南小近くの細い道路	・人が多くてうるさい ・せまくて危ない
175.	(イラストあり)	菜の花が大量に生えるので、臭いが気になるため。
176.	いざかや←寒川中学校のセブンのななめまえ	夜すごうるさい
177.	道路	車がスピードを出しすぎている。
178.	学校	嫌な人がいるから
179.	寒川駅前公園	緑が全然ないから
180.	相模川の川沿い	危ないから
181.	木の多い細い道	虫が多いから
182.	学校	理由はなく嫌い
183.	家の近くの道路	ヤンキーがいて夜中うるさい
184.	笹の場所	不審者が出そう
185.	倉見神社の前	車がいっぱい通る
186.	寒川の道路	車やバイクの音がうるさい。
187.	・下里自動車の奥のセブンイレブン	・夜に変な輩がたまっている。バイク等もうるさいその近くの信号ふきんでもたむろっている。
188.	岡田4丁目付近のさんかく公園	たまに、大人の人が怒って大きい声を出したり、こっちをにらんでくるから。
189.	学校	学校が嫌いだから
190.	トライアルの前の信号	・赤信号から、青信号に変わるまでがとても長い。・青信号から赤信号に変わるのが早すぎる
191.	家のまわり	くうきがきれいじゃない
192.	ゴミ捨て場	カラスが荒らしていたり、置き方がひどいから。
193.	ゴミすてば	きったないから(カラスがとても多く困っています。)
194.	駅(北口)家の前の歩道、道路富田クリニックの近く	たむろが多い。毎日毎日夜さけび声や高校生軍団の話声などがうるさい。近くの家のバイクのエンジンがうるさい。
195.	家の近くの道路	夜バイクがうるさいから
196.	・学校の周り	・お菓子のゴミなどの色んなゴミがポイ捨てされているから。
197.	家の前の道路	でこぼこしているから
198.	川	水をきれいにしようじがあったから
199.	学校	ない
200.	東中の田んぼ近のふみきりのななめ左の川の道	・手入れがされておらず、歩きにくい。
201.	コンビニの少しいったところのゴミ捨て場(マンション側)があらされている。	
202.	夜の公園。	普通に怖いし、ヤンキーなどのたまり場などになっている事があるからです。
203.	・細い歩道	・車と距離が近くてあぶないから。
204.	・団地がきらい・あと学校	・●・きたないから。
205.	工業団地	空気がとても汚い
206.	となりの人 ・うるさい所 ほそい道がとおりにくい道。	うるさい めいわく とおりにくい。
207.	大どうり	うるさい。

208.	電車の本数	20分に一本なので、逃がしたら、大変だから。
209.	・家のまわり	・しきち内ではなく、外がうるさすぎです。もっと防音たいさくをするべきです。
210.	子供園 ここの辺	車が全然止まってくれないし、車が見えにくいから、たまに引かれそうになる。
211.	ちかくにある森	虫がたくさんいるからへびがいるから。
212.	古ふん公園	ゴミがないししばもていれされている。
213.	サザンビーチ	あおがいっぱいしずか
214.	家の近くの交差点(潮南バイパス南口付近)	車の音がうるさい空気が汚い
215.	・横だん歩道	・車ととまらないから
216.	用水路近く	虫がいっぱいいるから
217.	近くの畑	ごみがあるし、きたないから
218.	ゴミ捨て場	カラスにあらされてゴミ捨て場の近所の人が片づけをしている。
219.	●中の近くの道路	登校している時、車とぶつかりそうになったり車のほうも通る時にめいわくそうだし、生徒にとってもあまり安全ではないから。
220.	おほか	夜になると怖いため。
221.	寒高	こわいです。
222.	OK 物流センター	広い土地を使う必要が分からない。それ以外にも建てるべきものがたくさんある。
223.	フジスーパー上のしまむら	ツタヤをつぶしたから…。はっきり言ってゴミクズです。はい。
224.	学校	とくになし

注) 「なし」、「特になし」等の回答を除く。